

2020年 四季折々【19】

- 四季折々 Mutsu Monthly 神戸便り 2020
- 神戸で 思いつくまま From Kobe 2020

2021. 1. 31.

【四季折々 Mutsu Monthly 神戸便り 2020】



【神戸で 思いつくまま From Kobe 2020】

【神戸で 思いつくまま From Kobe 2020】

コロナ禍に振り回された一年 コロナ禍収束はみんなの願い
スクラム頑んでこの危機をのりこえよう!!



by Mutsu Nakanishi

和鉄の道・Iron Road 「四季折々・From Kobe ・思いつくまま」

home page 更新時に四季折々の花・風景 そして 好奇心一杯でトライしたことや
その時折々 頭にあることを綴ったメモなどを集めました
和鉄の道・Iron Road

鉄の「まばゆい輝き・閃光」と「黒光り・肌光」

日本には「たたら製鉄」という鉄鉱石や砂鉄の塊から、
「硬くてねばい鋼」を直接作り出す日本古来の製鉄法がある。
ヒッタイトが人工鉄を発明した当初の姿を現代まで残し、
現在の製鉄法にも負けない高品質の鋼を作り出す技術に高め、
維持している日本独自の製鉄法である。



日本に「鉄」が伝来して、この「たたら製鉄」が行われるまで、約800年の長きにわたってたたら製鉄法の摸索が続き、その技術をさらに磨き高めながら 1500年続いてきた日本独自の製鉄技術。「鉄は国家なり」「鉄は産業の米」と「鉄」の力が強調されるが、一方で文化を育み、そこに住む人たちの生活を豊かにし、現在に至る日本を作ってきた。

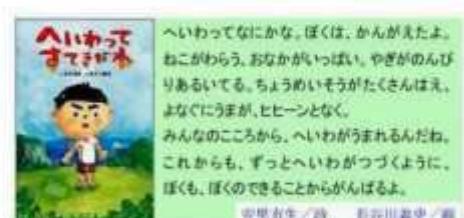
今、急速な社会変革の中で この製鉄にともなう数々のドラマが忘れ去られ、日本各地の「たたら製鉄」遺跡もろとも消え去ろうとしている。和鉄の道での数多くの人たち・賑わい そして数々のドラマが、周りの美しい景色とともにうもれて残っています。

そんな日本で繰り広げられたドラマ そして その痕跡の風景を少しでも残しておきたいと home page に掲載してきました。

ほぼ毎月更新してきた Home page のトップには
その四季折々 私の好きな花・好奇心いっぱい取り組んだこと・Country walk の風景などを紹介するとともに その折々 頭にあつた時代の流れ・技術・社会などへの自分の思いを From Kobe として書き綴って掲載してきました。

home page のトップページは更新ごとに消えてしまうので、その時々を忘れぬよう残しておきたいと「四季折々・From Kobe」として ファイルし、それを毎年一冊の小冊子にまとめています。

その年四季折々自分勝手なわがままな1年間のメモ記録ですが、記憶を思い起こしたり、我が身を振り返えったり。自分の生きる指針でもあり、また1冊積み重ねました。また、どこかで、皆さまのお役に立て



神共に居まして
得られるものを変える「義氣」
変えられないものを受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「節智」を
ニーハーの折り上り

「まあええか 元気だして行こう」と
今は行ったり来たりですか
好奇心さえあれば…と前向いて
お互い笑顔で前向き思考 元気で乗り切って行きましょう

災害や病気など複雑の困難の中に居られる方々にエールを!!
いつも 思いをはせています。
「忘れない 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」



世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」
北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に

仲間が頼りですが、
まだまだ元気、好奇心もある
愚痴は言うまい
お互い「前向いて」
今できることを精一杯
from Kobe
by Mutsu Nakanishi



2020年和鉄の道・Iron Road を振り返って by Mutsu Nakanishi

2020年掲載 和鉄の道 9件 風来坊 10件 四季折々From Kobe 8件

2020年は何といっても世界的大流行を引き起こしているコロナ禍に振り回された1年。未だ終息の見通しが立たず。切実にわが身の生命の危機を感じたことはなし。感染防止の常時マスクをつけての「3密」行動自己規制の家籠り。

中国・アメリカ・欧州では軒並み 都市封鎖・ロックダウン。日本でも外出自己規制・商店の営業規制ならびに学校や老人施設・病院などクラスター発生に伴う閉鎖等厳しいコロナ封じ込め策がとられ、医療従事者の懸命な治療が続いている



すが、まだ道半ば。もう経済も町も人も世界的にどこもかしこも日頃の暮らしがいつ取り戻せるのか見通しが立たぬ状況にある。コロナが終息してももとには戻れず、ポストコロナの新しい変革の時代にいやおうなしにさらされるだろう。

一方、世界はモノづくりの時代からグローバル・情報通信の高度情報化社会 効率とスピードそしてあくなき利潤追求の強欲資本主義と呼ばれる時代が進んでいる。気が付いてみると格差が広がり、人間残される厳しい時代に。

この間に世界では中国が躍台頭し、GAFAと呼ばれる一握りの巨大世界企業群に利益が集中し、牛耳られる時代に。

このGAFAが席巻するのは情報通信にIT・AIを駆使するプラットフォーム。

GAFAの利益はほかには波及せず。よく言われる利益のトリクルダウンは生じない。強欲資本主義も頂点に。彼らが大きくなればなるほど人の居場所がなくなる。その兆候はすでに始まり、格差社会の急伸が表れ始めている。

世界の指導者はグローバル化から自国第一主義に転じ、またGAFAの規制に乗り出しているが、GAFAに対抗できるのだろうか??? そんな中で起きたコロナ禍による世界的な経済・社会破壊にさらされていてる。

また 地球温暖化による自然災害も世界規模で凶暴で牙をむきだした。口先でクリーンエネルギー投資などと唱えるだけではどうにもならず。先の国際化の波の中で投資がおろそかになった国土やモノづくりは疲弊しきっている。

いやおうなしに新しいイノベーションを伴う社会構築に踏み出すことが必要であろう。

今の老齢な年寄り指導層ではどうにもならぬ。そのほころびは既に日本の科学技術の遅れ、モノづくり企業の著しい競争力低下(特に日本の中核を担ってきた大企業の没落) 教育の低下等々・・・。

出でよ!! フレッシュな若者たち!! である。かつて「まずは やってみなはれ!!」と教えてくれたリーダー達。「みたり 聞いたり ためしたり」と突っ走り、モノづくり革命を成し遂げた若者たち。その熱気と爽快感を今の若者たちへ。

情報・通信革命で手に入れた若者たちが果実を 自己から外へ目をふり向ければ、必ずや この時代を切り開くイノベーションが生まれる。若者たち 前向いて突っ走れ!! とエール!! を送る。

私のライフワークとして、ずっと取り組み、多くの人たちに教えてもらってきた和鉄の道。

ユーラシア大陸の西端で生まれた「鉄」がユーラシア大陸の草原の道を東遷して日本にまで伝わった。

「鉄の起源・ユーラシア大陸アイアンロード」その先々で、新しいイノベーションを糧に新しい鉄文化を作りだし、今に続いている。鉄の惑星地球36億年 地球の上で、繰り広げられてきた鉄の歴史・鉄と人のかかわりの歴史です。そこには「ヒューマン」と呼ばれる互いが互いを思いやる心の歴史があり、それこそ人類が生き延びてきた道だと示している。 そんなことを強く感じつつ、見聞したことを書き綴った2020年でもありました。

コロナ禍の中で、好奇心いっぱい訪ね歩いた「和鉄の道・Iron Road」&「風来坊・Country walk」そして そんな中で、見聞きし、頭に浮かんだことをそのまま書き綴った「四季折々 From Kobe」

全く独りよがりの気の向くままの風来坊ですが、一年を通してみると また新たな顔も見えてくる。

何はともあれ、コロナが早く終息することを祈ります。

また、ここ数年 親しい仲間が次々と先立って旅立って、そんな仲間を思いしのぶことも多くなりました。

这一年 私にとっては喜寿になり、頭は回らなくなりましたが、多くの方々 仲間に支えられ、健康で元気に動けること本当に感謝です。まだまだ 好奇心はある。足も動く これからも元気に前向いてと。よろしくお願ひします。

なにか 毎度くどく同じことを書いているようでご免なさい。 God be with You!!

2021.1.5. 2020年の資料を前に いろいろ思い浮かべつつ

Mutsu Nakanishi

以下に2020和鉄の道 home page のトピックスから1年を振り返りました。

2020年 和鉄の道 Iron Road トピックス

2020年和鉄の道掲載記事 9件

1. 「鉄の起源・鉄の伝播探求《 ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道 Metal Road 》」

私のライフワーク 《和鉄の道・たら探訪》「鉄」をキーワードにCountry Walk

その中心Item の一つが鉄の起源と日本のたら製鉄の源流 鉄の日本への伝播経路の解明

「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ金属器&鉄文化東遷の道」探求 2009~2019

愛媛大学東アジア古代文化研究センターが村上恭通センター長を中心として、2007年以來10数年推進してきたユーラシア大陸諸国との共同連携プロジェクト。毎年その成果報告会が国際シンポジウムとして開催されると知って、毎年聴講させていただき、報告される新しい成果に胸わくわくで聴講記録を取らせていただきました。

この毎年の聴講記録を一冊に集成し、系統的に読み出せる記録として、私藏版の電子Book化させていただきました。

「鉄の起源・鉄の伝播探求《 ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道 Metal Road 》」

人口鉄の起源聴講記録	2007~2019 7件 + 関連和鉄の道掲載記事2件の合計9件
ユーラシア大陸の東西を結ぶ 金属器&鉄文化東遷の道聴講記録	2007~2019 13件 + 関連和鉄の道掲載記事4件の合計17件



- ◎ たら製鉄の源流 塊鍛鉄法の製鉄技術がユーラシア大陸の草原ステップ地帯を東遷して、中国・日本にまで伝播する様子が製鉄遺跡の遺構・遺物で草原の道として明らかになった。
砂漠地帯のオアシスをつなぐシルクロードも考えられるが、人・物・製鉄炉・操業が連続的につながらねば技術伝播がつながらぬことを考えるとむづかしく、通商路と伝播路の違いがあると考えられる。
- ◎ これらの調査の中でユーラシア大陸中央草原の支配者 遊牧の民 匈奴の功績は大きく、略奪国家と見られたモンゴル帝国は製鉄技術を有し、大量の強靭な鋼製武器を有する鉄の大帝国。
遊牧の民モンゴルが中国「前漢」と対峙する大帝国との姿も明らかになった。

長年にわたる関係各国共同の現地発掘調査等に基く遺構・遺物の積み重ねによる数々の多くの発見と知見すでに、その都度和鉄の道・Iron Road に掲載してきましたが、聴講記録を一冊にまとめることができ、すべての成果を系統的に読み出せるようにできました。うれしい一区切りに。

村上先生ほか聴講記録を取らせていただきましたプロジェクトメンバーの皆様には本当に感謝です。

また、本年4月NHKBS「アイアンロード～知られざる文明の道～」(前・後編)として、本プロジェクトの成果を中心とした番組が美しい映像放映されました。併せて、私にとってはうれしい私藏記録となりました。

また、ユーラシア大陸鉄文化東遷の道となったステップ地帯の草原の道の個々で新しい鉄のイノベーションを生み出し、新しい鉄文化をその地に根付かせつつ伝播していくことも特筆される。

特にモンゴルと前漢との激突の中で、それぞれが鉄の大量生産と強靭化両立の新しいイノベーション。

それが新しい社会を切り開き、現在の製鉄のベースにあることも特筆すべき発見。そして、日本に伝來した鉄も同じく、「人とモノが行き交う交易ネットワーク」を作りだし、弥生の新時代を生み出した。

2. 「弥生時代は500年さかのぼれる」ことがもたらした衝撃の新弥生時代の時代感

弥生時代水田稻作の始まりはBC9世紀 北部九州で鉄器のない水田稻作からBC4世紀鉄器による水田稻作へ

〈新〉弥生時代時代感の変更 弥生時代は「イネと鉄」の文化から「イネと石」の文化への転換

「縄文は平和 弥生は戦さ」の時代認識は過去のもの 心優しき日本人の気質は今まで受け継がれている



水田稻作の始まり 縄文人と弥生人が共生していた大阪湾猪名川河口弥生の集落群 口酒井・田能・勝宮遺跡ほか

弥生の村から縄文顔の土偶出土 神戸市西区 玉津田中遺跡の発掘現場 171号地点を訪ねる

コロナ禍の中で、人類が幾多の困難を克服し、乗越えてきた原動力は「他人を思う心・ヒューマン」

そして、「日本人の心の故郷 縄文 心優しき縄文人」「鉄とともに水田稻作の弥生時代・弥生時代は戦の時代」

とのフレーズ。でも「大阪湾沿岸では弥生人縄文人が共生して水田稻作を広げていった」との和鉄の道の記事も掲載しました。そして「弥生時代は少なくとも500年遡れる」ことが発表されてもう10数年。新しい時代感が言われる一方、「弥生は鉄と水田稻作そして戦の時代」の弥生の時代感が根強く残っている。

コロナ禍の中 心優しき縄文人 日本の縄文を世界遺産に!! と言ってきたこともあって「弥生の戦」がずっと引っかけて来た。

「日本の心の故郷 心優しき縄文」から「日本の心の故郷 心優しき日本人」と言いたい。

弥生遺跡の話が出るといつも「縄文と弥生の共生」が気になった。

2020年西神戸の弥生の大集落田中遺跡から縄文の顔をした弥生の土偶が出土。また、弥生人と縄文人が共生していたと知られる口酒井遺跡ほか猪名川河口の弥生の集落遺跡群の人骨・墓からみた縄文・弥生人の共生を調べた展示が田能遺跡で開催。

引っかかっていた新弥生時代の時代感 もう一度しっかり確認して古い弥生の時代感を払拭したいと。そんな思いを込め藤尾慎一郎氏著 「〈新〉弥生時代 -500年早かった水田稻作-」を教科書に新弥生時代の年代と時代感の整理。

併せて、縄文の顔をした弥生の土偶が出土した弥生の大集落田中遺跡と弥生人と縄文人が共生していたと知られる口酒井遺跡ほか猪名川河口の弥生の集落遺跡群 walk の記事掲載。

縄文人も弥生人もみんな心優しき日本人 日本の心の故郷だと。

またこのコロナ禍の中で お互い共生の中で8000年もの長い永続社会を作った日本の縄文のユネスコ世界遺産登録になることを願っています。



2020年 風来坊 Country walk トピックス

風来坊 Country walk 掲載記事 10件



コロナ禍による「3密」防止の自己行動規制によって、遠くに出られず。

同窓会も落語会も仲間の飲み会もみんな中止 毎年の母校の高校野球観戦も 総合運動公園のイベントも
プロ野球もラグビーも観客制限で 神戸の街の華やかなイベントもアウト そして ついに年末のルミナリエまで 秋にはコロナ終息の根課税むなしく いまだに終息見通せず。唯一は 西六甲に近い我が家 春夏秋冬 せっせとコースを変えまた、今年ほど季節感がずれたのも気になります。

毎年兵庫西神戸の風物詩として 紹介してきた四季折々の花は外れっぱなし。

これもコロナのせい???? いやいや 地球温暖化で地球全体が少し変わってきたようだ。

これだけ狂ってたら季語はどうなるのやら…気象庁も鳥や花・木で季節感を知らせてくれていたのを来年から大部分発表から削除するという。それはないよ

ああ 鶯鳴いた・セミ泣いた・白目につばめ・鶴も来る。 春の訪れ 水仙・躑躅・梅・桜・菜の花・つつじ・石楠花・レンゲ・春のバラそしてアジサイ・夏の高山植物・朝顔・バオバブ そして秋 稲穂・彼岸花に蕎麦の花・コスモス・秋のバラ・野路菊 そして 柿の実に野鳥そして紅葉が始まるとイチョウに山茶花・椿の冬到来

毎年楽しみな季節の移ろいもどう変わるのでしょうか…・ これから 咲く時期はもっと複雑になるのでしょうか…
まだまだ好奇心も健在の毎日 walk。でも 早くコロナが終息するよう。

みんな コロナに負けずに乗り越えよう!!

1. 2020神戸の春便り 新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月 2020.4.1.

神戸の街にもコロナウィルス蔓延の兆し 遠出は避けての家籠

例年とは違う神戸の春到来に 孫たちもうずうず 京都の家で合宿することに

目まぐるしく移り行く美しい春の息吹 人込みを避けての毎日 walk に春を探す



2. 6月 梅雨の合間 神戸梅雨時のCountry walk 2020.6.5.&16.

コロナ神戸家籠りの中で気分も晴ればれ コロナ禍で半分あきらめていましたが、今年もうれしい出会いに

3. 播磨/但馬の境生野峠の北但馬 朝来市竹田 に小さい秋をさがして 2020

天空に浮かぶ竹田城再訪 但馬実りの秋の田園風景 2020.9.4

山上の城跡石垣群がきれいに整備され、見晴らす郷は実りの秋 日本の原風景 うれしい小さい秋 み~つけ

4. 西神戸・東播磨 加古川岸の田園 稔りの里の秋巡り 小さい秋をさがして

彼岸花が咲く実りの田園地帯 一面黄金色の田園地帯の里の秋 2020.10.2.

西神戸から 加古川西岸に里山が続く志方の里&小野町さみ野へ

5. 2020秋コロナ禍の中で 西国街道 武庫川駒の渡し 2020.10.11

尼崎にもこんなゆったりと時間が流れる緑の草原がある

国道 171 号線武庫川甲武橋東岸周辺 六甲を背にした甲山の眺望 & この秋 河川敷に出現した草原

6. コロナ禍の秋 表側の神鉄鷺越駅から 六甲全山縦走路を菊水山に登る 2020.10.13.

私のミステリ-Walk 鶴越-烏原-菊水山登り口-菊水山-鈴蘭台

山麓バイパス鷺越バス停をスタートに表側の鷺越から烏原を抜けて菊水山へ登りました。

7. コロナ禍の秋にほっと一息 東播磨 秋の風物詩 志方の郷のコスモス 2020.10.15.

加古川西岸に広がる東播磨志方の郷 黄金色の田園地帯「一面ピンクのコスモス畑を送電線が渡りゆく」

実りの秋を愛でるかのような志方の郷の秋景色 ここ数年で一番の美しいコスモス畑の秋景色でした

8. 須磨離宮公園 2020年秋のバラ 2020.10.28. Photo Albumにしてゆっくり秋の夜長を楽しむ

色鮮やかな大輪のバラ その香りとともに一機にリフレッシュ

9. 私の秋送り 2020.11.10.兵庫県花「野路菊」2020 横尾山山腹 野路菊の丘

横尾山腹を真っ白にして晩秋 の散歩道を楽しくしてくれる

10. きつい きついと言われる摩耶山黒岩尾根を登る 2020.11.9.

2020秋コロナ禍の中で 摩耶山へは登りがつづく長いコース

摩耶山へは登りがつづく長いコースですが、知らなかった摩耶山の魅力発見の登山道



2020年 四季折々 From Kobe 思いつくまま トピックス

四季折々 From Kobe 思いつくまま 掲載記事 8件

2020年 更新ページを飾った思い
高齢者の劇症化 命の危機が我が身に迫る
密閉・密接・密集の「3つの密を意識した自制の実践」
「うつらない うつさない」
マスク・手洗い・三密空間に近づかない
コロナに負けるな! 自己の行動節制の毎日
仲間にも思いを馳せています



一番必要なところの声を救い上げることができぬ日本の社会

自らの実践がない響かぬ日本の施政者の・TVの声 似非専門家の影が見え隠れ

本当の専門家の声の届かぬ刹那の情報化社会のほころびが見えたコロナ禍

高度成長の昭和・日本独り負けの平成を経て いまだに昭和の成功体験にしがみつく日本

人が作るモノづくりからグローバル・国際化の波の中 人を外す刹那の通信・情報化社会に突き進んだ日本

頂点同調を強調しつつ 何もかも自己責任 一番大事な人の暮らしを無視した社会に

判断・知恵を放棄したと見える日本の日本高度情報化社会

世界的コロナ禍感染大流行の真っただ中にある欧州 ドイツメルケル首相の声が心に響く一年でした。

「・・・せねばならない。考えています。専門家の答申を受けて検討します。責任があると承知します」

何度も聞いたことか・・・。この言葉の中には「…です」の言葉がない。

「自分が行動する やります」がない責任転嫁に終始する言葉だから誰の心に響かない。

具体的な行動はせいぜい「指示した」「報告を受けています」どまり。チェック等自分の行動は何もなし。
それが今の日本を席巻する頂点同調の悪癖です。

ぶつぶつ 1年間同じことを言い続けた From Kobe でした。

次の選挙には立たぬドイツメルケル首相のコロナに対して 国民に寄り添い、呼びかけた演説を耳にして、感動とともに、ギャップの大きさにショックでした。

「ねばならぬ 承知している 考えています」等日本の施政者の常とう句が全くないです。

まだ先が見えぬコロナ禍の取り組みの参考にも 全文を一度よんでいただければ・・・・・・と。

2020年コロナ禍の中で コロナ禍対応 心に響いた一文です。

コロナ禍の中 心に響いた一文

2020.12.31. ドイツメルケル首相のコロナ禍で 最後の新年演説

国民に「心の底から感謝」「愛する人たちを守ってください」 2020.31.インターネットより

心の底から申し訳ない。けれど到底容認できません

「どれだけ多くの人が愛する人を失い、

最期にそばにいることもできなかつたか、

社会として忘れるることは許されない。

私にはその痛みを和らげることはできないが、

今も思いを寄せている」と語りかけ、

新型コロナウイルスで家族や友人などを亡くした人たちに

寄り添う気持ちを示しました。

そのうえで、最前線で働く医療従事者のほか、スーパーマーケットや公共交通機関、

それに警察などで働く人たちに感謝の思いを伝えました。

(メルケル首相演説 インターネットより入手した訳文 別添付)



2020年 Home page 更新毎に top の言葉に何を発信しようか…と考えるのですが、

2020年はコロナ禍一色でした。

でも、コロナ禍の中で、今まで見えなかった日本の社会の歪もここかしこ

非正規雇用が約3割を越える日本の社会 自己責任 多様な働き方改革と胸を張る施政者・大企業家たち

本当に日常の暮らしに目をむけているのか……とわびしくなった1年。

ひそかな格差の進行と雇用不安が現実問題として噴出した日本 これからどうするのか……

日本が手本としてきたアメリカ アメリカ第一主義を掲げたトランプ政権の行き詰まり・崩壊とそれこそ利己的な中国の巨大化と進出に国際社会も大揺れ。

そこにもう待ったなしの状況の地球温暖化による地球規模の気象異常と度重なる激甚災害の頻発。

国際協調が一番必要な時にどうなるのか……。

コロナを早く終息して、新しい国際秩序作りの担い手とイノベーションを進めねば……。

それがまた、一番必要なのが同時進行で高齢化が進む日本。

ポストコロナの社会・経済そして人の暮らしの安定化復興をもたらす革新的イノベーションが必要に。

そんな日本の課題が次から次へと噴出したコロナ禍。

明日を信じて、スクラム組んで もうひと働き そんな一年。

何やかや言いながら、2020年のトピックスまで、ぶつぶつ。 本当に厳しいコロナ禍の一年

みんなで スクラム組んで。

Peace on Earth 鉄の惑星地球 今地球規模のスケールでポストコロナを

絶滅を繰り返してきた多くの生物の中で

人類が生き延びてきた道が 鉄と共に唯一人類だけが「相手を思う心」「ヒューマン」を持ち合わせていたことにあった。

過酷な今の時代に人々が忘れ、捨てようとしていることが、

唯一人類が生き延びてきた道。

人類の危機・生命の危険に直面したコロナ禍の中で、

その重要性が見直され、ポストコロナのキーワードとして見直され始めた「相手を思う心・ヒューマン」



「鉄の惑星地球」産業の側面ばかりでなく、

時代時代の中で いつも人の営みに欠かせなかつた「鉄」

このポストコロナの新しい時代に必ずや鉄は新しい顔を見せ、新しい産業を生むに違ないと期待している。

そんな鉄の姿も追ってみたい、

考えたこの一年でした。

とりとめもないことばかりですが、気持ちだけは前向いてと。

また、困難の中にある仲間に思いを馳せつつ エールを送ります

仲間がいる 仲間の元気はみんなの応援歌 みんなでスクラム組んで 元気に今を
God Be With You!!

いつになく 静かな年の暮れ いつもの散歩を楽しみながら

From Kobe Mutsu Nakanishi

2020年 home page 更新時 Top page を飾った言葉

1月 日本人の心の故郷「縄文」・そして太古から国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて
地球46億年 鉄の惑星地球 この激動・変革の時代に新しい姿を見せる「鉄」に希望を託す

【From Kobe 1月 年賀】 2020年迎春 年の初め

日本人の心の故郷「縄文」・そして太古から国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて
地球46億年 鉄の惑星地球 この激動・変革の時代に新しい姿を見せる「鉄」に希望を託す

◎ 和鉄の道・Iron Road 「閃光」と「肌光」鉄のまばゆい輝きに希望を託す

2月 澄み渡る須磨の空 庭には春の草花そして梅の花も咲きだして 春もすぐそこに
でも インフルエンザ・新型肺炎が猛威を奮っています

3月になればすぐ仲間の同窓会・同期会 嬉しい春が待ち遠しい。

巷ではインフルエンザ・新型肺炎が猛威を奮い、まもなく花粉が飛び交うとの警報も。
でも嬉しい春がもうすぐそこに。

毎日のように山から須磨の海を眺めると気にかかるのは気候変動による激甚災害・地球温暖化のこと。
今日はどこまで見通せるか・・・・もう毎walk の日課に。

体調の変化にご留意 本当に何もかも 高齢者には厳しい令和の春 お互いスクランブル組んで 前向いて
【From Kobe 2020早春2月春迎え】春はもうすぐそこに

● 収録 嬉しい春の訪れ、気にかかるは我が身の健康と地球温暖化のこと

・・・・・・まだ新型コロナは他人事だった1月末

2月になって、クルーズ船のコロナ感染の拡大とその厳しさが報道されるにつれ
我が家にも生命の危険をかんじるように。ついに、例年の3月7日の同窓会も中止に

3月 2020 神戸の春便り 新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月

目まぐるしく移り行く美しい春の息吹 新生の息吹に満ちる春景色。でも 高齢者には厳しいこの春
新型コロナウィルスに負けないで頑張らねばと人混みを避けての毎日の須磨界隈 walk に春を探す

【From Kobe 20203月神戸の春便り】新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月

● 収録 弥生3月 新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月 Photo Album

4月 コロナウィルス蔓延の厳しい春 命の不安の中で迎える令和2年度の始まり

4月新生の息吹に満ちて我が家の中も春色に コロナの脅威を一機に吹き飛ばせと
新生の息吹に燃える春の草花は みんなの応援歌

なんとか みんなの力で早く収束できますように God Be with You!!

【From Kobe 20204月 令和2年 新しい門出とで合いの春】

でも 厳しいコロナウィルス蔓延の厳しい春に

● 収録A 1. 神戸の桜 2020 中央区宇治川添いの桜並木 & 須磨板宿 妙法寺川岸 桜のトンネル
2. 正確なコロナウィルスを知るために 知人が送ってくれた youtube アニメ動画

● 収録B コロナ理解私見【参考まで】「みんながみんな接触数8割削減でコロナ終息へ」

7月 ひまわりの夏 高齢者の劇症化 命の危機が我が身に迫る

密閉・密接・密集の「3つの密を意識した自制の実践」

「うつらない うつさない」 マスク・手洗い・三密空間に近づかない
仲間に思いを馳せています



こうべ総合運動公園

明石海峡を見下ろす丘 ひまわり畑で
みんながみんなこっちを向いて
よお～! コロナに負けるなど 笑顔のあいさつ



【From Kobe ひまわりの夏 2020】ひまわりの夏 新型コロナウィルス蔓延の中で

● 収録 ■ 5月中旬・6月のコロナ禍の中で 神戸籠り by Mutsu Nakanishi

■ 2020.7.10. 梅雨の末期 各地で集中豪雨災害 お見舞い申し上げます

9月 いまだにコロナの厳しい毎日 いかがでしょうか

真青な青空 秋の風 田圃には黄金色の稻穂がゆれ、畔を真っ赤な彼岸花 素晴らしい秋景色

年寄りには厳しい今年の秋 なんとなく 仲間が気になり、人恋しい

うまい空気を胸一杯 吸い込んで 気分も新らた God Be With You!!

朝が来れば「よしつ」と元気に今を

【From Kobe 2020秋】実りの秋 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで 2020.9.22.

● 収録 ■ まだ続くのか? 年寄り仲間うち内閣 もううんざり 朝日も皮肉った紙面満載!

最近の風潮に疑問一杯 「知恵の学び・行動を軽んじ、自ら考えることを放棄

通信・情報・AI そのものに頼る」

■ 余計なお世話ですが、カード頼りの通帳記載せぬ危うさにご用心

ドコモ口座事件 一番わかりやすいと感じたインターネット解説

鈴木貴博：百年コンサルティング代表

ドコモ口座パニック拡大、他人事ではない「本当に怖い落とし穴」より 2020.9.18.

11月 コロナ禍「3密」行動節制が続く中で 秋が猛烈なスピードで駆けてゆく

秋晴れの空に里は秋桜・そして秋のバラが秋を彩る 秋の味覚も届き 里では秋の収穫に忙しい秋景色
でも、祭りの便りや賑わいもなく なんとなく物足りない11月の始まり

先の暮らしに不安は募りますが、愚痴は言うまい

ゆっくりとわが道を振り返りつつ 秋の夜長を楽しむ

若者は生意気ぐらいたちようどいい 年寄りは………

自分のことばかりは言っておれないのですが、好奇心と気力さえあればと

「変えよう 変わろう でも変えてはならぬこともしっかりと」

とりとめもないことばかりですが、気持ちだけは前向いてと。

また、困難の中にある仲間に思いを馳せつつ エールを送ります

仲間がいる 仲間の元気はみんなの応援歌 みんなでスクラム組んで 元気に今を

God Be With You!! 2020.11.1. 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで

【From Kobe 秋 11月 コロナ禍の中で】秋が猛烈なスピードで駆けてゆく 2020.11.1.

2020年の秋を明るくしてくれた秋の草花 秋 11月 コロナ禍の中で 季節の便り届けます

● 収録 1 コロナ禍の中で見えたインターネット・通信にはばびこる無責任

無責任な通信・SNSなど通信仲介業に仲介責任がとえないのか?

2 政権交代一ヶ月 新聞等を読んで もう老練政治家から若者へ政治をわたしては・・

老練が負け惜しみで口にするパワーも知恵も・スピードも

それに裏付けられた判断・直觀力も若者はみんな持っている

12月 師走 コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走





コロナ禍の3波が急速に拡大、出口が見いだせない中で一年が過ぎてゆく
街も家中も「3密」自制のコロナに振り回された一年 師走の雰囲気もなし
残念ながら神戸ルミナリエも中止、クリスマス飾りも控え目
でも 神戸にはルミナリエに託した思いがふつふつと・・・・
今年一年 いろんな思いが駆け巡る師走です

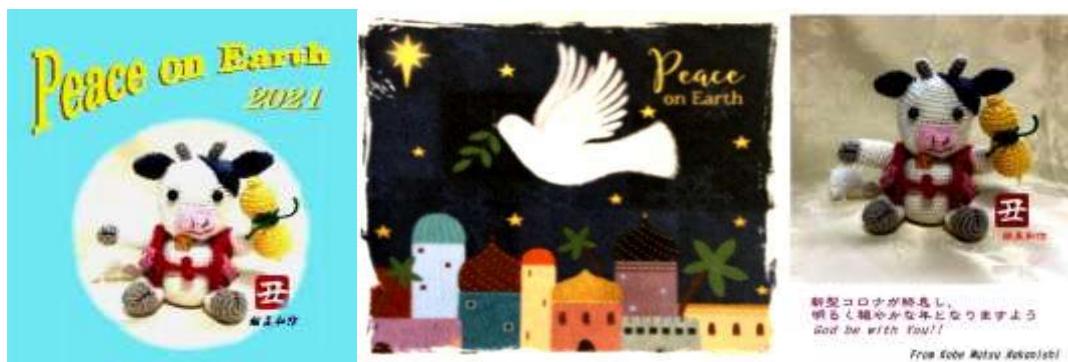
【From Kobe 12月 コロナ禍の中で】コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走 2020.12.5.

2020 12月 師走 コロナ禍の中で コロナ収束の道はみんなの願い 季節の便り届けます
街も人も「3密」防止の行動規制に取組んで 平常の日々と変わらぬコロナと向き合う師走です
●収録 コロナ感染者急増の3波襲来の中で、もう一度基本を問い直そう

私がなにを思ってきたか それがいまの私をつくっている
あなたがなにを考えてきたか それがいまのあなたそのもの
世界はみんなのこころで決まる 世界はみんなのこころで変わる
谷川俊太郎 「こころの色」より

何はともあれ、近々の課題 早く収束の出口を見たい。ワクチン開発が今一つ希望の出口。
これもみんなに行き渡るようにと期待しています。勝手なことをぶつぶつ 他意なく、好奇心のみです。
もともと我慢が苦手。 ますますわがままに。心せねば……と。

「変えよう 変わろう でも変えてはならぬこともしっかりと」
健康でいることに感謝しつつ、知恵と判断力と行動力そして好奇心 この思いを失わぬようと。



新しい年を迎え、コロナ終息へ向けて もうひと頑張り
みんながみんな笑顔で暮らせる日が取り戻せますよう願っています。
また一年 よろしくお願ひします 2021.1.5. by Mutsu Nakanishi



ドイツ メルケル首相 最後の新年演説 コロナウィルスに向き合うにあたって

「国民に心の底から感謝」「愛する人たちを守ってください」全文 2020.12.31.

2020.1.5. インターネットより採取

[ベルリン 31日 ロイター]

ドイツのメルケル首相は、新年を迎えるにあたっての国民向けの演説で、首相を務めた15年間で2020年が最も困難な年だったと振り返った。一方、新型コロナウィルスワクチンの接種開始により、2021年は希望の年になるとも強調した。首相はロックダウン（都市封鎖）への抗議活動を非難し、ワクチンが普及すれば自身も接種する考えを示した。66歳のメルケル首相は「最後に個人的なことをお話ししたい。9カ月後に議会選挙があるが、私は出馬しない」と表明。「これが私の最後の新年へのメッセージになる」と述べた。



その上で「15年間のなかで、この1年ほど厳しく感じた年はない。また、懸念や懷疑論もある中、新年をこれほどの期待感を持って待待ちわびたこともなかった」とした。

首相は、新型コロナの存在を否定する陰謀論者について「コロナ感染で愛する人を失った人、感染の影響に苦しんでいる人にとっては、苦々しいことだろう。陰謀論は誤りで危険だけでなく、残酷でもある。順番が来たら、私もワクチンを接種する」と付け加えた。

◎ コロナウィルスに向き合うにあたって：独メルケル首相の新年演説 全文

大野インクジェットコンサルティング (ohno-inkjet.com) 大塙氏訳文

<https://ohno-inkjet.com/?p=27731>

親愛なる国民の皆様

コロナウィルスは現在わが国の生活を劇的に変化させています。私たちが考える日常や公的生活、社会的な付き合い一こうしたものすべてがかつてないほど試されています。

何百万人という方々が出勤できず、子どもたちは学校あるいは保育所に行けず、劇場や映画館やお店は閉まっています。そして何よりも困難なことはおそらく、いつもなら当たり前の触れ合いがなくなっているということでしょう。もちろんこのような状況で私たちはみな、これからどうなるのか疑問や心配事でいっぱいです。

私は今日このような通常とは違った方法で皆様に話しかけています。

それは、この状況で連邦首相としての私を、そして連邦政府の同僚たちを何が導いているのかを皆様にお伝えしたいからです。

開かれた民主主義に必要なことは私たちが政治的決断を透明にし、説明すること、

私たちの行動の根拠をできる限り示して、それを伝達することで、理解を得られるようにすることです。

もし、市民の皆さんのがこの課題を自分の課題として理解すれば、私たちはこれを乗り越えられると固く信じています。このため次のことを言わせてください。事態は深刻です。あなたも真剣に考えてください。

東西ドイツ統一以来、いいえ、第二次世界大戦以来、これほど市民による一致団結した行動が重要になるような課題がわが国に降りかかってきたことはありませんでした。

私はここで、現在のエピデミックの状況、連邦政府および各省庁がわが国のすべての人を守り、経済的、社会的、文化的な損害を押さえるための様々な措置を説明したいと思います。

しかし、私は、あなたがた一人一人が必要とされている理由と、一人一人がどのような貢献ができるかについてもお伝えしたいと思います。

エピデミックについてですが、私がここで言うことはすべて、連邦政府とロバート・コッホ研究所の専門家やその他の

学者およびウィルス学者との継続審議から得られた所見です。

世界中で懸命に研究が進められていますが、コロナウィルスに対する治療法もワクチンもまだありません。

この状況が続く限り、唯一できることは、ウィルスの拡散スピードを緩和し、数か月にわたって引き延ばすことで時間を稼ぐことです。これが私たちのすべての行動の指針です。研究者がクシリとワクチンを開発するための時間です。

また、発症した人ができる限りベストな条件で治療を受けられるようにするための時間もあります。

ドイツは素晴らしい医療システムを持っています。もしかしたら世界最高のシステムのひとつかもしれません。

そのことが私たちに希望を与えています。しかし、わが国の病院も、コロナ感染の症状がひどい患者が短期間に多数入院してきたとしたら、完全に許容量を超てしまうことでしょう。

これは統計の抽象的な数字だけの話ではありません。お父さんであり、おじいさんであり、お母さんであり、おばあさんであり、パートナーであり、要するに生きた人たちの話です。そして私たちは、どの命もどの人も重要とする共同体です。

私は、この機会にまず、医師としてまたは介護サービスやその他の機能でわが国の病院を始めとする医療施設で働いている方すべてに言葉を贈りたいと思います。あなた方は私たちのためにこの戦いの最前線に立っています。あなた方は最初に病人を、そして、感染の経過が場合によってどれだけ重篤なものかを目の当たりにしています。

そして毎日改めて仕事に向かい、人のために尽くしています

あなたの方の仕事は偉大です。そのことに私は心から感謝します。

さて、重要なのは、ドイツ国内のウィルスの拡散スピードを緩やかにすることです。

そして、その際、これが重要ですが、1つのことに賭けなければなりません。

それは、公的生活を可能な限り制限することです。もちろん理性と判断力を持ってです。国は引き続き機能し、もちろん供給も引き続き確保されることになるからです。私たちはできる限り多くの経済活動を維持するつもりです。

しかし、人を危険にさらす可能性のあるものすべて、個人を、また共同体を脅かす可能性のあるものすべてを今減らす必要があります。人から人への感染リスクを可能な限り抑える必要があります。

今でもすでに制限が劇的であることは承知しています。イベント、見本市、コンサートは中止、とりあえず学校も大学も保育所も閉鎖され、遊び場でのお遊びも禁止です。

連邦政府と各州が合意した閉鎖措置が、私たちの生活に、そして民主主義的な自己認識にどれだけ厳しく介入するか、私は承知しています。わが連邦共和国ではこうした制限はいまだかつてありませんでした。

私は保証します。旅行および移動の自由が苦労して勝ち取った権利であるという私のようなものにとっては、このような制限は絶対的に必要な場合のみ正当化されるものです。

そうしたことは民主主義社会において決して軽々しく、一時的であっても決められるべきではありません。

しかし、それは今、命を救うために不可欠なのです。

このため、国境検査の厳格化と重要な隣国数か国への入国制限令が今週初めから発効しています。

経済全体にとって、大企業も中小企業も、商店やレストラン、フリーランサーにとっても同様に、今は非常に困難な状況です。今後何週間かはいっそう困難になるでしょう。

私は皆様に約束します。連邦政府は、経済的影響を緩和し、特に雇用を守るために可能なことをすべて行います。

わが国の経営者も被雇用者もこの難しい試練を乗り越えられるよう、連邦政府は、必要なものをすべて投入する能力があり、またそれを実行に移す予定です。

また、皆様は、食料品供給が常時確保されること、たとえ1日棚が空になったとしても補充されること信じて安心してください。スーパーに行くすべての方にお伝えしたいのですが、備蓄は意味があります。ちなみにそれはいつでも意味のあるものでした。けれども限度をわきまえてください。

何かがもう二度と入手できないかのような買い占めは無意味ですし、つまるところ完全に連帯意識に欠けた行動です。

ここで、普段あまり感謝されることのない人たちにもお礼を言わせてください。このような状況下で日々スーパーのレジに座っている方、商品棚を補充している方は、現在ある中でも最も困難な仕事のひとつを担っています。同胞のために尽力し、言葉通りの意味でお店の営業を維持してくださりありがとうございます。

さて、今日私にとって最も緊急性の高いものについて申し上げます。私たちがウィルスの速すぎる拡散を阻止する効果的な手段を投入しなければ、あらゆる国の施策が無駄になってしまうでしょう。その手段とは私たち自身です。

私たちの誰もが同じようにウイルスにかかる可能性があるように、今誰もが皆協力する必要があります。

まず第一の協力は、今日何が重要なかについて真剣に考えることです。

パニックに陥らず、しかし、自分にはあまり関係がないなどと一瞬たりとも考えないことです。不要な人など誰もいません。私たち全員の力が必要なのです。

私たちがどれだけ脆弱であるか、どれだけ他の人の思いやりのある行動に依存しているか、それをエピデミックは私たちに教えます。また、それはつまり、どれだけ私たちが力を合わせて行動することで自分たち自身を守り、お互いに力づけることができるかということでもあります。

一人一人の行動が大切なのです。私たちは、ウイルスの拡散をただ受け入れるしかない運命であるわけではありません。

私たちには対抗策があります。つまり、思いやりからお互いに距離を取ることです。

ウィルス学者の助言は明確です。握手はもうしない、頻繁によく手を洗う、最低でも 1.5 メートル人との距離を取る、特に年寄りは感染の危険性が高いのでほとんど接触しないのがベスト、ということです。

こうした要求がどれだけ難しいことか私は承知しています。緊急事態の時こそお互いに近くにいたいと思うものです。私たちは好意を身体的な近さやスキンシップとして理解しています。

けれども、残念ながら現在はその逆が正しいのです。これはみんなが本当に理解しなければなりません。今は、距離だけが思いやりの表現なのです。

よかれと思ってする訪問や、不必要的旅行、こうしたことすべてが感染を意味することがあるため、現在は本当に控えるべきです。専門家がこう言うのには理由があります。おじいちゃんおばあちゃんと孫は今一緒にいてはいけないと。不必要的接触を避けることで、病院で日々増え続ける感染者の世話をしているすべての方々を助けることになります。こうして命を救うのです。多くの人にとってこれはきついことでしょう。誰も一人にしないこと、声かけと希望が必要な方たちの世話をすることも重要になってきます。私たちは家族として、また社会として別の相互扶助の形を見つけるでしょう。

今でもすでに、ウイルスとその社会的影響に対抗する創造的な形態が出てきています。今でもすでに、おじいちゃんおばあちゃんがさみしくないようにポッドキャストをするお孫さんたちがいます。

私たちは皆、好意と友情を示す別な方法を見つけなければなりません。

スカイプや電話、イーメール、あるいはまた手紙を書くなど。郵便は配達されるのですから。自分で買い物に行けないお年寄りのための近所の助け合いの素晴らしい例も今話題になっています。まだまだ多くの可能性があると私は確信しています。私たちはお互いに一人にさせないことを社会として示すことになるでしょう。

皆様にお願いします。今後有効となる規則を遵守してください。私たちは政府として、何が修正できるか、また、何がまだ必要なのかを常に新たに審議します。

状況は刻々と変わりますし、私たちはその中で学習能力を維持し、いつでも考え方を直し、他の手段で対応できるようにします。そうなればそれもご説明します。このため、皆様にお願いします。

噂を信じないでください。公的機関による発表のみを信じてください。発表内容は多くの言語にも翻訳されます。

私たちは民主主義社会です。私たちは強制ではなく、知識の共有と協力によって生きています。

これは歴史的な課題であり、力を合わせることでしか乗り越えられません。

私たちがこの危機を乗り越えられるということには、私はまったく疑いを持っていません。

けれども、犠牲者が何人出るのか。どれだけ多くの愛する人たちを亡くすことになるのか。

それは大部分私たち自身にかかりています。私たちは今、一致団結して対処できます。現在の制限を受け止め、お互いに協力し合うことができます。

この状況は深刻であり、まだ見通しが立っていません。それはつまり、一人一人がどれだけきちんと規則を守って実行に移すかということにも事態が左右されるということです。

たとえ今まで一度もこのようなことを経験したことがないても、私たちは、思いやりを持って理性的に行動し、それによって命を救うことを示さなければなりません。それは、一人一人例外なく、つまり私たち全員にかかっているのです。皆様、ご自愛ください、そして愛する人たちを守ってください。ありがとうございました。

参考

メルケル首相 TV 演説 新型コロナウイルス感染症対策について 訳文 2020.3.18.

「事態は深刻です。皆さんも深刻に捉えていただきたい。

ドイツ統一、いや、第二次世界大戦以来、我が国における社会全体の結束した行動が、ここまで試された試練はありませんでした。」

新型コロナウイルス感染症対策に関するメルケル首相のテレビ演説（2020年3月18日）ドイツ外務省

<https://japan.diplo.de/ja-ja/themen/politik/-/2331262>

新型コロナウイルスにより、この国の私たちの生活は今、急激な変化にさらされています。

日常性、社会生活、他者との共存についての私たちの常識が、これまでにない形で試練を受けています。

何百万人もの人々が職場に行けず、お子さんたちは学校や保育園に通えず、劇場、映画館、店舗は閉まっています。なかでも最もつらいのはおそらく、これまで当たり前だった人と人の付き合いができなくなっていることでしょう。もちろん私たちの誰もが、このような状況では、今後どうなるのかと疑問や不安で頭がいっぱいになります。



本日は、現下の状況における首相としての、また政府全体としての基本的考え方をお伝えするため、このように通常とは異なる形で皆さんにお話をすることになりました。

開かれた民主主義のもとでは、政治において下される決定の透明性を確保し、説明を尽くすことが必要です。

私たちの取組について、できるだけ説得力ある形でその根拠を説明し、発信し、理解してもらえるようにするのです。本当に全ての市民の皆さんがご自身の課題と捉えてくだされば、この課題は必ずや克服できると私は強く信じています。

ですから申し上げます。事態は深刻です。皆さんも深刻に捉えていただきたい。

ドイツ統一、いや、第二次世界大戦以来、我が国における社会全体の結束した行動が、ここまで試された試練はありませんでした。

私からは、感染拡大の現状についてご説明するとともに、政府や国・地方自治体の機関が、共同体の全ての人を守り、経済・社会・文化の損失を抑え込むためにどのような取り組みを進めているかをお話しします。

さらにそうした取組において、なぜ皆さんが必要なのか、一人ひとりに何ができるのかについてもお伝えしたいと思います。

さて、感染拡大に関してですが、これについて私がお話しすることは全て、政府と、ロベルト・コッホ研究所の専門家、他の研究者、ウイルス学者の人々との継続的な協議に基づいています。

現在、世界中で急ピッチで研究が進められていますが、未だ、新型コロナウイルスの治療法もワクチンも開発されていません。こうした状況において、あらゆる取り組みの唯一の指針となるのは、ウイルスの感染拡大速度を遅くする、数カ月引き延ばす、そして時間を稼ぐということです。時間を稼ぎ、研究者に治療薬とワクチンを開発してもらうのです。同時に、発症した人ができるだけよい医療を受けられるようにするための時間稼ぎもあります。

ドイツは、世界有数ともいえる優れた医療体制を誇っています。このことは安心材料ではあります。

ただし、あまりに多数の重症患者が極めて短期間のうちに搬送されるようなことになれば、我が国の医療機関も対処できない状況に陥ってしまうでしょう。これは単なる抽象的な統計数値で済む話ではありません。

ある人の父親であったり、祖父、母親、祖母、あるいはパートナーであったりする、実際の人間が関わってくる話なのです。そして私たちの社会は、一つひとつの命、一人ひとりの人間が重みを持つ共同体なのです。

この機会に何よりもまず、医師、看護師、あるいはその他の役割を担い、

医療機關をはじめ我が国の医療体制で活動してくださっている皆さんに呼びかけたいと思います。

皆さんは、この闘いの最前線に立ち、誰よりも先に患者さんと向き合い、感染がいかに重症化しうるかも目の当たりにされています。そして来る日も来る日もご自身の仕事を引き受け、人々のために働いておられます。

皆さんが果たされる貢献はとても大きく大きなものであり、その働きに心より御礼を申し上げます。

現在の喫緊の課題は、ドイツに広がるウイルスの感染速度を遅らせることです。

そのためには、社会生活を極力縮小するという手段に賭けなければならない。これは非常に重要です。

もちろん、国の機能は引き続き維持され、物資の供給体制は確保され、経済活動は可能な限りの継続を図っていきますので、あくまでも理性と慎重さに基づいて行っています。

しかし今は、人々を危険にさらしかねないこと、個々人あるいは共同体にダメージを与えかねないことをことごとく縮小していくかねばならないのです。

人から人への感染リスクをできる限り抑えていかなければなりません。

日常生活における制約が、今までにいかに厳しいものであるかは私も承知しています。

イベント、見本市、コンサートがキャンセルされ、学校も、大学も、幼稚園も閉鎖され、遊び場で遊ぶこともできなくなりました。連邦と各州が合意した休業措置が、私たちの生活や民主主義に対する認識にとりいかに重大な介入であるかを承知しています。これらは、ドイツ連邦共和国がかつて経験したことがないような制約です。

次の点はしかしそひお伝えしたい。

こうした制約は、渡航や移動の自由が苦難の末に勝ち取られた権利であるという経験をしてきた私のような人間にとり、絶対的な必要性がなければ正当化し得ないものなのです。

民主主義においては、決して安易に決めてはならず、決めるのであればあくまでも一時的なものにとどめるべきです。

しかし今は、命を救うためには避けられないことなのです。こうしたことから、今週はじめより、いくつかの重要な近隣諸国との国境において、国境管理と入国情制限措置が強化されています。

大企業・中小を問わず企業各社にとり、また小売店、飲食店、フリーランスの人たちにとり、状況はすでに非常に厳しくなっています。そしてこれから数週間、状況は一層厳しくなるでしょう。

政府は、経済的影響を緩和し、特に雇用を維持するため、あらゆる手段を尽くす考え方であり、このことを私は皆さんにお約束します。私たちは、この厳しい試練に直面する企業や労働者を支援するために必要なあらゆる策を講じる力があり、また意思があります。

また、食糧供給は常時確保されていますので、どうか安心していただきたい。たとえ商品の棚が一日空になることがあったとしても、商品は補充されます。スーパーに買物に行かれる方に申し上げたいのですが、ストックの買い置きが有意義であるのは、何も今に始まったことではありません。しかしそれは、節度を守ってこそ、です。商品が二度と手に入らないかのごとく買い占めに走るのは無意味であり、結局、他者への配慮に欠ける行為となります。

さてここで、感謝される機会が日頃あまりにも少ない方々にも、謝意を述べたいと思います。スーパーのレジ係や商品棚の補充担当として働く皆さんには、現下の状況において最も大変な仕事の一つを担っています。皆さん、人々のために働いてくださいり、社会生活の機能を維持してくださっていることに、感謝を申し上げます。

ここで、本日、私にとって最も重要な点についてお話をします。国がどのような対策を講じても、急速なウイルス感染拡大に対抗しうる最も有効な手段を用いないのであれば、それは徒労に終わってしまいます。最も有効な手段とは、私たち自身です。誰もが等しくウイルスに感染する可能性があるように、誰もが助け合わなければなりません。まずは、現在の状況を真剣に受け止めることから始めます。そしてパニックに陥らないこと、しかしまだ自分一人がどう行動してもあまり関係ないだろう、などと一瞬たりとも考えないことです。関係のない人などいません。全員が当事者であり、私たち全員の努力が必要なのです。

感染症の拡大は、私たちがいかに脆弱な存在で、他者の配慮ある行動に依存しているかを見せつけています。しかしそれは、結束した対応をとれば、互いを守り、力を与え合うことができるということもあります。

まさに、一人ひとりの取り組みにかかっているのです。私たちは、ウイルス感染拡大を無抵抗に受け入れる以外になすべがないわけではありません。私たちには対抗する手段があります。

それは、互いへの配慮から人ととの間に間隔を置くことです。

ウイルス学者の助言ははっきりしています。握手はしない、手洗いを頻繁かつ徹底して行う、他の人との間隔を最低1.5メートルあける、そして今は、特にリスクの高い高齢者との接触を極力避ける。

これらを実際に実行するのが私たちにとっていかに大変なことか、私も承知しています。

困難な時期であるからこそ、大切な人の側にいたいと願うものです。私たちにとって、相手を慈しむ行為は、身体的な距離の近さや触れ合いを伴うものです。しかし残念ながら現状では、その逆こそが正しい選択なのです。今は、距離を置くことが唯一、思いやりなのだとということを、本当に全員が理解しなければなりません。

よかれと思って誰かを訪問したり、不要不急の旅行に出かけたりすることが、感染につながりかねない今、こうした行動は控えるべきです。

専門家の方々が今は祖父母と孫が会わぬほうがよい、と助言しているのは、十分な根拠があるからこそなのです。

不要な接触を避けることは、感染者数の増加に日々直面している全ての医療機関関係者のサポートになります。

そうすることで私たちは命を救っているのです。

接触制限は多くの人にとって厳しいものであり、だからこそ、誰も孤立させないこと、励ましと希望を必要とする人のケアを行っていくことも重要になります。私たちは、家族や社会として、これまでとは違った形で互いを支え合う道を見つけていくことになるでしょう。

ウイルスが社会に与える影響に対し、さまざまな形で立ち向かおうとする創意工夫が見られます。おじいさん、おばあさんが寂しくならないよう、ポッドキャストを録音してあげるお孫さんなども一例でしょう。

私たちは皆、親愛や友情を表す手段を見出していくかなければなりません。それはスカイプ、電話、メールであったり、あるいは郵便の配達は続いているから手紙であったりするかもしれません。買物に行けない高齢の人を近所の人が支援する活動など、すばらしい取り組みの例を耳にしますし、きっと他にもいろいろできることはあるでしょう。私たちは、互いに置いてきぼりにしないという共同体の姿勢を見せてていきます。

皆さんに呼びかけます。どうか、今後しばらくの間適用されるルールを守ってください。政府としては、再び戻せるところはないかを継続的に点検していきます。しかし、さらに必要な措置がないかについても検討を続けます。

事態は流動的であり、私たちは、いつでも発想を転換し、他の手段で対応ができるよう、常に学ぶ姿勢を維持していきます。新たな手段をとる場合には、その都度説明を行っていきます。

ですから皆さん、どうか噂話は信じないでください。様々な言語にも翻訳されている公式な発表だけを信じてください。

我が国は民主主義国家です。私たちの活力の源は強制ではなく、知識の共有と参加です。現在直面しているのは、まさに歴史的課題であり、結束してはじめて乗り越えていけるのです。

私たちはこの危機を克服していくと、私は全く疑っていません。ただ、犠牲者数はどれほど増えるでしょうか?私たちは大切な人を何人、失うことになるでしょうか?このことは相当程度、私たち自身の行動にかかっています。今こそ、固い決意のもと、皆でともに行動するときです。制約を受け入れ、互いに助けあうのです。

現状は深刻ですが、この先はいろいろな展開があり得ます。ということは、一人ひとりがどれだけ自制してルールを守り、実行するかが、全てではないにせよ、今後の展開を決める一つの要素なのです。

かつて経験したことのない事態ではありますが、私たちは、思いやりと理性を持って行動し、命を救っていくことを示していかなければなりません。例外なく全ての人、私たち一人ひとりが試されているのです。

皆さんご自身と大切な人の健康に気をつけてください。ご静聴ありがとうございました。

ドイツ外務省 総領事館 <https://japan.diplo.de/ja-ja/themen/politik/-/2331262>

正平調 食べてすぐ寝て、牛になる。親が
牛飼が歌よむ時に世のなかの新し
くなつたこの三が日は、牛になつた
戒めにある。皇室過す時間が長
くならぬ。牛にとては、牛になつた
人間の最多記録を更新したかもしれ
ない◆牛飼が歌よむ時に世のなかの新し
き歌大いにおこる。世は明治のころ、歌
の作詞である伊藤平夫は牛乳搾取業を営
んでいた。自分のような庶民でさえ歌を詠
まな創作発表の舞台として万人に開かれ、
いる◆今はインターネットの世界がまさ
りた◆高村光太郎に「牛」という長い詩が
あつた。牛はのろのろと歩く牛は野で
も山でも道でも川でも自分行きたいと
ころへはまっすぐに行く。しかも牛
は為たくなつて為た事に後悔をしない
うだ◆あたふた急ぐ者は自もくれず、ゆ
うゆうとわが道を歩き、粘り強く悔いる
ある目を持つ。何とすきな牛糞歌だ
ろう。眺めばいつぶん牛のことが好きに
なる◆さあ、丑年である。多難の時代ゆえ
か、これも何かの巡り合わせに違いない。
「ゆづり行け」と年が更る。

2020年四季折々

mutsu2020.pdf

Home page 更新時の top page Monthly page を集めて収録しています 神戸便り【19】

1月年賀 迎春の便り



まゆもぐらぞよきくおねがいします
2020年年賀
from Kobo Mutsu Nakanishi

1.迎春

- 心の故郷「縄文」そして「鉄」に思いを寄せて
1. 17. 阪神淡路大地震 ルミナリエの被
- 兵庫県花「のじぎく」2019 仲間を偲ぶ秋送り
5. 今月の更新記事リスト



2月如月 福は内 鬼も内

- 春迎え 複は内 鬼も内 福はもうすぐそこに
- 部分の鬼に思いを馳せて 災い祓い
- 早春 須磨梅見 Walk 桜散策大高宮・須磨離宮
- 西神戸玉津田中遺跡 縄文・弥生人共生の痕跡
- 和鉄の道 今月のトピックス
- 2019 和鉄の道・夙来坊・四季折々 収録
今月の home page 更新記事

澄み渡る晴空の空 新年の福・大阪港がくっきりと
青の浜辺 梅の花も咲いて 香もすぐれて
でもインフルエンザ・新型肺炎の警戒は怠ってはいけ
元気な太陽しいの晴れの空 朝霞の風景はごめんなさい
お迎えスクランブルで 静かに
God be with You !! from Kobe
by Mutsu Nakanishi

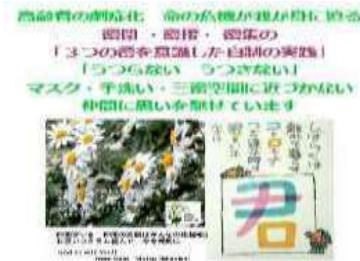
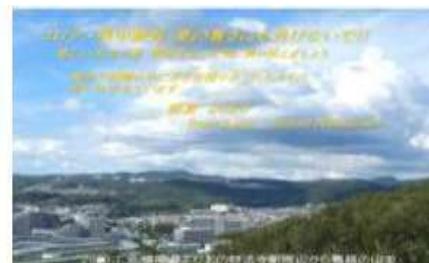
3・4月 美しい春 毎日 walk に春を探す コロナウイルス蔓延の厳しい春に

- 新型コロナウイルス蔓延 家庭の春 3月
- 4月12日 Easter 春の草花は みんなの花園歌
- 久しぶりにアーモンドの並木へ
- 参考 新型コロナウイルスの情報サイト
- アルバム 日本各地で桜を見下ろす一本桜
- 和鉄の道 今月のトピックス
鉄の走跡 & ユーラシア大陸車道の道
鉄道大回廊シンポ 終業記録集第4回収録
電子Book Eurasia Iron Road
- 今月の home page 更新記事リスト

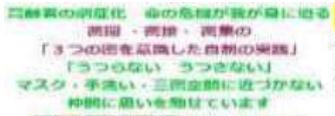


7・8月 2020 夏 神戸龍りの中で

- 2020 神戸龍りの中で
- もう縮き縮きの家庭より From Kobe 7月より
新しい非接触の暮らし方 安否や情報相互通じ合い?
- 参考 新型コロナウイルスの情報
未使用の状況下でどう考え、どう判断すべきか
- 朝膳の初回 食朝が楽し気に
- 2020.8月 雨は空
今一度立ち止まって平和な暮らしを考えよう
- 和鉄の道 トピックス
相模鉄道とJR横浜線 アイアンロードへ知られざる
文明の道一歩踏み出せ 「通路の東アジア 鉄は日本へ」
◆鉄のユーラシア大陸車道の道
◆鉄のイノベーションが世界を変える
今月の home page 更新記事リスト



- 9・10月 2020 秋 3密行動規制の中で
- 実りの秋 雨やかな風を吹一杯呑い込んで
「今日も一日 Good Day !」と 思いを神戸にも
- 毎日散歩の楽しみ いつも元気をもらおう
大庭神社の大庭山狭い細道踏み立つバメガシ
- 何一つ変わらぬ動き動きの年寄りの仲間政治
「民間活力・科学的思考者の実田」美術館の舞鶴様
- 私の神戸絆頃 関門海峡頃
- 寒風底和秋の風物詩 道糸の舟に舟底の鏡
- 今月の和鉄の道 トピックス
天端に厚か木竹田線から見下ろす
相模精米竹田の舟 舟の秋
鉄道時代漁港に汽船船や汽船で出土した鉄は工芸
「舟かず。和歌大和正梅田造りに残がるのか?」
- 今月の home page 更新記事リスト



- 11月 猛烈なスピードで秋が駆けてゆく
- スクラム組んで笑顔で毎日を
- 神戸・東播磨 田園の秋景色 2020
黄金色の田園を彩る彼岸花・そばの花・コスモス
- 秋の夕日が素晴らしい
収録「相手の心と通じ合う」これがヒューマン
- 今年は柿が豊作 秋の話題が豊かに
- 今月の和鉄の道 トピックス
- 今月の home page 更新記事リスト



- 2020 12月師走
- Merry Christmas!! コロナ禍はみんなの想い
- 2020 紅葉 丹波の高麗寺と丹波中央公園メタセコイア
3. 仙の秋祭り 横尾山放牧 野蒜頭の丘
4. Cool Japan 全世界の若者が評価する「IGIJI」と「IGIJI」
5. 茨島 京生山間地農産の中心舟木直勝が園の運営に
6. 新規の兵庫県 気象状況の推移
7. 今月の和鉄の道 トピックス
城内農耕(伊佐早期) 関西の水耕栽培が始まった
かつての密名川河口流域 Walk
8. 今月の home page 更新記事リスト



By Mutsu Nakanishi

2020年 home page 更新時 Top page を飾った言葉

1月 日本人の心の故郷「縄文」・そして太古から国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて
地球46億年 鉄の惑星地球 この激動・変革の時代に新しい姿を見せる「鉄」に希望を託す

【From Kobe 1月 年賀】 2020年迎春 年の初め

日本人の心の故郷「縄文」・そして太古から国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて
地球46億年 鉄の惑星地球 この激動・変革の時代に新しい姿を見せる「鉄」に希望を託す

◎ 和鉄の道・Iron Road 「閃光」と「肌光」鉄のまばゆい輝きに希望を託す

2月 澄み渡る須磨の空 庭には春の草花そして梅の花も咲きだして 春もすぐそこに
でも インフルエンザ・新型肺炎が猛威を奮っています

3月になればすぐ仲間の同窓会・同期会 嬉しい春が待ち遠しい。

巷ではインフルエンザ・新型肺炎が猛威を奮い、まもなく花粉が飛び交うとの警報も。
でも嬉しい春がもうすぐそこに。

毎日のように山から須磨の海を眺めると気にかかるのは気候変動による激甚災害・地球温暖化のこと。
今日はどこまで見通せるか・・・・もう毎walk の日課に。

体調の変化にご留意 本当に何もかも 高齢者には厳しい令和の春 お互いスクランブル組んで 前向いて
【From Kobe 2020早春2月春迎え】春はもうすぐそこに

● 収録 嬉しい春の訪れ、気にかかるは我が身の健康と地球温暖化のこと

・・・・・・まだ新型コロナは他人事だった1月末

2月になって、クルーズ船のコロナ感染の拡大とその厳しさが報道されるにつれ
我が家にも生命の危険をかんじるように。ついに、例年の3月7日の同窓会も中止に

3月 2020 神戸の春便り 新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月

目まぐるしく移り行く美しい春の息吹 新生の息吹に満ちる春景色。でも 高齢者には厳しいこの春
新型コロナウィルスに負けないで頑張らねばと人混みを避けての毎日の須磨界隈 walk に春を探す

【From Kobe 20203月神戸の春便り】新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月

● 収録 弥生3月 新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月 Photo Album

4月 コロナウィルス蔓延の厳しい春 命の不安の中で迎える令和2年度の始まり

4月新生の息吹に満ちて我が家の中も春色に コロナの脅威を一機に吹き飛ばせと
新生の息吹に燃える春の草花は みんなの応援歌

なんとか みんなの力で早く収束できますように God Be with You!!

【From Kobe 20204月 令和2年 新しい門出とで合いの春】

でも 厳しいコロナウィルス蔓延の厳しい春に

● 収録A 1. 神戸の桜 2020 中央区宇治川添いの桜並木 & 須磨板宿 妙法寺川岸 桜のトンネル
2. 正確なコロナウィルスを知るために 知人が送ってくれた youtube アニメ動画

● 収録B コロナ理解私見【参考まで】「みんながみんな接触数8割削減でコロナ終息へ」

7月 ひまわりの夏 高齢者の劇症化 命の危機が我が身に迫る

密閉・密接・密集の「3つの密を意識した自制の実践」

「うつらない うつさない」 マスク・手洗い・三密空間に近づかない
仲間に思いを馳せています



こうべ総合運動公園

明石海峡を見下ろす丘 ひまわり畑で
みんながみんなこっちを向いて
よお～! コロナに負けるなど 笑顔のあいさつ



【From Kobe ひまわりの夏 2020】ひまわりの夏 新型コロナウィルス蔓延の中で

● 収録 ■ 5月中旬・6月のコロナ禍の中で 神戸籠り by Mutsu Nakanishi

■ 2020.7.10. 梅雨の末期 各地で集中豪雨災害 お見舞い申し上げます

9月 いまだにコロナの厳しい毎日 いかがでしょうか

真青な青空 秋の風 田圃には黄金色の稻穂がゆれ、畔を真っ赤な彼岸花 素晴らしい秋景色
年寄りには厳しい今年の秋 なんとなく 仲間が気になり、人恋しい
うまい空気を胸一杯 吸い込んで 気分も新らた God Be With You!!
朝が来れば「よしつ」と元気に今を

【From Kobe 2020秋】実りの秋 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで 2020.9.22.

● 収録 ■ まだ続くのか? 年寄り仲間うち内閣 もううんざり 朝日も皮肉った紙面満載!

最近の風潮に疑問一杯 「知恵の学び・行動を軽んじ、自ら考えることを放棄

通信・情報・AI そのものに頼る」

■ 余計なお世話ですが、カード頼りの通帳記載せぬ危うさにご用心

ドコモ口座事件 一番わかりやすいと感じたインターネット解説

鈴木貴博：百年コンサルティング代表

ドコモ口座パニック拡大、他人事ではない「本当に怖い落とし穴」より 2020.9.18.

11月 コロナ禍「3密」行動節制が続く中で 秋が猛烈なスピードで駆けてゆく

秋晴れの空に里は秋桜・そして秋のバラが秋を彩る 秋の味覚も届き 里では秋の収穫に忙しい秋景色
でも、祭りの便りや賑わいもなく なんとなく物足りない11月の始まり
先の暮らしに不安は募りますが、愚痴は言うまい
ゆっくりとわが道を振り返りつつ 秋の夜長を楽しむ
若者は生意気ぐらいたちようどいい 年寄りは………

自分のことばかりは言っておれないのですが、好奇心と気力さえあればと

「変えよう 変わろう でも変えてはならぬこともしっかりと」

とりとめもないことばかりですが、気持ちだけは前向いてと。

また、困難の中にある仲間に思いを馳せつつ エールを送ります

仲間がいる 仲間の元気はみんなの応援歌 みんなでスクラム組んで 元気に今を

God Be With You!! 2020.11.1. 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで

【From Kobe 秋 11月 コロナ禍の中で】秋が猛烈なスピードで駆けてゆく 2020.11.1.

2020年の秋を明るくしてくれた秋の草花 秋 11月 コロナ禍の中で 季節の便り届けます

● 収録 1 コロナ禍の中で見えたインターネット・通信にはばびこる無責任

無責任な通信・SNSなど通信仲介業に仲介責任がとえないのか?

2 政権交代一ヶ月 新聞等を読んで もう老練政治家から若者へ政治をわたしては・・

老練が負け惜しみで口にするパワーも知恵も・スピードも

それに裏付けられた判断・直觀力も若者はみんな持っている

12月 師走 コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走





コロナ禍の3波が急速に拡大、出口が見いだせない中で一年が過ぎてゆく
街も家中も「3密」自制のコロナに振り回された一年 師走の雰囲気もなし
残念ながら神戸ルミナリエも中止、クリスマス飾りも控え目
でも 神戸にはルミナリエに託した思いがふつふつと・・・・
今年一年 いろんな思いが駆け巡る師走です

【From Kobe 12月 コロナ禍の中で】コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走 2020.12.5.

2020 12月 師走 コロナ禍の中で コロナ収束の道はみんなの願い 季節の便り届けます
街も人も「3密」防止の行動規制に取組んで 平常の日々と変わらぬコロナと向き合う師走です
●収録 コロナ感染者急増の3波襲来の中で、もう一度基本を問い合わせ直そう

私がなにを思ってきたか それがいまの私をつくっている
あなたがなにを考えてきたか それがいまのあなたそのもの
世界はみんなのこころで決まる 世界はみんなのこころで変わる
谷川俊太郎 「こころの色」より

何はともあれ、近々の課題 早く収束の出口を見たい。ワクチン開発が今一つ希望の出口。
これもみんなに行き渡るようにと期待しています。勝手なことをぶつぶつ 他意なく、好奇心のみです。
もともと我慢が苦手。 ますますわがままに。心せねば……と。

「変えよう 変わろう でも変えてはならぬこともしっかりと」
健康でいることに感謝しつつ、知恵と判断力と行動力そして好奇心 この思いを失わぬようと。



新しい年を迎え、コロナ終息へ向けて もうひと頑張り
みんながみんな笑顔で暮らせる日が取り戻せますよう願っています。
また一年 よろしくお願いします 2021.1.5. by Mutsu Nakanishi



2020年四季折々 Monthly 神戸便り 目次

Home page 更新時の top page Monthly page を集めて収録しています 神戸便り【19】

1月年賀 迎春の便り



1.迎春
2.心の故郷「萬文」そして「鉄」に想いを寄せて
3.1.17. 阪神淡路大地震 ルミナリエの被
4.兵庫県花「のじぎく」2019仲間を偲ぶ秋送り
5.今月の更新記事リスト



2月如月 福は内 寂も内



1.春迎え 福は内 寂も内 福はもラヂオそこに
2.部分の寒に想いを寄せて 災い散り
3.早春 須磨梅月 Walk 須磨天満宮・須磨離宮
4.西神戸玉津田中遺跡 萬文・共生人共生の振舞
5.和鉄の道 今月のトピックス
6.今月の home page 更新記事

この月は梅の花が咲き、人波が少なくて静かで
静かな朝 梅の花が咲いて 静かでいいです
でワインガーデン・須磨離宮の梅園が開いています
須磨の工場も梅の花が咲いています
お出でください
Gelbe und Rosa - Frühjahr
in Matsuyamashita

3・4月 美しい春 毎日 walk に春を探す コロナウィルス蔓延の厳しい春に



1.新型コロナウイルス蔓延 家庭での過ごし方 3月
2.4月12日 Easter
3.スレーブリーフニアモンドの誕生日へ
4.春香 新型コロナウイルスの情報サイト
5.アーバン・日本医療で命を守る一歩前
6.和鉄の道 今月のトピックス
7.今月の home page 更新記事リスト



7・8月 2020 夏 神戸詠りの中で



1.2020 神戸詠りの中で
2.もう梅さく始まりの季節より From Kobe 7月より
3.春香 新型コロナウイルスの情報
4.9月の祝祭 祝祭が遅いのに
5.2020. 8月 福は愛
6.和鉄の道 トピックス
7.今月の home page 更新記事リスト



9・10月 2020 秋 3密行動規制の中で



1.夏りの歌 向やかな顔を胸一杯温め込んで
2.梅日も一日 Sweet Berry! と想いを和歌山に。
3.梅日詠歌も静かに いつも花瓶をもらう時
4.梅の花が咲いた頃の歌
5.梅の花が咲いた頃の歌
6.和鉄の道 トピックス
7.今月の home page 更新記事リスト



11月 猛烈なスピードで秋が駆けてゆく



1.スクランブル組んで笑顔で毎日を
2.神戸・東播磨 田園の秋景色 2020
3.秋の夕日が素晴らしい
4.今年は柿が豊作 秋の話題が豊かに
5.今月の和鉄の道 トピックス
6.今月の home page 更新記事リスト



2020 12月新年



1. Merry Christmas!! コロナ復活はみんなの想い
2.2020紅葉 阿波高梁寺と高岡山中綱公園メラセコイア
3.梅の詠歌り 梅川山梅文 駿府城の丘
4.冬の日本 世界中の都市が評議するJapan in Tokyo
5.淡路島 犬山山頂地蔵堂の中心舟木大通が風の音頭に
6.和鉄の西海岸 海造状況の推移
7.今月の和鉄の道 トピックス
8.今月の home page 更新記事リスト



■ 四季折々 Mutsu Monthly 神戸便り[19] 2020 mutsu2020.pdf

Home page 更新時の top page を集めて収録しています

年賀	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

1月年賀 迎春の便り

- 1.迎 春
- 2.心の故郷「縄文」そして「鉄」に思いを寄せて
3. 1.17. 阪神淡路大地震 ルミナリエの被
4. 兵庫県花「のじぎく」2019 仲間を偲ぶ秋送り
5. 今月の更新記事リスト

2月如月 福は内 鬼も内

1. 春迎え 複は内 鬼も内 春はもうすぐそこに
2. 節分の鬼に思いを馳せて 災い祓い
3. 早春 須磨梅見 Walk 網敷天満宮&須磨離宮
4. 西神戸玉津田中遺跡 縄文・弥生人共生の痕跡
5. 和鉄の道 今月のトピックス
2019 和鉄の道・風来坊・四季折々 収録
6. 今月の home page 更新記事

3・4月 美しい春 毎日 walk に春を探す

コロナウイルス蔓延の厳しい春に

1. 新型コロナウイルス蔓延 家籠りの春 3月
2. 4月12日 Easter
春の草花は みんなの応援歌
3. 久しぶりにアーモンドの並木へ
4. 参考 新型コロナウイルスの情報サイト
5. アルバム 日本各地で郷を見下ろす一本桜
6. 和鉄の道 今月のトピックス

鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道

愛媛大國際シンポ 聴講記録集成収録

電子 Book Eurasia Iron Road

7. 今月の home page 更新記事リスト

7・8月 2020 夏 神戸籠りの中で

1. 2020 神戸籠りの中で
2. もう飽き飽きの家籠り From Kobe 7月より
互いに非接触の暮らしが 安直な情報評価一辺倒?
3. 参考 新型コロナウイルスの情報
未曾有の状況下でどう考え、どう判断すべきか
4. 朝顔の初咲 毎朝が楽しみに
5. 2020.8月 命は宝
今一度立ち止まって平和な暮らしを考えよう
6. 和鉄の道 トピックス
視聴記録&画像NHK アイアンロード~知られざる文明の道~後編 「激闘の東アジア 鉄は日本へ」

「鉄のユーラシア大陸東遷の道」

鉄のイノベーションが社会を世界を変える

7. 今月の home page 更新記事リスト

9・10月 2020 秋 3密行動規制の中で

1. 実りの秋 爽やかな風を胸一杯吸い込んで
今日も一日 Good Day!! と 思いを仲間にも
2. 毎日散歩の楽しみ いつも元気をもらう樹
大歳神社の大楠 & 狹い縦走路に立つウバメガシ
3. 何一つ変わらぬ飽き飽きの年寄りの仲間政治
「同調圧力・科学的思考の欠如」美辞麗の無責任
4. 私の神戸秘境駅 神鉄鷺越駅
5. 東播磨初秋の風物詩 酒米の郷に酒蔵の旗
6. 今月の和鉄の道 トピックス

・天空に浮かぶ竹田城と但馬朝来 竹田郷の里の秋
・弥生時代後期に淡路島や阿波で出土した鍛冶工房
「卑弥呼・初期大和王権国造りに繋がるのか?」

7. 今月の home page 更新記事リスト

11月 猛烈なスピードで秋が駆けてゆく

1. スクラム組んで笑顔で毎日を
2. 神戸・東播磨 田園の秋景色 2020
黄金色の田園を彩る彼岸花・そばの花・コスモス
3. 秋の夕日が素晴らしい
収録 「相手の心と通じ合う」これがヒューマン
4. 今年は柿が豊作 秋の話題が豊かに
5. 今月の和鉄の道 トピックス
6. 今月の home page 更新記事リスト

12月 師走

1. Merry Christmads!! コロナ収束はみんなの願い
2. 2020 紅葉 丹波の高源寺&和田山中央公園メタセコイア
3. 私の秋送り 横尾山散文 野路菊の丘
4. Cool Japan 今世界の若者が評価する「IKIGAI」と「EMOJI」
5. 淡路島 弥生山間地集落の中心舟木遺跡が国の遺跡に
6. 最新の兵庫県 感染状況の推移
7. 今月の和鉄の道 トピックス
縄文晚期(弥生早期)関西の水田稻作が始まった
かつての猪名川河口地域 Walk
8. 今月の home page 更新記事リスト



本年もどうぞよろしくおねがいします
令和2年元旦
2020.1.1. from Kobe Mutsu Nakanishi

- 1.迎 春
- 2.心の故郷「縄文」そして「鉄」に思いを寄せて
3. 1.17. 阪神淡路大地震 ルミナリエの被
4. 兵庫県花「のじぎく」2019 仲間を偲ぶ秋送り
5. 今月の更新記事リスト



1月年賀 迎春の便り

【1.】迎 春



皆様のご健康とご多幸を お祈りします
お互い無理せず 仲間の元気を活力に!!
本年もよろしくお願い致します
令和2年 元旦

**本年もどうぞよろしくおねがいします
令和2年元旦**

2020.1.1. from Kobe Mutsu Nakanishi

**日本人の心の故郷「縄文」・そして太古から国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて
地球46億年 鉄の惑星地球
この激動・変革の時代に新しい姿を見せる「鉄」に希望を託す**

第25回神戸ルミナリエ 2019.12.10.

今年もたくさんの笑顔にであえました

25年前の記憶と失った人々の思い出を胸に
鎮魂から希望の光の環

随分感じがかわりましたが、
でも 光りの環の中に入ると
初めて灯がともった時の感動がふつふつと
忘れない 忘れまい あの日の笑顔を

神戸淡路大震災記念日 1.17. を前に神戸ルミナリエ 2019 まばゆい希望の灯がともりました



25年前の記憶と失った人々の思い出を胸に鎮魂そして希望を託す光の環

それぞれ一人ひとりの献身、努力、そして愛の象徴

このルミナリエの光が、私たちの心に永遠に輝き続け、世界への希望のメッセージとなりますように。

全世界に向か、神戸ルミナリエの灯が、今年も灯りました

初めてルミナリエの灯がともったときを今も忘れない

ルミナリエの灯に託して 虞災の記憶を語り継ぎ、互いの「希望」・「つながり」を確かめ合う

今年も数多くの人たちの笑顔に出会えました

ルミナリエの灯に 仲間・家族 そして元気に動けたことの感謝と穏やかな日常と平和の願いを託して祈る

2019.12.10. From kobe Mutsu Nakanishi



ルミナリエの灯に 想いも新た
平和な生活 ともに生きるありがたさをかみしめ 心も新らた
また 一年 前むいて お互いスクラン組んで 老いを笑顔で

God be with You!! Mutsu Nakanis

[2.] 兵庫県花「のじぎく」2019 今年も 逝った仲間をゆっくり偲ぶ秋送り 2019. 11. 18.&11. 26 秋の終わり 横尾山の丘を真っ白に飾る兵庫県花「野路菊」

毎日の散策路 須磨アルプス横尾道の丘に、待ち兼ねた兵庫の県花「野路菊」の花が丘一面を真っ白に

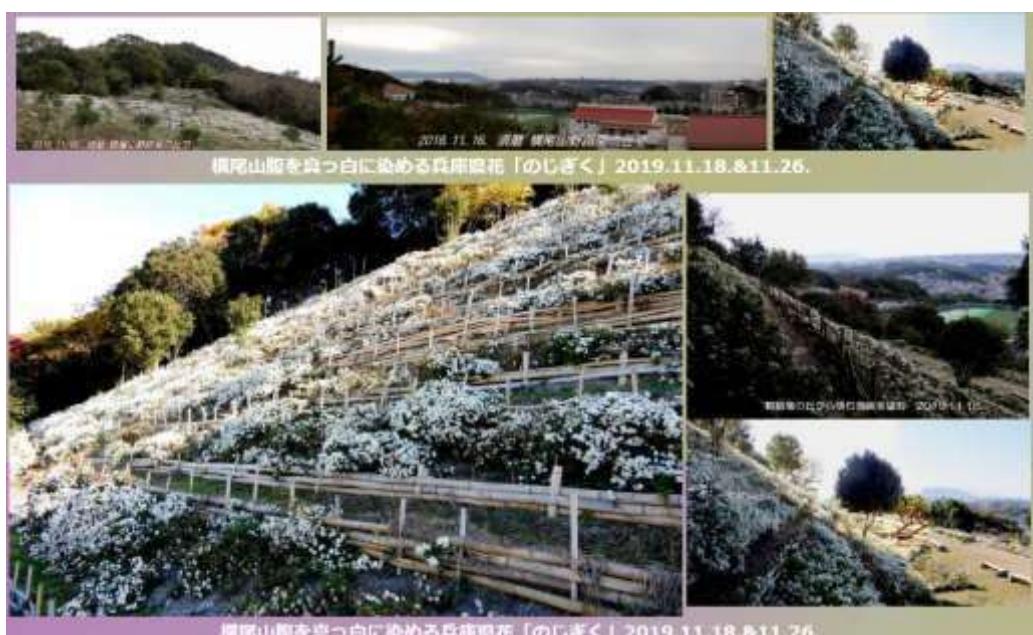
今年の秋 街の紅葉も真っ赤に色づいて 例年になく素晴らしい秋景色。

11月の後半 毎日の散策路 須磨アルプス横尾道の丘に、待ち兼ねた兵庫の県花「野路菊」の花が丘一面を真っ白に。

一本の茎から四方に手を伸ばして沢山の白い小さな花をつけ、一斉に南の須磨の海に顔を向けて斜面一面を真っ白にする。

花一つ一つは 見過ごしてしまいそうな清楚で地味な白い小菊ですが、牧野富太郎が故郷の路傍で発見した日本固有の純粋種。

兵庫県六甲山系が自生地の東限で 東日本では見られぬ花。



兵庫ではかつてごく普通にみられるもあって、兵庫県民みんなが愛し親しむ花として兵庫県花となった。
のじぎく国体・のじぎく賞などと色々名前に冠され、庭先や道端に植えて、楽しんでいる人も多い。
この花が咲き出すと丘にたたずみ、須磨の景色を眺めながら先に逝ってしまった仲間や一年の想いにふける私の
秋送り。昨年もそうでしたが、後期高齢者に仲間入りした今年は本当に親しい仲間が何人も先に逝ってしまって
ひとしお。

大学時代から今の神戸の生活まで、いつも一緒にいた鉄鋼マンの仲間
世界をいつも一緒に走り回った会社の仲間・山仲間の先輩そして会社の上司も
みんな老化・病魔と闘いながらも 元気にエールを送ってくれた仲間でした。
God be with You!! 旅行で仲間を思い浮かべつつ一小時、惜別の歌を口ずさんでの見送り。
元気で動ける今を感謝しつつ、今も想いは同じ 共に歩むと前向いて



街も野山も紅葉が彩る真っ青な秋の空

心地よい風をいっぱい吸い込んでいつもの景色も違って見える

心身共に生き返れと



晩秋 12月 紅葉した須磨 妙法寺・名谷界隈

老齢の身には厳しい激動の時代 お互い笑顔で 日々新た
今できることを精一杯 無理せずゆっくりと
「まあ ええか 元気だして行こう」と励まして 心は行ったり来たりですが、好奇心さえあれば・・・

● 平和を願って 決意も新たに!!



へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんび
りあるいてる。ちょうめいそがたくさんはえ、
よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生／詩 長谷川義史／画



オバマ大統領が記した
メッセージと折り鶴
左下は子供たちに手渡された折り鶴のひとつ
2017.5.11. 近畿原爆資料館



ほのぼのとした平和な家庭を描く長谷川義文さんの世界

《いつまでも若くいるコツ》by ジージ カーリン

- 年齢、体重、身長など、どうでもいい数字は気にしないこと こんな事は医者に任せましょう。
そのために医療費を払っているのですから。
- 元気な友達とだけ付き合うこと
愚痴しか言わない人といふと、こちらの気持ちも暗くなります。
- 生活習慣あるのみ コンピュータ、工芸、ガーデニング、ハム無限、なんでもよいので学ぶ姿勢を持ちましょう。
脳を活性させない事、怠けた心には、衰えという悪が宿ります。
- 単純な事を楽しめましょう
- 洪山、長く、大きな声で、お腹が痛くなるくらい笑いましょう
- 悲しみ、耐えて、そしてまた進む涙も出るでしょう、しかし一生運付き合ってくれるのは、自分自身です。
命はある限り、自分の人生を歩みましょう。
- 好きなものに囲まれて暮らしましょう
家族、ベット、思い出の品、音楽、植物、趣味、何でもいいですから好きなものに囲まれて暮らしましょう。
家は自分の居心地の良い場所なのですから。
- 体を大切に！今健康ならそれを維持し、悪いなら、改面に努めそれが無理なら、助けを求めましょう。
- 後悔しないこと ショッピング、隣町、外因、とにかく後悔する気持ちを忘れさせてくれる場所に出かけましょう。
- どんな時でも、大切な人が「愛している」と伝えましょう

そして忘れてはいけない事。人生とは、自分が息を吸う歎ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう！

● 一万里も平和な生活が続いた日本の縄文をユネスコ世界遺産に
家族・仲間に思いを寄せつつ平和の願いもまたひとしお
平和で穏やかな暮らししが ひろく行き渡るよう
日本人の心の故郷「縄文」を世界の人たちに知ってもらいたい
一万里も平和で豊かな生活が続いた時代
世界に類のない日本の「縄文」そのエンジンは「他人を想いやる心」

北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に



◆ 日本人の心の故郷 縄文

一万里も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない
日本の「縄文」社会 そのエンジンは「他人を想いやる心」だった。
北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に

**「北海道・北東北の縄文遺跡群」を
ユネスコ世界遺産に**

日本の縄文が世界遺産に登録されるようしっかり応援したい

「ストレスをためずに100まで」と。

なかなかむつかしい時代。

それだけに心に響く。

また、仲間・家族がいるのはありがたい。

こちらも 同じだけ 意識せねばと…・



**Monthly Page 2020 早春2月 春迎え 春はもうすぐそこに
from Kobe by Mutsu Nakanishi 2020.2.10.更新**

2月如月 福は内 鬼も内



1. 春迎え 複は内 鬼も内 春はもうすぐそこに
2. 節分の鬼に思いを馳せて 災い祓い
3. 早春 須磨梅見 Walk 網敷天満宮&須磨離宮
4. 西神戸玉津田中遺跡 繩文・弥生人共生の痕跡
5. 和鉄の道 今月のトピックス
6. 2019 和鉄の道・風来坊・四季折々 収録
7. 今月の home page 更新記事

澄み渡る空港の空 神戸の街・大阪湾がくっきりと
春の草花 梅の花も咲きだして 春もすぐそこ
でインフルエンザ・新型肺炎が猛威を奮っています
3月になれば仲間の同窓会・同期会 嬉しい春が待ち遠しい
でも 巷では インフルエンザ・新型肺炎が猛威を奮い、
まもなく花粉が飛び交うとの警報も。
でも嬉しい春がもうすぐそこに。
*God be with You!! from Kobe
by Mutsu Nakanishi*



毎日 walk 梅の花が咲き始めた須磨網敷天満宮で 2020.2.4.

1. 早春2月 春迎え 春はもうすぐそこに



春の草花 そして梅の花も咲きだして 春もすぐそこに

澄み渡る須磨の空 神戸の街・大阪湾がくっきりと
庭先には春の草花 そして梅の花も咲きだして
本当にびっくりするような暖かさ。春もすぐそこに
待ち焦がれた春がもうすぐそこまでやってきた。

3月になれば仲間の同窓会・同期会 嬉しい春が待ち遠しい。
でも 巷では インフルエンザ・新型肺炎が猛威を奮い、
まもなく花粉が飛び交うとの警報も。
でも嬉しい春がもうすぐそこに。

ぐちは言うまいと思いますが、
毎日のように山から須磨の海を眺めると、
気にかかるのは気候変動による激甚災害・地球温暖化のこと。
今日はどこまで見通せるか・・・・
もう毎walkの日課に。

老化・病気など困難に直面している知人や仲間
過酷な災害に見舞われた人たちへ。

いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいることを」

まだまだ好奇心もある 我が身の健康に感謝しつづけ、
また 一年 お互いスクラム組んで 老いを笑顔で
よろしくお願いします

2020.2月 from Kobe by Mutsu Nakanishi



名医「須磨海苔」の海と朝日が咲く須磨海苔が咲く淡島の海 2020.2.4.
南側にむかひて北洋海側の島々が見えている
水ぬるむ須磨の海に須磨名産 須磨海苔の筏
まもなく 船が横付けされて
摘み取りが始まる
春を呼ぶイカナゴが
今年も大不漁だという
須磨の海もどんどん変化しているようだ

2. 節分の鬼に思いを馳せて 災い祓い 「福は内 鬼も内」

風邪をこじらせたり、何やかやでバタバタしていて、節分のレポート作れずです。

でも、激動の新時代 激甚災害を起こす気候変動・地球温暖化も気になる。平和な暮らしを願わざにはおられない。やっぱり2月のページに節分の鬼がいないと気になってhome page の座りが悪い。

新しいページを今年也要付け加えませんでしたが、

節分の鬼 鬼にされたたら衆たちに 思いを馳せてもらいたいと例年の記事を転記掲載させていただきました。



奈良元興寺の鬼祭奉行会公演 「鬼は内 福は内」

節分の鬼に思いを馳せて 福は内 鬼も内

1. 春迎え「福は内 鬼も内」

2. 神戸の鬼・仲間の鬼 動画・photo収録

みんなが明るく平和に
暮らすことができるように
また数多くの災いが早く収束し
災いの中にいる人達に、
手が差し伸べられますように、



1. 春迎え 2019 「福は内 鬼も内」

日本各地に伝承されている鬼 鬼にされた愛すべき仲間の鬼たちに思いを寄せて

この季節になると毎度ながら、「鬼」が気になる。「鬼」は自分たちとは異なる集団を「鬼」として排除してきた遠い昔の名残り。そんな中に「鬼」とされた古代の製鉄集団もいたという。また、「開拓神」となった鬼 在地の衆に災いをもたらすとして退治された鬼。「災いをもたらす」と恐れられたが接触が続く中で仲間となった鬼もいる。

「いつも一生懸命働きながら 騙されて退治される」そんな「仲間の鬼」が日本各地で語り継がれてきた。

また、災いをもたらす鬼が退治・改心して、神に従う鬼・神の化身となって災いを追い払う鬼もいる。

「鬼は外 福は内」と言いながらも内では鬼に感謝し、憎めない。

「地球上に生きとし生けるもの みな共生する仲間」

そんな愛すべき鬼たちに「縄文の心」「日本人の奥深い心情」を見る

日本人の心の原点「共生」が ここでも培われてきたと

東北の「鬼」 鬼にされた阿彌流為・アテルイのこと

「あの高嶺 鬼住む誇り 音の瀬音 久遠の賛歌 この大地 燃え立つ命ここは北上」 北上市 市民憲章より

■ <http://www.infokkna.com/ironroad/2008htm/walk5/0802oni00.htm> ■

幾度となく訪れた東北の各地で、「蝦夷」と呼ばれた時代の人たちへの強い愛着と近親感に出会って、強烈な印象と新鮮な驚きを受けました。この時期「鬼」の話になるといつも気になる東北の「鬼」。



鬼伝承 鬼にされた愛すべき仲間の鬼 青森 岩木山(葦窓山)山麓 鬼の里「鬼沢」



古代大和朝廷に鬼とされた北上伯萬葉の『鬼』・越前守の巻長『アテルイ』

2. 神戸の鬼・仲間の鬼 動画・photo 収録

何度か紹介してきた神戸の鬼 今も神社・寺の伝統行事として集落全体が一体となって受け継ぎ守っている。都市化が随分進む西神戸ですが、観光とは無縁の集落の素朴な伝統行事として守られていることを知つてもらいたくて、動画とスライドアルバムにまとめて掲載。

また、修驗道の開祖役の行者により、改心し従った前鬼・後鬼の生駒山の鬼伝承や私の故郷尼崎の大覚寺で毎年節分に演じられる古い壬生狂言の流れをくむ身振り狂言「節分厄払い」。その動画も一緒に入れました。

また、大江山酒呑童子伝説など鬼にまつわる丹後の和鉄の道も

日頃 耳にする鬼のイメージとはずいぶん違う心情が鬼の伝統行事を通じて伝わってきます。

◎ 神戸の鬼 & 生駒山の鬼 神や仏の化身となって厄を払う鬼(追儺式・鬼踊り)



神戸の鬼 長田神社 追儺式 神戸の鬼 稲美 高菌寺追儺式 神戸の鬼 押部谷高和 性海寺 鬼踊り

和鉄の道 神戸の鬼 スライド動画と Photo book の収蔵サスト【1】

神戸の鬼 長田神社 追儺式

【スライド動画】：http://www.infokkkna.com/ironroad/2017htm/1702nagataoniL_mp4

【Phoyo book】：<http://www.infokkkna.com/ironroad/2012htm/iron8/1203kobeoni01.pdf>

神戸の鬼 稲美 高菌寺追儺式

【スライド動画】：<http://www.infokkkna.com/ironroad/2012htm/iron8/1203kobeoni.wmv>

【Phoyo book】：<http://www.infokkkna.com/ironroad/2012htm/iron8/1203kobeoni02.pdf>

押部谷 高和 性海寺鬼踊り

【スライド動画】：<http://www.infokkkna.com/ironroad/2016htm/iron12/1602syoukajji.mp4>

【Phoyo book】：<http://www.infokkkna.com/ironroad/2016htm/iron12/1602syoukajjiphoto.pdf>



生駒山の鬼 髮切り集落 慈光寺の鬼

神戸の鬼 妙法寺 追儺式

和鉄の道 生駒山の鬼 神戸の鬼 スライド動画と Photo book の収蔵サスト【2】

生駒山の鬼 髮切り集落 慈光寺の鬼

【スライド動画】：<http://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/iron11/1502ikoma.wmv>

【Phoyo book】：<http://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/iron11/1502ikomaphoto.pdf>

神戸の鬼 妙法寺 追儺式

【スライド動画】：<http://www.infokkkna.com/ironroad/2013htm/iron9/1301myohoji.wmv>

【Phoyo book】：<http://www.infokkkna.com/ironroad/2012htm/iron8/1203kobeoni01.pdf>

◎ 節分豆撒きで追い払われる鬼 & 退治された鬼の伝承



節分の鬼 故郷尼崎の大覚寺では豆を撒いて
鬼を追い払う身振り狂言「節分厄払い」



退治された鬼 大江山の鬼・酒呑童子
2001年掲載の古い資料 久しぶりに

節分の鬼 追い払われる鬼

節分の鬼 故郷尼崎の大覚寺 身振り狂言「節分厄払い」

【スライド動画】 <http://www.infokkkna.com/ironroad/2014htm/iron10/1403yakubaraiS.wmv>

【Phoyo book】 : <http://www.infokkkna.com/ironroad/2014htm/iron10/1403yakubaraiphoto.pdf>

退治された鬼 大江山の鬼・酒呑童子

【Phoyo book】 : <http://www.infokkkna.com/ironroad/dock/iron/jstbb06.pdf>

ほかにも青森岩木山の鬼 越後英彦山の鬼をはじめ 京都粟田口の鬼伝承 鳥取県溝口町鬼住山伝承
岡山総社温羅 壱岐の鬼伝承等々 また鬼の名がつく山も数多くある。

3. 毎年須磨 梅見 Walk 2020. 2. 4.

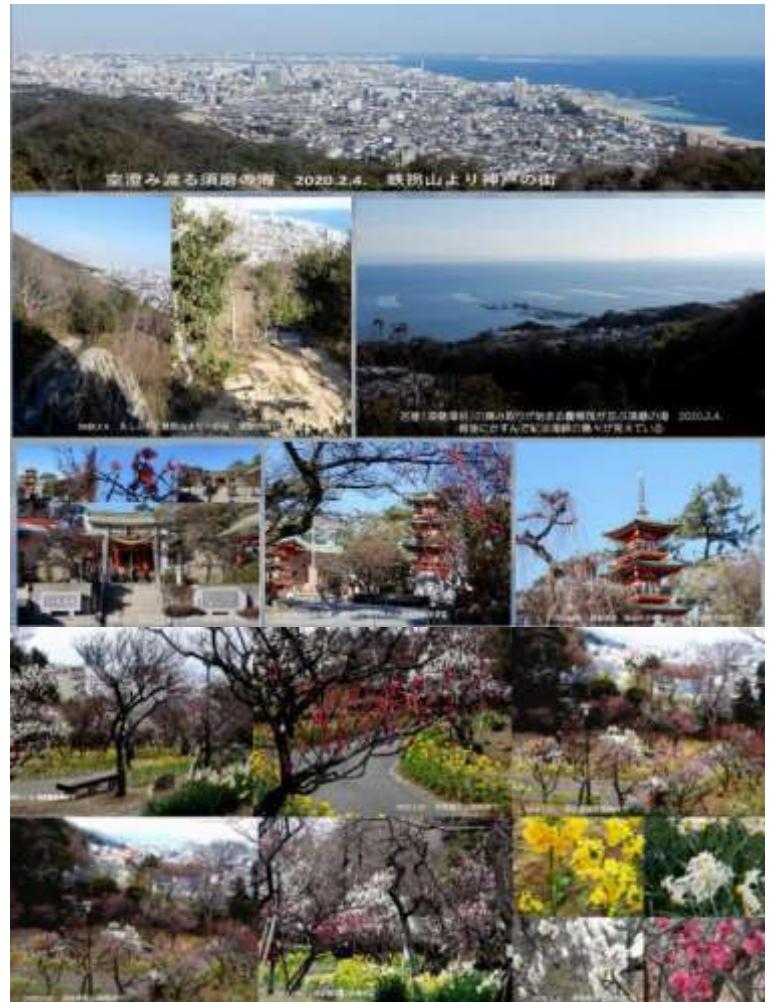
網敷天満宮 & 2020. 2. 10. 須磨離宮公園梅林

2月4日 鉄拐山から眺める澄みわたる海と
須磨海岸遠望 久しぶりにまっすぐ南一の谷
を下って須磨海岸へ。梅にはちょっと早いが、
孫の高校入試のお願いもせねばと須磨海岸の
網敷天満宮へ walk の道を取る。まだ 咲き始
めでしたが、今年は本当に早い。 ほのかに香
って心地よい。

天神さんの梅が咲けば、須磨離宮の梅林の梅も
咲いている。特に離宮の梅林は菜の花・水仙が
同時に栽培されていて、梅の花とその根本に早
春の花が一緒に見られるのが楽しみ。

梅の花の奥に見ル六甲の山並みも・・・・
今年は我が家家の水仙がだめだったので、どうだ
ろうか・・・・。

2月10日目まぐるしく日差しが変化する午後
須磨離宮の梅林へ。離宮の梅はちょうど見頃に。
水仙も菜の花もきれいに咲いて、嬉しい梅見に
さあ確定申告やって須磨の税務署へ持つてゆく作
業せねば・・。これを済ませばよいよ春到来
仲間の会・ラグビーそして一番好きな春の妖精
カタクリも咲き始める。待ち遠しい春です。
これが住めば、春迎えの作業は終わり。



4. 久しぶりに聞く関西縄文のニュース

西神戸玉津田中遺跡から縄文人・弥生人共生の痕跡



2020.1.22. 久しぶりの関西からの縄文ニュース

西神戸弥生の大集落 玉津田中遺跡で、縄文人と弥生人の共生を示す痕跡の証拠「縄文を示す土偶・石棒・石包丁と弥生の土器」が同じ弥生の地層から出土したという。出土した土偶は表情が縄文の土偶の特徴とは少し異なる顔。ノッペラボウのスッキリした形。弥生の人達が作ったのだろう。それもよく知る近くの西神戸玉津田中遺跡からの出土です。

縄文人と弥生人が同じ集落で共生していた玉津田中遺跡がにわかにクローズアップされた。

「心優しき縄文人 縄文帰りの勧め」を口にする私にとっては久しぶりの関西での縄文の報道にうれしく、

現地説明会 1週間後の2月1日 西神戸の玉津田中遺跡を訪ねました。

みんなにもっと縄文や弥生の時代を知ってほしいと。

2月1日玉津田中遺跡訪問記を和鉄の道に掲載しました。

■ 縄文人と弥生人が共生の痕跡が出土した 弥生の大集落遺跡 2020.2.1.

神戸市西区 玉津田中遺跡の発掘現場 171号地点を訪ねる

<https://www.infokkna.com/ironroad/2020htm/iron16/2002tamatsutanaka00.htm>



5. 今月の掲載記事 トピックス

今月掲載した和鉄の道・Iron Road より

◎ NHK 特集「アイアンロード」について 2020.1.15.



◎ 和鉄の道・風来坊・四季折々2018

昨年の記事を合本3冊の電子Bookに



1月12日夜9時から放送された「アイアンロード 古代鉄の道」愛媛大古代鉄研究センター村上恭通教授らのユーラシア大陸各国研究連携プロジェクト「鉄の起源・伝播 -ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道 Metal Road-」の研究成果に基づく特集。毎年嬉しい番組でした。

1月12日夜9時から放送された「アイアンロード 古代鉄の道」について、感想とともに「もう一つ製鉄法や製鉄技術についてはよくわからなかった」とのメールを何通かいただきました。

約10年毎年開催される成果報告をかねたシンポジウムを聴講。

その成果の数々を私の和鉄の道に毎回聴講記としてまとめ掲載させていただきましたが、その根幹をなすユーラシア大

陸の東から西へ鉄伝播東遷の道筋をシルクロードにさきだつ古代鉄文化東遷の道として、克明にわかりやすく描いた嬉しい番組でした。

また、和鉄の道に掲載させていただいた聴講記?を1冊のBookに整理まとめしようと作業はじめたときで、うれしいレビューでした。「もうひとつ鉄の技術がよくわからない」との手紙に、私の感じたまま、日頃感じていた製鉄技術のポイントを補足整理し、仲間に送りました。資料として残すとともに 古代製鉄・たらら製鉄技術理解の助けになればと和鉄の道に掲載させていただきました。ひきつづき、全聴講記?を一冊にまとめようとはじめています



6. 掲載リスト 2020. 2. 10.

1.	<p>【和鉄の道・Iron Road】 【PDF file】 2020.1.15. 2020.1.12.NHK特集「アイアンロード」を視聴して</p> <p>仲間からのメールに「和鉄の道」資料から補足メール</p> <p>【和鉄の道 - Iron Road】 【スライド動画】 - 【Photo Album】 2020.2.1. 久しぶりの関西からの縄文ニュース 縄文人と弥生人が共生の痕跡が出土した弥生の大集落遺跡 神戸市西区 玉津田中遺跡の発掘現場 171号地点を訪ねる</p> <p>保存 File 動画 Photo Book Web Book </p> <p>弥生の初め 縄文人と弥生人が一緒に同じ集落で暮らしていた証拠 縄文を示す土偶・石棒・石包丁と弥生の土器が同じ弥生の地層から出土 縄文人と渡来弥生人が互いに融合して日本人が誕生した</p>	2001NHKIRONROADnote.pdf	20iron01.pdf
2.	<p>【和鉄の道・Iron Road】 【スライド動画】 - 【Photo Album】 2020.2.1. 久しぶりの関西からの縄文ニュース 縄文人と弥生人が共生の痕跡が出土した弥生の大集落遺跡 神戸市西区 玉津田中遺跡の発掘現場 171号地点を訪ねる</p> <p>保存 File 動画 Photo Book Web Book </p> <p>弥生の初め 縄文人と弥生人が一緒に同じ集落で暮らしていた証拠 縄文を示す土偶・石棒・石包丁と弥生の土器が同じ弥生の地層から出土 縄文人と渡来弥生人が互いに融合して日本人が誕生した</p>	2002tamatsutanaka00.htm	20iron02.pdf
3.	<p>【番外】 【スライド動画】 私設版「新沢としひこ LIVE in 梅田 2020.1.19.」 ライブを行った娘から、インターネット同時配信されたVideo の 再録 2020.1月末 採録 by Mutsu Nakanishi ゆるゆるのライブですが、久しぶりのライブの雰囲気 心地よく 雰囲気が伝われば・・・・ 2時間のライブ 長時間大容量のファイルなので、どこかで外します。</p>	2001shinzawalive.htm	*****
4.	<p>【From Kobe 2020 早春2月 春迎え 春はもうすぐそこに】 早春2月 春迎え 春はもうすぐそこに ●収録 嬉しい春の訪れ、気にかかる心は我が身の健康と地球温暖化</p>	*****	fkobeR0202.pdf

◎更新後記



なお、定期更新が負担にもなってきましたので、Top page も見直し整理して随時更新にしていこうと思います。.

また、インターネットに残している「和鉄の道・Iron Road」の多数の記事もまとめ整理する時期かと。

本年初めてのホームページ更新。 やつとなんとかできました。

巷では新型肺炎一色 なんとか早く収集のめどが立ってほしいと願っています。

1月半ばから風邪をこじらせ、なんとも気分のらずで 今日まで更新がつかってしまいました。

あれやこれや まだまだ好奇心はあるのですが、気力伴わず、高齢になって、つくづく 聞きらんなどと、
でも、何とか昨年の和鉄の道だけは一冊に収録せねばと。



鉄の起源と製鉄技術のユーラシア大陸東進の道が愛媛大学村上教授らのアジア各国の研究者たちとの共同プロジェクトでは解明され、日本での製鉄の始まりも筋道が見えてきて、このプロジェクトが一応集結したところ。

10数年に渡る研究成果である壁構記録が私の和鉄の道・Ironroadの記事の中に詰まっている。私の財産になりました。
これを1冊に収録したら、和鉄の道も一段落やと。

ちょうどNHK特集で「アイアンロード 古代鉄の道」が放映された。

みんな村上先生の研究成果を取りまとめていたのだと嬉しくなりました、やっぱりすごい成果なんやと。

「アイアンロード」 この名前にも要素が有る、 和鉄の道と名付けた私のホームページのタイトルもある。

この名前があって ホームページも続けられたのかもしれんと・・・・・・。

折しも20年近くインターネットに収藏したファイルもほぼ満杯。少しつづつItemをつけてまとめ、む整理せねば肩車になってしまふと。
これからは、ひとつひとつ Item を決めてまとめるのもやろうと思っています。

好気心あれと気力、構成力を貰え、頭が回わらず、ちょっと定期的な配信はできないなあ・・・・・・とも。

不定期に形かもしれないが、ホームページ発信は維持してゆこうと。

まあ 自己中の風来坊 水行未、雲来未、風来未と。

とにかく 家族ともども元気に暮らしています。

心もあらた 新しい時代を前向いて
後期高齢になって 老化そして終活がよぎる歳に
でも 好奇心さえあれば…と 奮い立たせて 毎日 勝手気ままな風来坊です

最近 老化や体調不調などの療養・リハビリに頑張っている仲間の近況をきました。

また、「元気やぞ!!」と笑顔を送ってくれた仲間もいる。

厳しい日々と察しつつ、一日も早い回復を祈っています。

お互い無理せず元気に!!

忘れない 忘れまい みんな仲間がいる

我が道をしっかりと God be with You!!

home page のBGMに耳を傾けながら
From Kobe Mutsu Nakanishi

老い行く先のことが気にかかりだしましたが、
みんなに助けてもらひながらも、
相変わらずの風来坊 孫バカもやっています。

どうお互い元気に前向いて
God Be With You!!

from Kobe

2020.2.10. Mutsu Nakanishi





3・4月 美しい春 毎日 walk に春を探す コロナウイルス蔓延の厳しい春に

4月12日イースター・復活日 愛と希望と幸せが みんなに 残りそぞりますように

草木萌え 花の香りうめ 泣も心もあらだ
神戸にいはして 行く道身せりむもう
新生の希望に胸あて 我が道を行く
God Be with You !!

他の国が世界を救へ
世界一太平として世界の人々に笑ひをなげでいきま

コロナウイルス蔓延 他の危機と自衛の日々の中で迎えた本年イースター

西へ一人みんなの力を失わせ 一日も早く「新生の日」が来ますように

生まれる花の香りのなかさまに話題です

でも 由ゆも大変に いつも行っています

まだこの花は 泣ぬ心ある
お母の優りさが少しあることそれが一つ

桜に色あけて喜ぶ
「アーモンドの花」

アーモンドの花の香りが満ち春
花言葉は「希望」「自信」「愛」「健やか」

Happy
Easter
2020



2020年 Easter
Matsu Nakanishi from Kobe

神戸の春 2020.3.19.
海に光輝けて輝くアーモンドの花
花言葉は「希望」

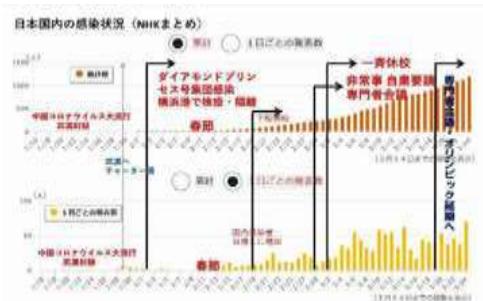


1. 新型コロナウイルス蔓延 家籠りの春 3月
2. 4月12日 Easter
春の草花は みんなの応援歌
3. 久しぶりにアーモンドの並木へ
4. 参考 新型コロナウイルスの情報サイト
5. アルバム 日本各地で郷を見下ろす一本桜
6. 和鉄の道 今月のトピックス
鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道
愛媛大國際シンポ 聴講記録集成収録
電子Book Eurasia Iron Road
7. 今月の home page 更新記事リスト

4月新生の息吹に満ちて 我が家の庭も春色に
コロナの脅威を一機に吹き飛ばせと
命の不安の中で迎える令和2年度の始まり
新生の息吹に燃ゆる春の草花は みんなの応援歌
なんとかみんなの力で早く収束できますように
God Be with You!!

ウイルスの感染は幾何級数的増加。日本と世界の状況実態にも正確に把握したい。絶対数ベースでの絶叫的評価よりも正確な情報で。感染者数・重症者ベッド数などを限界指標に国内の対応状況と照らし合わせ、このグラフから医療崩壊・感染爆発の時期を読みとれる。各国はそれぞれ対応に懸命である。日本もまた今 その淵にいる。

2020.4.5. Mutsu Nakanishi



「桜は来年も咲きます。今 自分に出来る事をきっちりと
密閉・密接・密集の3つの蜜を意識した自制の実践
行動が自分 家族や仲間 日本そして世界の命を守ります。
治療に奮闘する医療従事者のみなさんへ
本当に感謝です 御身も大切に」

— 2020.3.26.夜のNHKニュースより

情報が氾濫する中 正確な情報発信が大事と語る
ノーベル賞受賞の学者山中伸一氏の言葉が心に響きます



4月野山は新生の息吹に満ちて草木萌える春

多くの若者たちが新しい門出と出会いに胸膨らませる令和2年度始まり。

でも全世界がコロナウィルス蔓延の危機に見舞われ、世界の経済も動きもみんなストップ。

特に高齢者にとってコロナ感染がそのまま劇症化の恐怖に不安一杯。街は火が消えたようになり、神戸籠りが続く。感染者数推移の報道に目を凝らし、一向に出口が見えぬ毎日がもう1ヶ月。

負けてなるものかと自らを奮い立たせる毎日 如何でしょうか

高齢者はもとより、現役世代・学生そして小さな子供たちもみんなが向き合うぎびしい現実。

どうか自分のできることを無理せず今を大事に。

まだ ワクチンも治療薬も開発途上で治療法も確立されていない現状。

感染すればなんとか自己免疫力をたかめて、回復につなげねばならぬ。

感染者に寄り添い奮闘されている医療関係者の皆さんには感謝です。

どうか御身をも大切に。

4月 新しい出発をする若者や皆様へ 厳しい門出になりましたが 元気に前向いて!!

みんなが そして世界がつながっている体感を感じての船出

厳しい状況の中で 新しい環境そしてコロナにも 立ち向かってほしいどうか自分を大切に、夢と希望を膨らませ 前向いて 大きく羽ばたいて!!

燃ゆる春の草花はみんなの応援歌

力を合わせコロナを撲滅すれば それはそれで素晴らしい宝物。

健康でいることの大切さを胸に 仲間と共に大きく羽ばたいてほしい。

また 高齢者には 本当に厳しい現実が突き付けられている。

でも独りではない。

みんなの助けも得て この難關を生き抜きましょう

燃ゆる春の草花はみんなの応援歌 4月春の花で我が家も門前もあでやかに



2月 中国武漢で発生した新型コロナ感染の猛威。そしてクルーズ船客の大量感染。

さらに韓国・ヨーロッパに波及。まだまだ他人事でしたか、伝えられる武漢の街やヨーロッパの様子に他人事でなくなった。そして日本国内でも感染者が伝えられ、コロナウィルス感染の危険性が絶叫的な報道に。

これはただ事ではないと。感染者の増加とともに、刻々と伝えられる国内の感染状況。

我が身にもその危険感じ出す。高齢者の劇症化のニュースとともに、非常事態宣言・一斉学校休校。

そして外出自粛要請が出された。ただ事ではない。絵空事だった海外の様子が一機にわが身のものに。

感染が広がり行く中 桜咲く4月に。

早く終息してほしいと願いつつ今も自制の日々が続く。

それでの行動が自分ばかりでなく家族・仲間そしい世界の人たちの命に今自らがかかわっている。

おかげでなく 命にかかる不安感の中にいる。なんとか早く終息の糸口が見つからぬかと。

愚痴は言いまい 数々の問題噴出も老いも若者も今は一つになって、

それぞれ一人独りが「**感染せず、人にも絶対うつさないとの意識と自制ある行動**」で

このコロナに打ち勝たねば……。

ノーベル賞受賞の山中伸一氏の言葉が心に響きます。コロナの猛威の収束は先が見えぬ長期戦。

一人一人の自制がみんなの命 コロナ収束にかかるています。

— 2020.3.27. NHKニュースより のべル賞受賞の山中伸一氏の言葉より

治療に奮闘している医療従事者の皆さんには本当に感謝 でも御身も大切に。

今 それぞれが出来ること 密接・密集・密閉の重なる3密空間に絶対近づかぬよう自制すること。

それが自分 家族・仲間 日本を守り、そして世界を守ります。 桜は来年も咲きます。

TOPから演説臭くなつてごめんない 2020.4.5. From Kobe Mutsu Nakanishi

2020春4月 神戸春の便り コロナウイルス蔓延の厳しい春に

目まぐるしく移り行く美しい春の息吹 毎日walkに春を探す

[1]	新型コロナウイルス蔓延 家籠りの春 3月 目まぐるしく移り行く美しい春の息吹 每日のwalkに春を探す
[2]	久しぶりに桜の花に先駆けて咲くアーモンドの並木へ
[3]	参考まで 新型コロナウイルスの情報サイト
[4]	神戸の春 神戸の桜2020 2020.3.31. 中央区宇治川添いの桜並木&須磨板宿 妙法寺川岸 桜のトンネル ■満開の奥平野の舞桜&宇治川添いの桜並木の再訪など追加
[5]	春の息吹を日本各地の桜のスライド動画でスライド動画で ◎日本各地で郷を見下ろす一本桜 Photoアルバムより かつて訪ねた桜の古いスライド動画ですが、 毎年引っ張り出しての掲載を楽しみにしています ■ 最新掲載リスト 2020.4.5. トピックス Photo 抜粋 & 掲載リスト ■ 更新後記 おもいつくままに

【1】新型コロナウイルス蔓延 家籠りの春

目まぐるしく移り行く美しい春の息吹 每日のwalkに春を探す



例年だと神戸須磨の海は春を告げるイカナゴ漁の船も数多く見えるのですが、今年はその姿なし。ついに今年は我が家の中にも上らず。紀淡海峡を背に春の恵み名産「須磨海苔」の摘み取りの船が見えるのが救いか。

神戸の街にもコロナウイルス蔓延の兆し 人の集まる所は避けねば…。バス・電車はダメ 接触機会の多い会合 同窓会に飲み会 カラオケは一番悪いと止められ、楽しみにしていた仲間の同窓会・落語界も中止。6月末まですべて予定キャンセルの真っ白に。ライブハウス・老人施設はえらいことに。高齢者には劇症化・命の危険が頭をよぎる毎日。

交通手段は歩くのみ。 原付の遠出も時節柄止められる。やむなく遠出は避けての家籠りに

例年とは違う神戸の春到来に 根っからの風来坊 手も足も出す どうしたらええねんと。

なにか 明るい話題はないやろか・・・・

孫たちも一斉休校で行き場なし。高校受験が終った孫も卒業式待ちの待機で行き場なし。みんなフラストレーションの塊に。 「家内の車使って 京都の家(空き家)でみんな合宿や」と。

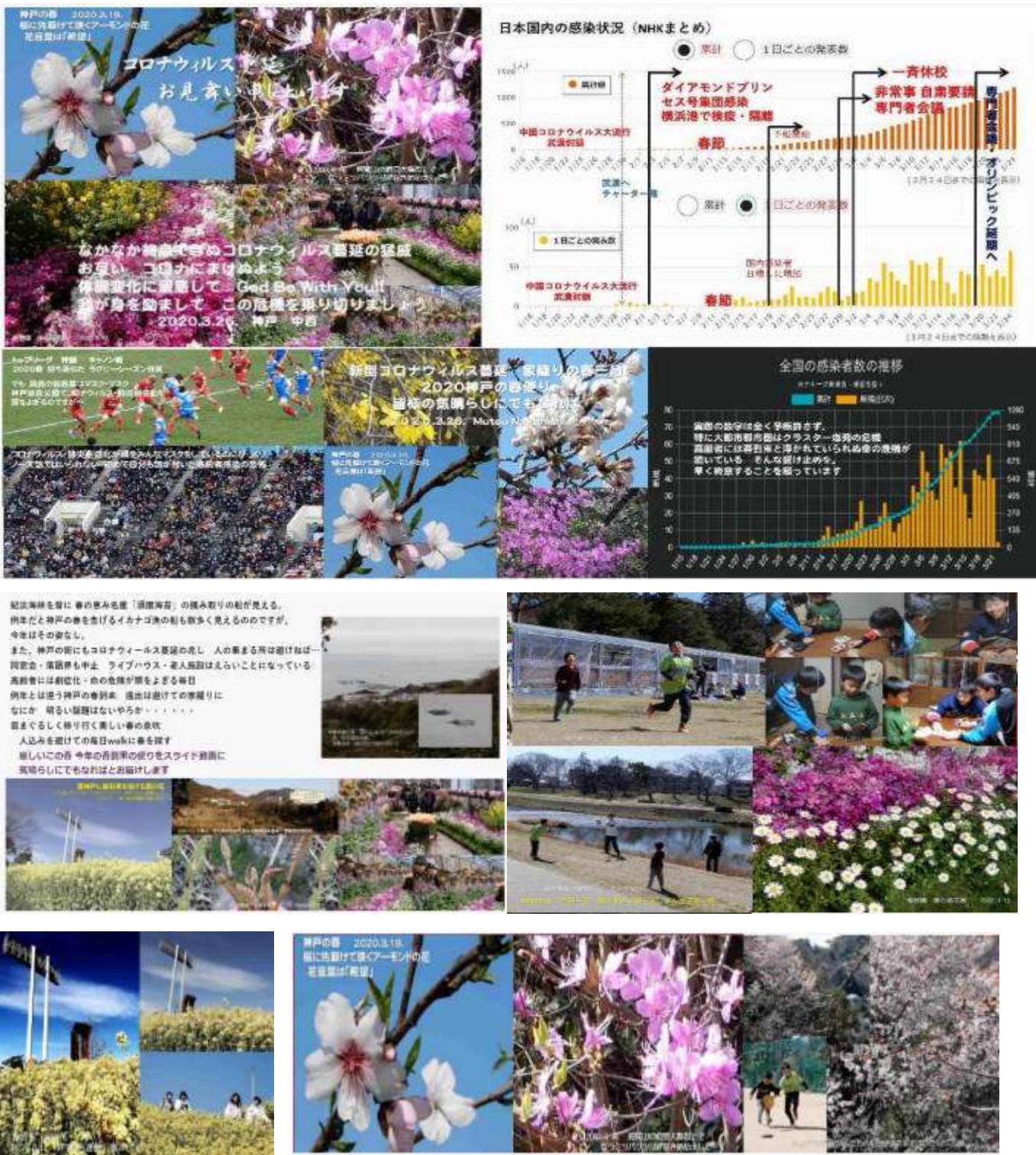
みんな外に飛び出して 笑顔いっぱい 身も気持ちもすっきりと。

目まぐるしく移り行く美しい春の息吹 毎日 walk に春を探す

厳しいこの春 今年の春到来の便りをスライド動画にしましたので、気晴らしにでもなればとお届けします

■【スライド動画】2020 神戸の春便り 新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月 2020.4.1.

<https://www.infokkna.com/ironroad/2020htm/walk17/2003march00.htm>



【2】久しぶりに桜の花に先駆けて咲くアーモンドの並木へ



灘五郷酒蔵の街「魚崎」その南の海岸沿いを東西に結ぶ魚崎運河に沿って続アーモンドの花が咲く並木道。アーモンドの清楚な花の美しさと香りに「希望」「自制・節制」の花言葉を重ねてゆったりと時を過ごす。

イースターの前後に咲くこともあって、明日への希望を託す。

今年はコロナ蔓延の中でこの花に触れ合うことになって思いもひとしおでした

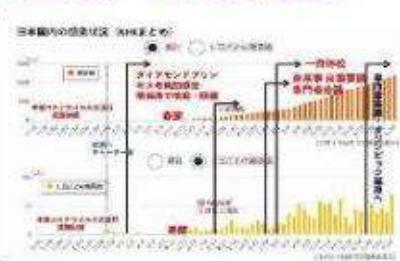
久しぶりに東神戸の港越しに六甲の山並を眺められ、うれしいひとときでした。



【3】参考まで 新型コロナウイルスの情報サイト

新型コロナウイルスにさらされている今 なによりも正確な情報での判断・行動が大事に。

正確なコロナウイルスを知るために 知人が送ってくれたyoutube アニメ動画 ご参考になれば



- [Youtube Kurzgesagt In a Nutshell 「CORONA VIRUS」](#)
コロナウイルス あなたは何をすべきか

(英語ですが、下に簡単な日本語訳文があり、わかりやすい解説付き)

<https://www.youtube.com/channel/UCsXVk37bltHxD1nDPwtNM8Q>

<https://www.youtube.com/watch?v=BtN-goy9VOY&t=17s&app=desktop>

燃ゆる春の草花はみんなの応援歌

力を合わせコロナを撲滅すれば、それはそれで素晴らしい宝物。

また 高齢者には 本当に厳しい現実が突き付けられている。

でも 独りではない。みんなの助けも得て この難関を生き抜きましょう

【参考まで】[\[From Kobe fkobeR0204B\] 「みんながみんな接触数8割削減でコロナ終息へ」理解私見](#)

2020. 4. 11. Mutsu Nakanishi

【4】神戸の春 神戸の桜2020 2020.3.31.

中央区宇治川添いの桜並木&須磨板宿 妙法寺川岸 桜のトンネル



◎左: ことしも美しい若草の丘の桜

◎右: 桜に先立って咲くアーモンドの花 花言葉は「希望」「自制」

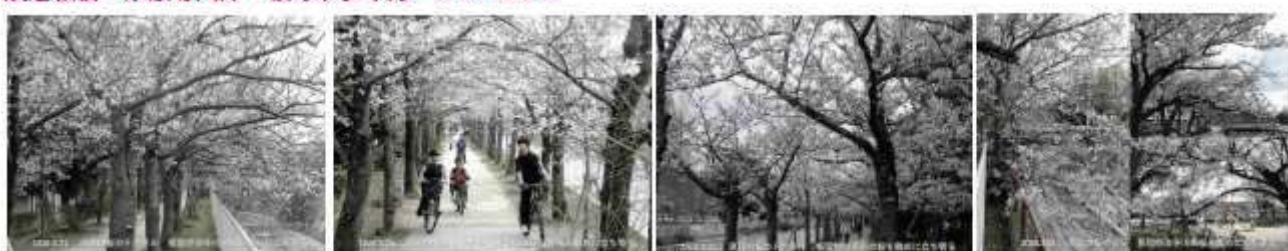
孫たちみんな門出の春 恵奈は成人大学3年に 大朗は高校生に 柚森は4年生 桂麻に新小学生に みんな元気にはばだけ!!と 花見は自粛・自制と言ひながらちょっと心苦しいのですが、毎日のwalkingのコースに組み込んで。

毎日自制の厳しい毎日 ちょっとほっとした気休めになればと神戸の春 神戸の桜2020を届けます。 神戸の一本桜「奥平野の舞桜」のある水の科学博物館も休館となり、残念ながら出会えずでしたが。

神戸市民に親しまれた桜の散歩道 中央区宇治川添いの桜並木の散歩道 楠谷町で 2020.3.31.



須磨板宿 妙法寺川岸 桜のトンネル 2020.3.1.



【5】神戸の桜 2020 <2> 神戸の一本桜「奥平野の舞桜」&「宇治川添いの桜並木」に再訪 2020.4.7.



3月31日訪れた時の写真がモノトーンになって、あまりに印象と違ったので4月7日再訪。
別のデジカメに替えてパチリ。うまく取れましたので3月31日の分に加えて掲載させていただきました。
どうもカメラ故障のようだが腕かも?

追伸 昨年9月末 水と科学の博物館が残念ながら30年の歴史に幕を下ろし、閉館するとの発表。
建物そのものも有形文化財なので、今後 どのように活用するか検討することになったと。
毎春 楽しみにしてきた博物館前庭の一角にある一本桜「奥平野の舞桜」も見られなくなるかもしれません。

【1】水の科学博物館 「奥平野の舞桜」

楠谷町をながれる宇治川の直ぐ北の高台
水の科学博物館の広場の南端の崖から神戸
の街を見晴らす一本桜
真っ青な空をバックに満開の桜の花をつけ
た枝を精一杯拡げ、優雅に舞う姿。
左右に拡げた枝などが少し切りそろえられ、
小振りになったような印象でしたが、
満開の時だけに見られる素晴らしい奥平野
の一本桜「舞桜」
今年はコロナウイルス蔓延で、水の科学博
物館が休館のため、外側から見上げる形に。
この春一番の桜。
ぱっと気分も明るくなりました。
再度出かけてきてよかったです。
コロナ蔓延の中での出会いにひとしお。引
っかかっていたのが取れました。
構内からの舞姿や眼下に広がる神戸の街
並みや家並みの中を縫って続く宇治川の桜
並木を眺められなかったのは少し残念でした。



宇治川のすぐ北の高台、水の科学博物館、奥平野の舞桜
2020.4.7. 新型コロナ蔓延で休館の為、外側の街から見上げる
眼下に神戸の市街地をみおろして舞う姿が美しい神戸市民の愛する一本桜
宇治川のすぐ北の高台、神戸の市街地をみおろす水の博物館にある一本桜「奥平野の舞桜」



神戸の街を見下ろす一本桜 水の科学博物館構内高台にある 奥平野の舞桜 2020.4.7.

[2] 楠谷・大倉山を流れ下る宇治川添いの桜並木

六甲連山再度山の山裾 神戸の街中を流れ下る宇治川河岸の散歩道



【3】新生の息吹に満ちた春の里山 須磨妙法寺界隈

四月 新生の息吹に満ちた自宅のある須磨西六甲の山裾



2020.4.7. 若草の丘周辺の里山山腹



妙法寺駅前の坂から眺める 左:高取山 右:若草の丘



2020.4.6. 西六甲高取山の登山道を飾る満開のミツバツツジ 奥妙法寺 野路山登山道で

【5】春の息吹を 日本各地の桜のスライド動画で 桜を眺めるといつも口づさむ歌がある



神戸 再度山 山桜

神戸奥平野の「舞桜」

佐用 漆野光福寺の「大糸桜」

姫新線三日月 佐用川の桜堤

かつて訪ねた桜の古いスライド動画ですが、毎年掲載を楽しみにしています。

この動画とBGMが好きで、私に取ってはこれを見るのも春の息吹の楽しみです

【スライド動画】満開の花をつけた枝を精一杯広げ、日本各地で郷を見下ろす一本桜



人それぞれに思い出 桜を眺めるといつも 口づさむ歌がある

懐かしい私の応援歌 かつてのTVドラマ主題歌 「記念樹」

「桜の苗が大きく育つ頃 僕らはみんな 大人になるんだ・・・・・・」

記念樹 作詞:木下忠司 作曲:木下忠司

桜の苗が 大きく育つ頃
僕らはみんな 大人になるんだ
あいつと こいつ アなだと私
共通な頬っぺは しているが

日向のときも 涙たい日の日も
負けたら駄目だぜ 僕らの夢は
いつもお前と 仲良しこよし
今までぐんぐん のびてゆく

娘し者や泣いて 泣ししゃ美うんだ
仲間がみんな 犯てるじゃないか
それでもお前と 仲良しこよし
琴んでみるんだ “君さん” と

冷たい風は 僕らをためすのさ
甘い拍音は 走りなのさ
走いたら駄目だぜ そこまで春が
来てるじゃないか 手をのばす

桜が咲くと いつも悔かしく思い出す歌がある。
桜の苗が 大きく育つ頃
僕らはみんな 大人になるんだ……

黒瀬君子さんが手原で、一木桜の名古屋市伊勢河原町のTVドラマ。この歌詞の歌詞さんと芋茎して社員の休暇にも遠出する仲間との恋愛がテーマで、毎日出掛ける先輩の恋愛が織り込まれていたとお聞きましたが、毎週見ていた、涙ぐむことも……。

歌の歌詞も歌っている人も多くお嬢がなくなりますが、歌の歌詞を耳にするとメロディーと一緒に浮かんで出てきて、歌いたくなります。なぜか、無性に歌がしたいのです。



◆懐かしい私の応援歌 かつてのTVドラマ主題歌 「記念樹」のpage

元のホームページサイト <<かつて訪れたことがある日本各地の一本桜>>

<https://www.infokkna.com/ironroad/2014htm/walk11/1405fkobe01.htm>



【6】今月の掲載記事トピックス

**たたらの源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道
愛媛大東アジア古代鉄文化センター国際シンポ 聴講記録集成
電子Book Eurasia Iron Road 2020.4.1.**



「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ金属器&鉄文化東遷の道」探求 2009~2019

系統的に読み出せる記録として、手元に置いておきたいと私蔵版の電子Book化させていただきました。

**2020神戸の春便り 新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月
皆様の気晴らしにでもなればとデジカメ写真をスライドに**



紀淡海峡を背に春の恵み名産「須磨海苔」の摘み取りの船が見える。
例年だと神戸の春を告げるイカナゴ漁の船も数多く見えるのですが、
今年はその姿なし。

また、神戸の街にもコロナウィールス蔓延の兆し
人の集まる所は避けねば…

同窓会・落語界も中止 ライブハウス・老人施設はえらいことになっている

高齢者には劇症化・命の危険が頭をよぎる毎日
例年とは違う神戸の春到来 遠出は避けての家籠りに
なにか 明るい話題はないやろか……
目まぐるしく移り行く美しい春の息吹
人込みを避けての毎日walkに春を探す
厳しいこの春 今年の春到来の便りをスライド動画に。
気晴らしにでもなればとお届けします



【7】今月のhome page 更新掲載リスト

<p>【和鉄の道・Iron Road】</p> <p>電子Book Eurasia Iron Road 2020.4.1.</p> <p>愛媛大東アジア古代鉄文化センター国際シンポ聴講記録集成 「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ鉄文化東遷の道」探求 2009~2019</p> <p>●たたらの源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道 298P・36MB</p>  <p style="background-color: #90EE90; color: black; padding: 2px;">内 容</p> <p>Eurasia Iron Road 要約抜粋版 要約抜粋【1】&【2】 47P・4MB Eurasia Iron Road 【1】人工鉄の起源 100P・16MB Eurasia Iron Road 【2】ユーラシア大陸東遷の道 198P・29MB</p> <p>10年にわたる関係諸国との共同発掘調査研究の成果報告を兼ね毎年開催された国際シンポ。home pageに掲載させていただいた聴講記録を一冊にまとめました。</p>	2004Eurasiaironroad00.htm	20iron03.pdf 要約抜粋版 20iron03Youyaku.pdf 20iron03.pdf
<p>【スライド動画】・【Photo Album】</p> <p>2020神戸の春便り 2020.4.1.</p> <p>●新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月</p> <p>皆様の気晴らしにでもなれば</p>  <p>神戸の街にもコロナウィルス蔓延の兆し 逃出は避けての家籠り 同窓会落語会も中止 ライブハウス・老人施設はえらいことに 例年とは違う神戸の春到来に なにか 明るい話題はないやろか 孫たちもううううず コロナをぶっ飛ばして京都の家で合宿することに 目まぐるしく移り行く美しい春の息吹 毎日walkに神戸の春を探す 嬉しいこの春 春到来の便りをスライド動画に</p> <p>保存File   </p> 	2003march00.htm	20walk01.pdf 保存File 
<p>【From Kobe 2020 3月 神戸の春便り】</p> <p>●新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月</p> <p>●収録</p> <p>弥生3月Photo Album 新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月</p>	*****	fkobeR0203.pdf
<p>【From Kobe 2020 4月 令和2年 新しい門出とて合いの春】</p> <p>●2020年4月春 コロナウィルス蔓延の厳しい春に</p> <p>●収録A</p> <p>神戸の春 神戸の桜 2020 2020.3.31 中央区宇治川添いの桜並木 & 須磨板宿 妙法寺川岸 桜のトンネル</p>	***	fkobeRkobeR0204.pdf
<p>●収録B 【参考まで】</p> <p>「みんながみんな接触数8割削減でコロナ終息へ」理解私見 2020. 4. 11. Mutsu Nakanishi</p>	****	
<p>コロナウイルスを知るために 知人が送ってくれたyoutube アニメ動画</p> <p>Youtube Kurzgesagt In a Nutshell 「CORONA VIRUS」</p> <p>コロナウイルス あなたは何をすべきか</p> <p>https://www.youtube.com/channel/UCsXVk37bltHxD1rDPwtNM8Q</p> <p>https://www.youtube.com/watch?v=BtNgoy9VOY&t=17s&app=desktop</p>	****	<p>「CORONA VIRUS」</p> 

◎ 編集後記

新型コロナウイルス蔓延の中での更新



もっともコロナウイルス蔓延の大変な時期で、更新ページもコロナ一色に。いまだに先が見えない中での更新。

なんとか明るい新生の息吹に満ちた春をお届けしたかったのですが、お許しください。

でも 高齢者にとって こんなに命の危機を我が身に感じたことはなし。

また 我が身 自制の行動が相手にそして家族・日本に直接かかわり、世界へもつながっている。

身勝手は許されないとの意識も。

「これって縄文人の心・日本人の心の故郷」縄文帰りの経験そのものだと。

いつもエッセーを送っていただく小橋さんからは下記の行動を教えてもらった

◎小橋昭彦氏 今日の雑学+(プラス)3月31日号
「誰かにそばにいて欲しい」 <http://zatsugaku.com/a/1433>

感染拡大防止のため、できるだけ自宅で過ごす。
出かけるなら密集を避け、他者との距離は2メートル空けることが求められている。
それにしても、外出自粛がこれほどストレスになるとは想像していなかった。
せめてコラムを配信して、ほんの数分でもそよ風を届けられればと願う。
(……途中省略……)

不安なとき、人は誰かということで落ち着こうとする。
大きな災害に襲われるたび、ぼくたちは手を取り合い、連帯して苦境を乗り越えてきた。
だけど先の見えない危機を前にして、ぼくたちはそれを許されない。
ならば人間にしかできない方法で立ち向かおう。
この世界には同じように不安におびえる人たちがいる。
想像しよう。それらの人たちと連帯していることを。
心でつながっていることを。

小橋昭彦氏 「誰かにそばにいて欲しい」 <http://zatsugaku.com/a/1433>

困難や大きな災害に直面した時 人は「誰かそばにいてほしい」と思う。

今回のコロナ対策として、外出自粛がこれほど ストレスになるとは想像していなかった。

ならば人間にしかできない方法で立ち向かおう。

この世界には同じように不安におびえる人たちがいると想像しよう。

それらの人たちと連帯していることを。

心でつながっていることを。

今日の雑学+(プラス)3月31日号より

みんなそうなんや。 でも今はまだまだ 自制の時と。

これこそ人が人たる所以 人類が幾多の苦難を乗り越えてきた知恵 縄文人のこころ 縄文帰りの本質か。

こんな気持ちで 縄文人たちも 日々の生活を送ってきたのではないか・・・・

この四月 新しい門出をする人たちにとって、大変な門出の時となりましたが、

この言葉こそが大きな贈り物に。 4月更新を終えて そんなことを感じています。

とはいえ 新型コロナの対応は道半ば。まだ ワクチン・治療薬もなく治療法が確立されず。自己免疫力回復に頼らねばならない現状、感染爆発・医療崩壊の危機に。

それぞれの「うつらない うつさない」との自制防備(三密にの集積場に近づかない)がこの危機を乗り越える鍵。

なんとかみんなの力で この新型コロナ感染が早期に収束できるよう頑張らねばと。

◎コロナの家籠りを機会にホームページの整理や本箱の古い資料せいりをはじめました。

今回の更新のこと

なかなか定期的に更新できず、またインターネットに収めている膨大なファイルの継投的整理と削減も急務。
なんとか コンパクトにまとめたい。

◎コロナの家籠りを機会にホームページの整理や本箱の古い資料せいりをはじめました。

今回の更新のこと

なかなか定期的に更新できず、また インターネットに収めている膨大なファイルの継投的整理と削減も急務。
なんとか コンパクトにまとめねばと老化する頭の中で、この家ご物が絶好のチャンス。
まず 一番気にかかっていた「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ金属器&鉄文化東遷の道」探求プロジェクトの
10数年にわたる成果報告聴講記録の集大成。そして西播磨のたらら製鉄の資料 縄文のまとめ 時代感が大きく変わ
った弥生時代と鉄等々。整理に取り掛かりました。

一番気にかかっていた愛媛古代鉄文化センター10年にわたる「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ鉄文化東遷
の道」探求プロジェクトの成果報告 国際シンポジウムの聴講記録を一冊に集成できました。
いわば鉄の日本伝来の歴史集大成の第一歩。うれしい限りです。

また、コロナ蔓延の中 毎日のwalking で見つけた日に日に変わり行く神戸の春の風景のスライド記録。
残念ながら毎年出かける春の妖精 北播磨佐用のカタクリに会いに行けず。

また、神戸の一本桜 奥平野の舞桜元奥から見上げるだけに。

新型コロナ蔓延を毎日ニュース等で見聞したことで、数多くの新しい知見も得ました。

また上記しましたように 和鉄の道・Iron road 縄文の心がここにもある。新しい発見でした。

毎日のwalking のデジカメ写真野中に何度も孫たちの姿。

恵奈 大学3年に 大朗 高校生に 祐森 新4年生 祥麻 新1年生に

おかげさまで 四人の孫たち 元気ですくすく。この四月 みんなそれぞれ 新しい出発。

みなさまにも随分世話になった面々。思い切り 元気ではばたけど。

ありがとうございました。

家族ともども元気に暮らしています。好気心あれど 気力・構成力衰え、頭が回わらず。

ちょっと定期的な配信はできないなあ・・・・とも。

不定期に形かもしれませんのが、ホームページ発信は維持してゆこうと。

今年喜寿になりますが、「もう」と考えるか「まだ」と考えるか まだ先やと。

自己中の風来坊 水行末、雲来末、風来末と。よろしくお願ひします。

次の更新は6・7月に

毎度かってな勝手なことばかりですが、またお便りください。



Monthly Page 2020 夏 ひまわりの夏 神戸からの便り

from Kobe by Mutsu Nakanishi 2020.7.20.更新

7・8月 2020 夏 神戸籠りの中で



1. 2020 神戸籠りの中で
2. もう飽き飽きの家籠り From Kobe 7月より
互いに非接触の暮らし方 安直な情報評価一辺倒?
3. 参考 新型コロナウイルスの情報
未曾有の状況下でどう考え、どう判断すべきか
4. 朝顔の初咲 毎朝が楽しみに
5. 2020. 8月 命は宝
今一度立ち止まって平和な暮らしを考えよう
6. 和鉄の道 トピックス
報道記録&画像 NHK アイアンロード~知られざる
文明の道~後編「激闘の東アジア 鉄は日本へ」
◆鉄のユーラシア大陸東進の道
◆鉄のインベーションが世界を変える
7. 今月の home page 更新記事リスト



【1】2020 ひまわりの夏 暑中お見舞い申し上げます 神戸籠りの中で

コロナウイルスの危険が我が身に迫る厳しい夏に 感染・集中豪雨・熱中症にも気を付けて

高齢者の創症化 命の危機が我が身に迫る
密閉・密接・密集の
「3つの密を意識した自制の実践」
「うつらない うつさない」
マスク・手洗い・三密空間に近づかない
仲間に思いを馳せています



ひまわりの夏 2020



暑中お見舞い申し上げます いまだに新型コロナ禍収束は道半ば コロナウイルスの危険が我が身に迫る厳しい夏に

コロナ禍がまたぞろ増加しだし、地球温暖化の激変気象 梅雨末期の集中豪雨が各地を襲う
晴天時の猛烈な暑さも加わって、高齢者には命の危険を感じる厳しい時節 自制の毎日 いかがでしょうか。
被災された皆様に思いをはせつつ、一日も早く穏やかな暮らしに戻れますよう お見舞い申し上げます。
例年ならばもう梅雨明けなんですが、今年はまだ梅雨が明けずの厳しい夏 神戸籠りの毎日に。
これが日本か? 政治に振り回されるドタバタは目に余る。でも みんな懸命。愚痴は言いまい。
何はともあれ、政府の行動規制は解除となり、コロナ封じ込め道は見えたかに。
でも またぞろじわじわ増えるコロナクラスターの増加。終息には道半ば。

わが身の安全・コロナ撲滅なくして 生活・経済再建の道なし。 政治・TVなどの勝手な利益誘導に惑わされず。無理せず 体調に留意して 時には声出して 助け合いながら御身をお守りください。

行動が自分 家族や仲間 日本そして世界の命を守ります。

治療に奮闘する医療従事者のみなさんへ 本当に感謝です 御身も大切に

また、困難の中にある仲間に思いを馳せつつ エールを送ります

仲間がいる 仲間の元気はみんなの応援歌 みんなでスクラム組んで 元気に今を

GOD BE WITH YOU!!

2020.7.20.ひまわりの夏 FROM KOBE MUTSU NAKANISHI



神戸総合運動公園 明石海峡を見下ろす丘 ひまわり畑
みんながみんなこっちを向いて よお~! コロナに負けるなと 笑顔のあいさつ



この梅雨時にひっそりと雑木林の中でひっそりと咲く合歓の木
静かな散歩道の道すがら「合歓の木のその下で」の歌を口ずさむ夏



コロナの行動規制が解けて ホット一息

学校も再開 生徒や生徒たちの華やぐ声に街に活気が戻ってきました もっともみんな街ではマスク姿です

我が家の中も元気に登校 先日は車でのサッカー観戦 TVや地元紙に掲載されました

また、例年 仲間と応援観戦する高校野球も観戦はできませんが、試合が始まりました。

また再流行の兆し、またまた仲間の会は中止に。何とか収束に向かってほしい。

でも 今朝 朝顔が今年初咲きでした。うれしい初咲き 毎日が楽しみに 2020.7.22.



【2】もう飽き飽きの新型コロナウィルス家籠り

新聞の見出しに「井山覚醒 最強挑戦者を圧倒 囲碁本因坊戦 柴野下し9連覇」

「実ったAI研究 [考え方わかつてた]」

ある仲間いわく。毎日TVの前に座って コロナの予想ややっている。結構面白いよと。

ほんまかいなど聞いてみると 暇に任せて、誰もみんな当たらずとも遠からずという。

もう飽き飽きの神戸籠りです。でも身の危険 どこから忍び込むやわからず。どうかご留意ください。

政府の非常事態宣言 行動規制の家籠りよりも 現状もっと気分が悪い。なんせ 情報がない。

政府・行政・TV・マスコミ みな数の発表をひねくりまわすのみ。追跡解析やっているのかと。

なにひとつ封じ込めアクションとその評価 具体的な行動結果が語られぬ。

どこからどうコロナがやってくるのかわからぬ。

不安感ばかりが募る非常事態宣言解除に伴う不気味な感染拡大。今までのクラスター一つぶしでは間に合わぬ?らしい。

どうも 前回ほど厳しく感染者探しも、感染者隔離もやってないようだ。

そして、そんなことより経済と感染拡大防止の両立やという。

なんでやねん。

コロナ対策で経済つぶしたらあかんという。不思議な話。コロナ撲滅せな経済・日本社会つぶれるのと違うのか・・・・

From Kobe お互いに接触しない生き方・暮らし方提唱 また安直な情報評価一辺倒?

「お互いがコンタクトし、表情を見て、相手の心と通じ合う」これがヒューマン

やっとコロナ収束に向かって やっと一息。またぞろ一機にいろんな話がとびだしています。

今までにない「お互いに接触しない生き方・暮らし方」が広く提唱されています。

こんな安直なものあかんと思うのですが・・・・

「お互いがコンタクトし、表情を見て、相手の心と通じ合う。」

これこそが弱い人間「ヒューマン」が幾多の困難を乗り越え、命をつないできた道ではないか・・・・

■ NHKスペシャル視聴・講読メモ 「ヒューマン なぜヒトは人間になれたのか」

<https://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/iron8/1204human00.htm>

生活を変えよ! と今もてはやされている情報・AI・ITに頼り、万能と考える生き方が良いのか?疑問。

それらに助けられつつも まだ大きな問題を引き起こしていると。

同じ疑問を山際京大総長が継承として話しておられるのを知りました。

「ヒューマン」だけが有する行動機能「本能」と「表情・心」

相手を思いやる心なくしては 人は生き延びられぬと。

そんなことにも目をやる社会に変わってほしいなあ・・・・と。

つい最近の朝日新聞に囲碁本因坊戦を防衛した井山本因坊の記事に下記見出しが躍っていた。

「井山覚醒 最強挑戦者を圧倒 囲碁本因坊戦 柴野下し9連覇」

「実ったAI研究 [考え方わかつてた]」

なにか「AIやインターネット・デジタル情報に勝る知恵はない」みたいな昨今に

それを打ち破る知恵があるという。なにかホッとして嬉しかった。

【3】参考まで 新型コロナウイルスの情報サイト【2】

ノーベル賞山中教授と「8割おじさん」と揶揄される西浦北大教授の対談

53分の動画 長いですが、何が本物かじっくり耳を傾けて Mutsu Nakanishi

記念対談 Memorial Dialogue

新型コロナウイルスの流行における意思決定

～未曾有の状況下でどう考え、どう判断すべきか～

京都大学 IPS細胞研究所長・教授 北海道大学院医学研究科衛生学教室・教授

中山 伸弥氏 × 西浦 博氏



第84回日本循環器学会学術集会 記念対談 京大・中山伸弥氏×北大・西浦博氏 2020.7.10.

「新型コロナウイルスの流行における意思決定 ～未曾有の状況下でどう考え、どう判断すべきか～」

<https://www.youtube.com/watch?v=BIinba7Rd58&feature=youtu.be>

第84回日本循環器学会学術集会 (JCS 2020) の開催を記念した対談です。

貴重な対談を多くの方にご視聴いただきたいため、公開期間を2020年10月31日まで延長。

新型コロナウイルスにさらされている今 なによりも正確な情報での判断・行動が大事に。

正確なコロナウイルスを知るために 知人が送ってくれたyoutube動画 ご参考になれば

この対談についても真意を理解せず、マスコミ・インターネットで揚げ足取りがなされていることもお知らせ。

それもいっぽしの研究屋も含め、自分の検討理解も出さずに、薄っぺらな揚げ足取り。

信用できるかどうかはやっぱり行動・向き合う姿勢に人間性が出る。

【4】今朝 朝顔が今年初咲き うれしい初咲き 毎朝が楽しみに 2020.7.22.



コロナの行動規制が解けてホッと一息

学校も再開 生徒や生徒たちの華やぐ声に街に活気が戻ってきました もっともみんな街ではマスク姿です
我が家の中でも元気に登校 先日は車でのサッカー観戦 TVや地元紙に掲載されました
また、例年 仲間と応援観戦する高校野球も観戦はできませんが、試合が始まりました。
また再流行の兆し、またまた仲間の会は中止に。何とか収束に向かってほしい。
でも、今朝 朝顔が今年初咲きでした。うれしい初咲き 毎日が楽しみに 2020.7.22.

【5】2020.8月 命は宝

今一度立ち止まって情報化社会の綻びの修復を 平和な暮らしを考えよう

コロナ禍がもたらした大きな変革の流れの中で
またぞろひたひたと格差の拡大の波・自国中心の流れ
みんながみんな 平和な暮らししかできますよう

● 平和を願って 決意も新たに!!



安里有土君/詩 長谷川義史/絵

- ◆安里有土君の詩 (2013.6.23.発表当時小学1年生.)
「へいわって すてきだね」
- ◆PDFPhoto 「原爆資料館 & オバマさんの折り鶴」
- ◆原爆資料館 映像展示資料 原爆を投下された広島

平和憲法は日本の柱 平和憲法を守ろう
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう

● 困難の中に居られる方々にエールを!!

日々新た 今できることを 精一杯

無理せずゆっくりと

いつも 思いをはせています。

「忘れない 忘れないで 仲間がいる

暖かい希望の輪がつながっていることを」

神共に居まして、

得られるものを 変える「勇気」。

変えられないものを

受け容れる「心の静けさ」

両者を見分ける「敏智」を

ニーバーの祈り より。

God be With you !!



from Kobe Mutsu Nakanishi



6. 今月の掲載記事トピックス 2020. 7. 20.



今朝 朝顔が今年初咲き うれしい初咲き 毎朝が楽しみに 2020.7.22.

2020年4月26日(日) 視聴記録&画像

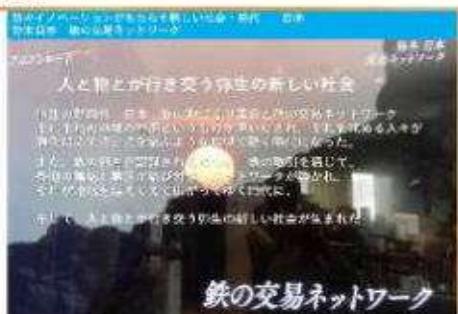
NHK アイアンロード～知られざる文明の道～ 後編「激闘の東アジア そして鉄は日本へ」

私蔵版 視聴記録 by Mutsu Nakanishi

今、シルクロードより古い文明の道が姿を現し始めた。
西アジアから、ユーラシア大陸を抜け、日本列島まで鉄を伝えたその道は、「アイアンロード」と名づけられた。
この研究の最前線を描ぐシリーズ。



後編の舞台は東アジア。匈奴と漢が成し遂げた鉄のイノベーション、そして弥生時代の日本列島を一変させた鉄器の秘密を探る。



アイアンロード

鉄のユーラシア大陸東遷 草原の道 東アジアで そして日本で



「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ金属器&鉄文化東遷の道」探求 2009～2019

愛媛大学東アジア古代文化研究センターが2007年以来約10数年、推進してきたユーラシア大陸諸国との共同連携プロジェクト「鉄の起源・鉄の伝播探求～ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道 Metal Road」の総まとめというべきNHKの映像番組。ユーラシア大陸を東遷した鉄がその先々でまきおこした社会変革。それを発掘調査で出土した考古学遺物から丹念に追いかける。ずっと愛媛大学村上教授が示してきた視点である。実にわかりやすい。

また、ユーラシア大陸で繰り広げられた匈奴与中国漢との戦いが鉄のイノベーション戦争であつたことをクリヤーに示す。そして その鉄のイノベーションが現代の製鉄の源流として、今も生きている。

また、日本に伝わった鉄がもたらした弥生の社会変革も生き生きと描かれる。村上ワールドの歴史視点。

そのまとめの一端を手元に残したいと映像を切り出し、slideにして私蔵ファイルとして整理しました。

なんでも鉄やなあ…と言われそうであるが、世界・日本の歴史を眺める新しい視点の展開。

そんな思いも込めて、お役に立てば……・ 2020.1. Mutsu Nakanishi



鉄の花　中国・漢の炒鋼炉復元操業　2020.7.20

降り注ぐ火花の中で鍛錬鉄が強靭な鋼に変化してゆく
紀元前の漢の時代　炉中で　こんな美しい花が咲いていた



美しい鉄の花　降り注ぐ火花の中で　鍛錬鉄が強靭な鋼に変化してゆく
現代製鉄　製錬・製鋼の源流　炒鋼法

我が実用した炒鋼炉復元の実験を初めて見ることができました
私はアーティスト、陶芸家、作家、詩人、歌詞の作詞家として活動を続けています。
今日は、その花を見てください。

美しい鉄の花　熱い鉄板が焼却炉に投入されてゆく
高さ約3mの熱い鉄板が、溶出する煙素が飛散花火のごとく、
火花を撒しながら燃えて休眠を解いて燃く

これが、古代の「火」です。古代の「火」は、現在の「火」と同じく、
火薬を撒しながら燃えて休眠を解いて燃む花火です。これが、古代の「火」です。
これが、古代の「火」です。古代の「火」は、現在の「火」と同じく、
火薬を撒しながら燃えて休眠を解いて燃む花火です。これが、古代の「火」です。
これが、古代の「火」です。古代の「火」は、現在の「火」と同じく、
火薬を撒しながら燃えて休眠を解いて燃む花火です。これが、古代の「火」です。
これが、古代の「火」です。古代の「火」は、現在の「火」と同じく、
火薬を撒しながら燃えて休眠を解いて燃む花火です。これが、古代の「火」です。
これが、古代の「火」です。古代の「火」は、現在の「火」と同じく、
火薬を撒しながら燃えて休眠を解いて燃む花火です。これが、古代の「火」です。

我が実用した炒鋼炉復元の実験を初めて見ることができました
私はアーティスト、陶芸家、作家、詩人、歌詞の作詞家として活動を続けています。
今日は、その花を見てください。

あれが炭素が燃えているところなんですよね
轟音花火のような火花が飛んでますよ。



現代製鉄　製錬・製鋼の源流　漢の炒鋼法の復元実験映像

ユーラシア大陸諸国との共同連携プロジェクト「鉄の起源・鉄の伝播探求鉄の道 Metal Road」より

<https://www.infokkna.com/ironroad/2020htm/iron16/R0207syokouro00.htm>

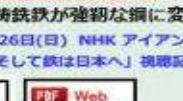
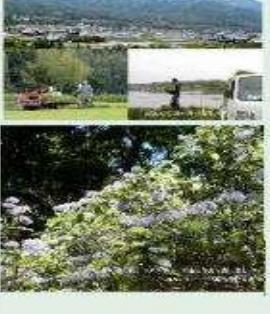
6月 梅雨の合間 神戸梅雨時のCountry walk コロナ神戸家籠りの中で気分も晴ればれ



更新記事掲載リスト 2020.7.20.

今回の掲載記事「鉄のユーラシア大陸東遷の道」鉄のイノベーションが社会を世界を変える

- 村上教授らの研究成果をベースにしたNHKBSの特集番組「アイアンロード～知られざる文明の道～前・後編」 映像で見る鉄のユーラシア大陸東遷の道の姿ならびに発掘調査で出土した鉄遺物・遺構を検証し、鉄のイノベーションが社会・時代を変革して行く歴史視点の構成が歴史資料としても実に新鮮で貴重な資料。 これでやっと私の和鉄の道・鉄の歴史がつながりました。
- 今回の映像資料で中国の巨大製鉄炉で作った鉄鉢鉄を鋼に変える炒鋼法・炒鋼炉の操業の実際がみられた。 私にはずっと謎だったまた、朝鮮半島の鉄素材との交易品として「米」がクローズアップされていることにもびっくり。
- From Kobe & 風来坊 walk とも神戸籠りの中で目にした季節の便り・風景を掲載しています。

<p>【和鉄の道・Iron Road】 【slide動画】 【Photo Album】</p> <p>1. 2020年4月26日(日) NHK アイアンロード～知られざる文明の道～後編「激闘の東アジア そして鉄は日本へ」 視聴記録&画像</p> <p> 私藏版 視聴記録 by Mutsu Nakanishi</p> <p>今、シルクロードより古い文明の道が復活した。西アジアから、ユーラシア大陸を突き、日本列島まで路を拓いたその道は、「アイアンロード」と名づけられた。この研究の最新進展を振り返る。</p> <p>後編の目次はアツアツ、迫力と度がけ抜けた鉄のハイペースション。そして鎌倉時代の日本列島を一変させた精鋭の秘密を探る。</p> <p>鉄のイノベーションが新しい時代・社会を切り開いた 鉄が切り開いた東アジアそして日本の歴史をアイアンロードを通してレビューしたうれしい記録。画像や視点を自分のメモとして記録しておきたくて、画像等切り出しし、私の私藏視聴記録にまとめました。</p> <p>保存File   </p>	<p>2007NHKEurasia ironroad00.htm</p> <p>【補足スライド資料】</p> <p>前回スライド資料 私の私藏・鉄の伝播と米 Review 2015 ユーラシア大陸を駆けめぐらす鉄の道 Metal Road 鐵道とアラブの砂漠を駆けめぐらす鉄の道 Metal Road 鉄道記録2015.12.6より</p>	<p>20iron04.pdf</p> <p>保存File   </p>
<p>【和鉄の道・Iron Road】 【slide動画】</p> <p>2. 鉄の花 中国・漢の炒鋼炉復元操業再録 2020.7.20.</p> <p> 鉄の花 中国・漢の炒鋼炉復元操業</p> <p>降り注ぐ火花の中で鉄鉢鉄が強靭な鋼に変化してゆく 2020.7.20 2020年4月26日(日) NHK アイアンロード～知られざる文明の道～後編「激闘の東アジア そして鉄は日本へ」 視聴記録&画像より</p> <p>保存File  </p>	<p>R02syokuro00.htm</p> <p></p>	<p>20iron05.pdf</p> <p>保存File </p>
<p>【風来坊・Country Walk】 【スライド動画】・【Photo Album】</p> <p>3. 6月 梅雨の合間 神戸梅雨時のCountry walk 2020.6.5.&16.</p> <p>コロナ 神戸家籠りの中で気分も晴ればれ</p> <p>6月 梅雨の合間 神戸梅雨時のCountry walk</p> <p>梅雨路の晴れ間 北神戸 水の入った田園を駆け抜けました 田植えが始まった西神戸の桜 円生山山田・波河・神出 六甲高山植物園に初夏の高山植物や山の草花に出逢いに 弗堂・エーデルワイス・オオヤマレンゲにヒマラヤの香いケシ コロナ禍で半分あきらめていましたが、今年もうれしい出会いに</p> <p>保存File   </p> <p></p>	<p>2006rokko00.htm</p> <p></p>	<p>20walk02.pdf</p> <p>保存File </p>
<p>【From Kobe ひまわりの夏 2020】 2020.7.20</p> <p>ひまわりの夏 新型コロナウィルス蔓延の中で</p> <p>コロナ禍の中で咲いたひまわりの夏 2020. 2020.7.20. Mutsu Nakanishi</p> <p>●収録</p> <p>■5月中旬・6月のコロナ禍の中で 神戸籠り by Mutsu Nakanishi ■2020.7.10. 梅雨の末期 各地で集中豪雨災害 お見舞い申し上げます</p>	<p>*****</p>	<p>fkobeR0207.pdf</p>

◎更 新 後 記



高齢者にとって こんなに命の危機を我が身に感じたことはなし。
また我が身の自制の行動が相手にそして家族・日本に直接かかわり、世界へもつながっている。
身勝手は許されないと意識も。また、「コミュニケーション コンタクト」は人類が幾多の苦難を乗り越えてきた知恵「心と表情」 縄文人のこころ 縄文帰りの本質でもある。
外出自粛がこれほどストレスになるのは、こんな気持ちを人類が受けついで、日々の生活を送ってきたからだ。

◎「心でつながる」誰かにそばにいて欲しい
小橋昭彦氏からのメール 今日の雑学+(プラス)3月31日号にこの言葉見つけました
困難や大きな災害に直面した時 人は「誰かそばにいてほしい」と思う。
今回のコロナ対策として、外出自粛がこれほどストレスになるとは想像していなかった。
ならば人間にしかできない方法で立ち向かおう。
この世界には同じように不安におびえる人たちがいると想像しよう。
それらの人たちと連帯していることを。心でつながっていることを。

また、この期間中に気に掛かっていた親しい仲間や実兄など幾人もが先に逝ってしまった。
もう一度 会いたかったあいだなあ・・・と丘に登り惜別の歌を口ずさむ。
God be with you!! もう そんな歳になったとつくづく。
またロンドンデリーの歌(ダニーボーイ)のメロディがクリスチャンの聖歌にあるのを初めて知りました。
何とはなしに いつも懐かしいメロディです。仲間に会いたいなあ・・・・

何はともあれ、この厳しい夏を お互い無理せず 前向いて 乗り切りましょう
神戸家籠りの不安定な状況がいまだ続いているが、家族ともども元気に過ごしています。
コロナで時代・社会が変わる 高齢者には厳しい混乱の時代 今年喜寿になりますが、「もう」と考えるか「まだ」と考えるかまだ先やと。自己中の風来坊 水行末、雲来末、風来末と。よろしくお願いします。
不定期な形かもしれません、ホームページ発信は維持してゆこうと
毎度かってな勝手なことばかりですが、またお便りください。
どうか無理せず 時には声出して助け合いながら御身をお守りください。
加齢・病気・幾多の困難と闘っている仲間も気にかかる。
無理せず 時には助けも受けて スクラム組んで 今を元気に毎日を。
この厳しい夏を乗り切りましょう
お互い無理せず 元気に前向いて God Be With You!!

from Kobe 2020.7.10. Mutsu Nakanishi

Monthly Page 2020 秋

真青な青空 秋の風 田園には黄金色の稻穂がゆれ
畔を真っ赤な彼岸花 素晴らしい秋景色

実りの秋 爽やかな秋の風を一杯吸い込



9・10月 2020秋 3密行動規制の中で

西神戸の劇症化 命の危機が我が身に迫る
密閉・密接・密集の
「3つの密を意識した自制の実践」
「うつらない うつさない」
マスク・手洗い・三密空間に近づかない
仲間に思いを馳せています



1. 実りの秋 爽やかな風を胸一杯吸い込んで
今日も一日 Good Day!! と想いを仲間にも
2. 毎日散歩の楽しみ いつも元気をもらう樹
大塚神社の大楠&狭い総走路に立つウバメガシ
3. 何一つ変わらぬ飽き飽きの年寄りの仲間政治
「同調圧力・科学的思考の欠如」美辞麗の無責任
4. 私の神戸秘境駅 神鉄鶴越駅
5. 東播磨初秋の風物詩 酒米の郷に酒蔵の旗
6. 今月の和鉄の道 トピックス
天空に浮かぶ竹田城から見下ろす
但馬朝来竹田の郷 黒の秋
7. 今月の home base 更新記事リスト



R0209.htm from Kobe by Mutsu Nakanishi 2020.9.22.更新

いまだにコロナの厳しい毎日 いかがでしょうか
真青な青空 秋の風 田園には黄金色の稻穂がゆれ、
畔を真っ赤な彼岸花 素晴らしい秋景色

年寄りには厳しい今年の秋

なんとなく 仲間が気になり、人恋しい

うまい空気を胸一杯 吸い込んで 気分も新らた

God Be With You!! 朝が来れば「よしつ」と元気に今を



[1]	2020秋 関門海峡の風景 丹波島さんへ 2020.9.20. From Kobe 真青な空、両岸の緑地が広がる里山のつましい笑顔を一杯 吸い込んで 気分も新らる た 今日有一日 Good Day!! と元気になろう コロナ・インフルエンザ猛威 治癒するため、集中治療室に負担をかけず 病院病棟にも
[2]	毎日散歩の楽しみ LV7.5 の奥名もじつ樹 すぐ近くの神社古事記の御守「大歳神社の大桑」& 桑の蜜酒酒立つばいがき
[3]	西京がはじめて岩手二ツ渓からみ石... 鹿古地区的生産の柑橘栽培 鹿古地区(川井庄) 科学的観察の河内山 市町村等に渡された無農薬 農地の確認した川井庄の柑橘栽培農家。それを日本で販売している。 From Kobe 2020秋 里山の風、爽やかな柑橘の香り一杯吸い込んでよう
[4]	勝石園の紅葉のニスティーズ跡地、林とつづく神門の神明門 山麓ハイバス北の木下、枯れ木の赤葉をオードベント起用へ
[5]	朝の絶景ひのえ葉浦漁港の朝市を出港。遙かの海の舟、朝霞西暉の朝 一度立ち止まって 緑色社会の実現の感動を 平和な暮らしを生きよう。
[6]	最新用紙リスト 2020.9.22. ドビックス Photo 番付 & 用紙リスト
[7]	更新用紙 おわいくさまに 今時の用紙記事「熱のヨーランドアドベンチャー」熱のノバーションが社会を世界を変える



[1] 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで 2020.9.20.

いまだにコロナの厳しい毎日 いかがでしょうか
真青な青空 秋の風 田園には黄金色の稻穀がゆれ、畔を真っ赤な彼岸花 素晴らしい秋景色
年寄りには厳しい今年の秋 なんとなく 仲間が気になり、人懐しい
うまい空気を胸一杯 吸い込んで 気分も新らる
God Be With You!! 朝が来れば「よしつ」と元気に今を

高齢者の痴症化 命の危機が我が身に迫る

密閉・密接・密集の

「3つの密を意識した自制の実践」

「うつらない うつさない」

マスク・手洗い・三密空間に近づかない

仲間に思いを馳せています



勝手気ままな風来坊 戸外へとびだしてと思うのですが、今は自制せねばと。

一説には来年までもこのコロナに付き合わねばならぬという。この間直面したいいろんなことが頭にくるくると。

家族も仲間もみんな頑張っているのが垣間見えた家籠り。いろんなことがありました。

一番堪えたのは、この過酷な夏に実兄に引き続いで、気心の知れたかけがえのない故郷仲間が逝ってしまったこと。手を差し伸べることができなかったのが悔しい。彼の記念のわいわい会 いつもの仲間ではやくやりたいなあ・・・・
いまだ頭はバラバラのままですが、繋がっていることのありがたさ。

夏を越えた9月 何とか神戸からの季節の便りを発信したいと。

家籠りのなかで、ホームページを読み返しつつ整理を進めて、やっと全slide 動画ファイルのmp4化ならびに掲載記事ファイルの見直し整理とともに、インターネット検索やホームページ内検索を容易にするため、各記事のタイトル登録とキーワード登録を進めました。

また、時代区分評価が大きく変更された弥生時代と弥生時代の鉄について解説紹介し、掲載してきた弥生時代の鉄の記事との整合がとれるようにしました。

神戸からの発信はいつものぶつぶつと季節の便り

一番気になるのはコロナ禍と向き合う新時代 政権も変わりましたが、日本の行く末。いらぬお世話ですが、若者までもが頂点同調 知恵のない思考ストップに。新時代に知恵のない薄っぺらなスピードなどまっぴら。

「変えよう 変わろう でも変えてはならぬこともしっかりと」

また、コロナ禍の中での四季折々の新しい発見 好奇心いっぱいのCountry Walk

とりとめもないことばかりですが、気持ちだけは前向いて。

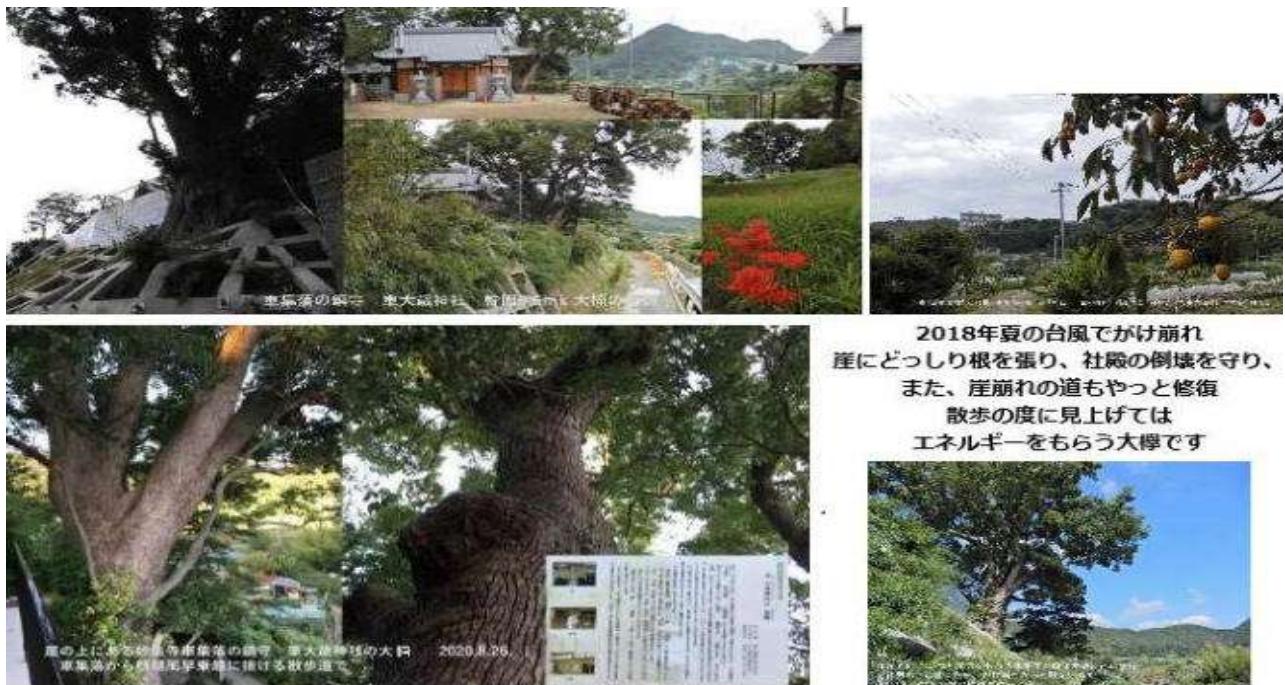
何かのお役に立てば。 ありがとうございます From Kobe Mutsu Nakanishi



[2] 毎日の散歩の楽しみ いつも元気をもらう樹

すぐ近くの妙法寺車集落の鎮守「大歳神社 幹周 660cm の大楠」&「狭い縦走路に立つウバメガシ」

◆妙法寺車集落の鎮守大歳神社 崖崩れ倒壊から社殿を守った 幹周 660cm の大楠



2018年夏の台風でがけ崩れ
崖にどっしり根を張り、社殿の倒壊を守り、
また、崖崩れの道もやっと修復
散歩の度に見上げては
エネルギーをもらう大樹です

私の散歩コースの一つ 車集落の鎮守大歳神社から崖下の妙法寺川沿いの田園地に下りて、周囲の丘や田園地の四季折々のどかな風景を楽しみながら緑ヶ丘・鶴越風早の乗越へ上がり、そこから高取山へ登る。その車集落の鎮守大歳神社の社殿のすぐ脇の崖にどっしりと根を張る大楠があり、それを見上げて元気をもらうのも楽しみの一つ。

2年前の猛烈な集中豪雨で社殿の立つ境内の一部もろとも崖が崩れたのですが、崖にどっしり根を張ったこの大楠が崖の崩落をがっちり防ぎ、神社の社殿を守り抜きました。社殿の修復と

ともにこのほどやっと崩落した崖道の補修工事が完成。いつも見上げて元気をもらう大楠。よくやったと。

散歩の度に見あげていると「立派でしょ この樺が崖の崩壊をまもったのですよ」と。

鎮守の森の大楠 益々たくましく元気をもらっています。



◆ウバメガシの樹林の中の狭い西六甲縦走路に 一正面に堂々と座る一本のウバメガシの樹

私の散歩コースでもう一つ いつも声をかけるウバメガシの樹がある。須磨の高倉山から旗振り山への両側が切れ落ちた狭い西六甲縦走路で群生したウバメガシのトンネルが続く。この狭い縦走路のど真ん中に堂々と座るウバメガシの樹。

そして もう一本鉄拐山の急な直登階段の中ほど脇 急斜面にしっかり踏ん張ってまっすぐ立つウバメガシ。

どちらもどこにでもある樹かもしれません、その堂々とした生きざまを感じて、いつも「よう」と声をかける。当初 大歳神社の楠も 西六甲の群生するウバメガシの中に立つウバメガシも、当初は気にも留めずにその横を通過していたのですが、突然その立ち姿が気にいって。 なんでやろ?と思うのですが・・・・。あたらしい発見も散歩の楽しみ。興味津々 好奇心あればまだまだ・・・・と



堂々横ウバメガシのトンネルが続く西六甲縦走路を歩くと「よお~!」と声をかけるウバメガシの樹

う」と声をかける。当初 大歳神社の楠も 西六甲の群生するウバメガシの中に立つウバメガシも、当初は気にも留めずにその横を通過していたのですが、突然その立ち姿が気にいって。 なんでやろ?と思うのですが・・・・。あたらしい発見も散歩の楽しみ。興味津々 好奇心あればまだまだ・・・・と

【3】何一つ変わらぬ秋の風 年寄りの仲間政治 2020.9.20.

真青な青空 爽やかな秋の風 田園には黄金色の稻穂がゆれ、畔を真っ赤な彼岸花 素晴らしい秋景色
でも コロナはなかなか収束せず、自制を強いられる毎日。

年寄りには厳しい今年の秋になりました。

なんとなく 仲間が気になり、人懐しい家籠り みなさまにはいかがでしょうか……



2020年秋 一向に収束が見えぬコロナ禍の中で 安倍政権から菅政権へ。

でも何も変わらぬ仲間政治の継承希望が見えぬ政治にもう飽き飽き

安倍政権が倒れ、菅政権に。でも何も変わらぬ仲間政治の継承

コロナに正面から向き合はず、発症者の増減ばかりに目を向け、

「経済の再建・Go to トラベル」と叫ぶのが政府の行動アクションという無策ぶり。

徹底した「3密自制」にみんな注力しているが、若者を中心にしてこの「3密自制」が緩みだし、まるで政府はそれを後押ししているかに見える。

国会は政治の場じゃなくて、年寄りの「サロン」の場。

コロナ禍中の厳しい国内状況・国際情勢変化のなかで、年寄りの経験手法が立ち行かぬことが、こんなにはっきりしたのに、まだ出しゃばりの年寄り連中に政治を任せるのか? もう飽き飽き。

「理念も創造も自らの行動力もなく、美辞麗句・理解なき丸投げ政策が続く仲間政治」。国難時代と言いつつ知恵も行動力もない仲間集めの仲間政治の継続をまだ続けるのか?

若者までもこの無責任な風潮に毒されて・・・ひそかに日本沈没が忍び寄る。

インターネット・テレビのニュースショウ・NHKのニュースまでもが、芸能化して正確に伝えることを忘れ、無責任な放言のたぐい。「赤信号みんなで渡れば怖くない」との自己弁護。口癖は「自己責任」と。

「今一度 みんな立止まって 自分の立ち位置 行く先を見直そう。」

菅政権が誕生した9月17日朝の朝刊には そんな日本の危機感がにじみ出ている。

馬鹿の一つ覚えの「なんでもかんでも デジタル・IT」

島国日本「同調圧力・科学的思考の欠如」美辞麗に隠された無責任さの中で

フレッシュな若者たちの取り組みが 日本の希望。

藤井棋聖 抜群の“AI脳”で2冠に! AIを超えた最善手!一気に形勢逆転

ほかにも若者たちが次々とAIを逆に自分の知恵・創生に

久し振りにお立ち台に立ったタイガースのベテラン糸井選手もまた

「あきらめるような日もあるけど そこは朝 よしって」と。

もう人任せはやめねばと自戒をこめて

また、困難の中にある仲間に思いを馳せつつ エールを送ります

仲間かいり 仲間の元気はみんなの応援歌 みんなでスクラム組んで 元気に今を

God Be With You!! 2020.9.20. 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで



お互いに接触しない生き方・暮らし方提唱 また安直な情報評価一辺倒?

生活を変えよ! と今もてはやされている情報・AI・IT、
万能と考える生き方が良いのか? 疑問。

お互いに接触しない生き方・暮らし方提唱 また安直な情報評価一辺倒?

「お互いがコンタクトし、表情を見て、相手の心と通じ合う」これがヒューマン
やっとコロ ナ収束に向かって やっと一息。またそろ一機にいろんな話がとびだしています。
今までにない「お互いに接触しない生き方・暮らし方」が広く提唱されています。
こんな安直なものあかんと思うのですが・・・・。
「お互いがコンタクトし、表情を見て、相手の心と通じ合う。」
これこそが弱い人間「ヒューマン」が幾多の困難を乗り越え、命をつないできた道ではないか・・・・

■ NHKスペシャル視聴・購読メモ 「ヒューマン なぜヒトは人間になれたのか」

<https://www.infokdkna.com/ironroad/2012htm/iron8/1204human00.htm>

生活を変えよ! と今もてはやされている情報・AI・ITに頼り、万能と考える生き方が良いのか? 疑問。
それらに助けられつつも また大きな問題を引き起こしていると。
同じ疑問を山際京大総長が継承として話しておられるのを知りました。
ヒューマン」だけが有する行動機能「本能」と「表情・心」
相手を思いやる心なくしては 人は生き延びられぬと。
そんなことにも目をやる社会に変わってほしいなあ・・・・と。

つい最近の朝日新聞に因基本因坊戦を防衛した井山本因坊の記事に下記見出しが躍っていた。

「井山覚醒 最強挑戦者を圧倒 因基本因坊戦 柴野下し9連覇」

「実ったAI研究 [考え方 わかつてきた]」

なにか「AIやインターネット・デジタル情報に勝る知恵はない」みたいな昨今に
それを打ち破る知恵があるという。なにかホッとして嬉しかった。

一度立ち止まって 情報化社会の綻びの修復を 平和な暮らしを考えよう
コロナ禍がもたらした大きな変革の流れの中で
またぞろひたひたと格差の拡大の波・協調から自国中心の流れ
みんながみんな 平和な暮らししかできますよう

自分で気にいっている元気の出る歌

<Sound1> 【おかげんきですか】
<Sound2> 【映像詩 河島英五が歌う「大阪の歌」】
<Sound3> 河島英五「野風唄」
<Sound3> Philosophy For Old Age.mp
<Sound4> Sissel - You Raise Me Up
<Sound5> Country Road 口笛演奏で
<Sound6> Anly 「笑顔」

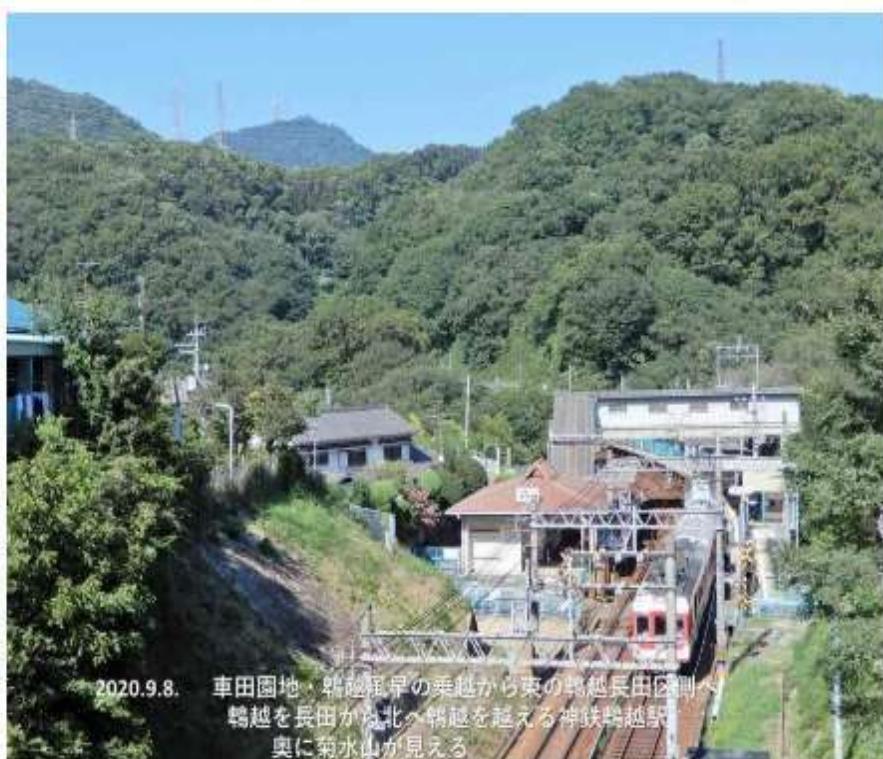


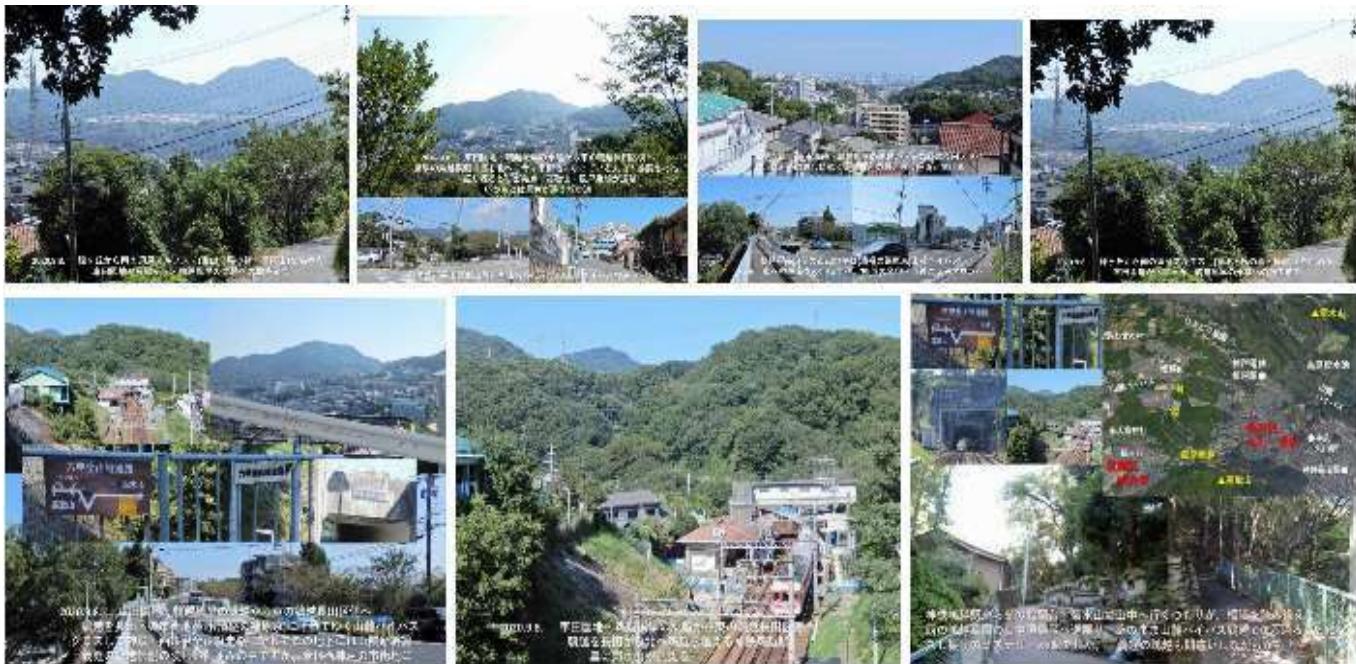
[4] 急に思い立ってのミステリアス散歩 私にとっての神戸の秘境駅 2020.9.8.

山麓バイパス北のがけ下 秘境駅の雰囲気を持つ神鉄鶴越駅へ



神戸にも登山電車がある 神戸の街から西の鶴越を登って菊水山から六甲の裏に回って有馬へ
この9月から新神戸からトンネル抜けて北の有馬へでも今まででは一旦西へ回って、鶴越を北に越えてそれから六甲の裏を回って有馬へ
地図を見ると面白い。電車から神戸の町を見下ろしながら急傾斜を登り、六甲菊水山の山中へ。
神鉄が登山電車と言われる理由である。
その一番の難所が東西に尾根筋を走る山麓バイパス北菊水山へ抜けてゆく谷の一番奥に鶴越駅がある。神戸の秘境駅の雰囲気がある鶴越駅。
何度も山麓バイパスや電車で終焉を通過する野ですが、谷にある駅に下りたことなし。
ふと 風早の乗越に立って 今日は秘境駅の雰囲気を持つ神鉄鶴越駅へ





私にとっての神戸の秘境駅 山麓バイパス北のがけ下 秘境駅の雰囲気を持つ神鉄鶴越駅周辺

[5] 夏の終わりから初秋を告げる東播磨平野の風物詩

酒米の郷の田に翻る酒蔵の旗 2020.8.29.



剣菱が守り続けた幻の酒米「愛山」を栽培する酒米の郷 三木市加東町木梨で 2020.8.29.

夏の終わりから初秋 東播磨平野の風物詩 酒米の郷の田の畔に翻る酒蔵の旗

神戸龍りの毎日に飽き飽き 少し早かったのですが、真っ青の空に差誘われて

久しぶりに原チャリで駆けて 東播磨三木市に広がる酒米の郷へ

今年もおいしい新酒を約束する酒蔵の旗が一面に広がる酒米の田の畔に翻り、新酒が出回る秋が楽しみに。

剣菱が育てた幻の酒米「愛山」そして兵庫県が誇る酒米「山田錦」 思い入れ一杯です



兵庫県が誇る酒米「山田錦」の郷 三木市口吉川細川町で 2020.8.29.

◎参考 東播磨の田園に初秋を訪ねる【酒米「山田錦」の里 加東・三木吉川】 2015.9.11.



<https://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/walk12/1510kakogawa00.htm>

◎山田錦の里 加東・三木吉川を訪ねる

<https://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/walk12/1510kakogawanote06.pdf>

◎幻の酒米「愛山」ご存知ですか？ 酒米「山田錦」と「愛山」

<https://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/walk12/1510kakogawanote01.pdf>

<インターネットより>

◎インターネット検索で知った「愛山」の話 幻の酒米“愛山”あぜ道日誌 ほか

<http://www.okomeno-tawaragura-ask.jp/azemichi/2013/06/post-174.html> 他

◎剣豪に宿るもの <http://www.kenbishi.co.jp/story/person4/>

酵母を増やす行程 酵母造り 「貯立て」（もとだて）のプロセス

- ◆**生 造** 米、麹、水を桶（タンク）に投入 > **山廻** > 温度管理 > 酵母添加 > 温度管理 > 酵母完成
(**山廻**とは米と麹と水を櫛で混ぜる作業のことで「廻すり」ともいう)
- ◆**山廻転** 生造りの工程から**山廻**を除いたもの
米、麹、水を桶（タンク）に投入 > 温度管理 > 酵母添加 > 温度管理 > 酵母完成
- ◆**速製転** 米、麹、水、乳酸を混ぜる > 酵母添加 > 温度管理 > 酵母完成

◆ 困難の中に居られる方々にエールを!!

日々新た 今できることを 精一杯
無理せずゆっくりと
いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」

神共に居まして
変えるものを 変える「勇気」 .
変えられないものを
受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
二一歩の祈り より .
God be With you !!



【6】 今月の掲載記事トピックス Photo 抜粹 2020.9.22.

実りの秋 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで コロナ禍「3密」行動規制の中で



但馬朝来竹田の郷 天空に浮かぶ竹田城から見下ろす里の秋

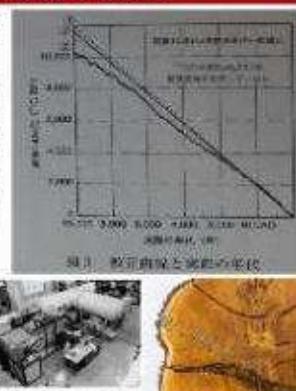
藤尾慎一郎氏の著作「<新>弥生時代 -500年早かった水田稻作-」を教科書に 弥生時代の鉄と稻作 & 弥生時代の時代感 整理メモ 2020.9.5.

炭素14年代計測法の登場で大きく変わった弥生時代の時代感。

特に鉄器登場と強く結びついていた従来の弥生の時代感は、今大きく変化しています。

炭素14年代計測法と新弥生時代の時代区分・年代区分の変更

時代区分の一つ、既存の歴史学界の「従来の時代区分」では、紀元前4500年から「従来の時代区分」として定義される。生えている植物が生き残ることによって「生き残る」「生き残る植物」として定義される。「生き残る植物」を「生き残るため」、他の時代の植物は「生き残らなかった」として定義される。「生き残る植物」は、通常の時代区分14の中の「生き残る植物」によって「生き残らなかった」として定義される。生き残る植物が「生き残らなかった」として定義される。生き残る植物が「生き残らなかった」として定義される。生き残る植物が「生き残らなかった」として定義される。



新弥生時代(500年早かった水田稻作)の内容

プロlogue：第二次世界大戦革命
新しい生きの自然へ
新しい時代が育むもの
方法論の手帳
新文化開拓団が手伝ったのは豊饒
豊饒社会に始まった「新と舊」の物語文化
新時代社会に属した新生活の世界
新文化開拓団はまた新文化の歴史を記述する
豊饒社会がもたらした新生活
新生活を豊饒に始めた時代で何が起きたのか
新生活を受け入れた地域で何が起きたのか
豊饒社会のイメージ
新生活の発展と発展の求め方
これまでの新生活とこれまでの生活
何の人口増加
新文化の開拓
新文化と暮らし開拓の歴史文化
「新文化」の発展と新文化
新文化の根幹
エピローグ「新と舊」から「新と舊」の歴史文化へ



〔新〕弥生時代

従来「鉄による水田稻作の農耕社会 鉄器時代体の始まり」とされてきた弥生時代。

「鉄器のない水田稻作の時代が弥生時代のはじまり」とすると約500年遅れる」とした「弥生時代の見直し」。

弥生の鉄の考え方の整理ができるように今まで掲載してきた弥生時代の主要記事をリストアップして添付。

弥生時代の時代感が大きく変わった 弥生時代の始まりが約500年遅る 従来の鉄器の使用による農耕社会=弥生時代のイメージが大きく変化



弥生時代の時代感が大きく変わった 弥生時代の始まりが約500年遅る

従来の鉄器の使用による農耕社会=弥生時代のイメージが大きく変化



従来「鉄による水田稻作の農耕社会 鉄器時代体の始まり」とされてきた弥生時代。

「鉄器のない水田稻作の時代が弥生時代のはじまり、約500年遅れる」とした「弥生時代の見直し」。

現在 弥生の時代感・年代区分が大きく変わり「弥生の鉄」をとりまく状況も大きく変わっている。

藤尾慎一郎氏の著作「<新>弥生時代 500年早かった水田稻作」を教科書に新弥生時代感を整理し、

いつでも取り出せるようメモにまとめました。

photo Album 但馬路で見つけた小さい秋 抜粹 2020.9.4.

山上の城郭石垣群がこんなにきれいになって、見晴らす郷実りの秋 日本の原風景
また、一度訪ねたかった古墳時代のロマンを秘めた和鉄の道但馬の王墓 茶すり山古墳。
王墓にふさわしい副葬品の数々と見晴らす秋の和田山盆地
コロナ禍で もやもやしていた気分も フレッシュな空気を胸いっぱい
うれしい小さい秋 み~つけ



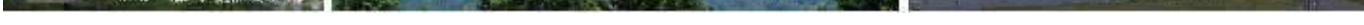
実りの秋を迎えた朝来市山東町与布土の田園



天空に浮かぶ竹田城から見下ろす里の秋



2020.9.4 竹雪峠 第三展望台から眺めた竹田城



2020.9.4 竹中城跡 北千畳の北端脇から眺める新大阪自動車道淀川大橋

2020.9.4 竹田の街の南 中嶺山地生駒側から丹波川が流れまる谷筋
標高353m松山山上 竹田の街を流れる野川

旧山陰道の但馬の王墓 茶すり山古墳 出土品 朝来市埋蔵文化センター古代あさご館



一度立ち止まって 情報化社会の綻びの修復を 平和な暮らしを考えよう
コロナ禍がもたらした大きな変革の流れの中で みんながみんな 平和な暮らししかできますよう
新時代に変えよう 変わろう でも 変えてはてはならぬことも しっかりと



政権がかわっても何一つ変わらぬもう 飽き飽きの年寄りの仲間政治

島国日本「同調圧力・科学的思考の欠如」美辞麗に隠された無責任さ
菅政権が誕生した9月17日朝の朝刊には そんな日本の危機感がにじみ出ている。

【7】更新記事掲載リスト

2020.9.22.



2020.9.22. 竹田城の北但馬の北野原が決める高但自動車道の完成

実りの秋 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで

コロナ禍「3密」行動規制の中で

【和鉄の道・Iron Road】 【スライド動画】 【Photo Album】



藤尾慎一郎氏著
「<新>弥生時代 -500年早かった水田稲作-」を教科書に
■ 弥生時代の鐵と稻作 & 弥生時代の時代感 整理メモ

保存File

R0209newyayoi00.htm



20iron06.pdf

保存File

【和鉄の道・Iron Road】 【スライド動画】 【Photo Album】



播磨/但馬の境生野峠の北但馬 朝来市竹田 に小さい秋をさがして2020
■ 天空に浮かぶ竹田城 再訪 但馬 実りの秋の田園風景 2020.9.4.
天空に浮かぶ竹田城 & 但馬の王墓 茶すり山古墳

山上の城郭石垣群がきれいに整備され、見晴らす郷は実りの秋 日本の原風景
訪ねたかった古墳時代のロマンを秘めた和鉄の道但馬の王墓 茶すり山古墳。
王墓にふさわしい副葬品の数々と見晴らす秋の和田山盆地
コロナ禍で もやもやしていた気分も フレッシュな空気を胸いっぱい
うれしい小さい秋 み~つけ

保存File

R0209asagotakeda0.htm



20iron07.pdf

保存File

【From Kobe 2020秋】 2020.9.22.



実りの秋 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで

●収録

- まだ続く年寄り仲間うち内閣
もううんざり 朝日も皮肉つた紙面満載!!5月
「知恵の学び・行動を軽んじ、自ら考えることを放棄し、
通信・情報・AI そのものに頼ろうとする」最近の風潮に疑問
- 余計なお世話ですが、カード類の通帳記載せぬ危うさにご用心
ドコモ口座事件 一番わかりやすいと感じたインターネット解説
ドコモ口座バニック拡大、他人事ではない「本当に怖い落とし穴」より
鈴木貴博：百年コンサルティング代表 2020.9.18.
<https://diamond.jp/articles/-/249070>



fkobeR0209.pdf

◎ 更新後記

9月初めに過酷な酷暑の夏を越えた記録として更新しようとの心積もりでしたが、頭もバラバラでやっと9月末、なんとか更新。秋の便りをお送りできました。

コロナ禍の収束が進まぬ中、政権が交代。なんか自分とはどんどん離れてゆく方向に見えて。

今回は特に勝手なことを掲載してお送りしたのかもしれません、何かのお役に立てばとおゆるしください

また、毎年恒例にしてきた季節の風物詩や行事もストップして記録できずでしたが、根っからの風来坊
予期せぬいろんなことがありましたが、家族ともども元気に暮らしています。

更新がでて、ホット一息です。

どうか無理せず 時には声出して助け合いながら御身をお守りください。

加齢・病気・幾多の困難と闘っている仲間も気にかかる。

無理せず 時には助けも受けて スクラム組んで元気に毎日を。

お互い無理せず 元気に前向いて God Be With You!!

いつもありがとうございます。

自己中 勝手気ままな風来坊 水行末、雲来末、風来末と。この更新も見返してみると随分身勝手な子との発信ばかり。どうか取捨選択ください。不定期な形かもしれません、ホームページ発信は維持してゆこうと

遠い先のことと思っていたことが、不意にわが身に起こっても何の不思議でないそんな歳になってしまいました。
10年先より明日をしっかりと。どこかで 会いたいなあ 思いが募る今日この頃 悔いなく元気に
Got be With You と唱えながら、我が道を行く コロナに負けないよう
またお便りください。ありがとうございます

from Kobe 2020.9.22. Mutsu Nakanishi

老い行く先のことが気にかかりだしましたが、
十分コロナ対策と予防を
みんなに助けてもらいまがらも、
相変わらずの風来坊 孫バカもやっています。
でも 好奇心さえあれば…と 奮い立たせて
毎日 勝手気ままな風来坊です

お互い無理せず元気に!!
忘れない 忘れまい みんな仲間がいる
我が道をしっかりと
お互い元気に前向いて God Be With You!!

.From Kobe 2020.9.22.

Mutsu Nakanishi



コロナ禍の中ですが、孫たちもそれぞれすくすくと成長しています

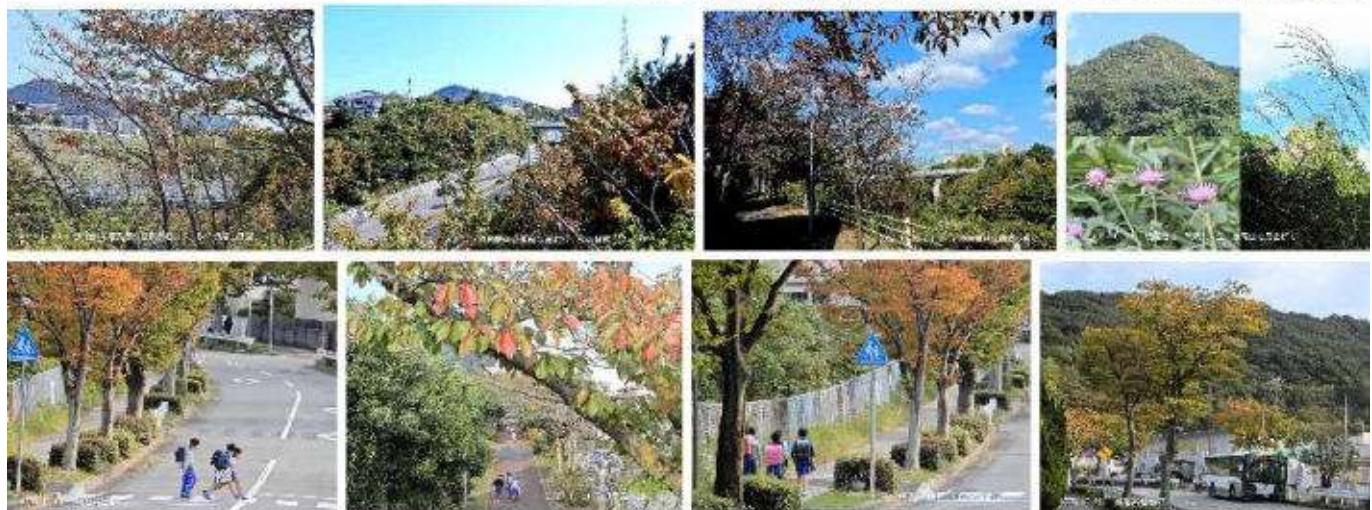
いまだにコロナの厳しい毎日 無理せず、御身お守りください。
爽やかな青空 秋の風 田園には黄金色の稻穂がゆれ、咲き誇る赤い彼岸花 素晴らしい秋景色
年高りには厳しい今年の秋 なんとなく 仲間が気になり、人懐しい
うまい空気を胸一杯 吸い込んで

God Be With You!! 明が来れば「よし」と元気に今を
高齢者の肺炎化 命の危機が我が身に迫る
仲間・密接・密集の
「3つの底を認識した白銀の実践」
「うつらない うつさない」
マスク・手洗い・三密空間に近づかない
仲間に懸いを懸せてています



Monthly Page 2020 11月 2020.11.1.

コロナ禍の中で秋が猛烈なスピードで駆けてゆく



街路樹が色付き始めた須磨妙法寺・名谷・高倉台ニュータウンの街で

2020.10月下旬

11月 猛烈なスピードで秋が駆けてゆく

高齢者の劇症化 命の危機が我が身に迫る
西園・西接・西葉の
「3つの密を意識した自制の実践」
「うつらない うつさない」
マスク・手洗い・三密空間に近づかない
仲間に思いを飛せてています



1. スクラム組んで笑顔で毎日を
2. 神戸・東播磨 田園の秋景色 2020
黄金色の田園を彩る徳暉花・そばの花・コスモス
3. 秋の夕日が素晴らしい
収録 「相手の心と通じ合う」これがヒューマン
4. 今年は柿が豊作 秋の話題が豊かに
5. 今月の和鉄の道 トピックス
6. 今月の home page 更新記事リスト



秋晴れの空に街路樹も色付きはじめ 里は秋桜・秋のバラが秋を彩る
コロナ禍の中 秋の味覚も届き 里では秋の収穫に忙しい秋景色
祭りの便りや賑わいもなく なんとなく物足りない11月の始まり
色鮮やかな大輪のバラの香りに一機にリフレッシュ
コロナ禍とともに 先の暮らしに不安は募りますが、
愚痴はいまい ゆっくり秋の夜長を楽しむ



自分のことばかりは言っておれないのですが、好奇心と気力さえあればと
コロナ禍の中での四季折々の新しい発見 好奇心いっぱいのWalk
とりとめもないことばかりですが、気持ちだけは前向いてと。
また、困難の中にある仲間に思いを馳せつつ エールを送ります
仲間がいる 仲間の元気はみんなの応援歌
みんなでスクラム組んで 元気に今を

2020.11.1. 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで

From Kobe Mutsu Nakanishi

2020 秋 11月 コロナ禍の中で秋が猛烈なスピードで駆けてゆく

2020.11月 コロナ禍の中で秋が猛烈なスピードで駆けてゆく 2020.11.1. 閉塞感漂う秋 バラの花とその香りに一機に気分も高揚 リフレッシュ スクラン組んで笑顔で毎日 ●コロナ禍から 良い思いは別にして 確実に社会・時代は変わらゆくだろう 「愛元よう 愛わろう でも愛えではならぬこともしっかりと」	
【2】 每年記録してきた西神戸・車撞塵 田園の秋見色2020 黄金色の美しさの田園をある理由花・そばの花・コスモス そして秋の夕景	
【3】 後の夕暮れはつるべ落とし 我の夕日が套路らしい 西神戸・秋の日暮れ・夕日2020. 黄色の夕日にはいつも惹かれます ●コロナ禍の中でいつも頭に「相手の心と遇合う」これがヒューマン	
【4】 今年は桜が豊作 秋の話題が豊かに 早採りの柿もはっていたウイスキー吹っ掛け逆後き 桑品の甘い柿に	
【5】 今月掲載記事トピックス	
【6】 今月掲載記事リスト	
■ 更新後記 おもいつくままに 「鉄のユーラシア大陸東端の道」鉄のインバーションが社会を世界を変える	



木枯らし1号と共にすっかり色付き始めた街 学園都市・総合運動公園の散歩道で 2020.10.末



閉塞感漂う秋 薔薇の花とその香りに一機に気分も高揚 2020.10.28. 須磨離宮公園で

あいかわらずですが、神戸から季節の便りを届けます

【1】 2020 11月 コロナ禍の中で秋が猛烈なスピードで駆けてゆく



From Kobe by Mutsu Nakanishi 2020.11.1.

コロナ禍の中 厳しい毎日いかがでしょうか

いまだコロナ禍収束せず、先が見えず不安が募る毎日ですが、相変わらず勝手気ままな風来坊
2020年秋が猛烈なスピードで駆けてゆく季節の便り届けます。

秋晴れの空に街路樹も色付きはじめ

里は秋桜・そして秋のバラが秋を彩る

秋の味覚も届き 里では秋の収穫に忙しい秋景色

コロナ禍の中 秋が猛烈なスピードで駆けてゆく

でも、祭りの便りや賑わいもなく

なんとなく物足りない11月

色鮮やかな大輪のバラの香りに一機にリフレッシュ

もう木枯らし1号が吹いたという2020年秋11月の始まり

先の暮らしに不安は募りますが、愚痴はいうまい

スクラン組んで笑顔で毎日を

高齢者の弱体化、病の危機が我が家に迫る

密閉・密接・密集の

『3つの密を意識した自制の実践』

『うつらない、うつさない』

マスク・手洗い・三密原則に近づかない

仲間に無いを避けています



政治は「AI digital 改革 時代が変わる」と煽るが中身がない。現実に向き合わず、美辞麗句 決め文句は説明なき「自効努力」。理念も知恵もなき政治の空虚さに 未来への不安と行き場のない閉塞感に立ち尽くすコロナ禍の秋 中身のないスピードなんて 何の助けにもならずと つい強がりが口から出る。

でも、良い悪いは別にして このコロナ禍から確実に社会は変わり、時代は変化するだろう。

高齢者にとってはますます募る先の不安 でも仲間さえいれば乗り切れる年寄りの知恵がある
今までがそうであったように。愚痴は言うまい God be with You!! スクラム組んで笑顔で今を
政治や情報に振り回されず、わが身の健康と仲間に感謝しつつ、毎日の時を刻む。
若者は生意気ぐらいがちょうどいい 年寄りは???
自分のことばかりを言っておれないのですが、好奇心と気力さえあればと
また、コロナ禍の中での四季折々の新しい発見 好奇心いっぱいの Walk 等々とりとめもないことばかりですが、
好奇心あり 気力は気持ちだけは前向いて。
God be with You!! 神の召すがままに
変えられるものを変える「勇気」と変えられないものを受け容れる「心の静けさ」
そして両者を見分ける「叡智」をと祈る
こんなコロナ禍の過ごし方もあると 何かのお役に立てば。 ありがとうございます

2020.11.1. From Kobe Mutsu Nakanishi

[2] 每年記録してきた西神戸・東播磨秋の秋景色 2020

黄金色の実りの田園を彩る彼岸花・そばの花・コスモスそして秋の夕景

例年の実りの秋の原チャリ walk。本年は夏の異常気象と暑さが長引いて、彼岸花が咲くのが遅れ、田園を飾る秋の花 彼岸花・白い蕎麦の花・そしてピンクのコスモスの開花時期が読めず、どの花にも出会えないかもと。
でも 彼岸花が咲きだすのを合図に次々と咲きだし、10月に秋が集中。
1週間ごとに変わる田園の美しい秋景色、秋が猛烈なスピードで駆けていきました。しかもいずれも例年にはない美しさ。
何とかまとめて 11月更新に間に合い、発信することができました。もっとも ほかは手が回らずで、鉄の話 はおそらくになってしまいました。私にとっても、BGMをつけてのスライド動画 秋の夜長を楽しんでいます。



毎年記録してきた西神戸・東播磨秋の秋景色2020

本年は夏の異常気象と暑さが長引いて、彼岸花が咲くのが遅れ、10月に秋が集中
田園の美しい秋景色が1週間ごとに変わり、秋が猛烈なスピードで駆けていきました

【3】秋の夕暮れはつるべ落とし 西神戸秋の夕日2020.

なにか今年の秋は日暮れがはやい。そんな事はないので、こっちの行動がのろまになったのか・・・・うろうろしそぎなのか・・・・おかげで、日没に出会うことが多い。
10月初めに、西六甲高倉山から播磨灘へ沈む夕日がとれ、もう少し日がずれたら、明石海峡と。
なんとか明石海峡に沈む夕日も撮りたいと。
昼から散歩に出て、夕方日暮れにかかると西に沈む夕日にデジカメ向けることが多くなりました。
なかなか 日没まで待てませんが、いろんな日暮れの写真が撮れましたので、並べてみます。
まだまだ素人で 力不足。デジカメで沈む夕日を撮るのはむつかしいです。



コロナ禍の中でいつも頭に 「相手の心と通じ合う」これがヒューマン

お互いに接触しない生き方・暮らし方提唱 また安直な情報評価一辺倒?

「お互いがコンタクトし、表情を見て、相手の心と通じ合う」これがヒューマン
やっとコロナ収束に向かって やっと一息。またぞろ一機にいろんな話がとびだしています。
今までにない「お互いに接触しない生き方・暮らし方」が広く提唱されています。
こんな安直なもの あかんと思うのですが・・・・
「お互いがコンタクトし、表情を見て、相手の心と通じ合う。」
これこそが弱い人間「ヒューマン」が幾多の困難を乗り越え、命をつないできた道ではないか・・・・
■ NHK スペシャル視聴・購読メモ「ヒューマン なぜヒトは人間になれたのか」
<https://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/iron8/1204human00.htm>
生活を変えよ! 今もてはやされている情報・AI・IT に頼り、万能と考える生き方が良いのか? 疑問。
それらに助けられつつも また大きな問題を引き起こしていると。
同じ疑問を山際京大総長が継承として話しておられるのを知りました。
ヒューマン」だけが有する行動機能「本能」と「表情・心」
相手を思いやる心なくしては 人は生き延びられぬと。そんなことにも目をやる社会に変わってほしいなあと。

つい最近の朝日新聞に囲碁本因坊戦を防衛した井山本因坊の記事に下記見出しが躍っていた。

「井山覚醒 最強挑戦者を圧倒 囲碁本因坊戦 柴野下し9連霸」

「実ったAI研究 [考え わかつてた]」

なにか「AIやインターネット・デジタル情報に勝る知恵はない」みたいな昨今にそれを打ち破る知恵があるという。なにかホッとして嬉しかった。

コロナ禍の中でいつも頭に 「相手の心と通じ合う」これがヒューマン

お互いに接触しない生き方・暮らし方提唱 また安直な情報評価一辺倒?

「お互いがコンタクトし、表情を見て、相手の心と通じ合う」これがヒューマン

やっとコロナ収束に向かって やっと一息。またぞろ一機にいろんな話がとびだしています。

今までにない「お互いに接触しない生き方・暮らし方」が広く提唱されています。

こんな安直なもの あかんと思うのですが・・・・

「お互いがコンタクトし、表情を見て、相手の心と通じ合う。」

これこそが弱い人間「ヒューマン」が幾多の困難を乗り越え、命をつないできた道ではないか・・・・

■ NHKスペシャル視聴・購読メモ「ヒューマン なぜヒトは人間になれたのか」

<https://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/iron8/1204human00.htm>

生活を変えよ! 今もてはやされている情報・AI・ITに頼り、万能と考える生き方が良いのか? 疑問。

それらに助けられつつも また大きな問題を引き起こしていると。

同じ疑問を山際京大総長が継承として話しておられるのを知りました。

「ヒューマン」だけが有する行動機能「本能」と「表情・心」

相手を思いやる心なくして人は生き延びられぬと。

そんなことにも目をやる社会に変わってほしいなあ・・・・と。

つい最近の朝日新聞に囲碁本因坊戦を防衛した井山本因坊の記事に下記見出しが躍っていた。

「井山覚醒 最強挑戦者を圧倒 囲碁本因坊戦 柴野下し9連霸」「実ったAI研究 [考え わかつてた]」

なにか「AIやインターネット・デジタル情報に勝る知恵はない」みたいな昨今に

それを打ち破る知恵があるという。なにかホッとして嬉しかった。

【4】今年は柿が豊作 早採りの柿も 10年以上ほっていたウイスキー吹っ掛け渋抜き 絶品の甘い柿に

我が家に1本柿の木があり、
昨年は不作で全く取れなかった
のですが今年は柿が鈴なりに。

いち早くメジロが見つけて、
ついばみはじめた。

部屋から眺めるのが楽しみに。
さらに都鳥やほかの野鳥もやっ
てきて、ちょっとした野鳥観察。



それをみていたのか鳥がやってきた。鳥には食べられたくない。実はもうちょっと熟させたいが、はやくとらねば・・・。
空から見える柿を早取りするとやっぱり渋い。せっかく実った柿なのに・・・・

ふと昔母親が焼酎吹きかけて米櫃で寝かして渋抜きしていたのをおもいだして、渋抜きに挑戦。

飲まなくなってしまった10年以上続いたウイスキーを取り出して、柿のヘタにふきかけ、ラップで3日ほどagingすると
全く渋みもなく、ウイスキーの香りも消え、甘い甘い絶品に。枝につけたまま熟したものとそん色なし。

ジョニ黒柿?の出来上がり。「面白いから両方を食べ比べてと」近所にもおすそ分け。

トータル100個近くもざましたが、まだ柿の木にはメジロの分も含め、半分近く残しているので当分メジロの観察もできそう。忘れかけていたウイスキーも使い道ができる goo
我が家家の柿の木は1年置きにしか実らないのですが、近くの農家の人によると「そらえさがたらんからや」と。まったくほったらかしだったのですが、今年の冬には肥料を入れて来年もたくさんの柿がなるよう。もう少し楽しんで柔らかくなりすぎた柿は柿ジャムにして楽しむ予定。
かつて出張先の大垣で買った竹筒に入った柿ようかんや学生時代山小屋の軒につるした干し柿がひとつ減り、また一つ減り、食べごろには全部なくなっていたことなど話題も増えてうれしい豊作の柿に。

今月の掲載記事トピックスPhoto 抜粹

コロナ禍の中で秋が猛烈なスピードで駆けてゆく

黄金色の実りの田園を彩る彼岸花・そばの花・コスモスそして秋の夕景

毎年訪ねる西神戸・東播磨の秋の風物詩 日本の里の原風景 加古川西岸の秋景色

旧西国街道の渡し場を中心に河川敷に広がる緑の草原と秋の夕暮れ

遠出ができない自己行動節制毎日猛スピードで駆け抜けてゆく秋のCountry walk

毎年ホームページの秋を飾る里の秋 出かけるとホッとする私の小さい秋

photoをBGM付きのスライド動画にして秋の夜長を楽しんでいます。

毎年訪ねる西神戸・東播磨の秋の風物詩 日本の里の原風景 加古川西岸の秋景色



西神戸・東播磨毎年の風物詩 実りの田園の秋景色をデジカメで負いました。

今年は彼岸花が咲くのが遅れて、やきもきしましたが、彼岸花の開花とともに、蕎麦の花・コスモス畑も次々と満開になり、最近では一番の美しい実りの秋の里景色に。



旧西国街道の渡し場を中心に河川敷に広がる緑の草原と秋の夕暮れ

旧西国街道の渡し場を中心に河川敷に広がる緑の草原と秋の夕暮れ



最近高い建物が増えて見にくくなった甲山を眺めたくて、出かけた武庫川土手。

びっくりしたこと 旧西国街道跡の渡し跡の河川敷一杯に緑の草原が広がっていました。

毎年秋にはコスモス畑が広がる空間ときましたが、コロナ禍でコスモス畑が中止となり、

そのまま草原の散歩道として整備された河川敷。

故郷尼崎にもこんなに広々とくつろげる緑の草原があるどうれしくなってご紹介。

また、土手から眺める甲山も昔のまま 阪神間一の景色だと。

私のミステリ-Walk 鶴越-烏原-菊水山登り口-菊水山-鈴蘭台

表側の神鉄鶴越駅から 六甲全山縦走路をたどって菊水山に登る

鶴越から烏原を通って菊水山へ登る縦走路は10数年ぶり。烏原を通過してゆく神鉄の菊水山駅も廃止され、

周囲を山に囲まれた菊水山南側の草原 烏原貯水池の施設以外ほとんど聞くこともなし。

人っ子一人いない烏原を通り抜けての菊水山登山 随分変わっているだろう?ミステリ-Walkです。



ひとつ子一人いない烏原をぬけ、菊水山に登ると・・・・・・



烏原をぬけ、菊水山に登ると 眼下には神戸市街地 その向こうに大阪湾の大展望



2020.10.13. 菊水山への尾根筋道 頂上近くで開けた大阪湾の大展望
遠く霞む大阪湾対岸の前に神戸の中心市街地 そしてポートアイランドが眼前に

和鉄の道・Iron road 選集 2020

私蔵版 「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ金属器&鉄文化東遷の道」探求 2009~2019

愛媛大東アジア古代鉄文化センター村上恭通教授らが10数年にわたり進めてきた

国際プロジェクト 「鉄の起源&ユーラシア大陸東遷の道の探求」。

年一回ごとに開催されてきた成果報告の国際シンポジウムに参加させていただいた聴講記録を私なりに整理
本年4月 私蔵版の聴講記録集成としてまとめ掲載させていただきました。

愛媛大東アジア古代鉄文化センター国際シンポ 聴講記録集成
たたらの源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道
電子Book Eurasia Iron Road 2020.4.1.

■ 愛媛大東アジア古代鉄文化センター村上恭通教授らが10数年にわたり進めてきた国際プロジェクト「鉄の起源&ユーラシア大陸東遷の道の探求」。
毎年一回/年ごとに開催されてきた成果報告の国際シンポジウムに参加させていただいた聴講記録
本年4月 私蔵版の聴講記録集成としてまとめ掲載させていただきました。

和鉄の道・Iron Road 選集 2020 by Mutsu Nakanishi

たたらの源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道
電子Book Eurasia Iron Road 2020.4.1.

愛媛大東アジア古代鉄文化センター国際プロジェクト「鉄の起源&ユーラシア大陸東遷の道の探求」
国際シンポジウム【たたらの源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道】聴講記録集成
電子Book Eurasia Iron Road 2020.4.1.

<https://www.infokkkna.com/ironroad/2020htm/iron16/Book%20Eurasiaironroad.pdf>



「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ金属器&鉄文化東遷の道」探求 2009~2019

4月に村上教授らの研究成果をベースにしたNHKBSの特集番組

「アイアンロード～知られざる文明の道～前・後編」が、放映され、私蔵版視聴記録として取りまとめました。

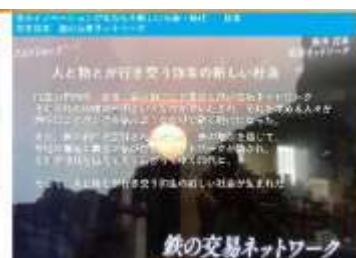
【補足スライド資料】 2020年4月26日(日) 視聴記録&画像 私蔵版 視聴記録 by Mutsu Nakanishi

NHK アイアンロード～知られざる文明の道～ 後編「激闘の東アジア そして鉄は日本へ」

今、シルクロードより古い文明の道が姿
を現し始めた。
西アジアから、ユーラシア大陸を貫き、
日本列島まで鉄を伝えたその道は、
「アイアンロード」と名づけられた。
この研究の最前線を描くシリーズ。



後編の舞台は東アジア。匈奴と漢が成し遂げた鉄のイノベーション、
そして弥生時代の日本列島を一変させた鉄器の秘密を探る。



<https://www.infokkkna.com/ironroad/2020htm/iron16/2007NHKEurasiaironroad00.htm>

鉄が切り開いた東アジアそして日本の歴史をアイアンロードを通してレビューしたうれしい記録。

画像や視点を自分のメモとして記録しておきたくて、画像等切り出し、私の私蔵視聴記録にまとめました。

私にとっては本当に貴重な資料。私蔵版として映像資料を切り出しファイル化しました。

聴講記録集成と合わせ、私のライフワーク「たたらの源流・和鉄の道・Iron Road」の私蔵資料として収蔵でき、
これでやっと私の和鉄の道・鉄の歴史がつながって理解できると。

映像で見る鉄のユーラシア大陸東遷の道の姿ならびに発掘調査で出土した鉄遺物・遺構を検証し、

鉄のイノベーションが社会・時代を変革して行く歴史視点の構成力歴史資料としても実に新鮮で貴重な資料だと。

鉄への思い 炒鋼炉の輝きに魅せられて 鉄の「輝き・閃光」と「黒光り・肌光」

by Mutsu Nakanishi

インターネットをチェックしていたら、激動の時代対応戦略について 素材産業鉄鋼業界と日の出の勢いの通信・エレクトロニクス業界を対比して、真逆の戦略と鉄鋼業界を切り捨てる評論に出会いました。

内容は省略しますが、主力製造業をベースにその製造と関係する会社のすそ野を広げる鉄鋼業とM&Aを主に親会社の方向と合わなくなつた関係会社を容赦なく切り捨ててゆく今のエレクトロニクス・通信企業を比較。

素材産業 ものづくり産業を斜陽とみなし、ないがしろにする今の風潮をこれほど露骨に論ずる経済人が主流なのか……とびっくりしました。

でも 地球46億年 鉄の惑星地球で生命をつないだ我々の流れに鉄が幾多の困難を切り開き今の時代に続いている。必ずや鉄が窮地を乗り越えるだろうと。

「10年で築いた繁栄はおごれば10年で瓦解する。10年企業の戦略を見よ。」

製造業の真っただ中 鉄屋の負け惜しみかもしれません、「鉄鋼は剛柔にして、時に応じて態を変える。先人の知恵に学べ」「歴史・時代の流れをみよ」と教えられました。

鉄の黒光りとまばゆい輝き「鉄の肌光と閃光」 炒鋼の美しい輝きにも魅せられ 僕たちも頑張ろうと。



◆ 平和を願って 決意も新たに!!


へいわって すてきだね
へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう、おなかがいっぽい。やぎがのんび
りあるいてる。ちゅめいそうがたくさんはえ。
よなぐにうまが、ヒーベンとなく。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつくように。
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有土君／詩　浜田川義徳／画

◆ 安里有土君の詩（2013.6.23.発表当時小学1年生。）
「へいわって すてきだね」

◆ PDFPhoto 「原爆資料館 & オバマさんの折り鶴」

◆ 原爆資料館 映像展示資料 原爆を投下された広島

平和憲法は日本の柱 平和憲法を守ろう
国の大好きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう

◆ 困難の中に居られる方々にエールを!!

日々新た 今できることを 精一杯
無理せずゆっくりと
いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを 」

神共に居まして
変えるものを 変える「勇気」。
変えられないものを
受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り より
God be With you !!



from Kobe Mutsu Nakanishi

自分で気にいっている元気の出る歌

<Sound1> 【おげんきですか】

<Sound2> 【映像詩 河島英五が歌う「大阪の歌」】

<Sound3> 河島英五「野風唄」

<Sound3> Philosophy For Old_Age.mp3

<Sound4> Sissel - You Raise Me Up

<Sound5> Country_Road 口笛演奏で

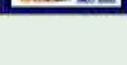
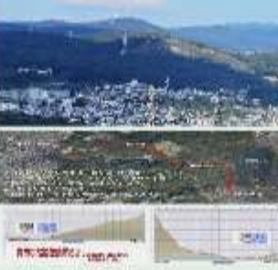
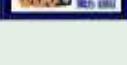
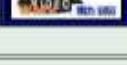
<Sound6> Anly 「笑顔」

<Sound6> Anly 「笑顔」



2020.10.27 山陽バス白川台より

更新記事掲載リスト 2020.11.1.

<p>【風来坊・Country Walk】 【スライド動画】・【Photo Album】 小さい秋をさがして2020 2020.10.2.</p> <p>西神戸・東播磨 加古川岸の田園_穀りの里の秋巡り 彼岸花が咲く穀りの田園地帯 西神戸から 加古川西岸に里山が続く志方の里も小野町さみ野へ 一面黄金色の田園地帯の里の秋</p> <p>西神戸 穀りの里を巡る地図解説、撮影地 西神戸加古川岸の里山が続く志方の里の秋 特産野菜の花辨開、水力発電の里山の里 志方/南淡路小野アルプス、稻佐野の里 さみ野の里山の里 穀りの里、西神戸の里山の里</p> <p>保存File   </p>	<p>R0210satonoaki00.htm</p>  	<p>20walk04.pdf</p> <p>保存File  </p>
<p>【風来坊・Country Walk】 【スライド動画】・【Photo Album】 2020秋コロナ禍の中で 2020.10.11.</p> <p>西国街道 武庫川壁の渡し 国道171号線武庫川甲武橋東岸周辺</p>  <p>尼崎にもこんなゆったりと時間が流れれる緑の草原がある 六甲を背にした宇山の眺望 & この秋 河川敷に出現した鹿鹿</p> <p>保存File   </p>	<p>R0210higenowatashi00.htm</p> 	<p>20walk05.pdf</p> <p>保存File  </p>
<p>【風来坊・Country Walk】 【スライド動画】・【Photo Album】 コロナ禍の秋 2020.10.13.</p>  <p>表側の神鉄鶴越駅から 六甲全山縦走路を菊水山に登る 私のミステリ-Walk 鶴越-鳥原-菊水山登り口-菊水山-鈴蘭台</p> <p>神鉄鶴越駅から六甲全山縦走路をたどって 菊水山に登る</p> <p>神鉄鶴越駅から尼崎へ 人づき一人いはるの尼崎の街並み 菊水山登り口と梯子を登って菊水山山頂へ 菊水山からの六甲山大展望 菊水山からなる山 鳥原山・西神戸・美嚢郡 尼崎から六甲山の鈴蘭台へ</p> <p>10月13日快晴の午後2時 山麓ハイバス鶴越バス停をスタートに 表側の鶴越から鳥原を抜けて菊水山へ登りました。</p> <p>保存File   </p>	<p>R0210kikusuiyama00.htm</p> 	<p>20walk06.pdf</p> <p>保存File  </p>
<p>【風来坊・Country Walk】 【スライド動画】・【Photo Album】 コロナ禍の秋に はっとこ島 2020.10.15.</p> <p>東播磨 秋の風物詩 コスモス 2020.</p>  <p>加古川東岸 稲美町のコスモス畑 加古川西岸 加古川市東方の郷 広用の郷のコスモス畑 加古川西岸 加古川市東方の郷 高根の郷のコスモス畑 加古川西岸 加古川市東方の郷 実業園の郷のコスモス畑</p> <p>今年も東播磨 三方の郷のコスモス畑を訪ねることができます。 2020年も三方の郷の秋、雪山の間に広がる黄色いコスモス畠 「見たい」「見つけたい」の気持ちで是非お出でください。おまけに音楽で楽しむチャリwalk 「音符の音符の音符の音符」の曲と一緒に楽しむ三方の郷のコスモス畠 ここ数年で一番の美しいコスモス畠の景色でした。</p> <p>保存File   </p>	<p>R0210sikatacosmos00.htm</p> 	<p>20walk07.pdf</p> <p>保存File  </p>
<p>【風来坊・Country Walk】 【Photo Album】</p> <p>須磨離宮公園 2020年秋のバラ 2020.10.28.</p>  <p>色鮮やかな大輪のバラ その香りとともに一緒にリフレッシュ Photo Albumにして ゆっくり秋の夜長を楽しむ</p> <p>保存File   </p>	<p>R0210sumatarame00.htm</p> <p><スライド動画> R0210sumatarame.mp4</p> 	<p>20walk08.pdf</p> <p>保存File  </p>
<p>【From Kobe 2020秋11月 コロナ禍の中で】 2020.11.1.</p> <p>コロナ禍の中で秋が猛烈なスピードで駆けてゆく 2020秋11月 コロナ禍の中で 季節の便り届けます</p> <p>・取扱 取扱1 コロナ禍の中で見えたインターネット・通商にはびこる無責任 無責任な過信・SNSなど通信仲介業に仲介責任がこえないのか? 取扱2 政権交代一ヶ月 新聞等を読んで もう老練政治家から若者へ政治をわたしては…。 若者も負け惜しみで口にするパワーも憲憲ち・スピードも それに裏付けられた判断・直観力も若者はみんな持っている</p>	<p>*****</p>	<p>fkobell0211.pdf</p>

◎更新後記

いまだにコロナの厳しい毎日 無理せず、御身お守りください。

◎「心でつながる」誰かにそばにいて欲しい

小橋昭彦氏からのメール 今日の雑学+(プラス)3月31日号にこの言葉見つけました

困難や大きな災害に直面した時 人は「誰かそばにいてほしい」と思う。

今回のコロナ対策として、外出自粛がこれほどストレスになるとは想像していなかった。

ならば人間にしかできない方法で立ち向かおう。

この世界には同じように不安におびえる人たちがいると想像しよう。

それらの人たちと連帯していることを。 心でつながっていることを。

相も変わらずの写真羅列のホームページページ。デジカメ写真の羅列になってしましましたが、お許しください。秋の里景色 特に今年は美しい秋景色が見られたので、せっせと写真を撮ってスライド動画に。

蕎麦の真っ白な花 コスモスのピンクそしてまっかな秋のバラ 一機にホームページが明るくなり、気分も一新。うれしい花の力。 そんなことを感じながらのホームページ作成でした。

本当に早くコロナが収束し、先のことが考えるように早くなつてほしいと願っています。

また 政治のこと私の独断自分勝手な言い草並べていますが、

本当に何とか国民と向き合う政治姿勢が見られるようになってほしいなあ…と。

希望は若い力だとますます強く感じています。お汲み取りいただければありがたいです。

11.1.今日の神戸新聞コラムにはコロナ禍を野球になぞらえて掲載されました。

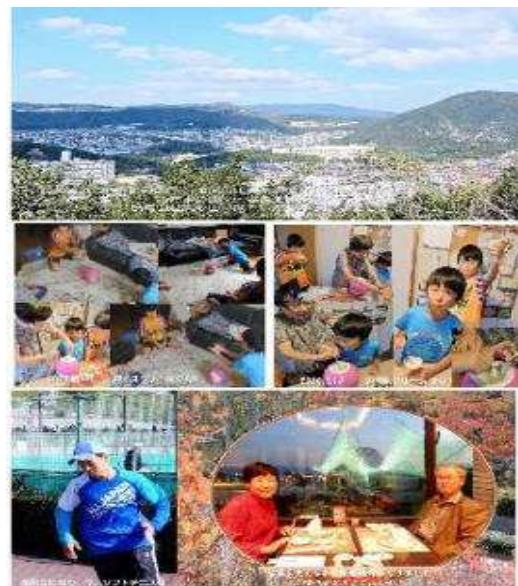
ほんとうに早くコロナが収束しますよう

正平調

◆「まだ一回裏です。一回表はウイルスの攻撃だった。その戦力を分析し、弱点を見つけ、反撃に入った一回裏です」。さらには、「ただし試合は九回まであります」◆4月23日といえど、新型コロナウィルスの感染が急速に広がり、政府が緊急態宣言を出した後間ほど後だ。街を行く人は減り、シャツターダーだけが目に付いた。書籍のあるところが一回裏なら、今は何回の攻防だろう。国内感染者が10万人を超えた◆秋が深まる北の国から、クラスターと呼ばれる感染者集団の報が伝わる。寒くなると部屋を閉め切つて換気が悪くなる。それが大敵、という指摘も聞く。感染再拡大におびえる欧州の姿は決して遠い世界ではない◆政府の取り組みを検証した「コロナ民間謡」の報告が忘れられない。死亡率などは抑えられた。しかし「場当たり的な判断の積み重ねだった」。そして「今後も危機管理がうまくいく保証はない」と断じた◆手洗い、マスク、3密の回避、選手は一生懸命なのに、ベンチの指示が外れでは勝てる試食だって勝てない。まるで

2020. 11. 1. 神戸新聞朝刊より

木枯らし1号も吹いて、これから冬に向かいます
時には声出して助け合いながら御身をお守りください。
加齢・病気・幾多の困難と闘っている仲間も気にかかる。
時には助けも受けて スクラム組んで元気に毎日を。
お互い無理せず 元気に前向いて God Be With You!!
遠い先のことと思っていたことが、不意にわが身に起こっても
何の不思議でないそんな歳になってしまいました。
どこかで会いたいなあ
思いが募る今日この頃 悔いなく元気に
Got be With You と唱えながら、我が道を行く
コロナに負けないよう
またお便りください。 ありがとうございます
from Kobe 2020.11.1. Mutsu Nakanishi



コロナ禍の中ですが、私たちもそれぞれすくすく成長いつもお世話になりありがとうございます

Monthly Page 2020 12月師走 2020.12.5.

コロナ収束はみんなの願い クラム組んで がんばろう
笑顔が取り戻せるよう 明日への思いを託して



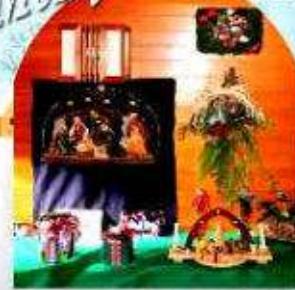
[#1]	Henry Christmann コロナ禍はみんなの願い 和田の宿 一歩を進むしつつ 2020.12.5. From Kobe ●コロナ感染者急増の原因の中でも、もう一度基本を聞い直そう。 ●地図は違うまい スクラム組んで笑顔で毎日を
[#2]	2020年12月 関西の経済が止まると和田の宿の中央会員登録コード 2020.11.17.
[#3]	横尾山の山腰裏用にして笑ふお便り「野原屋」2020.11.9. 私の地図 連続 11月の地図連続笑顔にしてくれる山「野原屋」
[#4]	Cool Japan う世界の王者が迷路を走日本、「IKIGAI」と「EMOJI」
[#5]	近畿圏...地主時代の山城主道工田原町西陣駅の中心「舟木宿跡」が国の史跡に
[#6]	和田の宿の地図 路線式品の情報
[#7]	今朝の朝朝の道 ドビック 道文書館開館の本由宿作開始 花名川口地図Walk
[#8]	李尚 Ohome page ブックマークリスト
■	更新記 おもいつくまことに 「朝のヨーロッパ大陸連絡の道」次のイノベーションが社会を世界を変える

Merry Christmas!
2020



God be with You!!
Mutsu Nakanishi from Kobe

Merry Christmas!!
2020



God be with You!!
Mutsu Nakanishi
from Kobe



コロナ禍の3波が急速に拡大、出口が見いだせない中で一年が過ぎてゆく

街も家中も「3密」自制のコロナに振り回された一年 師走の雲隠気もなし

残念ながら神戸ルミナリエも中止、クリスマス飾りも控え目

でも 神戸にはルミナリエに託した思いがあつあつと・・・・

今年一年 いろんな思いが駆け巡る師走です

本年最後のHP更新の便り 年お付き合いありがとうございました また一年です

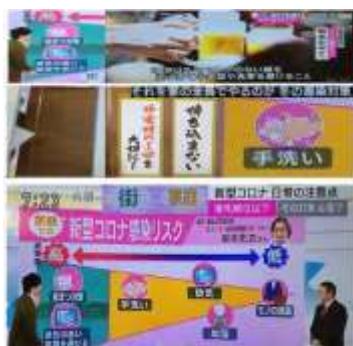
R0212.htm 2020.12.5.更新 from Kobe by Mutsu Nakanishi



新型コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走 収束の道はみんなの願い・

医療従事者の皆さんとの対応で、なんとか持ちこたえている現状

医療現場の皆さんへ ありがとう 御身も大切に!! がんばろう 日本!!



この冬第3波：自衛のための
コロナ禍対策

2020.12.3小糸紹介のニュースより

日々が寒暖差千尋なことが、振りやすく感染されやすい様なので、ご注意になれば

1. 手で 3密を避ける靴底対策と靴底
足袋は可れ、透湿性の靴底
靴底自体とマスクがない場合はつけた
手袋を着用
2. 手袋で
靴底から常に離れた時に必ず大室内に
家の玄関门口と、玄関付近は必ず手洗い用具
手洗い用具を設置
家の玄関门口がこの日の感染対策

おもろ若きも みんなの命財で

このコロナ禍を乗り切めよう

God Be With You!!

がんばろう Kobe! がんばろう日本!

2020.12.3. From Kobe

コロナ禍2波がやっと株を越えて ほっと「3密」行動抑制が緩んで

コロナ禍3波 再度感染の急速拡大が進行する師走に

この拡大を止める流れはどこにあるのでしょうか……

具体的な感染拡大の防止施策が示されぬ中で 東京発信の実態情報

経済と感染防止両立の大キャンペーン

go to travel が都市部の気のゆるみを説明し、人の移動接触の危機を招き、

3密警戒 感染の再拡大を招いている

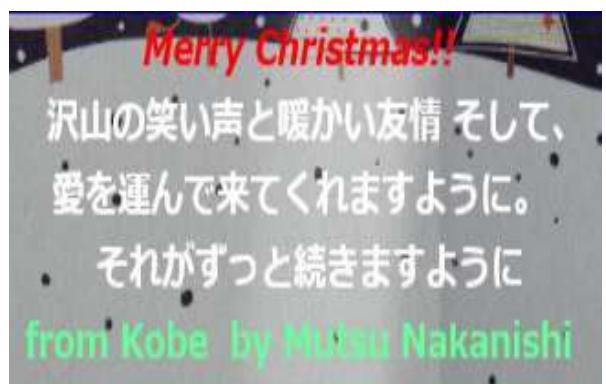
コロナ感染者急増の3波襲来の中で、もう一度基本を聞い直おそう

愚痴は言うまじ スクラム組んで笑顔で毎日を



2020 師走 12月 コロナ禍の中で 収束はみんなの願い

1. Merry Christmas!! コロナ収束はみんなの願い
2. 2020 紅葉 丹波の高源寺&和田山中央公園メタセコイア
3. 私の秋送り 横尾山散歩 野路菊の丘
4. Cool Japan 今世界の若者が評価する「IKIGAI」と「EMOJI」
5. 淡路島 亦生山間地集落の中心舟木遺跡が国の遺跡に
6. 最新の兵庫県 感染状況の推移
7. 今月の和鉄の道 トピックス
縄文晩期(弥生早期)関西の水田稻作が始まった
かつての猪名川河口地域 Walk
- 8.. 今月の home page 更新記事リスト



[1] Merry Christmas!! 新型コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走 収束の道はみんなの願い

Merry Christmas!! From Kobe 2020.12.5.

新型コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走 収束の道はみんなの願い

コロナ禍の中でいつも頭に 「相手の心と通じ合う」 これがヒューマン

残念ながら神戸ルミナリエも中止、でも 神戸にはルミナリエに託した思いがふつふつと・・・・

コロナ禍の真っただ中で迎えた師走 厳しい毎日いかがでしょうか 季節の便り届けます。

いまだコロナは師走になんでも収束にむかわす、先が見えない不安が募る毎日ですが、

相変わらず勝手気ままな風来坊 神戸籠りの毎日ですが、家族ともども元気に過ごしています

- コロナ感染者急増の3波襲来の中で、もう一度基本を問い合わせ直おそう
愚痴は言うまい スクラム組んで笑顔で毎日を
- コロナ禍から 確実に社会・時代は変わりゆくだろう

「変えよう 変わろう でも変えてはならぬこともしっかりと」

◆新型コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走 収束の道はみんなの願い

老いも若きも国民一人一人 みんながみんな いのちの危機を感じている。喜寿を迎える私にとっても初めての経験。
情報は有り余るほど次から次へと入ってくる。まるで速射砲。でも 真偽を確かめる間もなく次々と。
考える暇もなく丸呑みで 「いいね」の同調ボタンをすぐ返す。 思考放棄の空間が世間一般に。
乗せられるやつが悪い 自助努力 自助 自助 自助・・・・また 自助か?
でも 命の危機となると一歩立ち止まってみると 今までと違った世界が見えてくる
自分の身で考える 取り残されるのではなく、よしてもらえない現実が見えてくる。
コロナ禍の中で そんな場面が次々と 政治家 TV 新聞 インターネット等々の日常の中で・・・
愚痴は言うまい God be with You !! と我が道を。
政治や情報に振り回されず、わが身の健康と仲間に感謝しつつ、毎日の時を刻む。

◆コロナ禍の中で home page 和鉄の道・Iron Road を振り返って

コロナ禍の中で過ごした一年 「3密」自己節制神戸籠りの中でアッと過ぎた一年。今年は喜寿に 今できることを精一杯 あれも これもやろう・・・・でも、ほとんど県外へ出ることができず、また楽しみにしていた仲間との交流もなかなかできず。特にこの11月は次々と届く仲間・知人の訃報・喪中の知らせ。

頭を駆けまわる思い、もう一度会いたかった・・・・・・と

丘に登って今年も逝った仲間の秋送り、気持ちも区切り、元気に前向いてとカラ元気です。

■home page も神戸籠りで 読み返し再整理に手を付け始めています。一番はライフワーク「和鉄の道」
愛媛大村上教授グループ10数年にわたるプロジェクト「鉄の起源・ユーラシア大陸東遷の道探求」
の報告を聴講させていただき、そのまとめ記録を掲載できたことで一区切り。ほっと一息です。

■次は個々バラバラに訪ねたたら探訪記の記事をどう整理するか・・・

「鉄の惑星地球」産業の側面ばかりでなく、時代時代の中で人の営みに欠かせなかつた「鉄」
そんな視点で記事を掘り起こしてみたい。新しい時代感がみえるかも・・・・・・・

■唯一人類だけが持ち合わせていた心「相手の心と通じ合う」これがヒューマン

人類が生き延びてきた道である。それを過酷な今の時代に人々が忘れ捨てようとしている。

コロナ禍で壊れた社会の再建にそんな視点が無視されぬよう声を上げねばと。また、そんな思いを広く伝えたいと。

■また、重厚長大から情報・通信への時代変化と共に産業・社会を支えた鉄の影が随分薄くなっている。

でも、このポストコロナの新しい時代に 必ずや鉄は新しい顔を見せ、新しい産業を生むに違いないと期待している。
そんな鉄の姿も追ってみたいなあ・・・・・・。

思いはいろいろあるのですが、頭が鈍り、反応も遅くなってしま田のも実感。どうなりますことやら・・・・・・

何はともあれ、近々の課題 早くコロナ収束の出口を見たい。ワクチン開発が今一つ希望の出口。

新型コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走 収束の道はみんなの願い。

残念ながら神戸ルミナリエも中止、クリスマス飾りも控え目。

でも 神戸にはルミナリエに託した思いがふつぶつと・・・・・・

勝手なことをぶつぶつ 他意なく好奇心のみで。お許しください。

もともと我慢が苦手。 ますます 独りよがりのわがままに。心せねば・・・・と。

健康でいることに感謝しつつ、知恵と判断力と行動力そして好奇心 この思いを失わぬようにと。

とりとめないことばかりですが、気持ちだけは前向いて。

困難の中にある仲間に思いを馳せつつ エールを送ります

仲間かいる 仲間の元気はみんなの応援歌

みんなでスクランブル組んで 元気に今を God Be With You!

コロナにあけくれた1年が過ぎてゆく そして、また一年 ありがとうございます

2020.12.5 散歩を楽しみながら 和鉄の道 一年を思い返しつつ

From Kobe Mutsu Nakanishi

[2] 2020 紅葉 2020 紅葉 丹波の高源寺&和田山中央公園メタセコイア 2020.11.17.



秋晴れの朝来市与布土の郷 但馬/丹波の境 粟鹿山の空に美しい雲 穴は開いてませんが… 2020.11.17.

かつては但馬和田山から南東のこの山の左手遠坂峠を越えて丹波を結ぶ難所の街道筋。今はトンネルで粟倉山を抜けて、丹波篠山から京・大阪を結ぶ。和田山から遠坂峠を越えれば、30分ほどで丹波青垣紅葉の名所丹波高源寺へ。

今年は温かい秋 神戸の紅葉も一向に一向に赤くならず真っ赤に色付いた紅葉が見たくて、車を走らせました。

孫の用事で11月初但馬朝来へ 孫の用事が済むまで、紅葉の名所を家内と訪ねました。

但馬から東へ遠坂峠を越えると青垣 かつては原チャリで何度も通った道。今はトンネルで抜けるのですが、旧道の峠越。毎度ながら山裾を巡り、集落をつなぐ田舎道はうれしい里景色。

西神戸とは違った秋を楽しめました。孫のアッキーの楽しみになりました。



丹波の紅葉の名所 青垣 高源寺の紅葉 2020.11.17. 真っ赤に色づいた紅葉山を背に三重塔が美しい



但馬朝来市 和田山中央文化公園 メタセコイアの並木道 2020.11.17.

メタセコイアの並木道がこんなに美しいとは初めて

今年はあちこちの落葉前のメタセコイアの並木道のニュースがあり、どこの並木道も素晴らしい紅葉
私もそうですが、多くの人がコロナ禍で近くの秋を楽しめる美しい秋発見

【3】横尾山の山腹を真っ白にして咲く兵庫県花「野路菊」2020.11.9.

私の秋送り 晩秋 11月の散歩道を楽しくしてくれる「野路菊」

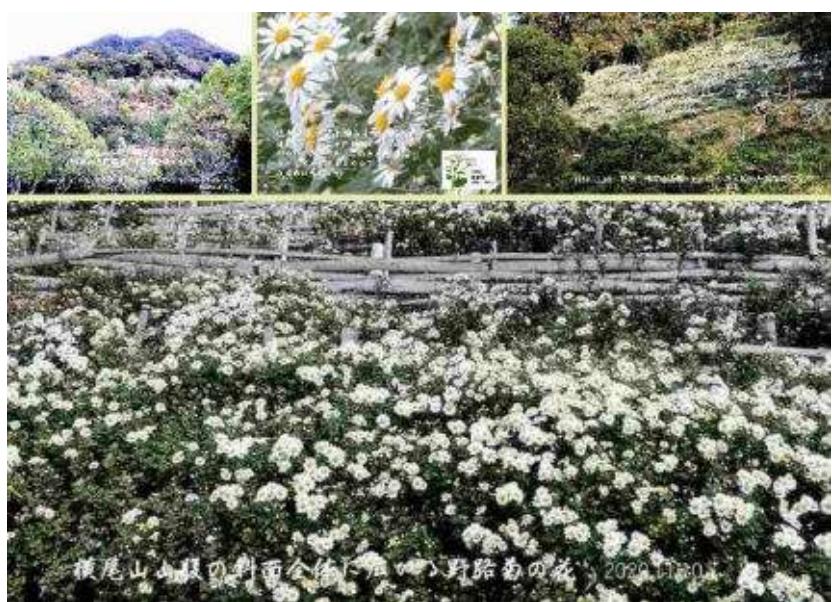
「真実」との花言葉もあるが、どこにでもある花「気取らぬ身近な親しさ」の言葉がぴったり。思いもかけず、道端で見かけると思わず「よう!!」と近づき、なにかうれしい気分に。

11月になって街の街路樹の木々もすっかり紅葉して晩秋に。

毎日の散歩で見上げる横尾山の山腹野路菊の丘も白くなり始め、

晩秋の街角や山裾の道端のあちこちで一塊になって白い小菊が咲く季節に。

横尾山山腹が真っ白になると毎年この横



尾山山腹の「野路菊の丘」で 眼下に見える西神戸の海や街を眺めながら この一年を思い浮かべて、ひと時を過ごす。今年は仲間や知人の逝去が続き、思いもひとしお。毎年11月真っ白になった野路菊の丘ですごす晩秋 私の秋送り。毎年かかかせぬ機会です。今回はスライド動画に記録と張り切ったのですが、ピンボケばかりに。

でも 丘から眺める秋の夕景 見飽きることのない景色もスライドに。

【スライド動画：4min16s】 兵庫県花「野路菊」2020 横尾山山腹 野路菊の丘 2020.11.10.

横尾山腹を真っ白にして晩秋 11月の散歩道を楽しくしてくれる野路菊

<https://www.infokkkna.com/ironroad/2020htm/walk17/R0211nozigiku00.htm>



コロナ禍の中 毎日の散歩道 野路菊が地域の人たちによって群生地保存の栽培がされている横尾山野路菊の丘で 山腹を真っ白に染める野路菊の花が咲き始めました

「野路菊」は真っ白な純種で、生活の変化とともに中にか見られなくなってきたといい、東日本では見られない。兵庫県では身近な大切な花として県花に指定され、「のじぎく賞」など「のじぎく」を冠につけたイベントや大会が数多くある。着飾らぬ素朴な姿の花として「眞実」の花言葉があるが、「眞実」というとちょっと違和感 「気取らぬ身近な親しさ」がふさわしいと。・・・。

今は交配がすすみ、いろんな色の小菊があり、秋の庭の端で見かけるとそっと顔を持ってゆく。

« 横尾山の山腹が満開になった11月23日 野路菊の丘 2020.11.23. »

秋送りに登った時はまだ、咲き初めの5・6部咲き程度でしたが、11月23日に登った時には、満開に。



« 横尾山の東隣の梅尾山頂への直登大階段脇にでも 野路菊交配雑種? »
いろんなところで見かける何気ない小菊 野生化した野路菊も混在して 2020.11.23.



西六甲の縦走路 横尾山の西隣にある梅尾山頂への直登大階段脇にも、ほぼ野生化した小菊が一杯花を咲かせ、登るにつれて広がる周囲の景色とともに、息を弾ませているハイカーの目を楽しませてくれる。

野生化した野路菊が交配しつつ雑種になったのかもしれません。

この11月 生い茂る雑草や樹木の傍らに小菊が咲いているのを見るとなんなくうれしい。

みんなに愛される小菊や野路菊 両方を小菊と混同して使っていますが、私にはいずれも晩秋の西神戸を彩る素朴で身近な花
こんなところに兵庫県「のじぎく」賞 の冠付けがあるのかも……
何処かで見かけたことがある また、思いがけず見かけたことがある
気取らずありのままの姿の親しさ それが野路菊と。



【4】Cool Japan 今世界の若者が評価する日本 「IKIGAI」と「EMOJI」

先日 NHKBS 日本在住の外国人日本在住の外国の若者たちが、今の日本を評価し、話し合う番組「Cool Japan」を見ていて、驚いた。世界の若者が一番よく知り、評価しているのは「回転すし」などとならんで、「IKIGAI」「EMOJI」だという。

「IKIGAI・生き甲斐」「EMOJI・絵文字」。

今世界の若者はこの言葉をみんな知っている。

ある若者は日本の面接試験で「あなたの生き甲斐はなんですか?」と聞かれて、目を白黒。答えられなかったと。

世界には「生き甲斐」やそれに類する言葉はなく、ある日本在住の作家が日本で生き甲斐という言葉を知って、日本の「生き甲斐」について解説した本「IKIGAI」を出し、世界でベストセラーになっているという。

番組で「自分の国にこのIKIGAIの言葉あるか」と聞かれ、一斉にみんなないと。

でも「IKIGAI」の本はみんな知っていると。 目が白黒でした。

また、「EMOJI・絵文字」もまた、そのまま「EMOJI」で通用し、みんな使っているという。

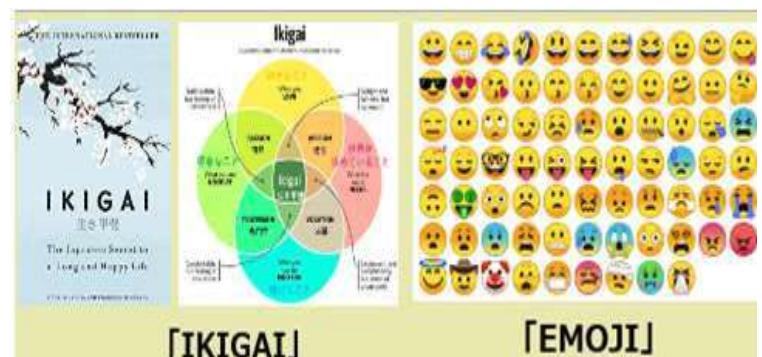
その理由は世界の人たちが知らなかった価値観がそこにあり、みんな欲していたものだったと。

こんな素晴らしい価値があるとみんな驚き、共有できたから世界に広がったという。

「EMOJI」も同じ。メールやSMSなど その文面を見ても、全く感情が伝わらなかったのが、

いっぺんに見えなかった相手の表情や感情 伝えたかったことが文面から浮かんてきて、

瞬く間に世界のインターネットの世界に「EMOJI」として広がっているという。日本というと半導体・ウォーカーなど冷たいハードが得意な国と受け取られていると思っていましたが、世界の若者たちはすでに日本の良さを世界標準に組みつつあると。日本観光のブームもこれなんだと。



予想もしなかった日本のCOOL JAPANにびっくりしました。

これこそ今一番世界に求められている「他人を思いやる心」日本が誇る多様性文化の賜物ではないか・・・・。

そして、はっと気が付く。日本の若者もそんな日本の良さを無意識に自分なりに汲み取り始めている。

無味乾燥のデジタル・情報の社会をソフトで温かい自分の世界に変えている。

知らないのは中年・高齢者ばかりか・・・・。

スマホのLINEで見るスタンプの温かさ。

これがなかったら、今ほど普及しなかったんだろう。メールや送られてきた情報に「いいね」スタンプも同じなんだと。

みんな デジタルの世界の中に若者はみんな温かさを組み込んでいるのだと。

霞が関の国会議員たち デジタル・AIと呼び・スマホを前に並べて、さも専門家だという顔で話をしている。

でも こんな話知っているのだろうか・・・・。

若者たちが無味乾燥の世界に新しい風をふきこんでいることを。

批判ごうごう 怒らせそうであるが、一度でも自分自らの手でスマホを使ってメールなり、それこそGo TO Eatでも申し込んだことがあるのだろうか・・・・。

やってみればわかるのですが、自分をスマホで認めてもらう登録 100文字程度の住所・氏名・メールアドレス・パスワードなど1回で正確・正常に入力するむつかしさ。セキュリティー強化での狭いタブレットに並ぶkeyを押し間違えずに操作するのは一層むつかしくなっている。やってみればわかる。一字でも入力間違いすれば即時払い戻し。

スマホの情報入手伝達手段として これほど有用な手段はないが、慣れろ 慣れろと言いながら、あの小さな操作盤のボタンを何十回も一つのミスなく入力せねばならないのだ。

不慣れな高齢者や若者であっても、いざ個人で情報発信や買い物登録しようとすると一回の操作で、間違いなく登録できるとは思えない。他に頼める人はうらやましい。

何でもかんでもスマホでできると宣伝したものの入力ミスの多さに役所窓口がパンクしたのはみんな知ってる通り。

スマホを手にしたものの正確な入力発信のしづらさに、スマホは情報入手と電話替わりだけと割り切る御にも多い。

まあ 一度インターネット登録 または 100文字程度のメール書いてみたらよくわかる。

やっぱり入力発信は大きなキーボードのPCでとPCを引っ張り出す人も多い。

若者のごとく慣れれば簡単なことが、自分でできぬもどかしさ。スマホの発信機能には お役所や政治家が言うほど便利ではなくむつかしい。便利なソフトを補うハードや扱いの工夫がますます重要になってくる。

こんなことも また外国人に頼る時代になるのでしょうか・・・・。

コロナ後の新しい時代は 若者たちに任せて、年寄りは主役を降りてフォローに

高度成長時代のごとくそれこそ「やってみなはれ!!」と。

【5】淡路島 弥生時代の山間地生産工房集落遺跡群の中心「舟木遺跡」が国の史跡に



【6】新型コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走 収束の道はみんなの願い

兵庫県最新の兵庫県 感染状況の推移 スクラム組んで がんばろう 神戸! がんばろう 日本



この冬第3波 自衛のためのコロナ禍対策

2020.12.3.NHK朝のニュースより

我々が頑張らねぎならぬことが、解りやすく解説されていましたので、ご参考になれば

- 街で ①密を避ける飛沫対策と換気
主役は飛沫 接触感染は脇役
家族以外とマスクのない顔を近づけた会話・食事を避ける
- 家で
 - 外から家に帰った時の1回を大切に
家の全員がウィルスを持ち込まない対応
 - 手洗いが最重要
家の全員がやるのがこの冬の感染対策

若いも若きも みんなの自制で
このコロナ3波を食い止めよう
God Be With You!!
がんばろうKobe! がんばろう日本!
2020.12.3. From Kobe



一度立ち止まって 情報化社会の綻びの修復を 平和な暮らしを考えよう
コロナ禍がもたらした大きな変革の流れの中で
またぞろひたひたと格差の拡大の波・協調から自国中心の流れ
みんながみんな 平和な暮らししかできますよう

【7】今月の掲載記事トピックス

コロナ禍の中で秋から冬へ 毎日のWalkの中で



■縄文晩期(弥生早期) 関西の水田稲作が始まったかつての猪名川河口地域Walk

尼崎の北東端 伊丹空港に接する西側に位置する藻川・猪名川の河岸久し振りに歩きました。

そこは縄文と弥生の人たちが同じ集落に住み、水田稲作を始めたという。(尼崎田能遺跡・伊丹市口酒井遺跡他)
縄文人と渡来の弥生人が争う中で水田稲作が始まったという誤った時代感を変更させた地で、

そんな弥生人と縄文人の痕跡を出土人骨から探る特別展が田能遺跡資料館で開かれているのを知って出かけました。

■毎年12月のホームページを飾る師走の街や2020紅葉や11月横尾山山腹を真っ白にする兵庫県花「野路菊」などの秋景色はTop page 師走の便りに掲載しています。

この師走 コロナ感染が急拡大。神戸ルミナリエほかの行事・イベントはほぼストップ。

街の人も「3密」防止の行動規制に取組んで、平常の日々と変わらぬコロナと向き合う師走です。

関西での水田稻作の始まり 縄文人と弥生人共生を明らかにした猪名川河口域の村

2020. 11. 15. 伊丹 口酒井・尼崎 田能集落遺跡 再訪

「縄文人と渡来の弥生人が争う中で水田稻作が始まる」という誤った弥生の時代感を変更させた地
尼崎の北東端 伊丹空港に接する西側に位置する藻川・猪名川の河岸久し振りに歩きました。
そこは縄文と弥生の人たちが同じ集落に住み、水田稻作を始めたという。(尼崎田能遺跡・伊丹市口酒井遺跡他)
そんな弥生人と縄文人の痕跡を出土人骨から探る特別展が田能遺跡資料館で開かれているのを知って出かけました



2020 秋コロナ禍の中で きつい きついと言われる摩耶山黒岩尾根を登る 2020. 11. 9.



8. 今月の home page 更新記事リスト 2020. 12. 5.



<p>「和鉄の道・Iron Road」 未だ収束が見通せぬ 2020コロナ禍の中で 2020.11.1. ■ 「他人を思いやる心」そんな視点にも 思いをはせてほしい 「ヒューマン」だけが有する行動機能「本能」と「表情・心」 相手を思いやる心なくしては 人は生き延びられぬと そんな世界 日本の魂文に思いをはせる 〔2020年10・11月 和鉄の道・Iron Road トピックス〕より</p>	<p>R0211kokoro00.htm</p> 	<p>20iron08.pdf</p>
<p>「和鉄の道・Iron Road」【スライド動画】【Photo Album】 ■ 久しぶりに周辺の猪名川・藤川walk 2020.11.15. 伊丹 口酒井・尼崎 田能集落跡 遍訪 関西での水田耕作の始まり 魂文人と弥生人共生を明らかにした猪名川河口域の村</p>  <p>保存File VIDEO 動画 PDF Photo Book PDF Web Book</p>	<p>R0211tanowalk00.htm</p> 	<p>20iron09.pdf</p> <p>保存File PDF Photo Book VIDEO 動画</p>
<p>【風来坊・Country Walk】【スライド動画】【Photo Album】 私の秋送り 2020.11.10. ■ 丘庭眞花「野路菊」2020 摂尾山山東 野路菊の丘 横尾山腹を真っ白にして咲く秋 の散歩道を 楽しくしてくれる野路菊</p>  <p>保存File VIDEO 動画 PDF Photo Book PDF Web Book</p>	<p>R0211nozigiku00.htm</p> 	<p>20walk09.pdf</p> <p>保存File PDF Photo Book VIDEO 動画</p>
<p>【風来坊・Country Walk】【スライド動画】【Photo Album】 2020秋コロナ禍の中で 摩耶山へは登りがつづく長いコース ■ きつい きついと言われる摩耶山黒岩尾根を登る 2020.11.9. 岸耶山上御星台からの大展望のデジカメVideo添付</p>  <p>保存File VIDEO 動画 PDF Photo Book PDF Web Book</p> <p>摩耶山へは登りがつづく長いコースですが、 知らなかつた摩耶山の魅力発見の登山道</p>	<p>R0212kuroiwa00.htm</p>  <p><摩耶山御星台> 大阪湾大展望 kikuseidaiVideo.mp4</p>	<p>20walk10.pdf</p> <p>保存File PDF Photo Book VIDEO 動画</p>
<p>【From Kobe 202012月 コロナ禍の中で】 2020.12.5. コロナウィルスの猛威が止まらぬ跡走 収束の道はみんなの願い ● 2020 12月 跡走 コロナ禍の中で 季節の便り届けます 街の人も「3密」防止の行動規制に取組んで、 平常の日々と変わらぬコロナと向き合う跡走です ● 収録 収録1 コロナ感染者急増の3波襲来の中で、 もう一度基本を問い合わせよう</p>		<p>fkobeR0212.pdf</p>

◎ 更新後記



老齢の身には厳しい激動の時代 お互い笑顔で 日々新た
今できることを精一杯 無理せずゆっくりと
「まあええか 元気だして行こう」と励まして
心は行ったり来たりですが、好奇心さえあれば・・・
来年もよろしくご指導ください。

◎ 「鉄のユーラシア大陸東遷の道」鉄のイノベーションが社会を世界を変える

私藏版 視聴記録 NHK アイアンロード～知られざる文明の道

アイアンロード 鉄のユーラシア大陸東遷 草原の道 東アジアでそして日本で
鉄のイノベーションが新しい時代・社会を切り開いた



いつもありがとうございます。自己中 勝手気ままな風来坊 水行末、雲来末、風来末。
 おかげさまで、本年も1年間 Monthly 四季折々 神戸からの便りをお届けすることができました。
 振り返ってみれば みんながみんな新型コロナ禍に振り回された一年。 収束を見通せない中にあります
 この先日本はどこへ向かうのか…… 年寄りといえども しっかり前向いてと気力をふるいたせています。
 遠い先のことと思っていましたが喜寿を迎え、わが身に起こっても何の不思議でないそんな歳になってしまいました。
 健康でいることをかんしゃしつつ 悔いなきよう毎日をと
 仲間に会いたいなあと思いつが募るこの頃 Got be With You と唱えながら、我が道を行く
 コロナに負けないよう ありがとうございます

**若い行く先のことが気にかかりだしましたが、
 十分コロナ対策と予防を
 みんなに助けてもらいながらも、
 相変わらずの風来坊 孫バカもやっています。
 でも 好奇心さえあれば…と 奮い立たせて
 毎日 勝手気ままな風来坊です**

**お互い無理せず元気に!!
 忘れない 忘れまい みんな仲間がいる
 我が道をしっかりと
 お互い元気に前向いて God Be With You!!**



勝手ながら喪中につき
 新春のご挨拶を控えさせていただきますが
 皆様に良きお年が訪れますよう

From Kobe 2020.12.5.

Mutsu Nakanishi



コロナ禍の中ですが、孫たちもそれぞれすくすくと成長
 いつもお世話になりありがとうございます

《 いつまでも若くいるコツ 》 by ジョージ カーリン

1. 年齢、体重、身長など、どうでもいい数字は気にしないこと こんな事は医者に任せましょう。
 そのために医療費を払っているのですから。
2. 元気な友達とだけ付き合うこと
 愚痴しか言わない人といふと、こちらの気持ちも暗くなります。
3. 生涯学習あるのみ コンピュータ、工芸、ガーデニング、ハム無線、なんでもよいので学ぶ姿勢を持ちましょう。
 脳を怠らせない事。怠けた心には、衰えという癌が宿ります。
4. 単純な事を楽しみましょう
5. 泣山、長く、大きな声で、お腹が痛くなるくらい笑いましょう
6. 悲しみ、耐えて、そしてまた進む 泣も出るでしょう。しかし一生涯付き合ってくれるのは、自分自身です。
 命ある限り、自分の人生を歩みましょう。
7. 好きなものに囲まれて暮らしましょう
 家族、ペット、思い出の品、音楽、植物、趣味、何でもいいですから好きなものに囲まれて暮らしましょう。
 家は自分の居心地の良い場所なのですから。
8. 体を大切に！今健康ならそれを維持し、悪いなら、改善に努めそれが無理なら、助けを求めましょう。
9. 後悔しないこと ショッピング、隣町、外国、とにかく後悔する気持ちを忘れさせてくれる場所に出かけましょう。
10. どんな時でも、大切な人に「愛している」と伝えましょう

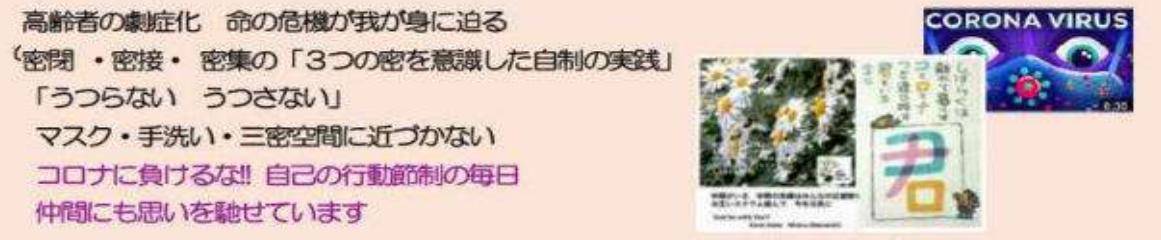
そして忘れてはいけない事： 人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
 充実した毎日を生きましょう!!

2020年四季折々【19】

■ 神戸で 思いつくまま From Kobe 2020

【神戸で 思いつくまま From Kobe 2020】

コロナ禍に振り回らせた一年 コロナ禍収束はみんなの願い
スクラム組んでこの危機をのりこえよう!!



By Mutsu Nakanishi

■ 神戸で 思いつくまま From Kobe 【19】 2020 kobe 2020.pdf

1. 【From Kobe 1月 年賀】 2020年 迎春 年の初め fkobeR020nenga.pdf
日本人の心の故郷「縄文」・そして太古から国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて 地球 46 億年 鉄の惑星地球 この激動・変革の時代に新しい姿を見せる「鉄」に希望を託す
◎ 和鉄の道・Iron Road 「閃光」と「肌光」鉄のまばゆい輝きに希望を託す
2. 【From Kobe 2020 早春2月 春迎え】 春はもうすぐそこに fkobeR0202.pdf
● 収録 嬉しい春の訪れ、気にかかるは我が身の健康と地球温暖化のこと
3. 【From Kobe 2020 3月 神戸の春便り】 新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月 fkobeR0203.pdf
● 収録 弥生3月 新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月 Photo Album
4. 【From Kobe 2020 4月 令和2年 新しい門出とて合いの春】 fkobeR0204.pdf
2020年4月春 コロナウィルス蔓延の厳しい春に fkobeR0204B.pdf
● 収録A 1. 神戸の桜 2020 中央区宇治川添いの桜並木 & 須磨板宿 妙法寺川岸 桜のトンネル
2. 正確なコロナウィルスを知るために 知人が送ってくれた youtube アニメ動画
Youtube Kurzgesagt In a Nutshell 「CORONA VIRUS」コロナウィルス あなたは何をすべきか
<https://www.youtube.com/channel/UCsXVk37bltHxD1rDPwtNM8Q>
<https://www.youtube.com/watch?v=BtN-goy9VOY&t=17s&app=desktop>
● 収録 B コロナ理解私見【参考まで】「みんながみんな接触数8割削減でコロナ終息へ」
5. 【From Kobe ひまわりの夏 2020】 2020.7.20 fkobeR0207.pdf
ひまわりの夏 新型コロナウィルス蔓延の中で
● 収録 ■ 5月中旬・6月のコロナ禍の中で 神戸籠り by Mutsu Nakanishi
■ 2020.7.10. 梅雨の末期 各地で集中豪雨災害 お見舞い申し上げます
6. 【From Kobe 2020 秋】 実りの秋 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで 2020.9.22. fkobeR0209.pdf
● 収録 ■ まだ続くのか? 年寄り仲間うち内閣もううんざり朝日も皮肉った紙面満載! 最近の風潮に疑問一杯
「知恵の学び・行動を軽んじ、自ら考えることを放棄し 通信・情報・AI そのものに頼ろうとする」
■ 余計なお世話ですが、カード頼りの通帳記載せぬ危うさにご用心
ドコモ口座事件 わかりやすいと感じたインターネット解説 鈴木貴博：百年コンサルティング代表
ドコモ口座パニック拡大、他人事ではない「本当に怖い落とし穴」より 2020.9.18.
<https://diamond.jp/articles/-/249070>
7. 【From Kobe 秋11月 コロナ禍の中で】 秋が猛烈なスピードで駆けてゆく 2020.11.1. fkobeR0211.pdf
2020年の秋を明るくしてくれた秋の草花 秋11月 コロナ禍の中で 季節の便り届けます
● 収録 1 コロナ禍の中で見えたインターネット・通信にはばびこる無責任
無責任な通信・SNSなど通信仲介業に仲介責任がとえないのか?
2 政権交代一ヶ月 新聞等を読んで もう老練政治家から若者へ政治をわたしては・・
老練が負け惜しみで口にするパワーも知恵も・スピードも
それに裏付けられた判断・直観力も若者はみんな持っている
8. 【From Kobe 12月 コロナ禍の中で】 コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走 2020.12.5. fkobeR0211.pdf
2020 12月 師走 コロナ禍の中で コロナ収束の道はみんなの願い 季節の便り届けます
街の人も「3密」防止の行動規制に取組んで 平常の日々と変わらぬコロナと向き合う師走です
● 収録 コロナ感染者急増の3波襲来の中で、もう一度基本を問い合わせ直そう

2020年 四季折々From Kobe を振り返って

2020年 四季折々 From Kobe 思いつくまま トピックス

四季折々 From Kobe 思いつくまま 掲載記事 8件

2021.1.5.

Mutsu Nakanishi

2020年 更新ページを飾った思い
高齢者の劇症化 命の危機が身に迫る
密閉・密接・密集の「3つの密を意識した自制の実践」
「うつらない うつさない」
マスク・手洗い・三密空間に近づかない
コロナに負けるな!! 自己の行動節制の毎日
仲間にも思いを馳せています



一番必要なところの声を救い上げることができぬ日本の社会
自らの実践がない響かぬ日本の施政者の・TVの声 似非専門家の影が見え隠れ
本当の専門家の声の届かぬ刹那の情報化社会のほころびが見えたコロナ禍
高度成長の昭和・日本独り負けの平成を経て いまだに昭和の成功体験にしがみつく日本
人が作るモノづくりからグローバル・国際化の波の中 人を外す刹那の通信・情報化社会に突き進んだ日本
頂点同調を強調しつつ 何もかも自己責任 一番大事な人の暮らしを無視した社会に
判断・知恵を放棄したと見える日本の日本高度情報化社会
世界的コロナ禍感染大流行の真っただ中にある欧洲 ドイツメルケル首相の声が心に響く一年でした。
「・・・せねばならない。考えています。専門家の答申を受けて検討します。責任があると承知します」
何度聞いたことか・・・。この言葉の中には「…です」の言葉がない。
「自分が行動する やります」がない責任転嫁に終始する言葉だから誰の心に響かない。
具体的な行動はせいぜい「指示した」「報告を受けています」どまり。チェック等自分の行動は何もなし。
それが今の日本を席巻する頂点同調の悪癖です。
ぶつぶつ 1年間同じことを言い続けた From Kobe でした。
次の選挙には立たぬドイツメルケル首相のコロナに対して 国民に寄り添い、呼びかけた演説を耳にして、
感動とともに、ギャップの大きさにショックでした。
「ねばならぬ 承知している 考えています」等日本の施政者の常とう句が全くないです。
まだ先が見えぬコロナ禍の取り組みの参考にも 全文を一度よんでいただければ・・・・・・と。
2020年コロナ禍の中で コロナ禍対応 心に響いた一文です。

コロナ禍の中 心に響いた一文
2020.12.31. ドイツメルケル首相のコロナ禍で 最後の新年演説
国民に「心の底から感謝」「愛する人たちを守ってください」 2020.31.インターネットより
心の底から申し訳ない。けれど到底容認できません
「どれだけ多くの人が愛する人を失い、
最期にそばにいることもできなかつたか、
社会として忘れる事は許されない。
私にはその痛みを和らげる事はできないが、
今も思いを寄せている」と語りかけ、
新型コロナウイルスで家族や友人などを亡くした人たちに
寄り添う気持ちを示しました。
そのうえで、最前線で働く医療従事者のほか、スーパーマーケットや公共交通機関、
それに警察などで働く人たちに感謝の思いを伝えました。



(メルケル首相演説 インターネットより入手した訳文 別添付)

2020年 Home page 更新毎に top の言葉に何を発信しようか…と考えるのですが、

2020年はコロナ禍一色でした。

でも、コロナ禍の中で、今まで見えなかった日本の社会の歪もここかしこ

非正規雇用が約3割を越える日本の社会 自己責任 多様な働き方改革と胸を張る施政者・大企業家たち
本当に日常の暮らしに目をむけているのか……とわびしくなった1年。

ひそかな格差の進行と雇用不安が現実問題として噴出した日本 これからどうするのか……

日本が手本としてきたアメリカ アメリカ第一主義を掲げたトランプ政権の行き詰まり・崩壊とそれこそ利己的な
中国の巨大化と進出に国際社会も大揺れ。

そこにもう待ったなしの状況の地球温暖化による地球規模の気象異常と度重なる激甚災害の頻発。

国際協調が一番必要な時にどうなるのか……

コロナを早く終息して、新しい国際秩序作りの担い手とイノベーションを進めねば……。

それがまた、一番必要なのが同時進行で高齢化が進む日本。

ポストコロナの社会・経済そして人の暮らしの安定化復興をもたらす革新的イノベーションが必要に。

そんな日本の課題が次から次へと噴出したコロナ禍。

明日を信じて、スクラム組んで もうひと働き そんな一年。

何やかや言いながら、2020年のトピックスまで、ぶつぶつ。 本当に厳しいコロナ禍の一年

みんなで スクラム組んで。

Peace on Earth 鉄の惑星地球 今地球規模のスケールでポストコロナを

絶滅を繰り返してきた多くの生物の中で

人類が生き延びてきた道が 鉄と共に唯一人類だけが「相手を思う心」「ヒューマン」を
持ち合わせていたことにあった。

過酷な今の時代に人々が忘れ、捨てようとしていることが、

唯一人類が生き延びてきた道。

人類の危機・生命の危険に直面したコロナ禍の中で、

その重要性が見直され、ポストコロナのキーワードとして

見直され始めた「相手を思う心・ヒューマン」



「鉄の惑星地球」産業の側面ばかりでなく、

時代時代の中で いつも人の営みに欠かせなかった「鉄」

このポストコロナの新しい時代に必ずや鉄は新しい顔を見せ、
新しい産業を生むに違ないと期待している。

そんな鉄の姿も追ってみたい、

考えたこの一年でした。

とりとめもないことばかりですが、気持ちだけは前向いてと。

また、困難の中にある仲間に思いを馳せつつ エールを送ります

仲間がいる 仲間の元気はみんなの応援歌 みんなでスクラム組んで 元気に今を
God Be With You!!

いつになく 静かな年の暮れ いつもの散歩を楽しみながら

From Kobe Mutsu Nakanishi

2020年 home page 更新時 Top page を飾った言葉

1月 日本人の心の故郷「縄文」・そして太古から国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて
地球46億年 鉄の惑星地球 この激動・変革の時代に新しい姿を見せる「鉄」に希望を託す

【From Kobe 1月 年賀】 2020年迎春 年の初め

日本人の心の故郷「縄文」・そして太古から国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて
地球46億年 鉄の惑星地球 この激動・変革の時代に新しい姿を見せる「鉄」に希望を託す

◎ 和鉄の道・Iron Road 「閃光」と「肌光」鉄のまばゆい輝きに希望を託す

2月 澄み渡る須磨の空 庭には春の草花そして梅の花も咲きだして 春もすぐそこに
でも インフルエンザ・新型肺炎が猛威を奮っています

3月になればすぐ仲間の同窓会・同期会 嬉しい春が待ち遠しい。

巷ではインフルエンザ・新型肺炎が猛威を奮い、まもなく花粉が飛び交うとの警報も。
でも嬉しい春がもうすぐそこに。

毎日のように山から須磨の海を眺めると気にかかるのは気候変動による激甚災害・地球温暖化のこと。
今日はどこまで見通せるか・・・・もう毎walk の日課に。

体調の変化にご留意 本当に何もかも 高齢者には厳しい令和の春 お互いスクランブル組んで 前向いて
【From Kobe 2020早春2月春迎え】春はもうすぐそこに

● 収録 嬉しい春の訪れ、気にかかるは我が身の健康と地球温暖化のこと

・・・・・・まだ新型コロナは他人事だった1月末

2月になって、クルーズ船のコロナ感染の拡大とその厳しさが報道されるにつれ
我が家にも生命の危険をかんじるように。ついに、例年の3月7日の同窓会も中止に

3月 2020 神戸の春便り 新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月

目まぐるしく移り行く美しい春の息吹 新生の息吹に満ちる春景色。でも 高齢者には厳しいこの春
新型コロナウィルスに負けないで頑張らねばと人混みを避けての毎日の須磨界隈 walk に春を探す

【From Kobe 20203月神戸の春便り】新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月

● 収録 弥生3月 新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月 Photo Album

4月 コロナウィルス蔓延の厳しい春 命の不安の中で迎える令和2年度の始まり

4月新生の息吹に満ちて我が家の中も春色に コロナの脅威を一機に吹き飛ばせと
新生の息吹に燃える春の草花は みんなの応援歌

なんとか みんなの力で早く収束できますように God Be with You!!

【From Kobe 20204月 令和2年 新しい門出とで合いの春】

でも 厳しいコロナウィルス蔓延の厳しい春に

● 収録A 1. 神戸の桜 2020 中央区宇治川添いの桜並木 & 須磨板宿 妙法寺川岸 桜のトンネル
2. 正確なコロナウィルスを知るために 知人が送ってくれた youtube アニメ動画

● 収録B コロナ理解私見【参考まで】「みんながみんな接触数8割削減でコロナ終息へ」

7月 ひまわりの夏 高齢者の劇症化 命の危機が我が身に迫る

密閉・密接・密集の「3つの密を意識した自制の実践」

「うつらない うつさない」 マスク・手洗い・三密空間に近づかない
仲間に思いを馳せています



こうべ総合運動公園

明石海峡を見下ろす丘 ひまわり畑で
みんながみんなこっちを向いて
よお～! コロナに負けるなど 笑顔のあいさつ



【From Kobe ひまわりの夏 2020】ひまわりの夏 新型コロナウィルス蔓延の中で

● 収録 ■ 5月中旬・6月のコロナ禍の中で 神戸籠り by Mutsu Nakanishi

■ 2020.7.10. 梅雨の末期 各地で集中豪雨災害 お見舞い申し上げます

9月 いまだにコロナの厳しい毎日 いかがでしょうか

真青な青空 秋の風 田圃には黄金色の稻穂がゆれ、畔を真っ赤な彼岸花 素晴らしい秋景色
年寄りには厳しい今年の秋 なんとなく 仲間が気になり、人恋しい
うまい空気を胸一杯 吸い込んで 気分も新らた God Be With You!!
朝が来れば「よしつ」と元気に今を

【From Kobe 2020秋】実りの秋 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで 2020.9.22.

● 収録 ■ まだ続くのか? 年寄り仲間うち内閣 もううんざり 朝日も皮肉った紙面満載!

最近の風潮に疑問一杯 「知恵の学び・行動を軽んじ、自ら考えることを放棄

通信・情報・AI そのものに頼る」

■ 余計なお世話ですが、カード頼りの通帳記載せぬ危うさにご用心

ドコモ口座事件 一番わかりやすいと感じたインターネット解説

鈴木貴博：百年コンサルティング代表

ドコモ口座パニック拡大、他人事ではない「本当に怖い落とし穴」より 2020.9.18.

11月 コロナ禍「3密」行動節制が続く中で 秋が猛烈なスピードで駆けてゆく

秋晴れの空に里は秋桜・そして秋のバラが秋を彩る 秋の味覚も届き 里では秋の収穫に忙しい秋景色
でも、祭りの便りや賑わいもなく なんとなく物足りない11月の始まり
先の暮らしに不安は募りますが、愚痴は言うまい
ゆっくりとわが道を振り返りつつ 秋の夜長を楽しむ
若者は生意気ぐらいたちようどいい 年寄りは………

自分のことばかりは言っておれないのですが、好奇心と気力さえあればと

「変えよう 変わろう でも変えてはならぬこともしっかりと」

とりとめもないことばかりですが、気持ちだけは前向いてと。

また、困難の中にある仲間に思いを馳せつつ エールを送ります

仲間がいる 仲間の元気はみんなの応援歌 みんなでスクラム組んで 元気に今を

God Be With You!! 2020.11.1. 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで

【From Kobe 秋 11月 コロナ禍の中で】秋が猛烈なスピードで駆けてゆく 2020.11.1.

2020年の秋を明るくしてくれた秋の草花 秋 11月 コロナ禍の中で 季節の便り届けます

● 収録 1 コロナ禍の中で見えたインターネット・通信にはばびこる無責任

無責任な通信・SNSなど通信仲介業に仲介責任がとえないのか?

2 政権交代一ヶ月 新聞等を読んで もう老練政治家から若者へ政治をわたしては・・

老練が負け惜しみで口にするパワーも知恵も・スピードも

それに裏付けられた判断・直觀力も若者はみんな持っている

12月 師走 コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走





コロナ禍の3波が急速に拡大、出口が見いだせない中で一年が過ぎてゆく
街も家中も「3密」自制のコロナに振り回された一年 師走の雰囲気もなし
残念ながら神戸ルミナリエも中止、クリスマス飾りも控え目
でも 神戸にはルミナリエに託した思いがふつふつと・・・・
今年一年 いろんな思いが駆け巡る師走です

【From Kobe 12月 コロナ禍の中で】コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走 2020.12.5.

2020 12月 師走 コロナ禍の中で コロナ収束の道はみんなの願い 季節の便り届けます
街も人も「3密」防止の行動規制に取組んで 平常の日々と変わらぬコロナと向き合う師走です
●収録 コロナ感染者急増の3波襲来の中で、もう一度基本を問い合わせ直そう

私がなにを思ってきたか それがいまの私をつくっている
あなたがなにを考えてきたか それがいまのあなたそのもの
世界はみんなのこころで決まる 世界はみんなのこころで変わる
谷川俊太郎 「こころの色」より

何はともあれ、近々の課題 早く収束の出口を見たい。ワクチン開発が今一つ希望の出口。
これもみんなに行き渡るようにと期待しています。勝手なことをぶつぶつ 他意なく、好奇心のみです。
もともと我慢が苦手。 ますますわがままに。心せねば……と。

「変えよう 変わろう でも変えてはならぬこともしっかりと」
健康でいることに感謝しつつ、知恵と判断力と行動力そして好奇心 この思いを失わぬようと。



新しい年を迎え、コロナ終息へ向けて もうひと頑張り
みんながみんな笑顔で暮らせる日が取り戻せますよう願っています。
また一年 よろしくお願いします 2021.1.5. by Mutsu Nakanishi



ドイツ メルケル首相 最後の新年演説 コロナウィルスに向き合うにあたって

「国民に心の底から感謝」「愛する人たちを守ってください」全文 2020.12.31.

2020.1.5. インターネットより採取

[ベルリン 31日 ロイター]

ドイツのメルケル首相は、新年を迎えるにあたっての国民向けの演説で、首相を務めた15年間で2020年が最も困難な年だったと振り返った。一方、新型コロナワクチンの接種開始により、2021年は希望の年になるとも強調した。首相はロックダウン（都市封鎖）への抗議活動を非難し、ワクチンが普及すれば自身も接種する考えを示した。66歳のメルケル首相は「最後に個人的なことをお話ししたい。9カ月後に議会選挙があるが、私は出馬しない」と表明。「これが私の最後の新年へのメッセージになる」と述べた。



その上で「15年間のなかで、この1年ほど厳しく感じた年はない。また、懸念や懷疑論もある中、新年をこれほどの期待感を持って待待ちわびたこともなかった」とした。

首相は、新型コロナの存在を否定する陰謀論者について「コロナ感染で愛する人を失った人、感染の影響に苦しんでいる人にとっては、苦々しいことだろう。陰謀論は誤りで危険だけでなく、残酷でもある。順番が来たら、私もワクチンを接種する」と付け加えた。

◎ コロナウィルスに向き合うにあたって：独メルケル首相の新年演説 全文

大野インクジェットコンサルティング (ohno-inkjet.com) 大塙氏訳文

<https://ohno-inkjet.com/?p=27731>

親愛なる国民の皆様

コロナウィルスは現在わが国の生活を劇的に変化させています。私たちが考える日常や公的生活、社会的な付き合い一こうしたものすべてがかつてないほど試されています。

何百万人という方々が出勤できず、子どもたちは学校あるいは保育所に行けず、劇場や映画館やお店は閉まっています。そして何よりも困難なことはおそらく、いつもなら当たり前の触れ合いがなくなっているということでしょう。もちろんこのような状況で私たちはみな、これからどうなるのか疑問や心配事でいっぱいです。

私は今日このような通常とは違った方法で皆様に話しかけています。

それは、この状況で連邦首相としての私を、そして連邦政府の同僚たちを何が導いているのかを皆様にお伝えしたいからです。

開かれた民主主義に必要なことは私たちが政治的決断を透明にし、説明すること、

私たちの行動の根拠をできる限り示して、それを伝達することで、理解を得られるようにすることです。

もし、市民の皆さんがこの課題を自分の課題として理解すれば、私たちはこれを乗り越えられると固く信じています。このため次のことを言わせてください。事態は深刻です。あなたも真剣に考えてください。

東西ドイツ統一以来、いいえ、第二次世界大戦以来、これほど市民による一致団結した行動が重要になるような課題がわが国に降りかかってきたことはありませんでした。

私はここで、現在のエピデミックの状況、連邦政府および各省庁がわが国のすべての人を守り、経済的、社会的、文化的な損害を押さえるための様々な措置を説明したいと思います。

しかし、私は、あなたがた一人一人が必要とされている理由と、一人一人がどのような貢献ができるかについてもお伝えしたいと思います。

エピデミックについてですが、私がここで言うことはすべて、連邦政府とロバート・コッホ研究所の専門家やその他の

学者およびウイルス学者との継続審議から得られた所見です。

世界中で懸命に研究が進められていますが、コロナウイルスに対する治療法もワクチンもまだありません。

この状況が続く限り、唯一できることは、ウイルスの拡散スピードを緩和し、数か月にわたって引き延ばすことで時間を稼ぐことです。これが私たちのすべての行動の指針です。研究者がクシリとワクチンを開発するための時間です。

また、発症した人ができる限りベストな条件で治療を受けられるようにするための時間もあります。

ドイツは素晴らしい医療システムを持っています。もしかしたら世界最高のシステムのひとつかもしれません。

そのことが私たちに希望を与えています。しかし、わが国の病院も、コロナ感染の症状がひどい患者が短期間に多数入院してきたとしたら、完全に許容量を超てしまうことでしょう。

これは統計の抽象的な数字だけの話ではありません。お父さんであり、おじいさんであり、お母さんであり、おばあさんであり、パートナーであり、要するに生きた人たちの話です。そして私たちは、どの命もどの人も重要とする共同体です。

私は、この機会にまず、医師としてまたは介護サービスやその他の機能でわが国の病院を始めとする医療施設で働いている方すべてに言葉を贈りたいと思います。あなた方は私たちのためにこの戦いの最前線に立っています。あなた方は最初に病人を、そして、感染の経過が場合によってどれだけ重篤なものかを目の当たりにしています。

そして毎日改めて仕事に向かい、人のために尽くしています

あなたの仕事は偉大です。そのことに私は心から感謝します。

さて、重要なのは、ドイツ国内のウイルスの拡散スピードを緩やかにすることです。

そして、その際、これが重要ですが、1つのことに賭けなければなりません。

それは、公的生活を可能な限り制限することです。もちろん理性と判断力を持ってです。国は引き続き機能し、もちろん供給も引き続き確保されることになるからです。私たちはできる限り多くの経済活動を維持するつもりです。

しかし、人を危険にさらす可能性のあるものすべて、個人を、また共同体を脅かす可能性のあるものすべてを今減らす必要があります。人から人への感染リスクを可能な限り抑える必要があります。

今でもすでに制限が劇的であることは承知しています。イベント、見本市、コンサートは中止、とりあえず学校も大学も保育所も閉鎖され、遊び場でのお遊びも禁止です。

連邦政府と各州が合意した閉鎖措置が、私たちの生活に、そして民主主義的な自己認識にどれだけ厳しく介入するか、私は承知しています。わが連邦共和国ではこうした制限はいまだかつてありませんでした。

私は保証します。旅行および移動の自由が苦労して勝ち取った権利であるという私のようなものにとっては、このような制限は絶対的に必要な場合のみ正当化されるものです。

そうしたことは民主主義社会において決して軽々しく、一時的であっても決められるべきではありません。

しかし、それは今、命を救うために不可欠なのです。

このため、国境検査の厳格化と重要な隣国数か国への入国制限令が今週初めから発効しています。

経済全体にとって、大企業も中小企業も、商店やレストラン、フリーランサーにとっても同様に、今は非常に困難な状況です。今後何週間かはいっそう困難になるでしょう。

私は皆様に約束します。連邦政府は、経済的影響を緩和し、特に雇用を守るために可能なことをすべて行います。

わが国の経営者も被雇用者もこの難しい試練を乗り越えられるよう、連邦政府は、必要なものをすべて投入する能力があり、またそれを実行に移す予定です。

また、皆様は、食料品供給が常時確保されること、たとえ1日棚が空になったとしても補充されること信じて安心してください。スーパーに行くすべての方にお伝えしたいのですが、備蓄は意味があります。ちなみにそれはいつでも意味のあるものでした。けれども限度をわきまえてください。

何かがもう二度と入手できないかのような買い占めは無意味ですし、つまるところ完全に連帯意識に欠けた行動です。

ここで、普段あまり感謝されることのない人たちにもお礼を言わせてください。このような状況下で日々スーパーのレジに座っている方、商品棚を補充している方は、現在ある中でも最も困難な仕事のひとつを担っています。同胞のために尽力し、言葉通りの意味でお店の営業を維持してくださりありがとうございます。

さて、今日私にとって最も緊急性の高いものについて申し上げます。私たちがウイルスの速すぎる拡散を阻止する効果的な手段を投入しなければ、あらゆる国の施策が無駄になってしまふでしょう。その手段とは私たち自身です。

私たちの誰もが同じようにウイルスにかかる可能性があるように、今誰もが皆協力する必要があります。

まず第一の協力は、今日何が重要なかについて真剣に考えることです。

パニックに陥らず、しかし、自分にはあまり関係がないなどと一瞬たりとも考えないことです。不要な人など誰もいません。私たち全員の力が必要なのです。

私たちがどれだけ脆弱であるか、どれだけ他の人の思いやりのある行動に依存しているか、それをエピデミックは私たちに教えます。また、それはつまり、どれだけ私たちが力を合わせて行動することで自分たち自身を守り、お互いに力づけることができるかということでもあります。

一人一人の行動が大切なのです。私たちは、ウイルスの拡散をただ受け入れるしかない運命であるわけではありません。

私たちには対抗策があります。つまり、思いやりからお互いに距離を取ることです。

ウィルス学者の助言は明確です。握手はもうしない、頻繁によく手を洗う、最低でも1.5メートル人との距離を取る、特に年寄りは感染の危険性が高いのでほとんど接触しないのがベスト、ということです。

こうした要求がどれだけ難しいことか私は承知しています。緊急事態の時こそお互いに近くにいたいと思うものです。私たちは好意を身体的な近さやスキンシップとして理解しています。

けれども、残念ながら現在はその逆が正しいのです。これはみんなが本当に理解しなければなりません。今は、距離だけが思いやりの表現なのです。

よかれと思ってする訪問や、不必要的旅行、こうしたことすべてが感染を意味することがあるため、現在は本当に控えるべきです。専門家がこう言うのには理由があります。おじいちゃんおばあちゃんと孫は今一緒にいてはいけないと。不必要的接触を避けることで、病院で日々増え続ける感染者の世話をしているすべての方々を助けることになります。こうして命を救うのです。多くの人にとってこれはきついことでしょう。誰も一人にしないこと、声かけと希望が必要な方たちの世話をすることも重要になってきます。私たちは家族として、また社会として別の相互扶助の形を見つけるでしょう。

今でもすでに、ウイルスとその社会的影響に対抗する創造的な形態が出てきています。今でもすでに、おじいちゃんおばあちゃんがさみしくないようにポッドキャストをするお孫さんたちがいます。

私たちは皆、好意と友情を示す別な方法を見つけなければなりません。

スカイプや電話、イーメール、あるいはまた手紙を書くなど。郵便は配達されるのですから。自分で買い物に行けないお年寄りのための近所の助け合いの素晴らしい例も今話題になっています。まだまだ多くの可能性があると私は確信しています。私たちはお互いに一人にさせないことを社会として示すことになるでしょう。

皆様にお願いします。今後有効となる規則を遵守してください。私たちは政府として、何が修正できるか、また、何がまだ必要なのかを常に新たに審議します。

状況は刻々と変わりますし、私たちはその中で学習能力を維持し、いつでも考え方を直し、他の手段で対応できるようにします。そうなればそれもご説明します。このため、皆様にお願いします。

噂を信じないでください。公的機関による発表のみを信じてください。発表内容は多くの言語にも翻訳されます。

私たちは民主主義社会です。私たちは強制ではなく、知識の共有と協力によって生きています。

これは歴史的な課題であり、力を合わせることでしか乗り越えられません。

私たちがこの危機を乗り越えられるということには、私はまったく疑いを持っていません。

けれども、犠牲者が何人出るのか。どれだけ多くの愛する人たちを亡くすことになるのか。

それは大部分私たち自身にかかりています。私たちは今、一致団結して対処できます。現在の制限を受け止め、お互いに協力し合うことができます。

この状況は深刻であり、まだ見通しが立っていません。それはつまり、一人一人がどれだけきちんと規則を守って実行に移すかということにも事態が左右されるということです。

たとえ今まで一度もこのようなことを経験したことがないても、私たちは、思いやりを持って理性的に行動し、それによって命を救うことを示さなければなりません。それは、一人一人例外なく、つまり私たち全員にかかっているのです。皆様、ご自愛ください、そして愛する人たちを守ってください。ありがとうございました。

参考

メルケル首相 TV 演説 新型コロナウイルス感染症対策について 訳文 2020.3.18.

「事態は深刻です。皆さんも深刻に捉えていただきたい。

ドイツ統一、いや、第二次世界大戦以来、我が国における社会全体の結束した行動が、ここまで試された試練はありませんでした。」

新型コロナウイルス感染症対策に関するメルケル首相のテレビ演説（2020年3月18日）ドイツ外務省

<https://japan.diplo.de/ja-ja/themen/politik/-/2331262>

新型コロナウイルスにより、この国の私たちの生活は今、急激な変化にさらされています。

日常性、社会生活、他者との共存についての私たちの常識が、これまでにない形で試練を受けています。

何百万人もの人々が職場に行けず、お子さんたちは学校や保育園に通えず、劇場、映画館、店舗は閉まっています。なかでも最もつらいのはおそらく、これまで当たり前だった人と人の付き合いができなくなっていることでしょう。もちろん私たちの誰もが、このような状況では、今後どうなるのかと疑問や不安で頭がいっぱいになります。



本日は、現下の状況における首相としての、また政府全体としての基本的考え方をお伝えするため、このように通常とは異なる形で皆さんにお話をすることになりました。

開かれた民主主義のもとでは、政治において下される決定の透明性を確保し、説明を尽くすことが必要です。

私たちの取組について、できるだけ説得力ある形でその根拠を説明し、発信し、理解してもらえるようにするのです。本当に全ての市民の皆さんがご自身の課題と捉えてくだされば、この課題は必ずや克服できると私は強く信じています。

ですから申し上げます。事態は深刻です。皆さんも深刻に捉えていただきたい。

ドイツ統一、いや、第二次世界大戦以来、我が国における社会全体の結束した行動が、ここまで試された試練はありませんでした。

私からは、感染拡大の現状についてご説明するとともに、政府や国・地方自治体の機関が、共同体の全ての人を守り、経済・社会・文化の損失を抑え込むためにどのような取り組みを進めているかをお話しします。

さらにそうした取組において、なぜ皆さんが必要なのか、一人ひとりに何ができるのかについてもお伝えしたいと思います。

さて、感染拡大に関してですが、これについて私がお話しすることは全て、政府と、ロベルト・コッホ研究所の専門家、他の研究者、ウイルス学者の人々との継続的な協議に基づいています。

現在、世界中で急ピッチで研究が進められていますが、未だ、新型コロナウイルスの治療法もワクチンも開発されていません。こうした状況において、あらゆる取り組みの唯一の指針となるのは、ウイルスの感染拡大速度を遅くする、数カ月引き延ばす、そして時間を稼ぐということです。時間を稼ぎ、研究者に治療薬とワクチンを開発してもらうのです。同時に、発症した人ができるだけよい医療を受けられるようにするための時間稼ぎもあります。

ドイツは、世界有数ともいえる優れた医療体制を誇っています。このことは安心材料ではあります。

ただし、あまりに多数の重症患者が極めて短期間のうちに搬送されるようなことになれば、我が国の医療機関も対処できない状況に陥ってしまうでしょう。これは単なる抽象的な統計数値で済む話ではありません。

ある人の父親であったり、祖父、母親、祖母、あるいはパートナーであったりする、実際の人間が関わってくる話なのです。そして私たちの社会は、一つひとつの命、一人ひとりの人間が重みを持つ共同体なのです。

この機会に何よりもまず、医師、看護師、あるいはその他の役割を担い、

医療機關をはじめ我が国の医療体制で活動してくださっている皆さんに呼びかけたいと思います。

皆さんは、この闘いの最前線に立ち、誰よりも先に患者さんと向き合い、感染がいかに重症化しうるかも目の当たりにされています。そして来る日も来る日もご自身の仕事を引き受け、人々のために働いておられます。

皆さんのが果たされる貢献はとても大きく大きなものであり、その働きに心より御礼を申し上げます。

現在の喫緊の課題は、ドイツに広がるウイルスの感染速度を遅らせることです。

そのためには、社会生活を極力縮小するという手段に賭けなければならない。これは非常に重要です。

もちろん、国の機能は引き続き維持され、物資の供給体制は確保され、経済活動は可能な限りの継続を図っていきますので、あくまでも理性と慎重さに基づいて行っています。

しかし今は、人々を危険にさらしかねないこと、個々人あるいは共同体にダメージを与えかねないことをことごとく縮小していくかねばならないのです。

人から人への感染リスクをできる限り抑えていかなければなりません。

日常生活における制約が、今までにいかに厳しいものであるかは私も承知しています。

イベント、見本市、コンサートがキャンセルされ、学校も、大学も、幼稚園も閉鎖され、遊び場で遊ぶこともできなくなりました。連邦と各州が合意した休業措置が、私たちの生活や民主主義に対する認識にとりいかに重大な介入であるかを承知しています。これらは、ドイツ連邦共和国がかつて経験したことがないような制約です。

次の点はしかしそひお伝えしたい。

こうした制約は、渡航や移動の自由が苦難の末に勝ち取られた権利であるという経験をしてきた私のような人間にとり、絶対的な必要性がなければ正当化し得ないものなのです。

民主主義においては、決して安易に決めてはならず、決めるのであればあくまでも一時的なものにとどめるべきです。

しかし今は、命を救うためには避けられないことなのです。こうしたことから、今週はじめより、いくつかの重要な近隣諸国との国境において、国境管理と入国情制限措置が強化されています。

大企業・中小を問わず企業各社にとり、また小売店、飲食店、フリーランスの人たちにとり、状況はすでに非常に厳しくなっています。そしてこれから数週間、状況は一層厳しくなるでしょう。

政府は、経済的影響を緩和し、特に雇用を維持するため、あらゆる手段を尽くす考え方であり、このことを私は皆さんにお約束します。私たちには、この厳しい試練に直面する企業や労働者を支援するために必要なあらゆる策を講じる力があり、また意思があります。

また、食糧供給は常時確保されていますので、どうか安心していただきたい。たとえ商品の棚が一日空になることがあったとしても、商品は補充されます。スーパーに買物に行かれる方に申し上げたいのですが、ストックの買い置きが有意義であるのは、何も今に始まったことではありません。しかしそれは、節度を守ってこそ、です。商品が二度と手に入らないかのごとく買い占めに走るのは無意味であり、結局、他者への配慮に欠ける行為となります。

さてここで、感謝される機会が日頃あまりにも少ない方々にも、謝意を述べたいと思います。スーパーのレジ係や商品棚の補充担当として働く皆さんには、現下の状況において最も大変な仕事の一つを担っています。皆さん、人々のために働いてくださいり、社会生活の機能を維持してくださっていることに、感謝を申し上げます。

ここで、本日、私にとって最も重要な点についてお話をします。国がどのような対策を講じても、急速なウイルス感染拡大に対抗しうる最も有効な手段を用いないのであれば、それは徒労に終わってしまいます。最も有効な手段とは、私たち自身です。誰もが等しくウイルスに感染する可能性があるように、誰もが助け合わなければなりません。まずは、現在の状況を真剣に受け止めることから始めます。そしてパニックに陥らないこと、しかしまだ自分一人がどう行動してもあまり関係ないだろう、などと一瞬たりとも考えないことです。関係のない人などいません。全員が当事者であり、私たち全員の努力が必要なのです。

感染症の拡大は、私たちがいかに脆弱な存在で、他者の配慮ある行動に依存しているかを見せつけています。しかしそれは、結束した対応をとれば、互いを守り、力を与え合うことができるということもあります。

まさに、一人ひとりの取り組みにかかっているのです。私たちは、ウイルス感染拡大を無抵抗に受け入れる以外になすべがないわけではありません。私たちには対抗する手段があります。

それは、互いへの配慮から人ととの間に間隔を置くことです。

ウイルス学者の助言ははっきりしています。握手はしない、手洗いを頻繁かつ徹底して行う、他の人との間隔を最低1.5メートルあける、そして今は、特にリスクの高い高齢者との接触を極力避ける。

これらを実際に実行するのが私たちにとっていかに大変なことか、私も承知しています。

困難な時期であるからこそ、大切な人の側にいたいと願うものです。私たちにとって、相手を慈しむ行為は、身体的な距離の近さや触れ合いを伴うものです。しかし残念ながら現状では、その逆こそが正しい選択なのです。今は、距離を置くことが唯一、思いやりなのだということを、本当に全員が理解しなければなりません。

よかれと思って誰かを訪問したり、不要不急の旅行に出かけたりすることが、感染につながりかねない今、こうした行動は控えるべきです。

専門家の方々が今は祖父母と孫が会わぬほうがよい、と助言しているのは、十分な根拠があるからこそなのです。

不要な接触を避けることは、感染者数の増加に日々直面している全ての医療機関関係者のサポートになります。

そうすることで私たちは命を救っているのです。

接触制限は多くの人にとって厳しいものであり、だからこそ、誰も孤立させないこと、励ましと希望を必要とする人のケアを行っていくことも重要になります。私たちは、家族や社会として、これまでとは違った形で互いを支え合う道を見つけていくことになるでしょう。

ウイルスが社会に与える影響に対し、さまざまな形で立ち向かおうとする創意工夫が見られます。おじいさん、おばあさんが寂しくならないよう、ポッドキャストを録音してあげるお孫さんなども一例でしょう。

私たちは皆、親愛や友情を表す手段を見出していくかなければなりません。それはスカイプ、電話、メールであったり、あるいは郵便の配達は続いているから手紙であったりするかもしれません。買物に行けない高齢の人を近所の人が支援する活動など、すばらしい取り組みの例を耳にしますし、きっと他にもいろいろできることはあるでしょう。私たちは、互いに置いてきぼりにしないという共同体の姿勢を見せてていきます。

皆さんに呼びかけます。どうか、今後しばらくの間適用されるルールを守ってください。政府としては、再び戻せるところはないかを継続的に点検していきます。しかし、さらに必要な措置がないかについても検討を続けます。

事態は流動的であり、私たちは、いつでも発想を転換し、他の手段で対応ができるよう、常に学ぶ姿勢を維持していきます。新たな手段をとる場合には、その都度説明を行っていきます。

ですから皆さん、どうか噂話は信じないでください。様々な言語にも翻訳されている公式な発表だけを信じてください。

我が国は民主主義国家です。私たちの活力の源は強制ではなく、知識の共有と参加です。現在直面しているのは、まさに歴史的課題であり、結束してはじめて乗り越えていけるのです。

私たちはこの危機を克服していくと、私は全く疑っていません。ただ、犠牲者数はどれほど増えるでしょうか?私たちは大切な人を何人、失うことになるでしょうか?このことは相当程度、私たち自身の行動にかかっています。今こそ、固い決意のもと、皆でともに行動するときです。制約を受け入れ、互いに助けあうのです。

現状は深刻ですが、この先はいろいろな展開があり得ます。ということは、一人ひとりがどれだけ自制してルールを守り、実行するかが、全てではないにせよ、今後の展開を決める一つの要素なのです。

かつて経験したことのない事態ではありますが、私たちは、思いやりと理性を持って行動し、命を救っていくことを示していかなければなりません。例外なく全ての人、私たち一人ひとりが試されているのです。

皆さんご自身と大切な人の健康に気をつけてください。ご静聴ありがとうございました。

ドイツ外務省 総領事館 <https://japan.diplo.de/ja-ja/themen/politik/-/2331262>

正平調 食べてすぐ寝て、牛になる。親が
牛飼が歌よむ時に世のなかの新し
い。自分のような庶民でさえ歌を詠
き歌大いにむる。世は明治のころ、歌
の作詞である伊藤平夫は牛乳搾取業を営
んでいた。自分たちの時代になつたのだと高らかに宣言して
今はインターネットの世界がまさ
ま前創作発表の舞台として万人に開かれ、
いる。今はインターネットの世界がまさ
たい◆高村光太郎に「牛」という長い詩があつた。牛はのろのろと歩く牛は野でも山でも道でも川でも自分の行きたいところへまっすぐに行く。しかも牛は為なくなつて為た事に後悔をしない。そ
うだ◆あなたたが急ぐ者は自もくれず、ゆ
うゆうとわが道を歩き、粘り強く悔いる
のある目を持つ。何とすきな牛糞歌だ
ろう。眺めばいつぶん牛のことが好きにな
る◆さあ、丑年である。多難の時代ゆえ
か、これも何かの巡り合わせに違いない。
「ゆづり行け」と年が更る。 2021.1.4

[From Kobe 2020 nenga 迎春]

後期高齢者出迎える新時代 日々新

願いは一つ 平和で穏やかな暮らしでまた一年

2020.1.1. Mutsu Nakanishi

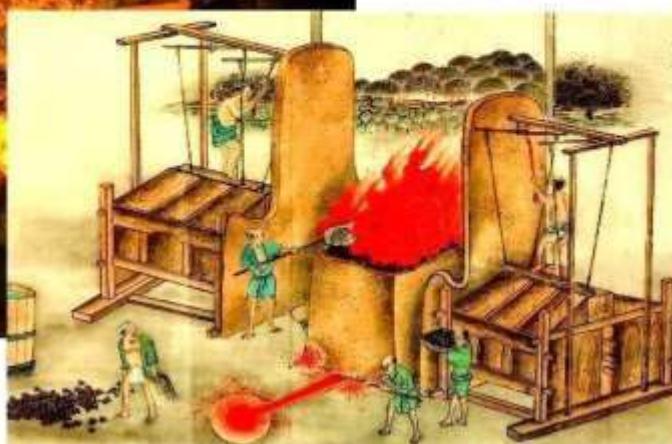


鉄のまばゆい輝きに希望を託す

後期高齢で迎える新時代 日々新た
願いは一つ 平和で穏やかな暮らし

和鉄の故郷 Iron Road

閃光と肌光

島根 日刀保たらたら
山口 白須たらたら

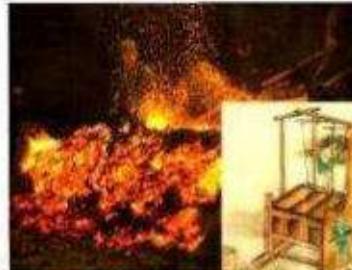
本年もどうぞよろしくおねがいします

令和2年元旦



3 美和作

迎春 2020



和鉄の故郷 Iron Road
閃光と肌光
島根 日刀保たらたら
山口 白須たらたら

皆様のご健康とご多幸を お祈りします
お互い無理せず 仲間の元気を活力に!!

本年もよろしくお願ひ致します

令和2年 元旦

2020.1.1. from Kobe Mutsu Nakanishi

日本人の心の故郷「縄文」・そして太古から国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて

地球 46 億年 鉄の惑星地球 この激動・変革の時代に新しい姿を見せる「鉄」に希望を託す

- ◆ 和鉄の道・Iron Road 「閃光」と「肌光」
- ◆ 山口県阿武町 白須たらたら <https://www.infokkkna.com/ironroad/dock/iron/4iron13.pdf>
たらたら製鉄の各工程の現場を描いた素晴らしい絵図「先大津阿川村山砂鉄洗取之図.」が残っている。
- ◆ 2019年 和鉄の道・Iron Road を振り返って
<http://www.infokkkna.com/ironroad/book/2019bookallironroadtopics.pdf>

■ 神戸淡路大震災 記念日 1.17. を前に 神戸ルミナリエ 2019 まばゆい希望の灯がともりました

第25回神戸ルミナリエ 2019.12.10.

今年もたくさんの笑顔にてあえました

25年前の記憶と失った人々の思い出を胸に
鎮魂から希望の光の壇

随分感じがかわりましたが、
でも 光りの壇の中に入ると
初めて灯がともった時の感動がふつふつと
忘れない 忘れまい あの日の笑顔を



25年前の記憶と失った人々の思い出を胸に鎮魂そして希望を託す光の壇
それぞれ一人ひとりの献身、努力、そして愛の象徴

このルミナリエの光が、私たちの心に永遠に輝き続け、世界への希望のメッセージとなりますように。
全世界に向か、神戸ルミナリエの灯が、今年も灯りました

初めてルミナリエの灯がともったときを今も忘れない
ルミナリエの灯に託して 震災の記憶を語り継ぎ、互いの「希望」・「つながり」を確かめ合う
今年も数多くの人たちの笑顔に出会えました
ルミナリエの灯に 仲間・家族 そして元気に動けたことの感謝と穏やかな日常と平和の願いを託して祈る

2019.12.10. From kobe Mutsu Nakanishi



ルミナリエの灯に 想いも新た

平和な生活 ともに生きるありがたさをかみしめ 心も新らた

また 一年 前むいて お互いスクラム組んで 若いを笑顔で

God be with You!! 12月師走 Mutsu Nakanishi

■ 兵庫県花「のじぎく」2019

今年も逝った仲間をゆっくり偲ぶ秋送り 2019.11.18.&11.26

秋の終わり 横尾山の丘を真っ白に飾る兵庫県花「野路菊」

毎日の散策路 須磨アルプス横尾道の丘に、待ち兼ねた兵庫の県花「野路菊」の花が丘一面を真っ白に



兵庫県花「のじぎく」 花言葉は「ありのままの姿・眞実」 横尾道 野路菊の丘で

2019.11.18. 横尾山の丘を真っ白に染める兵庫県花「のじぎく」



2019.11.18. 横尾山の丘を真っ白に染める兵庫県花「のじぎく」 2019.11.18.&11.26.



横尾山腹を真っ白に染める兵庫県花「のじぎく」 J2019.11.18.&11.26.

今年の秋 街の紅葉も真っ赤に色づいて 例年になく素晴らしい秋景色。

11月の後半 毎日の散策路 須磨アルプス横尾道の丘に、待ち兼ねた兵庫の県花「野路菊」の花が丘一面を真っ白に。

一本の茎から四方に手を伸ばして沢山の白い小さな花をつけ、一斉に南の須磨の海に顔を向けて斜面一面を真っ白にする。

花一つ一つは 見過ごしてしまいそうな清楚で地味な白い小菊ですが、牧野富太郎が故郷の路傍で発見した日本固有の純粋種。兵庫県六甲山系が自生地の東限で 東日本では見られぬ花。

兵庫ではかつてごく普通にみられるもあって、兵庫県民みんなが愛し親しむ花として兵庫県花となった。
のじぎく園体・のじぎく賞などと色々名前に冠され、庭先や道端に植えて、楽しんでいる人も多い。

この花が咲き出すと丘にたたずみ、須磨の景色を眺めながら先に逝ってしまった仲間や一年の想いにふける私の秋送り。。。
昨年もそうでしたが、後期高齢者に仲間入りした今年は本当に親しい仲間が何人も先に逝ってしまってひとしお。

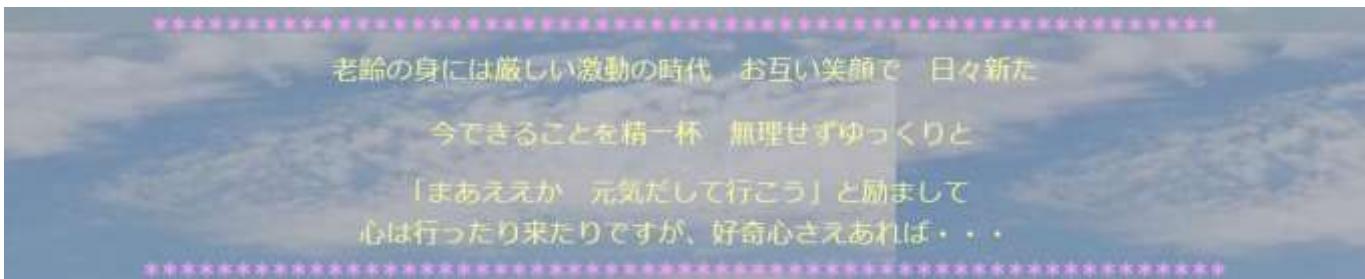
大学時代から今の神戸の生活まで、いつも一緒だった鉄鋼マンの仲間

世界をいつも一緒に走り回った会社の仲間・山仲間の先輩そして会社の上司も

みんな老化・病魔と闘いながらも 元気にエールを送ってくれた仲間でした。

God be with You!! 旅行く仲間を思い浮かべつつ小一時間、惜別の歌を口ずさんでの見送り。

元気で動ける今を感謝しつつ、今も想いは同じ 共に歩むと前向いて



◆ 平和を願って 決意も新たに!!



へいわって
すてきだね
へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんび
りあるいてる。ちょうどいそがたくさんはえ。
よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのこころから、へいわが生まれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように。
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生／詩 長谷川義史／絵

- ◆ 安里有土君の詩（2013.6.23.発表当時小学1年生。）
[「へいわって すてきだね」](#)
- ◆ PDF Photo 「原爆資料館 & オバマさんの折り鶴」
- ◆ 原爆資料館 映像展示資料 原爆を投下された広島

平和憲法は日本の柱 平和憲法を守ろう
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!

平和を今 自分の頭で考えよう

◆ 困難の中に居られる方々にエールを!!

日々新た 今できることを 精一杯 無理せずゆっくりと
いつも 思いをはせています。

「 忘れまい 忘れないで 仲間がいる

暖かい希望の輪がつながっていることを 」

神共に居まして

得られるものを 変える「勇気」

変えられないものを
受け容れる「心の静けさ」

両者を見分ける「叡智」を

ニーバーの祈り より

God be With you !!



from Kobe Mutsu Nakanishi

◆ 一万年も平和な生活が続いた日本の縄文をユネスコ世界遺産に

家族・仲間に思いを寄せつつ平和の願いもまたひとしお
平和で穏やかな暮らし ひろく行き渡るよう

日本人の心の故郷「縄文」を世界の人たちに知ってもらいたい
一万年も平和で豊かな生活が続いた時代
世界に類のない日本の「縄文」そのエンジンは「他人を思いやる心」

北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に



◆ 日本人の心の故郷 縄文

◆ PDF 縄文帰りの勧め ◆

一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない
日本の「縄文」社会 そのエンジンは「他人を思いやる心」だった。
北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に



「北海道・北東北の縄文遺跡群」を
ユネスコ世界遺産に

日本の縄文が世界遺産に登録されるようしっかり応援したい

PDF 縄文帰りの勧め <https://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomongaerine.pdf>

縄文のこころを映すストーンサークル <https://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm>

◆ 参考 ジョージ・カーリングの名言
「老いを楽しく生きるために」

（以下はジョージ・カーリングの名言）
1. 人生は長いもので、だからこそ、この人生を楽しむことが大事。
2. 人生は短いもので、だからこそ、この人生を楽しむことが大事。
3. 人生は豊かなもので、だからこそ、この人生を楽しむことが大事。
4. 人生は貧乏なもので、だからこそ、この人生を楽しむことが大事。
5. 人生は悲しいもので、だからこそ、この人生を楽しむことが大事。
6. 人生は楽しいもので、だからこそ、この人生を楽しむことが大事。
7. 人生は短いもので、だからこそ、この人生を楽しむことが大事。
8. 人生は豊かなもので、だからこそ、この人生を楽しむことが大事。
9. 人生は悲しいもので、だからこそ、この人生を楽しむことが大事。
10. 人生は長いもので、だからこそ、この人生を楽しむことが大事。

「ストレスをためずに100まで」と。なかなかむつかしい時代。

それだけに心に響く。

また、仲間・家族がいるのはありがたい。こちらも 同じだけ 意識せねばと

■ 要約「老いを楽しく生きるために」

■ 動画(WMV 動画に変換

“ [Philosophy_For_Old_Age.pps](#) ”

■ 紹介日本語訳全文

【From Kobe 2020 早春2月 春迎え 春はもうすぐそこに】

2020.2.10. Mutsu Nakanishi



仲間がいる 仲間の元気を活力に!!
お互い 無理せず元気に前向いて
今日も一日 Good Day
多くの人にささえられながらも
元気に過ごしています本当に感謝です
まだ好奇心もある 我が身の健康に感謝しつつ、
また一年前向いて
お互いスクラム組んで 老いを笑顔で



澄み渡る須磨の空 神戸の街・大阪湾がくっきりと。庭先には春の草花 そして梅の花も咲きだして 本当にびっくりするような暖かさ。春もすぐそこに 3月になればすぐ仲間の同窓会・同期会 嬉しい春が待ち遠しい。

でも 巷では インフルエンザ・新型肺炎が猛威を

奮い、まもなく花粉が飛び交うとの警報も。

でも嬉しい春がもうすぐそこに。

毎日のように眺める須磨の海をと 気にかかるのは 気候変動による激甚災害・地球温暖化のこと。

今日はどこまで見通せるか・・・・。

もう毎 walk の日課に。

老化・病気など困難に直面している知人や仲間

過酷な災害に見舞われた人たちへ。

いつも 思いをはせています。 「忘れない 忘れないで 仲間がいることを」

まだまだ好奇心もある 我が身の健康に感謝しつつ、また 一年 お互いスクラム組んで 老いを笑顔で
老行く先のことが気にかかりだしましたが、みんなに助けてもらいながらも、相変わらずの風来坊
孫バカもやっています。 どお互い元気に前向いて God Be With You!!



2020.2.10. Mutsu Nakanishi



空澄み渡る須磨の海 2020.2.4 鉄拐山より神戸の街



空澄み渡る須磨の海 2020.2.4 鉄拐山より神戸の街



2020.2.4. 久しぶりに鉄拐山より一の谷 須磨の街



名産「須磨海苔」の摘み取りが始まる養殖筏が並ぶ須磨の海 2020.2.4.
背後にかすんで紀淡海峡の島々が見えている



2月4日 鉄拐山から眺める澄みわたる海と須磨海岸遠望 久しぶりにまっすぐ南一の谷を下って須磨海岸へ
梅にはちょっと早いが、孫の高校入試のお願いもせねばと須磨海岸の網敷天満宮へ walk の道を取る。
まだ 咲き始めでしたが、今年は本当に早い。ほのかに香って心地よい。



梅の花とその根本に菜の花・水仙 早春の花が一緒に見られる須磨離宮の梅林の梅 2020.2.10.

天神さんの梅が咲けば、須磨離宮の梅林の梅も咲いている。今年は我が家家の水仙がだめだったので、どうだろうか……。
2月10日目まぐるしく日差しが変化する午後 離宮の梅はちょうど見頃に。水仙も菜の花もきれいに咲いて、嬉しい
梅見に。さあ 確定申告作って 税務署へ持ってゆく。これで 2020年春迎えの作業は終わる。
いよいよ春到来 仲間の会・ラグビーそして一番好きな春の妖精 カタクリも咲き始める。待ち遠しい春です。

【From Kobe 2020 早春2月 春迎え 春はもうすぐそこに】

嬉しいいい春の訪れ、気にかかるは我が身の健康と地球温暖化のこと

地球温暖化にストップをかける炭素固定の循環新技術が早く生み出されること期待



ぐちは言うまいと思いますが、毎日のように山から須磨の海を眺めると、気にかかるのは気候変動による激甚災害・地球温暖化のこと。今日はどこまで見通せるか・・・・もう毎 walk の日課に

今も世界各地で激変する気候変動が猛威を奮い、地球規模の災害を引き起こし、日本もまた、経験したことがない猛威にさらされている。もう自分さえ良ければ通用しない。まして年寄りには・・・。

この早い春の訪れも 地球環境変化による温暖化がもたらした物となると素直には喜べない。

ストップ ザ 地球温暖化 !! ストップ ザ CO₂ 排出増加!!

便利さと暮らしの豊かさと引き換えにもたらした産物。

いまストップをかけないと映画に見るフィクションが現実のものになって我が身を襲う。

でも 現実はそれらに目をつぶり、自分さえ良ければの刹那の豊かさを謳歌の楽觀。

もう刹那に走る 政治家に舵取りを任してもどうにもならない現状だ。

地球温暖化にストップをかける炭素固定の循環新技術が早く生み出されることに期待するしか無し。

澄み渡る早春の須磨の海 神戸の街・大阪湾を遠望しながらぼんやりと・・・・・・

毎日の午後のWalk 鉄拐山山頂から澄み渡る須磨の海 大阪湾を遠望しつつ

2020.2.4. 西六甲 鉄拐山の頂上で ぼんやりと

Mutsu Nakanishi

35億年前 炭酸ガスで満ちていた地球 その海中に溶けていた鉄の助けも借りて、シアノバクテリアがこの炭酸ガスを原料に光合成を行い、CO₂を減じ、酸素とエネルギーを作り出し、今の現世世界を作り出した。

地球温暖化にストップをかける炭素固定の循環新技術・環境技術開発に鉄の役割があるかもしれない

口絵-2 地球 35億年前の痕跡

シアノバクテリアが作り出した酸素と 化石ストロマイトと縞状鉄鉱床



◎ 鉄の惑星「地球」 35億年前 現在の生物起源に遡る Iron Road の絶景

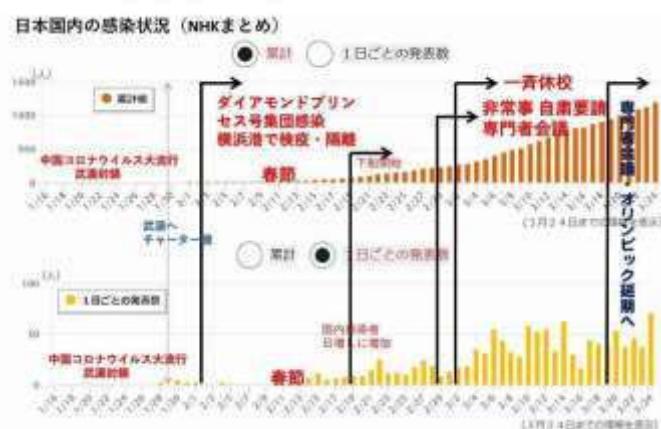
南極氷の下のタイムカプセル

光合成を初めて行い、大気の酸素を作るシアノバクテリアの不思議な世界

<https://www.infokkkna.com/ironroad/2018htm/2018iron/18iron02.pdf>

【From Kobe 2020 3月春便り】

2020 神戸の春便り 新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月



紀淡海峡を背に 春の恵み名産「須磨海苔」の摘み取りの船が見える。 例年だと神戸の春を告げるイカナゴ漁の船も数多く見えるのですが、 今年はその姿なし。

また、神戸の街にも新型コロナウィルス蔓延の兆し

人の集まる所は避けねば…

同窓会・落語界も中止 ライブハウス・老人施設はえらいことになっている。

高齢者には劇症化・命の危険が頭をよぎる毎日

例年とは違う神戸の春到来 遠出は避けての家籠りに。

なにか明るい話題はないやろか・・・・・・



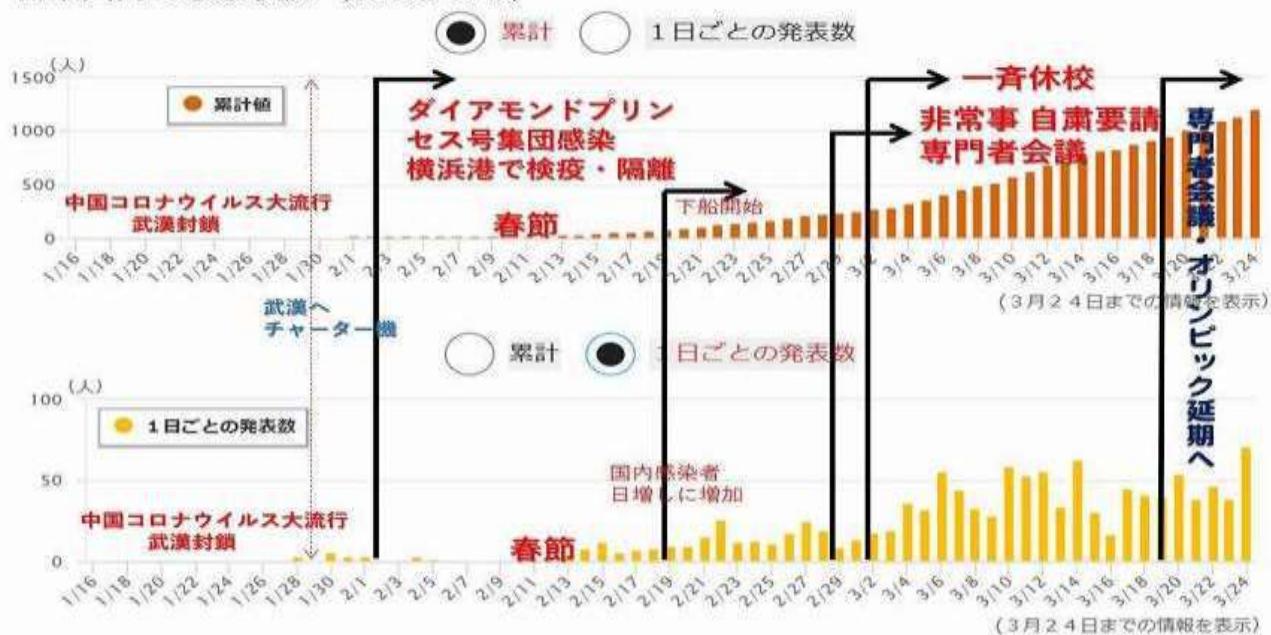
目まぐるしく移り行く美しい春の息吹 新生の息吹に満ちる春景色。でも 高齢者には厳しいこの春

新型コロナウィルスに負けないで頑張らねばと人混みを避けての毎日の須磨界隈 walk に春を探す。

今年の春到来の便りをスライド動画と Photo Album にして、 気晴らしにでもなればとお届けします



日本国内の感染状況 (NHKまとめ)



- 紀淡海峡を背に 春の恵み 名産「須磨海苔」の摘み取りの船が見える須磨の海
例年西神戸の春を告げるイカナゴ新子漁は不漁で見られず
- 西神戸に春到来を告げる菜の花 2020.3.3. 神戸総合運動公園の丘で 例年になく素晴らしい
- コロナウィルス蔓延 全国に拡散 厳しい状況に緊急事態宣言 そして遂に一斉臨時休校に 2020.3.2.
- 出口が見えぬコロナウィルス 長引く外出自粛にストレス一杯の孫たち 2020.3.11.
家内の実家下鴨の家で京都合宿 コロナウィルスをふっ飛ばして元気一杯 駆けまわる
- 妙法寺車集落の田園地へ土筆探し 2020.3.13.夕
- 久しぶりに須磨アルプス馬の背縫走路を歩くもう春を告げるミツバツツジ 2020.3.18.
- 神戸の春 桜に先駆けて咲くアーモンドの花 2020.3.19.
- 中国から始まったコロナウィルス蔓延 遂に全世界各国で感染爆発 2020.3.19.
各国の国境閉鎖 経済活動停止・外出禁止の厳しい制限
専門者会議日本の感染爆発&医療崩壊の危機発表 大都市圏での感染経路のわからぬ感染者が急増
- 東京オリンピック2020 一年延期 2020.20.24.

ワクチン・劇症化改善の薬等の治療法はまだ見えず。治療法のない中での感染爆発の状況と
献身的な医療関係者の新型コロナウィルス封じ込め対応が続いている。

手を下さぬ無責任な評論は無用 現場第一での支援にエールを

高齢者には春到来と浮かれていた命の危機が続いている。そんな受け止めを。

早く終息することを願いつつ、感染せぬよう身を守りましょう

また、手探りで劇症化改善治療に使われはじめた治療薬をはじめ、治療法が確立され、
この新型コロナウィルス克服の日が早くきますよう願っています。



2020 神戸 弥生3月 Photo Album

新型コロナウィルス蔓延 家籠りの春三月





高齢者には春到来と浮かれていた命の危機が続いています。

そんな受け止めを。

早く終息することを願いつつ、感染せぬよう身を守りましょう

また、手探りで劇症化改善治療に使われはじめた治療薬ほか、
治療法が確立され、このコロナウィルス克服の日が早くきますように

このコロナウィルスの世界的蔓延により、世界経済がめちゃめちゃ
リーマンショックを上回る新型コロナウィルス ショックに

それぞれの生活立て直しにも 多くの手が差し伸べられますよう
世界は一つ お互いスクラム組んで

God Be With You!!

医療現場で奮闘する医療従事者の皆さんへ
感謝です 我が身のお体も大切に

みんなが今できること
さくらは来年も咲きます
3つの「密」密集・密接・密閉を頭に入れて今は「自制」すること
それが自分を守り、家族・仲間を守り、社会・世界を守ります

2020.3.27. NHKニュース 山中伸一氏の言葉より



2020.3.26. From Kobe Mutsu Nakanishi

【From Kobe 4月】

コロナウイルス蔓延 命の危機の中で迎える2020 イースター 復活日

4月12日イースター・復活日

愛と希望と幸せが みんなに 降りそそぎますように

草木萌え 花の香漂う春 身も心もあらた

神共にいまして 行く道を守りたもう

新生の息吹に満ちて 我が道を行く

God Be with You !!

今の我が家が身を感謝しつつ

家族・仲間そして世界の人々に思いをはせています

コロナウイルス蔓延 命の危機と自制の日々の中で迎えた本年イースター
独り一人みんなの力を合わせ 一日も早く終息の日が来ますように奮闘中の医療従事者のみなさまには感謝です
でも 御身も大切に いつも祈っています桜に先駆けて咲く
「アーモンドの花」アーモンドの花の香りが漂う春
花言葉は「希望」「自制」「愛」「優しさ」

Happy

Easter
2020まだまだ元気 好奇心はある
仲間が頼りですが、今できることを精一杯2020年 Easter
Mutsu Nakanishi from Kobe

今 子供から学生・現役・高齢者

みんながみんな一人独りが自分に出来る「コロナにうつらない うつさない」との役割を確実に担うこと。

それが自分・家族 そして日本・世界を救うと知っている。

一つになった心。今 命の危機 感染爆発を食い止めねために、しっかり自覚し、このアクションを起こすことが重要だと。

原点回帰というか 人間が幾多の滅亡の危機と苦難を乗り越えてきた人間の原動力が「相手を思いやる心」。
それが今コロナによる脅威から逃れる一番の武器になっています。

本当に厳しい令和2年度の始まりです。

今 感染者に寄り添いながら奮闘している医療従事者の皆さんほか多くの人のご苦労をを思い浮かべつつ

2020.4.2. From Kobe

Mutsu Nakanishi

医療現場で奮闘する医療従事者の皆さんへ

感謝です 我が身のお体も大切に

みんなが今できること

さくらは来年も咲きます

3つの「密」密集・密接・密閉を頭に入れて今は「自制」すること

それが自分を守り、家族・仲間を守り、社会・世界を守ります

2020.3.27. NHKニュース 山中伸一氏の言葉より



2020.3.26. From Kobe Mutsu Nakanishi

【From Kobe 4月】 2020年4月春 コロナウィルス蔓延の厳しい春に



4月12日イースター・復活日
愛と希望と幸せがみんなに 寄りそぎますように
草木owi 祈の香違う春 梅も心もあらだ
神代にいはして 行く道をゆけだもう
朝日の朝吹に落ちて 雨が酒を行く
God Be with You !!
のり井が百合姫しつく
家・桜等そして世界の人びとが想ひあひでござ
コロナウィルス蔓延 痛い意識と自制の日々の中で経えた本年イースター
皆一人みんなの力を合わせ 一日も早く其の日の来まよう
豊潤中の医療従事者のみなさまには感謝です
でも 開始も大切に いつも祈っています



4月野山は新生の息吹に満ちて草木萌える春 多くの若者たちが新しい門出と出会いに胸膨らませる令和2年度始まり。でも 全世界がコロナウィルス蔓延の危機に見舞われ、街は火が消えたよう。世界の経済も動きもみんなストップ 特に高齢者にとってはコロナ感染がそのまま劇症化して、死の恐怖に不安一杯。

神戸籠りか続き、感染者数推移の報道に耳を傾け、一向に出口が見えぬ毎日がもう1ヶ月。

高齢者はもとより、現役世代・学生そして小さな子供たちもみんなが向き合うぎびしい現実。

負けてなるものかと自らを奮い立たせる毎日 如何でしょうか

どうか自分のできることを無理せず今を大事に。

まだ ワクチンも治療薬も開発途上で治療法も確立されていない現状。感染すれば なんとか自己免疫力をたかめて、回復につなげねばならぬ現状。奮闘されている医療関係者に感謝です。どうか御身を大切に。

2月中国武漢で発生した新型コロナ感染の猛威。そしてクルーズ船客の大量感染。そして韓国・ヨーロッパに波及。

まだまだ他人事でしたが、伝えられる武漢の街やヨーロッパの様子に他人事でなくなった。

そして日本国内でも感染者が伝えられ、コロナウィルス感染の危険性が絶叫的な報道にこれはただ事ではないと。

感染者の増加とともに、刻々と伝えられる国内の感染状況。我が身にもその危険感じ出す。

高齢者の劇症化のニュースとともに、非常事態宣言・一斉学校休校。そして外出自粛要請が出された。

ただ事ではない。絵空事だった海外の様子が一機にわが身のものに。

そして、感染が広がり行く中 桜咲く4月 早く終息してほしいと願いつつ 今も自制の日々が続く。

それぞれの行動が自分ばかりでなく家族・仲間そい世界の人たちの命に今自らがかわっている。

おかげでなく 命にかかる不安感の中にいる。なんとか早く終息の糸口が見つかぬかと。

愚痴は言まい 数々の問題噴出も 老いも若者も今は一つになって、それぞれ一人独りが

「感染せず、人にも絶対移さない」との意識と自制ある行動」でこのコロナに打ち勝たねば・・・。

ノーベル賞受賞の中山伸一氏の言葉が心に響きます

コロナの猛威の収束は先が見えぬ長期戦。一人一人の自制がみんなの命 コロナ収束にかかわっています。

治療に奮闘している医療従事者の皆さんには本当に感謝 でも御身も大切に。

今れそれが出来ること 密接・密集・密閉の重なる3密空間に絶対近づかぬよう自制すること。

それが自分 家族・仲間 日本を守り、そして世界を守ります。 桜は来年も咲きます。

— 2020.3.27. NHK ニュースより ノーベル賞受賞の中山伸一氏の言葉

厳しい門出となった若者たちも例外はない。

でもみんなの力を合わせコロナを撲滅すれば、それはそれで素晴らしい宝物。

いつもみんながそして世界がつながっている体感を感じての船出

どうか自分を大切にし、元気に前向いて。

何よりも健康でいることの大切さを胸に仲間と共に大きく羽ばたいてほしい。。

また 高齢者には本当に厳しい現実が突き付けられている。

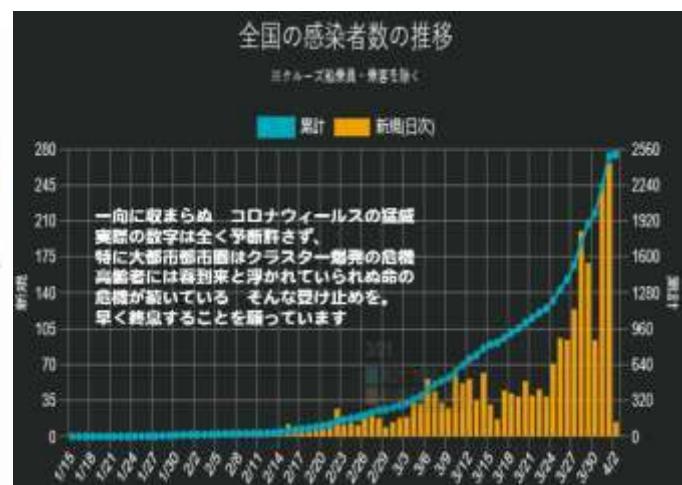
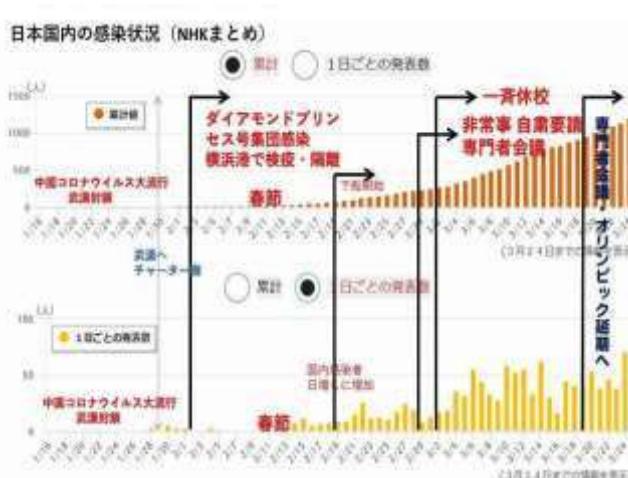
でも 独りではない。みんなの助けも得てこの難闘を生き抜きましょう

God be with You!! From Kobe

Mutsu Nakanishi



中国武漢で始まったコロナ もう2ヶ月を過ぎても一向に収まらず 世界全体に広がる大流行
さくらが咲き出せばと思いましたが 今が日本では感染爆発が起こる瀬戸際に



感染爆発の危機に直面している今 死の恐怖を乗り越えコロナ蔓延を収束へ
老いも若者それぞれが 感染せず また人に移さない行動こそいま必要に

ワクチン・劇症化改善の薬等の治療法はまだ見えず。治療法のない中での感染爆発の状況と
献身的な医療関係者のコロナウィルス封じ込め対応が続いている。

手を下さぬ無責任な評論は無用 現場第一での支援にエールを

高齢者には春到来と浮かれていた命の危機が続いている。そんな受け止めを。

早く終息することを願いつつ、感染せぬよう身を守りましょう

また、手探りで劇症化改善治療に使われはじめた治療薬をはじめ、治療法が確立され、
このコロナウィルス克服の日が早くきますよう願っています。

【参考】 いろんな情報が飛び交っていますが、

正確で具体的な行動判断ができるコロナの情報が必要

医療につながる知人が送ってくれたわかりやすい

コロナウィルス解説のアニメ動画。

英語の YouTube 動画ですが、画像の下に短い日本語訳があります。

参考になればと添付

■Youtube [Kurzgesagt – In a Nutshell 「CORONA VIRUS」](#)

コロナウィルス あなたは何をすべきか

<https://www.youtube.com/channel/UCsXVk37bltHxD1rDPwtNM8Q>

<https://www.youtube.com/watch?v=BtN-goy9VOY&t=17s&app=desktop>



神戸の春 神戸の桜 2020 ほっとした気休めになればと

毎日自制の厳しい毎日 ちょっとほっとした気休めになればと 神戸の春 神戸の桜 2020 を届けます
もっとも神戸の一本桜「奥平野の舞桜」のある水の科学博物館も休館となり、残念ながら出会えずでしたが。



◎ 桜に先立って咲くアーモンドの花 花言葉は「希望」「自制」
孫たちもみんな門出の春 みんな元気にはばたけ!!と
恵奈は新成人大学3年に 大朗は高校生に 祐森は4年生 祥麻に新小学生に



神戸の桜 2020【1】

中央区宇治川添いの桜並木 & 須磨板宿 妙法寺川岸 桜のトンネル 2020.3.31.



右手奥に 譲訪山ピーナスブリッジが遠望
神戸大倉山 宇治川沿いの桜 楠谷町 2020.4.7.



2020.3.31. 大倉山の晩 宇治川添いを飾る桜

神戸大倉山 宇治川沿いの桜 楠谷町

2020.3.31. 大倉山の晩 宇治川添い生讃堤



2020.3.31. 大倉山の晩 平出日暮を飾る桜 楠谷町

2020.3.31. 大倉山の晩 宇治川沿いを飾る桜 楠谷町

2020.3.31. 大倉山 宇治川沿いの桜 楠谷町 2020.4.7.

六甲再度谷から神戸の中央市街地を流れる宇治川添いの桜並木 大倉山楠谷町で 2020.3.31.



須磨板宿 妙法寺川岸 桜のトンネル 2020.3.31.

神戸の桜 2020 [2] 奥平野の舞桜 & 宇治川添いの桜並木再訪 2020. 4. 7.



3月31日訪れた時の写真があまりにモノトーンに近く、印象と違ったので再度4月7日に訪れ、別のデジカメに替えてパチリ。うまく取れましたので 3月31日の分に加えて掲載させていただきました。どうもカメラ故障のようだか腕かも?



宇治川のすぐ北の高台 水の科学博物館 奥平野の舞桜
新型コロナ蔓延で休館の為 外側の街から見上げる 2020. 4. 7.

神戸の街を見下ろす一本桜 水の科学博物館構内高台にある 奥平野の舞桜 2020.4.7.



楠谷町を流れる宇治川のすぐ北の高台 水の科学博物館の広場の南端 神戸の街を見晴らす一本桜。満開の桜を精一杯拡げ優雅に舞う姿 満開の時だけに見られる姿 今年はコロナウイルス蔓延で休館中の為、外側から見上げる形に。
この春一番の桜 ぱっと気分も明るくなりました。再度出かけてきてよかったです。 これで引っかかりもとれました。
少し枝が払われ、こぶりになった印象 それと構内からの舞姿を見られなかったのは少し残念でした。



神戸中央区の市街地 大倉山の麓 宇治川添いの桜並木再訪 2020. 4. 7.



右手奥に 謙訪山ビーナスブリッジが遠望
神戸大倉山 宇治川沿いの桜 楠谷町 2020. 4. 7.



神戸大倉山 宇治川沿いの桜 楠谷町



神戸大倉山 宇治川沿いの桜 楠谷町 2020. 4. 7.



2020. 4. 7. 神戸大倉山 宇治川沿いの桜 楠谷町



2020. 4. 7. 神戸大倉山 宇治川沿いの桜 楠谷町



2020. 4. 7. 神戸大倉山 宇治川沿いの桜 楠谷町





妙法寺駅前の坂から眺める若草の丘



妙法寺駅前の坂から眺める高取山



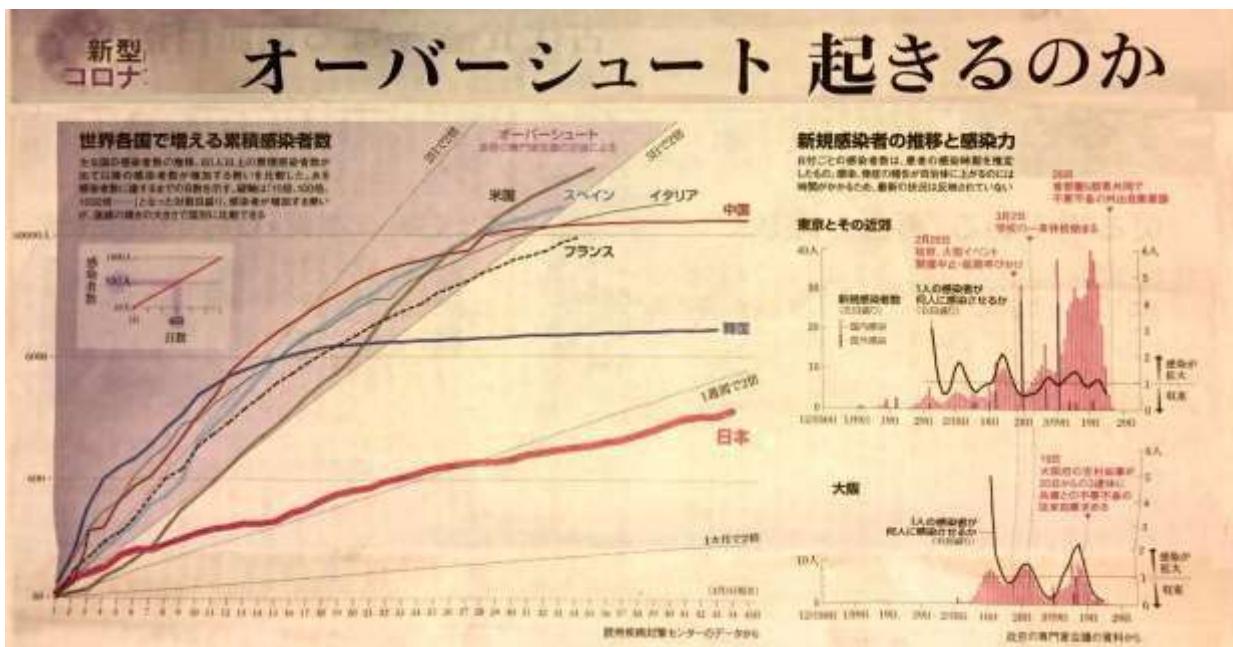
高取山野路山登山道から自宅のある若草の丘を遠望 2020.4.6.



2020.4.6. 西六甲高取山の登山道を飾る満開のミツバヤソソジ 奥妙法寺野路山登山道で

「みんながみんな接触数8割削減でコロナ終息へ」中西の理解私見

2020.4.11. Mutsu Nakanishi



政府コロナ対策班専門家チームのコロナ収束への唯一のアプローチ提案

ウイルス感染の公衆衛生やシミュレーションなどの一級の実践専門家たちが一つのチームを作り、それぞれの専門性を生かしつつ収束できる道を探ったプロジェクトの今できる唯一の道の提案

「みんなみんな2週間の接触数8割削減の行動規制でコロナ終息へ」



コロナにたいして 何もできずなすすべなし。 みんな色々貢献してるので何かできないやろか・・・・と
「週明けから みんな接触数8割削減の行動規制が強く要望されている。

TVニュース画面で急に大きくクローズアップ 声高で呼ばれる「接触行動8割削減の自制行動」

当初 「そんなこと今言われても 誰も行動起こさない 出来っこない」

「また政府や行政 そして中央官僚が聞きかじりの自分勝手なあおり」と。

私も懐疑的の中で 昨日夜 NHK-TVスペシャル「新型コロナウイルス瀬戸際の攻防」を見て一遍に替わった。
これは大変やと・・・

何か専門かも自認せぬわけのわからん専門家?集団が出した結論ではないぞと

ウイルス感染の公衆衛生やシミュレーションほかの一級の実戦専門家たちが一つのチームを作り、それぞれの専門性を生かしつつ 収束できる道を探ったプロジェクトの今できる唯一の道の提案だ。

「ここに入ってくる具体的な日本の感染者個々の最新 Data を集積、日本のコロナ感染ビッグデータを解析・シミュレーションした科学的根拠に基づく確かな結論。 先を見通せる唯一の指針情報だと。

私にはシミュレーションの中身そのものの正確さ(精度)は理解できないが、コロナ撲滅への想い そしてきっちり謎解きされる科学的アプローチと解析結果の積み重ね。

過去の対策を今論議 振り返っても仕方がない。過去は具体的な感染者と濃厚接触者のデータに丹念に組み込んだと。医療崩壊 感染爆発が起こる前の今やらんとあかんのや。今でないとできないのだとの思いがひしひしと伝わってくる。

ワクチンも治療法も確立されず、感染者急増が続く毎日。

我が身に迫る 命の危機の不安感から逃れ、コロナ収束にはこれをやるしかないと。

やっと接触数 8割削減と自制期間 2週間の専門家集団の真意が理解できた。

もっとも私なりの理解ですが……・

勝手な私の私見 お役に立てば。すでにご承知の向きにはごめんなさい。

政府・行政そして一般我々も 「なんでやねん 接触数 8割削減と言ったって電車も動いているし、できっこない話や」と諦め気味だった昨日まで。でも やっとその真意が見えてきた。やらねば収束はできないのだと。

成功・不成功は別にして、 収束へ 確実に一步前へ進める道だ。

本当に命の危機 いまこの接触数 8割削減を達成しないと感染急増が再スタート。

感染爆発・医療崩壊への道の再開く

今 短絡的な経済論が幅を利かしているが、まず、この医療崩壊・感染爆発の道を食い止めないとストップのかからぬ医療崩壊・感染爆発への道 経済・社会の破壊へ一直線だ。まず 先が見えれば 解決策は色々取れる。

◎ 専門家たちは言う 約2週間我慢するだけで先に光が差し込み、

経済・社会崩壊のふちから戻れるのだと。この声に耳を傾けない法はない。

専門家たちが示したデータは確実に今手を打たないと 何か月もいつ終わるかわからぬ都市封鎖 間違いない経済・社会の崩壊を招くと data が示している。

なぜ これらのData が広く説明されないので… 偽らざる私の感想。

この私の感想・理解を知らせるのも 今回の「接触数 8割減要請」成功の一助にもと。

とにかく 誰一人もれずに接触数 7割～8割削減しないと都市崩壊を招く。

◎ プロジェクトの解析・シミュレーションから専門家チームが見つけ出した科学的根拠は次の通り。

一番 衝撃的な理由は3密空間での感染

日本では 一般的な都市生活空間にいる感染者の8割はほかの人に感染せず完治。

残りの2割の感染者が約 1.8 人に感染させていることがわかつてき。

この2割の感染者がクラスター集団を作って感染を広げているので、これを隔離すれば新たな感染は止まる。

でも3密空間では 一人の感染者かが感染させる数は 18 人だとデータが示しているという。

倍々ゲームのすごい数字だ。 初めて知る3密空間の感染力。

ところが、今このクラスターと呼ばれる3密空間の感染が感染急増の中に隠れて、見つけ出せなくなっている。

これがすべて……。

2週間 誰もが感染しない空間(非接触空間)に身をひそめる自制を行えば、

理論上この期間内に感染発症がみな生じる。感染している人をすべて隔離し、街には一人も感染者がいなくなる。

また、同時に感染者隔離と濃厚接触者を辿る管理をすれば、多数者の感染者を作るクラスター集団が発生する三密空間がうきぼりになる。 この未知の三密空間の徹底叩き潰しが今回の意図だとわかつてき。

この二週間の自制後のスタート時点では 街には感染者はおらず、海外からの感染者の入国を止めれば、理論上日本に感染者はいなくなる。ところが、この自制が緩んでいると、未知の三密空間・クラスターが街に残り、そこから感染がまた急激に進む。

接触数 8 割削減が完全な 10 割削減(外国がやっている都市封鎖がこれにあたる)とどれほどの差が出たのか、シミュレーションの詳細な差をわれわれが知ることはできない。でも この丹念な解析構成は理解できる。

プロジェクトのメンバーたちはシミュレーションの結果から、接触数 8 割削減を行うことで、未知の三密空間とクラスター集団をあぶりだし、感染者を管理して、クラスター集団撲滅を図れると自信を持っている。

一人ぐらいと隠れて自制行動を行わず、この接触数 8 割削減が崩れると 再開後 街にはそれだけ未知の三密空間とそこに集まつた人たちの感染者が生き続けることになり、解除後爆発的感染を引き起こす。

患者数が倍々ゲームで感染者が膨らむ。

この未知の三密空間の徹底叩き潰しに必要なのが「接触数 8 割削減と 2 週間の一斉自制期間」である

この「接触数 8 割削減 2 週間の一斉自制」の提案が 成功することに協力したいと。

そして 街からます 3 密クラスター集団が消えて 収束の道が開けるよう期待しています。

- ⑤ 専門家たちたちはこのシミュレーションからこれからの感染方向をはっきり見据えている。
接触数の 8 割削減してみんなが 2 週間過ごせば、クラスター集団全部が表に出て完全に管理できる。
これで感染全体を制御できる方向へ転じることが出来る。これに失敗すれば……・どつぼと。
示されたデータ詳細は分からぬが よくコントロールされた専門家の論議である。
- ⑥ ニュースは命の危機を忘れた損得を考えた経済論ばかり それも方向が見えぬ相変わらずの理念なき損得論
でも今 専門家が示した接触数 8 割削減行動 2 週間 すごい説得力あり。経済論はそれからでも?????
やらないでも 1 か月以内に都市封鎖に。それももっと先が見えぬ中で。

専門家チームもプロジェクトの途中 感染者急増に、皆制御の道を諦め、疲れ切って一時は何もできなくなり、思考もストップ。諦めの中にいたという。でも、あきらめず一つの望みとして見つけた突破口がこの接触数 8 割削減の行動自制の達成だと聞く。

一方 今急速に TV 等では 治療薬と休業補償の話ばかり…。もう 封じ込め諦めたというのか…

確かに治療薬開発が間に合えば それが一番であることはたれもが知っている。

でも 直ぐ間に合う治療薬がいきわたる道はない。 医療従事者の献身的奮闘が続いている。

また 医療従事者の感染も広がっている。

今 希望的幻想の中に諦めて浸っていても収束の道は見えず。

私は諦めず 2 週間我慢すれば、道が開けるという専門家にみんなでかけたい。

ほっとけばこの経済もさらに深刻が倍加する。

暢気に構えている間はない。これで本当に先が見えるなら 2 週間の行動自制。

先がみえるなら政治家集団よりそちらにかけたい。

また、政府はなぜ休業補償をためらうのか… それこそが政府・政治の一番の仕事だろう。

株の下落の支えや東京改造にかけた金額を考えれば…。

世界はすでにどこも数兆円規模の休業補償 広範な所帯給付に舵を切っている。

政治家の堕落がまた日本の高度成長情報社会の負の遺産指導力のなさが今噴き出していると見るのは
私 年寄りボケのあほな議論なのでしょうか……

NHKを見ていて得たデータ等を下記添付させていただきました。

専門家のシミュレーション

「接触7~8割削減」効果は 「感染抑制できる」

日本では感染者の8割はほかの人に感染せず完治。残りの2割の感染者が約1.8人に感染していることがわかつた。この2割の感染者がクラスター集団を作り、感染を広げているので、これを隔離すれば新たな感染は止まる。

日本ではクラスターをすべてを早期に見つけ出し、隔離する職場が取られ、第一波の感染急速拡大が防止された。

ところが、現在の状況はクラスターの急増で、隔離できていぬクラスターが巻き活動していく、感染爆発の危機、みんながみんな命の危機に直面している。

一方 専門家集団は 第一波の感染者解析から一般環境では感染者の8割はうつさず、残りの2割がほか2人に感染させていることや三密空間では18人に感染させるというびっくりする数字であることを見つけ出した。

ここから詰めかけていた医療崩壊・感染爆発から逃れる唯一の突破口を見出した。

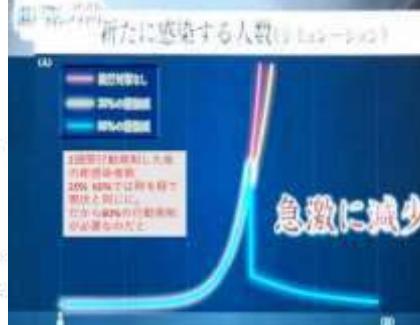
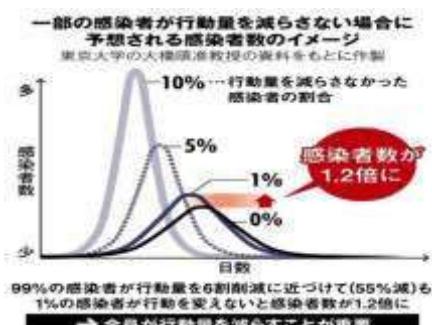
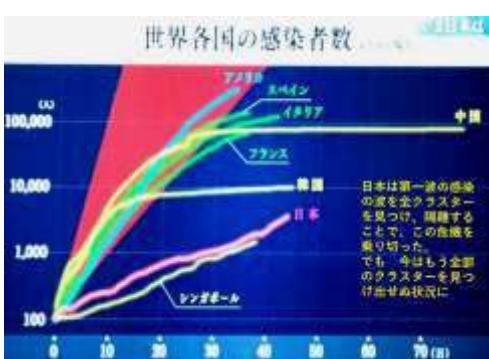
感染者が急増している現状では 見えない感染者・クラスターが多数存在し、すべてのクラスターを全部もれなく見つけ出せない。隠れたクラスターが感染を広げ、急激な感染者急増を招いている。一波の対策が全くかなくなっている。

99%の感染者の8割が行動規制しても、1%の感染者が行動を変えないと感染者数は1.2倍に。さらに感染者は日とともに急増してゆく。でも8割が行動規制すれば・・・

「少しぐらい ひとりぐらい」の勝手な行動が許されぬ事態になっている。

この重大な危機を日本では なかなか共有されていない。

専門集団がこの危機を訴え始めた。



見えないクラスター感染はほっておけば倍々ゲーム。麻雀をやる人は周知のとおり。

このクラスターを全部 表に出し管理するのに今でなければ・・・

そして接触行動を8割削減して2週間我慢する必要がある。

ここから立て直しに走ったって十分ではないか・・・

でも 脱落者が出来ればそれこそ砂上の楼閣。今は専門家たちの健闘にかけたい。

長くなりましたが、コロナ抑え込みの理解にちょっとでも役に立てれば・・・と。

私の勝手な思い こんな意見もあると 皆様の理解・ご判断の役に立てばと。

2週間後 先に光が差し込みますよう

長々とごめんなさい。 なにはさておいても

みんな 三密を頭において接触行動の自粛で「うつらず うつさず」でこの2週間をご批判もあると思いますが、私見披露で少しでもお役に立てば・・・

ピンボケならば年寄りのたわごとと切り捨てください。

今日は くしくもイースター 復活日人も街も復活の光が差し込みますように

God be with You!!

2020.4.11. Mutsu Nakanishi 4.11 仲間に送ったPDF file を整理加筆しました

【From Kobe 7月 2020】

コロナ禍の中で迎えた ひまわりの夏 2020

2020.7.20. Mutsu Nakanishi

密閉・密接・密集の
「3つの密を意識した自制の実践」
「うつらない うつさない」
マスク・手洗い・三密空間に近づかない
仲間に思いを馳せてています



仲間にいる 仲間の笑顔はみんなの応援歌!!
お互いスクラム組んで 今を元気に
新型コロナウイルスを越して 小さと一足
でも後退には進まば
進出は危険 仲間にもご協力をお
God Be With You!!

From Kobe Mutsu Nakanishi



ひまわりの夏 2020



神戸夢舞台公園の丘で 2020.7.1. From Kobe
Mutsu Nakanishi

暑中お見舞い申し上げます

いまだに新型コロナ禍収束は道半ば
梅雨末期の集中豪雨にコロナ禍 わが身に迫る厳しい夏に
コロナ感染・集中豪雨・熱中症にも気を付けて
仲間の笑顔はみんなの応援歌 スクラム組んで元気に今を

コロナ禍がまたぞろ増加しだし、地球温暖化の激変気象 梅雨末期の集中豪雨が各地を襲う
晴天時の猛烈な暑さも加わって、高齢者には命の危険を感じる厳しい時節 自制の毎日 いかがでしょうか。
被災された皆様に思いをはせつつ、一日も早く穏やかな暮らしに戻れますよう お見舞い申し上げます。
例年ならばもう梅雨明けなんですが、今年はまだ梅雨が明けずの厳しい夏 神戸籠りの毎日に
これが日本か・・・と思える政治に振り回されるドタバタは目に余る。

でも みんな懸命。愚痴は言うまい。前向いて。

何はともあれ、政府の行動規制は解除となり、コロナ封じ込め道は見えたと。
でも またぞろじわじわ増えるコロナ クラスターの増加。終息には道半ば。

わが身の安全・コロナ撲滅なくして 生活・経済再建の道なし。

政治・TVなどの勝手な利益誘導に惑わされずにと。

この厳しい夏 無理せず 体調に留意して 時には声出して 助け合いながら御身をお守りください。

行動が自分 家族や仲間 日本そして世界の命を守ります。

治療に奮闘する医療従事者のみなさんへ 本当に感謝です 御身も大切に

また、困難の中にある仲間に思いを馳せつつ エールを送ります

仲間にいる 仲間の元気はみんなの応援歌

みんなでスクラム組んで 元気に今を

God Be With You!!

2020.7.20. ひまわりの夏
From Kobe Mutsu Nakanishi





この梅雨時にひっそりと雑木林の中でひっそりと咲く合歓の木
静かな散歩道の道すがら「合歓の木のその下で」の歌を口ずさむ夏



コロナの行動規制が解けて ホッと一息

学校も再開 生徒や生徒たちの華やぐ声に街に活気が戻ってきました もっともみんな街ではマスク姿です

我が家の中でも元気に登校 先日は車でのサッカー観戦 TVや地元紙に掲載されました

また、例年 仲間と応援観戦する高校野球も観戦はできませんが、試合が始まりました。

また再流行の兆し、またまた仲間の会は中止に。何とか収束に向かってほしい。

でも 今朝 朝顔が今年初咲きでした。うれしい初咲き 毎日が楽しみに 2020.7.22.

夏の高校野球兵庫大会 2020.7.19.
県尼2回戦 県尼 8-4 市西宮で快勝3回戦へ

阪神地区正四回戦 県尼崎 8-4 市西宮

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	NP
県尼崎	3	0	0	3	0	0	2	0	0	8
市西宮	0	0	1	0	0	2	0	0	1	4

市西宮 >



県尼崎、市西宮に快勝 主将矢野、投打でチームけん引



県尼崎・市西宮 A組、芦田の連続打一本
轟した右木(左)と笑顔で盛大主将尼崎の
シナ・晴麗治監督

■春季県大会 県尼崎 8-4 市西宮

エースで4番で主将。昨秋県大会8強の市西宮との公立勢対決を制した県尼崎の快勝劇は、矢野の存在なくして語れない。
「これまでたくさん経験させてもらってきたので」、「年々から公式戦で心身を鍛えてきた左腕の口調は、落ち着き払ったマウンドさばきそのものだ。」



本年初咲きの京朝顔 ふう~と一息
これから毎朝が楽しみに

2020.7.22. 月

何はともあれ、この厳しい夏を お互い無理せず 前向いて 乗り切りましょう

4月以降 コロナ対応行動規制の家籠り ちょうどインターネットに収載しているホームページの収蔵容量も満杯近くになって、ホームページの手入れをはじめ、ホームページ更新できずのまま、づるづるひまわりの夏に。ひまわりの夏の便りをお送りせねばと。

この間 神戸家籠りの不安定な状況がいまだ続いているが、家族ともども元気に過ごしています。

コロナで時代・社会が変わる 高齢者には厳しい混乱の時代 よろしくお願ひします。

以下5月・6月 自己行動規制の家籠り中 勝手気ままに感じたことなど書き残しメモです。

気持ちはもう口癖にもなりましたが、God be with You!! 無理せず 前向いて

■ 5月中旬から6月のコロナ禍の中で 神戸籠りの記録 by Mutsu Nakanishi

◎ 2020.5.22. 仲間への便り from Kobe 5月 やつと行動規制がとけました

近畿圏はやっとコロナ対応行動規制の緊急事態宣言延長も解けて普通の生活に戻れる道が開けました。

kobe から一歩も出られずでもう飽き飽き。さあ これからや・・・・と。

でも 関東首都圏はまだ道半ば・・・・ まだまだ不安感が募る日々 もうひと頑張りを。

クラスター対策を肌で感じた大阪と東京の差ですかねえ・・・

大阪府の吉村知事みたいな理のわかるリーダー居ないのか・・・と。 いかがでしょうか・・・。

でも 関西も経済活動が始まるに またクラスターが発生も視野に当分は注意せねばと。

今回でクラスター防止の自己規制でクラスター封じ込めればカバーできるとわかったので 気分的には楽に。

なんせクラスター3密環境の感染力は1人が40人も感染させる40/感染者再生産係数になるというから大変です。

通常の街では最近の関西は <0.1/感染者再生産係数ですから、クラスター撲滅成功がコロナ封じ込めのカギ。

東京はまだまだ分からぬ発生が多く不安感ばかりが募る緊急事態宣言継続に。

◎ 高校野球 今頃は毎年 仲間と一緒に母校の応援観戦に出かけていましたが、今年は秋の大会までオール中止。

昨年は県体に出場し、今年はと期待一杯でしたが、寂しい限りです。

同窓会も来年。一度みんなと会いたいなあと。

◎ 仲間が集うホームグランド串焼き栄太郎の店も 夜営業再開とマスターから聞いていますので、

仲間の会も順調にコロナおさまれば・・・・。

「準備ok みんな集まろう」との声かかれば集まりましょう。

まだ お互い予定決まりでどうしようが、まず 通常の日常に。 無理せず元気に。

この5月もどこも出かけられますが、孫とあそんだり、昔作ったのホームページの手入れをしています。

色々眺めたり、作り直したり。思わぬ発見もあったなかなか進みます。

コロナの私見と最近のWalkの動画送ります。コロナがやっぱり気にかかるとぶつぶつ。

気分を変えたいなあと動画のBGM カントリーにして。

■ 20200512 鶴岡獅子が池 walk

<https://www.infokkkna.com/xfree/coronakobe3/sisigaike2020.mp4>

■ コロナ対策政府緊急事態宣言解除について私見 & 5月 walk スナップ

<https://www.infokkkna.com/xfree/coronakobe3/coronafkobe20200522.pdf>

病気と対峙されている仲間にとては まだまだ予断許せぬ状況と察しつつ、

またの復帰を期待しつつ、見守ることしかできませんが、仲間がいる 仲間の元気を活力に!!

お互い 無理せず 今を笑顔で次の再会を期待して God be with you!!

引き続きよろしくお願ひします。また近況や日頃の話等お知らせください。

2020.5.22. 神戸中西

◎ 「心でつながる」誰かにそばにいて欲しい

小橋昭彦氏からのメール 今日の雑学+（プラス）3月31日号に見つけました

困難や大きな災害に直面した時 人は「誰かそばにいてほしい」と思う。

今回のコロナ対策として、外出自粛がこれほどストレスになるとは想像していなかった。

ならば人間にしかできない方法で立ち向かおう。

この世界には同じように不安におびえる人たちがいると想像しよう。

それらの人たちと連帯していることを。心でつながっていることを。

また、この期間中 気に掛かっていた親しい仲間や実兄など幾人もが先に逝ってしまった。

もう一度 会いたかったあいだなあ・・・と丘に登り惜別の歌を口ずさむ。

God be with you!! もう そんな歳になったとつくづく。仲間にあいたいなあ・・・

またロンドンデリーの歌(ダニーボーイ)のメロディが

クリスチャンの聖歌にあるのを初めて知りました。何とはなしにいつも懐かしいメロディです。

〈コロナ対策政府緊急事態宣言解除について私見〉 2020.5.21.

<https://www.infokkna.com/xfree/coronakobe3/coronakkobe20200522.pdf>

2020.5.21.政府のコロナ対応行動規制の政府緊急事態宣言延長解除 中西私見From Kobe 大阪ほか近畿3府県解除と東京都ほか関東首都圏・北海道の継続 2020.5.21.

2012.5.19.に延長が発表された政府の緊急事態宣言が解除された。

ニュース報道などの情報を聞いているとやっぱり関西と関東圏でその受け止めが非常に異なっている。

関西圏では、吉村大阪府知事が示す具体的な現状とコロナ防止アプローチ・出口戦略に耳を傾け、

それぞれが自分のこととして自己規制し、コロナ撲滅の道を注視したことが現在の状況を作り出した。

なんといっても吉村知事・専門家委員会のメンバーが示した「ほついたら40万を超える感染志望者が出る」との警鐘を一般に公表し、クラスターつぶしの重要性と3密自主規制を訴えた成果は大きかった。

それにひきかえ、関東圏知事や政府はいまだに感染者数の推移のみに着目した報告「まだコロナが収まりきらぬ」と傍観的報告を繰り返しているのとは大きな差がある。情報がない市民の意識も……。

関東圏ではこの間全くと言ってよい程、クラスター対策の具体的な中身は情報がなく、十分な対策が取られているとは見えず、ほころびが見え隠れ。そして、市民・国民との一体感そして切迫感もTV等の報道を見る限り、施政者側・市民側どちらにも感じられない。騒ぎ立ててもクラスターが2波・3波の感染爆発の根にあることを見ていません。すなわち行く先が見えず、不安感をあおる出口の見える情報が一つもなし。

市民までもが関西吉村知事の方向に耳を傾けている。このままでは、また2波・3波の感染爆発が目に浮かぶ。

関東圏ではみんなが宣言継続やむなしと、でも継続でどんな行動起こすの?不安な行動規制に身をまかすのか?

また、最近では感染対策チーム・専門者会議が出した40万人死亡の警告を批判する学者まで。

この警告シミュレーションに呼応したみんなの3密行動規制がもたらした成果すら見えていないのである。

先日ある学者が発表した最近のシミュレーション結果が今回の発生者カーブやピークを経て減少するカーブが一致しているとし、40万人警告を批判している記事を見た。

まだ、学者の中にこんな「後出ししゃんけん」のシミュレーションをやる学者がいるのかと。

中身を読むとほとんど先の西浦シミュレーションの感染再生産者数/人と見えてきたピーク日を

それぞれ変更して導入して、シミュレーションしているようだ。一致するのが当たり前なのだ。

その数値の変更・ピーク日ができることこそが今回の1ヶ月に及ぶ3密行動規制を伴う緊急事態宣言の成果だ。

クラスターの極めて大きな感染力とその撲滅を明確に指摘し、今回の緊急事態宣言の日本版都市封鎖を指導した専門家集団そして、津々浦々市民に理解し、自制行動を起こさせた吉村知事の功績は極めて大きい。

日本版都市封鎖が1ヶ月という短期間で解除できたのは日本のみである。

今、政府・行政がやらねばならぬのは、街に残存するクラスターの根絶対策と新しいクラスター対に具体的に目を光らせ先手を打って、取り戻せた日常生活へのアプローチをもとに経済再建を進めることである。

関東圏も一つになって自分のことと認識して、早く手を打つ道を!!。そしてお互い2波・3波に備えよう。

政府のコロナ対応給付金の申請書類が5.19.我が家にも届いた。

俺も絶対もうぞ!!と、昨日申請書を提出。

でも、申請書手続きがいくつづきで、本当に受け付けてもらえるのか大変。

政府が本当に受け流す作られた制度であることまるわかり。

1.一番スピーディと書かれた電子申請は大混亂。

二重申請や受け付けられた申請のほぼ半分が記載不備などで申請完了にならず。受付窓口である自治体は照合作業におかれ、ついに電子申請ストップに。なんで電子申請なのに、受理チェックしないのか・・・。脱疾署やってるのに・・・。

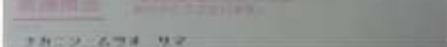
2.申請書を送付で手続きも書いてあることがややこしい。迷うこと多し。

細かいことを書いてある割にいらんことを書いてあってよくわからない。

面白いのは通帳のコピー添付。

銀行の通帳名義人名前欄カタカナ印字なので、裏に漢字で氏名を書くことまた、口座の中身コピー添付。通帳の中身コピーはしたらあかんのでは?通帳の中はコピーすると全体が見えにくくなるため、銀行印刷部はコピーでは見えにくい。裏の印字部と銀行印刷部両方見えるようにするには工夫がいる。本当にこんなもの見るのだろうか?しかも糊付けの裏まで・・・。

まさにお役所仕事。政府が自治体に丸投げの構図がよく見える。
ほんまに給付金送ってくれるかなあ?2重に送ってくれはどうしょうか・・・。



市立と漢字足さるようにする
にはこれが標準っぽい
日本語印字はめならぬ。受付で
それ三か年?

いらぬぶつぶつ どうなるのやら・・・興味津々でポストに投函しました



なお、コロナの給付金 神戸はスピーディに送付が進み6月半ば給付されました。



◎ 2020.5.31. From Kobe コロナ解禁になって初めて映画見に行きました

映画「エディ 83歳 はじめて山に登る」もちろんマスクかけて

コロナの行動規制が解禁になって 初めて神戸の街へ 見たかった映画「エディ 83歳 はじめて山に登る」を見てきました。 演じる俳優も83歳 びっくりでした。

初めてスコットランド ハイランド地方の岩山の絵葉書を思い出し登ると決める。

若いガイドに会って、教えてもらいながら訓練して山へ。

そんな過程をハイランド地方の景色とともに描いた映画。

コロナの宣言の頃に映画欄で知って きっと風景の美しい心地よい映画と思いましたが、閉鎖で行けず。

再開週の3日間だけで終了と聞いて マスクをポケとに入れて三宮へ。

なんということもない映画ですが、スコットランドの音楽と風景 心地よい映画。

83歳の婆さんの山登り 元気をもらって帰ってきました。

山の映画というと悲惨な場面がいつもなのですが、それもなし。 スコットランドの音楽 カントリーもバックに流れすこぶる満足。 朝一番で映画見て そのまま午後は三宮・布引から市ヶ原-再度山のハイク。

風来坊で北野の街に下りて 仲間宅へコロナ見舞い。

夕刻 生田の仲間の店へ顔を出して 久さしぶりに一献傾けながらのコロナ談義。

仲間の元気も確認して嬉しい1日でした。

まだ コロナ撲滅は道半ば お互い体調に気を付けて また お会いするのを楽しみにしています。

仲間の声が聞けて ふとみんなに写真送ろうと

前日再開された浜離宮のバラ展の写真などと一緒に写真添付します。

God be with You!! 2020.5.31. 中西





2020.5.20. 旗振り山で 久しぶりに播磨灘に浮かぶ島々が遠望



2020.5.26. 布引の滝・雄滝



須磨離宮公園の春のバラ 閉園で今年はダメかと思っていましたが、やっと前日再開 間に合いました。2020.5.25.

◎ 2020.6.1. From Kobe お互いに接触しない生き方・暮らし方提倡 また安直な情報一辺倒?

やっとコロナ収束に向かって やっと一息。いかがでしょうか

一気にいろんな話がとびだしています。

今までにないお互いに接触しない生き方・暮らし方が広く提唱されています。

でもこれこそが弱い人間「ヒューマン」が幾多の困難を乗り越え、命をつないできた道ではないか・・・・

■ NHKスペシャル視聴・購読メモ「ヒューマン なぜヒトは人間になれたのか」

<https://www.infokkkna.com/ironroad/2012htm/iron8/1204human00.htm>

生活を変えよ! 今もてはやされている情報・AI・ITに頼り、万能と考える生き方が良いのか? 疑問。

コロナ禍もそれに助けられつつも また大きな問題を引き起こしていると。

同じ疑問を山際京大総長が継承として話しておられるのを知りました。

「ヒューマン」だけが有する行動機能「本能」と「表情・心」

相手を思いやる心なくしては 人は生き延びられぬと。

そんなことにも目をやる社会に変わってほしいなあ・・・・と。

◎ 2020.7.10. 梅雨の末期 各地で集中豪雨災害 お見舞い申し上げます



コロナ禍がまたぞろ増加しだし、梅雨末期の集中豪雨毎日 うっとおしい曇天が続いているが、いかがでしょうか
7月 梅雨末期の集中豪雨にコロナ禍 高齢者には命の危険を感じる厳しい時節
九州や岐阜・長野 各地で猛威を振るう集中豪雨 そしてじわじわ増えるコロナ禍
お見舞い申し上げます。

どうか無理せず 時には声出して助け合いながら御身をお守りください。

私の神戸でも 一昨日夜半の集中豪雨と風はすごかった。

スマホの防災情報・警報通知がひっきりなしで、

学校休校や一部崖崩れなどありましたが、

大きな被害なしでホッとしています。

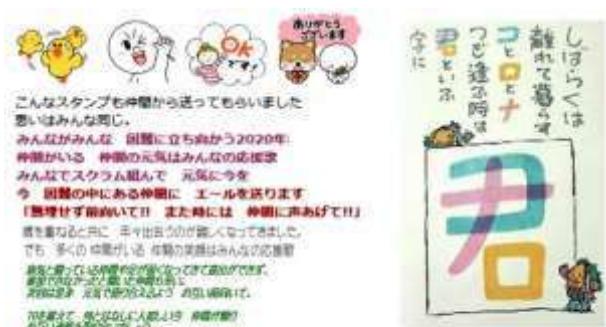
本当にきびしいわが身の危険 ひしひしと。

加齢・病気・幾多の困難と闘っている仲間も気にかかる。

無理せず 時には助けも受けて スクラム組んで

今を元気に毎日を。

お互い無理せず 元気に前向いて God Be With You!!



from Kobe 2020.7.10. Mutsu Nakanishi



【 From Kobe 2020 秋 】

2020.9.22.

真青な青空 秋の風

田圃には黄金色の稻穂がゆれ、畔を真っ赤な彼岸花
 素晴らしい秋景色 実りの秋爽やかな秋の風を一杯吸い込んで



コロナ禍「3密」行動節制の中で From Kobe

高齢者の重症化 命の危機が我が身に迫る
 会員・密接・密集の
 「3つの密を意識した自制の実践」
 「うつらない うつさない」
 マスク・手洗い・三密空間に近づかない
 仲間に悪いを馳せています



内閣は変わっても 期待の持てぬ仲間政治の継続

新型コロナの収束は道半ば 生活・経済もへとへとに

でも愚痴は言うまい 前向いての「3密」自制の毎日を

真青な青空 爽やかな秋の風 田圃には黄金色の稻穂がゆれ、畔を飾る真っ赤な彼岸花 素晴らしい秋景色
 でも コロナはなかなか収束せず、自制を強いられる毎日。年寄りには厳しい今年の秋になりました。

なんとなく 仲間が気になり、人恋しい家籠り みなさまにはいかがでしょうか…

安倍政権が倒れ、菅政権に。

でも何も変わらぬ仲間政治の継承。コロナに正面から向き合はず、発症者の増減

ばかりに目を向け、「経済の再建・GoTo トラベル」と叫ぶのが政府の行動アクションという無策ぶり。

今はみんなが徹底した「3密自制」に注力しているが、若者を中心にこの「3密自制」が緩みだし、まるで政府はそれを後押ししているかに見える。

国会は政治の場じゃなくて、年寄りの「サロン」の場になり下がっている。

コロナ禍中の厳しい国内状況・国際情勢変化のなかで、年寄りの経験手法が立ち行かぬことが、こんなにはっきりしたのに、まだ出しやばりの年寄り連中に政治を任せのか??? もう飽き飽きしています。

「理念も創造もなく、美辞麗句・理解なき丸投げ政策が続く仲間政治」 国難時代と言いつつ知恵も行動力もない仲間集めの仲間政治の継続まだ続けるのだろうか?

若者までもこの無責任な風潮に毒されて・・・ひそかに日本沈没が忍び寄る。

インターネット・テレビのニュースショウ・NHKのニュースまでもが、芸能化して正確に伝えることを忘れ、無責任な放言のたぐい。「赤信号みんなで渡れば怖くない」との自己弁護。口癖は「自己責任で」と。

馬鹿の一つ覚え「なんでもかんでも デジタル・IT」

「今一度 みんな立止まって 自分の立ち位置 行く先を見直そう。」

管政権が誕生した9月17日朝の朝刊には そんな日本の危機感がにじみ出ている。

**でも 愚痴は言うまい。うまい空気を胸一杯 吸い込んで 気分も新らた
God Be With You!! 朝が来れば「よしつ」と元気に今を**

島国日本「同調圧力・科学的思考の欠如」美辞麗に隠された無責任さの中でフレッシュな若者たちの取り組みが日本の希望。藤井棋聖 抜群の“AI脳”で2冠に! AIを超えた最善手!一気に形勢逆転

ほかにも若者たちが次々とAIを逆に自分の知恵・創生に

また、久し振りにお立ち台に立ったタイガースのベテラン糸井選手も

「あきらめるような日もあるけど そこは朝、よいって」と。

もう人任せはやめねばと自戒をこめて また、困難の中にある仲間に思いを馳せつつ エールを送ります
仲間がいる 仲間の元気はみんなの応援歌

みんなでスクラム組んで 元気に今を God Be With You!!

2020.9.20. 爽やかな秋の風を一杯吸い込んで

「変えよう 変わろう でも変えてはならぬこともしっかりと」

また、コロナ禍の中での四季折々の新しい発見 好奇心いっぱいのCountry Walk

とりとめもないことばかりですが、気持ちだけは前向いて。

何かのお役に立てばと、季節の便り送ります。ありがとうございます

From Kobe Mutsu Nakanishi



From Kobe 2020.9月 秋 コロナ禍の中での家籠り

収録1. 新しく菅内閣が発足した9月17日の朝日新聞長官が実際に興味深い記事が躍っていました。
まだ続く年寄り仲間うち内閣 もううんざり 朝日も皮肉つた紙面満載!

収録2. 【参考】余計なお世話ですが、カードばかりに頼り、通帳記載せぬ危うさにご用心
ドコモ口座事件 一番わかりやすいと感じたインターネット解説 参考になれば
ドコモ口座パニック拡大、他人事ではない「本当に怖い落とし穴」

鈴木貴博：百年コンサルティング代表 2020.9.18. <https://diamond.jp/articles/-/249070>

「知恵の学び・行動を軽んじ、自ら考えることを放棄し、 通信・情報・AI そのものに頼ろうとする」最近の風潮に疑問

お互いに接触しない生き方・暮らし方提唱 また安直な情報評価一辺倒?
お互いがコンタクトし、表情を見て、相手の心と通じ合う」これがヒューマン

「お互いがコンタクトし、表情を見て、相手の心と通じ合う。」
これこそが弱い人間「ヒューマン」が幾多の困難を乗り越え、命をつないできた道

■ NHKスペシャル視聴・購読メモ「ヒューマン なぜヒトは人間になれたのか」

<https://www.infokkkna.com/ironroad/2012htm/iron8/1204human00.htm>

生活を変えよ! と今もてはやされている情報・AI・ITに頼り、万能と考える生き方が良いのか?疑問。

ヒューマン」だけが有する行動機能「本能」と「表情・心」

相手を思いやる心なくしては 人は生き延びられぬと。

そんなことにも目をやる社会に変わってほしいなあ・・・・と。

From Kobe 2020.8月より

つい最近の団基本因坊戦を防衛した井山本因坊の記事や将棋の藤井棋聖の記事に
下記見出しが躍っていた。

● 井山覚醒 最強挑戦者を圧倒 団基本因坊戦 柴野下し9連覇

「実ったAI研究 [考え わかつてきた]」

● 藤井棋聖の一手 「AI対人」を超越した一番の例

「将棋ソフトが6億手を読んで到達した最善手」が話題 AIが進化しても「超えられない壁」

なにか「AIやインターネット・デジタル情報に勝る知恵はない」みたいな昨今に
それを打ち破る知恵があるという。なにかホッとして嬉しかった。

2020.9.20. From Kobe Mutsu Nakanishi

9月の涼風を呼び込んで 何もかもリフレッシュに!!

島国日本「同調圧力・科学的思考の欠如」美辞麗に隠された無責任さの中で

藤井棋聖 抜群の“AI脳”で2冠に! AIを超えた最善手! 一気に形勢逆転

ほかにも若者たちが次々とAIを逆に自分の知恵に AIを知恵の創生に

朝晩は涼しい秋の風

でもまだ暑い9月の始まり。コロナはなかなか収束せず、自制を強いられる毎日。安倍政権が倒れ、菅政権に。でも何も変わらぬ仲間政治の継承。

国会は政治の場じゃなくて、年寄りの「サロン」の場になり下がっている。

コロナ禍中の厳しい国内状況・国際情勢変化のなかで、年寄りの経験手法が立ち行かぬことが、こんなにはっきりしたのに、まだ出しゃばりの年寄り連中に政治を任せるのか・・・もう飽き飽き。

「理念も創造もなく、美辞麗句・理解なき丸投げ政策が続く仲間政治」

国難時代と言いつつ知恵も行動力もない仲間集めの仲間政治の継続まだ続けるのか?。 若者までもこの無責任な風潮に毒されて・・

ひそかに日本沈没が忍び寄る。

インターネット・テレビのニュースショウ・NHKのニュースまでもが、芸能化して正確に伝えることを忘れ、無責任な放言のたぐい。

「赤信号みんなで渡れば怖くない」との自己弁護。口癖は「自己責任で」と。

「今一度 みんな立止まって 自分の立ち位置を考えよう。生きる道を」

菅政権が誕生した9月17日朝の朝刊には そんな日本の危機感がじみ出ている。

馬鹿の一つ覚え「なんでもかんでも デジタル・IT」もう任せはやめねばと

自戒をこめて 2020.9.20. From Kobe Mutsu Nakanishi

新しく菅内閣が発足した9月17日の朝日新聞長官が実際に興味深い記事が躍っていました。
まだ続く年寄り仲間うち内閣 もううんざり 朝日も皮肉った紙面満載!!

毎日新聞デジタル 2020年9月17日 13時00分 山内真弓

安倍政権下で『情報は国民の持ち物』という意識が喪失した

安倍政権が残したもの 挑むことを「ガー」視する不寛容な時代

政府側で情報発信もした下村健一さんが見たもの

第2次安倍晋三政権下では、政策論争が軽視された。批判的な意見を「ガー」視する時代の空気を作った。2010年秋から約2年半、民主党（菅、野田政権）と自民党（第2次安倍政権の初期3ヶ月）の3政権で、首相官邸の情報発信に政府側で従事した元報道キャスターの下村健一さん（60）は、「安倍政権下で『情報は国民の持ち物』という意識が喪失した」と指摘する。

【山内真弓/統合デジタル取材センター】

——約7年8ヶ月続いた安倍政権は、社会にどんな影響を与えたのでしょうか。

◆異なる意見に対するリスペクトが、喪失しました。政権運営という至難の業をこれだけ長く続けた労苦には敬意を表しますが、違う意見に対し、「自分たちの意見はこうなんだ」ともっと誠実に答え、議論をしてほしかった。

平行線や堂々巡りの時間を長くとって「議論を尽くした」と言われても、本来は、議論をそらしていた時間は議論の時間に含めるべきではないので、カウントの仕方がおかしいですね。

よく野党やメディアは「説明責任」というワンパターンな言葉を使いますが、本質は「違う意見をリスペクトして議論する責任」。この喪失は、安倍さんの言動も残念ながらお手本の一つとなつて、時代の空気としてまん延しました。

象徴的なのは、SNS（ネット交流サービス）に出現した「アベガー」という言葉です。

何でも「安倍が」悪い、という批判的言動を揶揄（やゆ）したのが語源ですが、「ガー」という雑音のような語感も安倍支持層のネット民に受け広がりました。

以前は「●●ガー」なんて言葉、なかったですよね。「異なる意見はただのノイズだ」という感覚。国民も、安倍政権の大臣や官僚たちの不誠実な回答を国会中継や記者会見で度々見ているうちに、「異論に対してはこうやってそらしていいんだ」と慣らされてしまった。もともと議論が苦手だった日本人が、ますます議論を軽んじ、そらすことを当然視するようになつていったら、これは政策の是非以前の問題です。

https://mainichi.jp/articles/20200916/k00/00m/040/168000c?cx_fm=mailyu&cx_ml=article&cx_mdate=20200917

本人が全く知らぬ本人なりすまして銀行口座引き出し そんなサイトが通信の中心に今も動いてる。

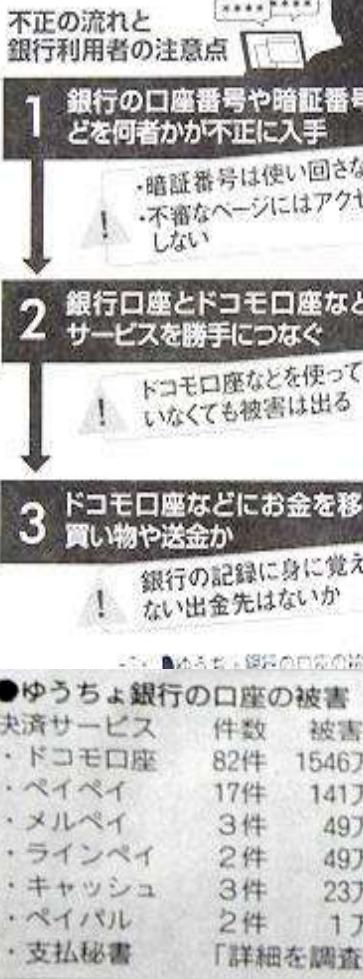
ドコモなど「本人が全く知らぬまま不正銀行決済が行えるドコモ口座など銀行決済サービス」の新規窓口を停止しないのか??? 本人確認があいまいな決済サービスの査察をなぜしないのか??? これって ビックデータと称してコロナ禍のターミナルの人出 解析に知らぬ間にデータが使わたのと同じ。

通信業界では個人データの守秘義務など全くないかのような扱い。自己責任で通帳を自分で確認せよと。こりや大変だ。

政府はデジタル庁作り、規制緩和をさらに排除し、遅れている通信技術の高度化取戻しを図るという。全く見当違い。通信お宅を気取って、本質を理解せず丸投げの政策手法の継続。理念・創造の先頭に立つて進める政策論議からやらないとその差は広がるばかり。不思議と思いませんか…

日に日に状況変化 間違った受け止めあればお許しを Mutsu

被害に気づくには：通帳記入・明細確認を



収録2 【参考】余計なお世話ですが、カードばかりに頼り、通帳記載せぬ危うさにご用心
ドコモ口座事件 一番わかりやすいと感じたインターネット解説 参考になれば
ドコモ口座パニック拡大、他人事ではない「本当に怖い落とし穴」

鈴木貴博：百年コンサルティング代表 2020.9.18. <https://diamond.jp/articles/-/249070>

【参考】余計なお世話ですが、カードばかりに頼り、通帳記載せぬ危うさにご用心
ドコモ口座事件 一番わかりやすいと感じたインターネット解説 参考になれば
ドコモ口座パニック拡大、他人事ではない「本当に怖い落とし穴」
鈴木貴博：百年コンサルティング代表 2020.9.18.
<https://diamond.jp/articles/-/249070>

◎ ドコモ口座不正引き出しが今までのサイバー犯罪と違う点

「ドコモ口座」不正引き出し事件のパニックが、静かに広がりつつあります。後述するように、事件の経済被害自体は銀行やドコモから見れば少額で、そのこともあって、被害者を全面的に保護し、被害を補償する方向で対応が進みつつあります。一方で、今回のドコモ口座事件には、これまでのサイバー金融犯罪と比較して大きく違う点があります。それは基本的に被害者がドコモと無関係の消費者だったことです。

これまで不正利用というと、被害者は心当たりがあるケースばかりでした。たとえばクレジットカード被害に遭う場合、自分が持っているクレジットカードを誰かが不正に使うという被害だったので、明細書を見て使った覚えがない請求があつたらそれに気づき、調査をかけてもらうことができました。

昨年はセブン-イレブンが導入したセブンペイで、今回とよく似た不正利用被害が起きました。ただ、この事件における被害者はあくまでセブンペイの口座を自分で開いた人で、その後犯人グループから勝手にパスワードの変更をかけられ、口座を乗っ取られたというケースでした。なので、被害者は被害に遭う「心当たり」があったわけです。

今回のドコモ口座事件が怖いのは、被害者の大半がドコモユーザーではなかった点です。

あるとき銀行通帳に記帳してみたら、ドコモ口座という身に覚えのないサービスから数度にわたって合計30万円が引き落とされている。慌ててドコモに問い合わせると、「そのドコモ口座はあなたの口座ではないので、情報を開示できない」と門前払いを食らわされる。事件が大きな社会問題になるまでこんなことが起きていたのです。

突然、通帳から大金がドコモに支払われて消えてしまう。

訴えて口座を止めようにも対応してくれない——。銀行ユーザーから見れば対策のしようがありません。

いったい何が起きているのか、パニックになるのは当然です。

1つユーザーが安心できることは、9月4日にドコモの丸山副社長に報告が上がって大問題になったことで、現在はドコモも責任を認め、過去に遡って全額補償を表明していることです。

昨年5月にりそな銀行で最初の事件が起きた際にはもみ消されたといいます。

その点では、これから先、万一被害に遭っても心配はいらないと思います。

一方で心配なのは、9月15日の高市早苗総務大臣の記者会見において、総務省管轄のゆうちょ銀行にヒアリングをした結果、ドコモ口座以外にもペイペイなど5社で、即時振替サービスに関連した被害が起きていたことが公表されたことです。ドコモ口座と違って被害は一桁小さいとはいえ、ペイペイでは今年1月以降、17件141万円の被害が報告されました。ドコモ口座の上限が30万円なのと比較して、ペイペイの場合は上限が低いため被害額は平均8万円と小規模ではありますが、被害者にとって甚大な損失であることには変わりありません。

◎ 銀行ユーザーにとっての「2つの不安」

こうした状況下、一般的銀行ユーザーにとって心配なことは、以下の2点です。

(1) なぜこのような被害に遭うのか。

(2) このような被害がこれからドコモ以外で起きたときも、補償してもらえるのか。

この事件の最大の問題点と思われる点は、必ずしも銀行口座に元通りにお金が戻るとは限らないだろうということです。これから先も、おそらく違う形で似たようなサイバー犯罪が起きることは、まず間違ひありません。

組織的な犯罪集団は常にイノベーションを図っていて、警察どころか銀行やドコモなどの決済サービス事業者を常に出し抜く努力(?)を重ねています。彼らがセキュリティの穴を見つけるたびに、何らかの不正事件がこれからも必ず起きます。そして、ユーザーに対して犯罪が実行される条件としては、大半のケースにおいて、銀行やサービス事業者のセキュリティが甘いだけでなく、自分でも何らかのミスをしなければ、犯人グループはお金を盗むことができません

(細かく言うと違うのですが、大半の場合についてはその通りのはずです)。

ここがポイントで、今回の事件も犯人グループがドコモ口座を開設してお金を吸い上げるために用いたログイン情報の大半は、被害者のミスで盗まれたと警察は見ていました。

◎ 他人事ではない教訓 「なぜこんな目に遭うのか」

今回の事件において「なぜこのような被害に遭うのか?」について、解説したいと思います。

今回のドコモ口座事件では、第三者が自分の銀行口座のインターネットバンキングのログイン情報を不正に入手して、本人に成りすまして勝手にドコモ口座を開設し、銀行口座からドコモ口座に上限である30万円をチャージして使ってしまうという手口で、犯罪が行われました。

その際に狙われたのは、ウェブ口座振替というサービスでの確認強度が弱い銀行でした。

具体的に言えば、口座番号、ログインパスワード、キャッシュカードの暗証番号4ケタ、この3つの情報さえあればドコモ口座に資金を移動できる仕組みになっている銀行が狙われたことになります。

逆に確認強度が強い銀行の場合、二段認証をしなければならないようになっています。

1. 本人しか持っていないワンタイムパスワードを発生させるトークンという機器を提供して本人認証
2. 口座開設時に登録した携帯電話宛にSMSでメッセージを送り本人確認を

このような強度の強い銀行は今回狙われなかつたし、今後も狙われることは少ないと一旦は考えられます
(今後、犯罪グループも技術が向上していくので、慢心はよくないとは思いますが)。

では、犯人グループはどうやってユーザーの口座番号、ログインパスワード、キャッシュカードの暗証番号を盗んだのでしょうか。警察の話では、今回の事件の大半のケースでは、フィッシング詐欺が用いられたと見ているようです。
ご存じでない、ないしはお気づきでない方もいるかもしれません。

プライベートでこんなメールが届くことはありませんか。「あなたの〇〇アカウントは一時的に停止しました」

この「〇〇」は、Amazonでも楽天でもLINEでも銀行でも、何でもいいのですが、とにかくあなたの何らかの口座に不正なアクセスと見られる動きがあったので、一時的にアカウントを停止しているという、一見親切なメールです。
しかしこのメール、送り付けるのは大半の場合、犯罪グループです。

メールの中で「アカウント停止の解除はこちらから」と書かれてあるリンクをクリックすると、そこが不正の入り口で、銀行の場合なら、本物の銀行のホームページそっくりの画面が表示されます。

そして、本人確認に必要な情報として口座番号、ログインパスワード、キャッシュカードの暗証番号を順番に入力していくと、「本人確認が完了しました。口座の停止を解除しました」といった、ユーザーを安心させるメッセージが表示されます。しかしそのときにはすでに、銀行口座の口座番号、ログインパスワード、キャッシュカードの暗証番号は、犯罪グループに盗まれているわけです。

このような罠を仕掛けなくても、リバースブルートフォースという手口のように、手当たり次第にログインIDと暗証番号を試す攻撃もあります。フィッシング詐欺に引っかかった経験がなくても、暗証番号やパスワードに簡単なものを設定している人は、このような攻撃に対して脆弱だと言えます。4桁の暗証番号 繰り返し入力するとどこかで当たる

◎ 第二段認証の壁がない「緩い銀行」が狙われた

口座情報を盗んだ犯人にとって難しいのは、ここからです。

大半の場合、個人の銀行口座にインターネットバンキングでログインしても、普通はお金を送金できない。

第二段認証の壁があるからです。

しかしときどき、そういう壁を越える必要のない新サービスが登場します。

ドコモ口座もその1つで、上限30万円までなら低いセキュリティで資金を移動できる銀行が何行もありました。
だから、その銀行の預金者が狙われたわけです。

ドコモ口座事件の被害者がある意味でラッキーだったのは、事件が大きな社会問題になった一方で、被害額が9月15日時点で143件、2676万円というレベルにとどまっている点です。

被害者にとっては平均17万円と大きな被害でも、ドコモのような大企業にとっては役員決裁で補償できるくらいの少ない金額です。だから、補償が決まるのもスムーズだったわけです。

さらに高額な不正事件が起きたら誰も被害を補填してくれなくなる?

しかし、もし将来別の事件が起きて被害件数14万件、被害額267億円などと高額になったら、話は変わってきます。

ドコモのミスや銀行のミスに加えて、被害者のミスも重ならないと事件は起きないため、関係者間で「被害額をどう分担するか」という話し合いが持たれるでしょう。

その場合、「そもそもパスワードを盗まれたユーザーの責任が一番重い」などと、大企業や銀行が主張することだって

あるかもしれません。それが裁判で争わなければいけない事態にまで発展すれば、弁護士を雇うお金もない被害者が一方的に不利になります。そんなケースも、これからは出てくるかもしれないのです。

今回の事件で私が一番気になったのは、銀行の当事者意識が低かったことです。

事件に関係した銀行幹部はドコモの会見に出席すらしません。背景を推察するに私たちが銀行のサービスを利用する際には銀行側からの確認事項に対して全て「同意」しているため、その後どのような事件が起きてても、法的には自分たちに何の責任もないということがわかっているからでしょう。

しかし、だからこそこうした事件は、銀行にとっても危険なのです。

消費者が「ITが進化すればするほど、銀行にお金を預けておくと危なくなるんだ」と気づき始めるからです。

ドコモ口座事件は、ユーザーがそんなことを肝に銘じる最初の事件だったかもしれません。

(百年コンサルティング代表 鈴木貴博)

よけいなお世話ついでにもう一つ

◎こまめに銀行の預金通帳を記帳して、契約もしていない決済業者の引き落としがないか調べるしか銀行預金者側にはチェックするすべなし。

便利だとカードに頼り、預金通帳見ないで、カード引き落としやっているとこんな目にあうことになる。

また、ネット決済する人は2段階決済に慣れておくことねも大切か…

2段階決済のない業者は危ないかも…

◎「あなたの〇〇アカウントは一時的に停止しました」といったメールの類はしおちゅうきてています。

どこでもれているのか・・・漏れていますと覚悟しておかねば…・

また、暗号通信を示すURLのマークも信用ならぬそうだ。

メール本文のリンク誘導 マークあり信用して入力して引っかかったという例があると聞く。

2020.9.20. From Kobe Mutsu Nakanishi

【From Kobe 2020 秋11月 コロナ禍の中で】

2020.11.1.

コロナ禍の中で秋が猛烈なスピードで駆けてゆく 2020 秋 11月 季節の便り届けます

愚痴は言うまい スクラム組んで笑顔で毎日を

●収録

収録1 コロナ禍の中で見えてきたインターネット・通信にはばびこる無責任

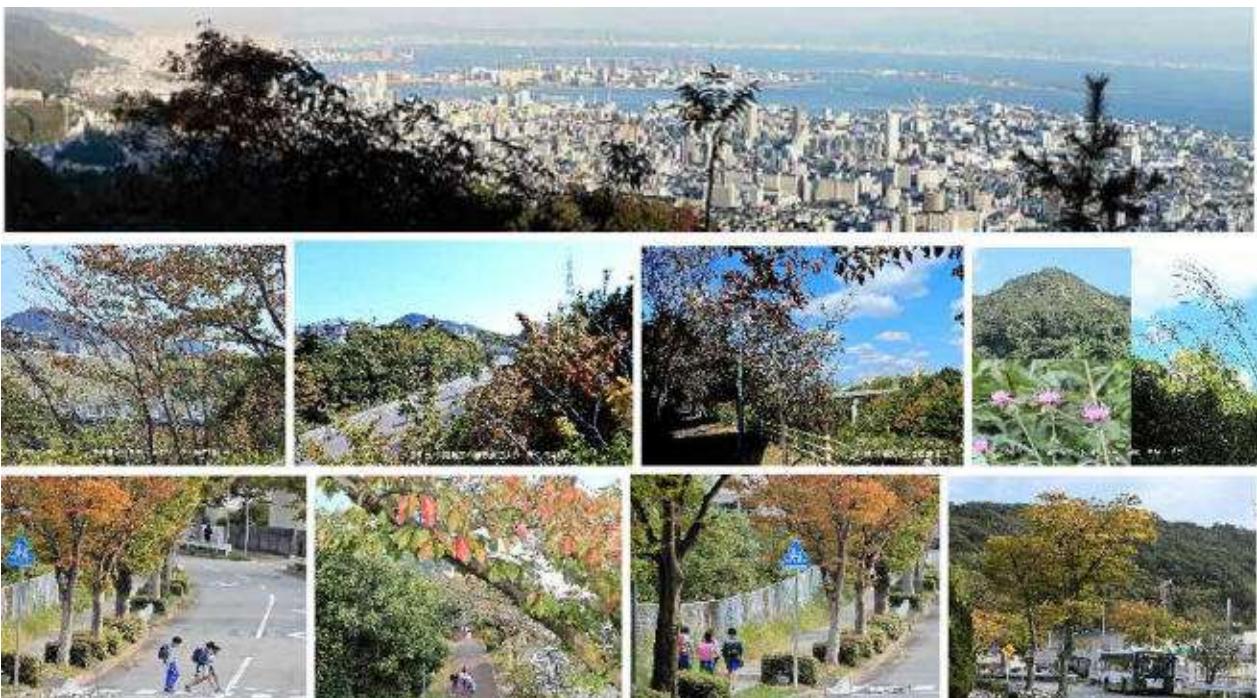
無責任な通信・SNSなどの通信仲介業に仲介責任がとえないのか・・・・

収録2 政権交代一か月 新聞等を読んで もう老練政治家から若者へ政治をわたしては・・

老練が負け惜しみで口にするパワーも知恵も・スピードもそれに裏付けられた判断・直観力も
若者はみんな持っている

コロナ禍の中で秋が猛烈なスピードで駆けてゆく 2020 秋 11月 季節の便り届けます

愚痴は言うまい スクラム組んで笑顔で毎日を



街路樹が色付き始めた須磨妙法寺・名谷・高倉台ニュータウンの街で 2020.10月下旬



閉塞感漂う秋 薔薇の花とその香りに気分もリフレッシュ 明るくなりました

From Kobe コロナ禍の中で秋が猛烈なスピードで駆けてゆく 2020 11月の始まり

by Mutsu Nakanishi 2020.11.1.



木枯らし1号と共にすっかり色付き始めた街 学園都市・総合運動公園の散歩道で 2020.10.末

いまだコロナ禍収束せず、先が見えず不安が募る毎日ですが、相変わらず

勝手気ままな風来坊 2020年秋 秋晴れの空に街路樹も色付きはじめ。

里は秋桜・そして秋のバラが秋を彩る。秋の味覚も届き 里では秋の収穫

に忙しい。コロナ禍の中 秋が猛烈なスピードで駆けてゆく

でも、祭りの便りや賑わいもなくなんとなく物足りない 11月

色鮮やかな大輪のバラの香りに一機こりフレッシュ

もう木枯らし1号が吹いたという 2020年秋 11月の始まりです



先の暮らしに不安は募りますが、愚痴はいうまい スクラム組んで笑顔で毎日を

政治は「AI・digital・改革・時代が変わる」と煽るが中身がない。現実に向き合わず、美辞麗句 決め文句は説明なき「自助努力」。理念も知恵もなき政治の空虚さに 未来への不安と行き場のない閉塞感に立ち尽くすコロナ禍の秋 中身のないスピードなんて 何の助けにもならずと つい強がりが口から出る。

でも、良い悪いは別にして このコロナ禍から確実に社会は変わり、時代は変化するだろう。

高齢者にとってはますます募る先の不安 でも仲間さえいれば乗り切れる

年寄りの知恵がある 今までもそうして、幾多の時代変化を乗り切ってきました。

愚痴は言うまい God be with You!! スクラム組んで笑顔で今を

政治や情報に振り回されず、わが身の健康と仲間に感謝しつつ、毎日の時を刻む。

若者は生意気ぐらいがちょうどいい 年寄りは…………

自分のことばかりを言っておれないのですが、好奇心と気力さえあればと

「変えよう 変わろう でも変えてはならぬこともしっかりと」

また、コロナ禍の中での四季折々の新しい発見 好奇心いっぱいのCountry Walk

とりとめもないことばかりですが、好奇心あり 気力は気持ちだけになりましたが、前向いて。

コロナ禍の中での四季折々の新しい発見 好奇心いっぱいのCountry Walk

とりとめもないことばかりですが、気持ちだけは前向いて

こんなコロナ禍の過ごし方もある何かのお役に立てばと。 ありがとうございます

2020.11.1. From Kobe Mutsu Nakanishi

収録1 コロナ禍の中で見えてきたインターネット・通信にははびこる無責任

無責任な通信・SNSなどの通信仲介業に仲介責任がとえないのか・・・

収録2 政権交代一か月 新聞等を読んで もう老練政治家から若者へ政治をわたしては・・・

**老練が負け惜しみで口にするパワーも知恵も・スピードもそれに裏付けられた判断・直観力も
若者はみんな持っている**

収録1 コロナ禍の中で見えてきたインターネット・通信にははびこる無責任

無責任な通信・SNSなどの通信仲介業に仲介責任がとえないのか・・・

関西には下記のような巷で噂話を楽しむ空氣がある。

「私 よう知らんけどな『 なんやて 』」

「ほう そうかいな」

「私に言うてもらつても困る。そやから よう知らんというたやん ごめん」

無責任やと思っても「しゃへないな」で済む

噂話の領域であれば、これで済むが、今の情報化社会ではこれで済まぬ時代に!! ご用心ください。

こんな噂話が前置きなしで、真実としてインターネット・SNSの世界で流布され、また、猛烈なスピードで拡散してゆく。それが今や社会や政治を動かす時代になってきた。

インターネット通販・広告 大量に送られてくるメール。なんせボタン一つで記事に同意とし、他の人に次から次へ回せる時代になっている。

無責任な噂話的な通信情報に閲覧側はまったく無防備。

いわゆるフェイクな情報が「真実」として乗ったために、知らぬ間に自己責任を背負わされ、また拡散に一役買うことになる。こんな事例が急増している。

コロナ禍の中でインターネットと接する機会が多くなり、これらの情報に惑わされる事例が数多く見えてきた。苦々しく思うが、そんな事例に立ち向かう訴訟の事例が上記の新聞記事。

さあ どんな判例が出るのか 興味津々で眺めている。

何度も耳にするインターネットのSNSやポータルサイトなどの情報仲介サイトは「無責任にも、投稿された記事には すべて仲介では責任を負わない」というのが基本姿勢。」

通販やサイトの紹介等々のビジネスがこんなに伸びている時代にである。

カード詐欺や過大広告とその逆評価宣伝等々 訴訟が起り始めたが、しっかり画定された判例はいまだなし。

引っかかったものの自己責任 犯罪とされた例もある。

流布側が意図的にブロガーを集めて、SNSやインターネットに流すビジネス会社が幾つもあると聞く。

もうSNSは噂話・フェイクニュースの一言で済まぬ。流布にはそれだけの責任を持たねばと

私は思っている。一方、そんな場を無責任に提供した側のほおかむりも許されぬのが常識と。

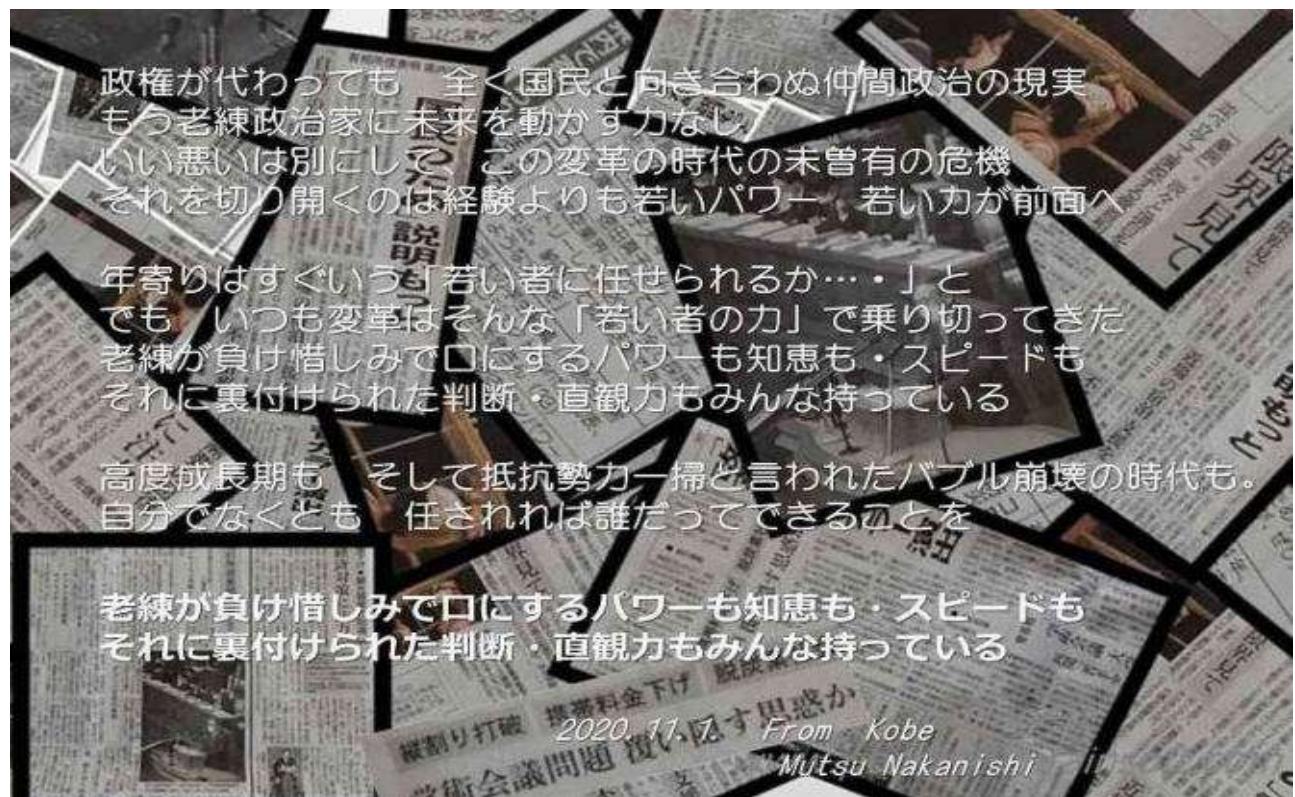
政治家やリーダーの放言も大阪のおばちゃんの噂話ではない。だんまりで無責任で逃げ去ることはできない。

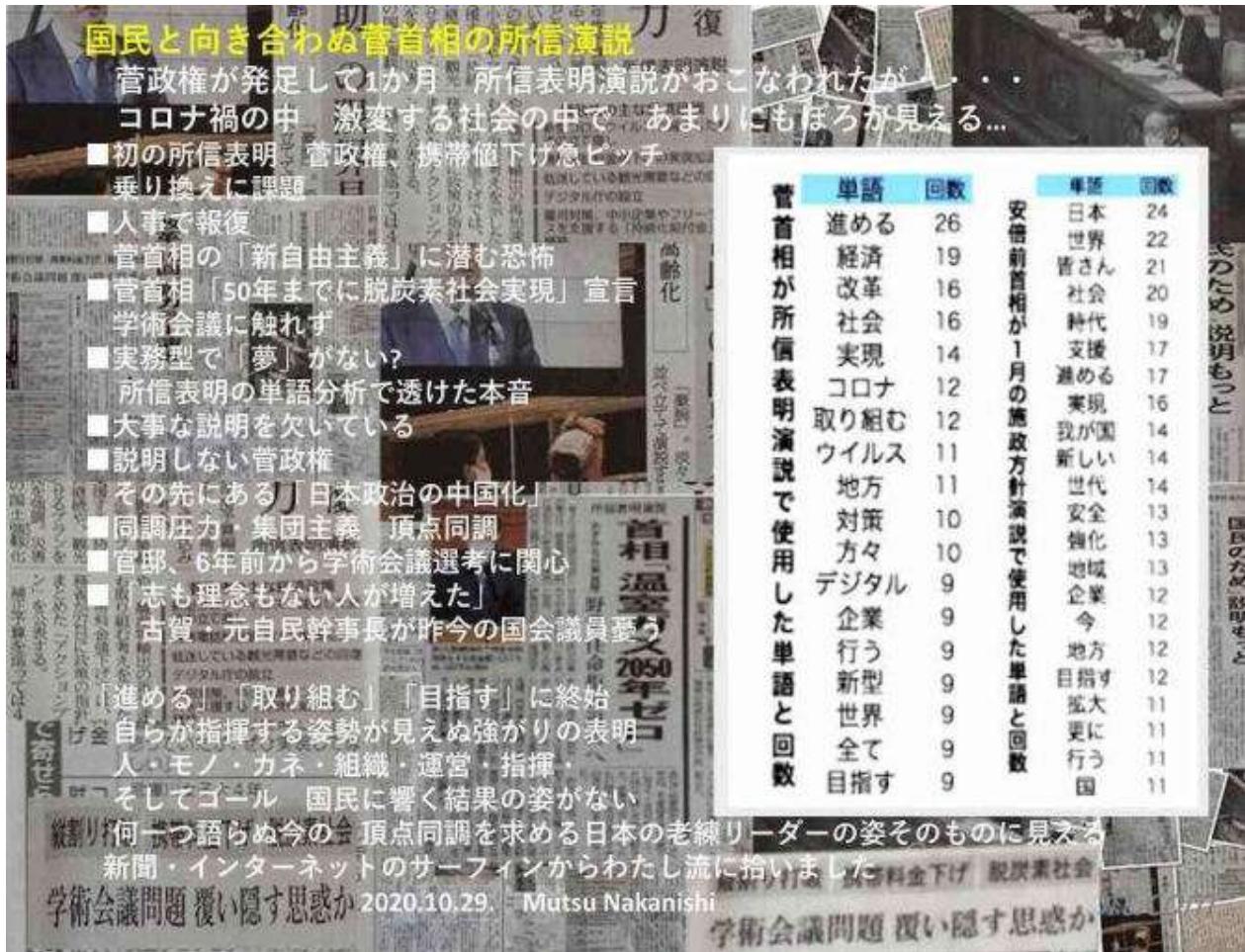
そんなスタートになればとこの訴訟を注視している。

まだまだ 自己責任のみが強調される時代 あまりにものスピードに乗せられぬようご用心



収録2 政権交代一か月 新聞等を読んで もう老練政治家から若者へ政治をわたしては・・・ 老練が負け惜しみで口にするパワーも知恵も・スピードもそれに裏付けられた判断・直観力も 若者はみんな持っている





11月1日神戸新聞の朝刊にはこんなコラムが掲載されていました。

正平調

メモの日付は「4月23日」。耳にした感染症専門家の話が分かりやすかつたので、書きとめた。「収束までの道のりで、今はどのあたりか?」と問われ、野球にたとえて答えていた◆「まだ一回裏です。一回表はウイルスの攻撃だった。その戦力を分析し、弱点を見つけ、反撃に入った一回裏です」。さらに続けて、「ただし試合は九回まであります」◆4月23日といえば、新型コロナウイルスの感染が急速に広がり、政府が緊急事態宣言を出した2週間ほど後だ。街を行く人は減り、シャッターだけが目についた。重苦しいあのころが一回裏なら、今は何回の攻防だろう。国内感染者が10万人を超えた◆秋が深まる北の国から、クラスターと呼ばれる感染者集団の報が伝わる。寒くなると部屋を閉め切って換気が悪くなる。それが大敵、という指摘も聞く。感染再拡大におびえる歐州の姿は決して遠い世界ではない◆政府の取り組みを検証した「コロナ民間臨調」の報告が忘れられない。死亡率などは抑えられた。しかし「場当たり的な判断の積み重ねだった」。そして「今後も危機管理がうまくいく保証はない」と断じた◆手洗い、マスク、3密の回避。選手は一生懸命なのに、ベンチの指示が的外れでは勝てる試合だって勝てない。

2020.11.1 神戸新聞朝刊より

予期せぬあまりの事態変化についてゆけぬ今の政治 経験則が通用せず、
すり寄る官僚たちに丸投げの任せきり。任せきり。さあどう見ればよいのか・・・・。
おりしも 11月1日 大阪では大阪市解体の「都」構想を問う住民投票が行われている。
大阪のひとたちはどう 判断するのでしょうか・・・・。

**コロナ禍のなかで またぶつぶつ勝手なことをほざいています。
愚痴は言うまい 仲間さえいれば!! 何はともあれ、元気に今を!!**

2020. 11. 1. from Kobe Mutsu Nakanishi

【 From Kobe 2020 師走 12月 コロナ禍の中で 】

2020. 12. 5.

コロナ禍の3波が急速に拡大、出口が見いだせない中で一年が過ぎてゆく
 街も家中も「3密」自制のコロナに振り回された一年 師走の雰囲気もなし
 残念ながら神戸ルミナリエも中止、クリスマス飾りも控え目
 でも 神戸にはルミナリエに託した思いがふつふつと・・・・

●収録

収録 1 コロナ感染者急増の3波襲来の中で、もう一度基本を問い合わせ直おそう

コロナ禍2波がやっと峠を越えてほっと一息。
 みんなの「3密」行動規制が緩んで具体的な感染拡大の防止施策が示されぬ中で
 東京発信の楽観情報 経済と感染防止両立の大キャンペーン go to travel
 これらが都市部の気のゆるみを誘発し、人の移動接触の急増を招き、
 3波襲来 感染の急拡大を招いている
 コロナ感染者急増の3波襲来の中で、もう一度基本を問い合わせ直おそう

今年一年 いろんな思いが駆け巡る師走 2020 12月 師走の神戸便り届けます



一年お付き合いありがとうございました
 また一年来年もよろしくご指導お願いします



新型コロナウィルスの猛威が止まぬ師走 収束の道はみんなの願い。
 医療従事者の皆さんとの寝食をいとわぬ対応で、なんとか持ちこたえている現状
 医療現場の皆さんへ ありがとう 御身も大切に!! がんばろう 日本!!

2020 紅葉 コロナ禍の中 色付きは遅れましたが、美しい景色が見られました

コロナ禍 行動自主規制の中 ほっと一息 丹波・但馬の山里の紅葉見物に



2020.11.27. 真っ赤に色付いた名谷ニュータウンの街で



秋晴れの朝来市与布土の郷 但馬/丹波の境 栗鹿山の空に美しい鶴雲 穴は開いてませんが…2020.11.17.

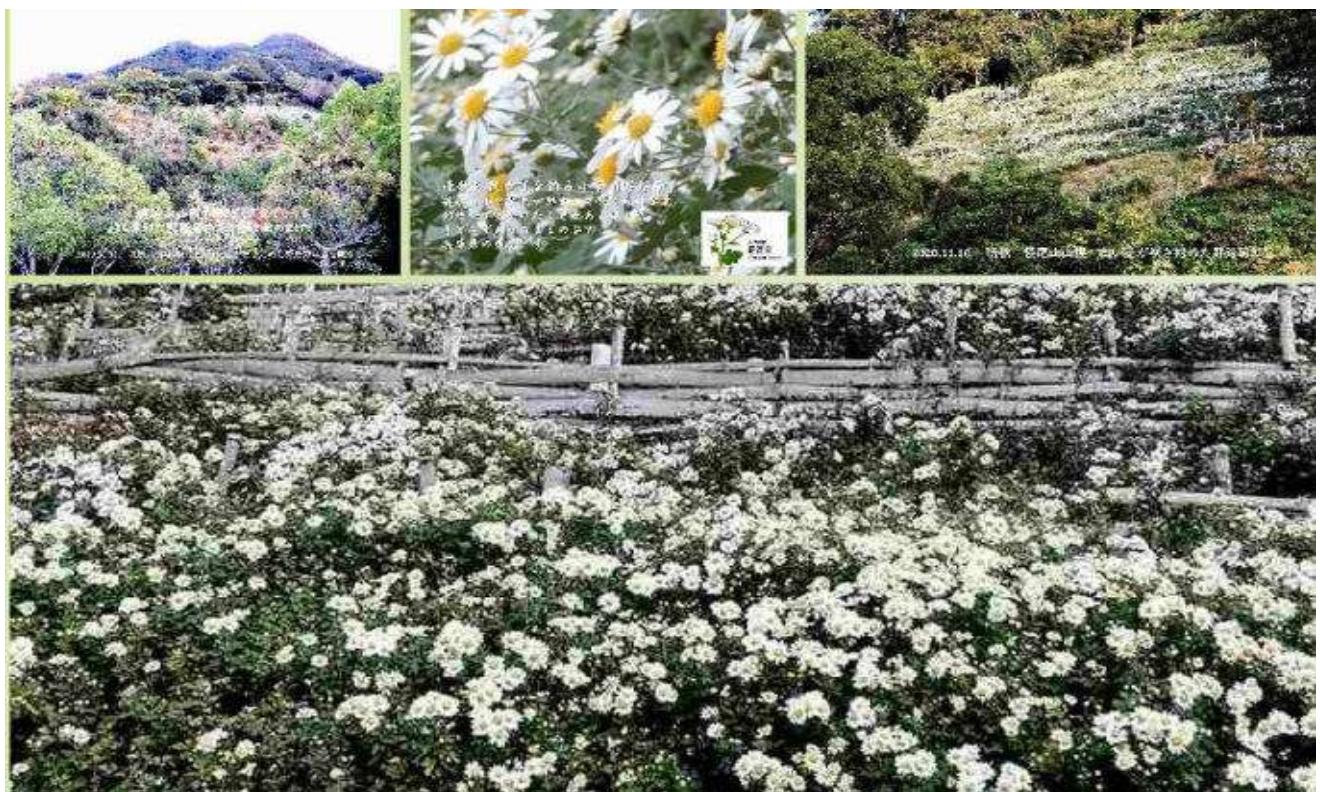


丹波の紅葉の名所 青垣 高源寺の紅葉 2020.11.17.



但馬朝来市 和田山中央文化公園 メタセコイアの並木道 2020.11.17.

私の秋送り 晩秋 11月の散歩道を楽しくしてくれる「野路菊」
「眞実」との花言葉もあるが、どこにでもある花「気取らぬ身近な親しさ」の言葉が似あう
思いもかけず、道ばたで見かけると思わず「よう!!」と近づき、なにかうれしい気分に。



11月になって街の街路樹の木々もすっかり紅葉。毎日の散歩で見上げる横尾山の山腹野路菊の丘も白くなり始め、晩秋の街角や山裾の道端のあちこちで一塊になって白い小菊が咲く季節に。

横尾山山腹が真っ白になると毎年この横尾山山腹の「野路菊の丘」で眼下に見える西神戸の海や街眺めながらこの一年を思い浮かべて、ひと時を過ごす。今年は仲間や知人の逝去が続き、思いもひとしお。

毎年11月真っ白になった野路菊の丘ですごす晩秋 私の秋送り。毎年かかかせぬ機会です。

■ コロナ禍の中で home page 和鉄の道・Iron Road を振り返って

コロナ禍の中で過ごした一年 「3密」自己節制神戸籠りの中でアッと過ぎた一年でした

今年は喜寿に 今できることを精一杯 あれも これもやろう・・・・

でも、ほとんど県外へ出ることができず、また楽しみにしていた仲間との交流もなかなかできず。

特にこの11月は知人・仲間喪中の知らせが次々と届き、思いが次々と頭を駆けまわり、もう一度 元気な顔を見たかったと。丘に登って今年も逝った仲間の秋送りを済ませ、気持ちも区切り、元気に前向いてとカラ元気です。

■home page も神戸籠りで たっぷり時間がて来て、読み返し再整理に手を付け始めています。

一番はライフワーク「和鉄の道・Iron Road 日本の源流・和鉄探訪」

愛媛大村上教授グループ 10数年にわたるプロジェクト「鉄の起源・ユーラシア大陸東遷の道探求」の報告を聴講させていただき、そのまとめ記録を掲載できたことで一区切り。 ほっと一息です。

■次は個々バラバラに訪ねただたら製鉄探訪記の記事をどう整理するか……

絶滅を繰り返してきた多くの生物の中で 人類が生き延びてきた道が鉄と共に、

唯一人類だけが「相手を思う心」を持ち合わせにあったこと「ヒューマン」。

過酷な今の時代に人々が忘れ捨てようとしていることが、唯一人類が生き延びてきた道。

コロナ禍で壊れた社会の再建にそんな視点が無視されぬよう声を上げねば……と。

「鉄の惑星地球」産業の側面ばかりでなく、時代時代の中で人の営みに欠かせなかった「鉄」

そんな視点で記事を掘り起こしてみたい。新しい時代感がみえるかも・・・・・・・・

コロナ禍の中で、 そんな思いを広く伝えたいと。

また、重厚長大から情報・通信への時代変化と共に産業・社会を支えた鉄の影が随分薄くなっている。でも、このポストコロナの新しい時代に 必ずや鉄は新しい顔を見せ、新しい産業を生むに違ないと期待している。そんな鉄の姿も追ってみたい。

home page 「Iron Road・和鉄の道」に終止を打つことも視野に入れながら実現出ませんでしたが、色々考えたこの一年でした。本当に有難うございました。引き続き、ご指導のほどお願いします。

何はともあれ、近々の課題 早くコロナ収束の出口を見たい。行動自粛はもう本当にきついなあ・・・
ワクチン開発が今一つ希望の出口。これもみんなに行き渡るようにと期待しています。

勝手なことをぶつぶつ 他意なく、好奇心のみ。もともと我慢が苦手。 ますますわがままに。心せねば……と。

「変えよう 変わろう でも変えてはならぬこともしっかりと」

健康でいることに感謝しつつ、知恵と判断力と行動力そして好奇心 この思いを失わぬようと。

とりとめもないことばかりですが、気持ちだけは前向いてと。

また、困難の中にある仲間に思いを馳せつつ エールを送ります

仲間がいる 仲間の元気はみんなの応援歌

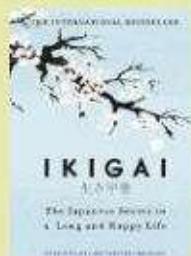
みんなでスクラム組んで 元気に今を

God Be With You!!

2020.12.5 真っ青な空 近年になり暖冬 いつもの散歩を楽しみながら

From Kobe Mutsu Nakanishi

【4】 Cool Japan 今世界の若者が評価する日本 「IKIGAI」と「EMOJI」



「IKIGAI」

「EMOJI」

先日NHKBS 日本在住の外国人日本在住の外国の若者たちが、今の日本を評価し、話し合う番組「Cool Japan」を見ていて、驚いた。世界の若者が一番よく知り、評価しているのは「回転すし」などとならんで、「IKIGAI」「EMOJI」だという。

「IKIGAI・生き甲斐」「EMOJI・絵文字」。今世界の若者はこの言葉をみんな知っているという。

ある若者は日本の面接試験で「あなたの生き甲斐はなんですか?」と聞かれて、目を白黒。答えられなかつたと。世界では「生き甲斐」やそれに類する言葉はないという。

ある日本在住の作家が日本で生き甲斐という言葉を知って、

日本の「生き甲斐」について解説した本「IKIGAI」を出し、世界でベストセラーになっているという。

番組で「自分の国にこのIKIGAIの言葉あるか」と聞かれ、一斉にみんなないと。

でも「IKIGAI」の本はみんな知っていると。 目が白黒でした。

また、「EMOJI・絵文字」はみんなそのまま「EMOJI」で通用し、みんな使ているという。

その理由は世界の人たちが知らなかった価値観がそこにあり、みんな欲していたものだったと。

こんな素晴らしい価値があるとみんな驚き、共有できたから世界に広がったという。

「EMOJI」も同じ。メールやSMSなど その文面を見ても、全く感情が伝わらなかつたのが、

いっぺんに見えなかつた相手の表情や感情 伝えたかつたことが文面から浮かんできて、

瞬く間に世界のインターネットの世界に「EMOJI」として広がつてゐるといふ。

日本というと半導体・オーケークマンなど冷たいハードが得意な国と受け取られていると思っていましたが、世界の若者たちはすでに日本の良さを世界標準に組み込みつつあると。日本観光のブームもこれなんだと。

予想もしなかつた日本のCOOL JAPANにびっくりしました。

これこそ今一番世界に求められている「他人を思いやる心」日本が誇る多様性文化の賜物。

そして、はっと気が付く。日本の若者もそんな日本の良さを自分なりにくみ取り始めている。

無味乾燥のデジタル・情報の社会をソフトで温かい自分の世界に変えている。

コロナ後の新しい時代は若者たちに任せて、年寄りは主役を降りてフォローに

高度成長時代のごとくそれこそ「やってみなはれ!!」と。

●収録 収録1 コロナ感染者急増の3波襲来の中で、もう一度基本を問い合わせ直おそう

コロナ禍2波がやっと峠を越えてほっと一息。
 みんなの「3密」行動節制が緩んで具体的な感染拡大の防止施策が示されぬ中で
 東京発信の楽観情報 経済と感染防止両立の大キャンペーン go to travel
 これらが都市部の気のゆるみを誘発し、人の移動接触の急増を招き、
 3波襲来 感染の急拡大を招いている
 コロナ感染者急増の3波襲来の中で、もう一度基本を問い合わせ直おそう



この冬第3波 自衛のためのコロナ禍対策

2020.12.3 NHK朝のニュースより

我々が頑張らねぎならぬことが、解りやすく解説されていましたので、ご参考になれば

- 街で 3密を避ける飛沫対策と換気
主役は飛沫 接触感染は脇役
家族以外とマスクのない顔を近づけた会話・食事を避ける
- 家で
 - 外から家に帰った時の1回を大切に
家の全員がウィルスを持ち込まない対応
 - 手洗いが最重要
家の全員がやるのがこの冬の感染対策

老いも若きも みんなの自制で
このコロナ3波を食い止めよう
God Be With You!!
がんばろうKobe! がんばろう日本!
2020.12.3. From Kobe

新型コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走 収束の道はみんなの願い。
 医療従事者の皆さんのお食いとわぬ対応で、なんとか持ちこたえている現状
 医療現場の皆さんへ ありがとう 御身も大切に!! がんばろう 日本!!

コロナ感染者、指數関数的に増加 「8割おじさん」が著書出版
11/25(水)13:09配信 69 KYODO



新型コロナ拡大防止策として人の接触8割減を提言し、「8割おじさん」として知られる西浦博・京都大教授が、これまでの取り組みを振り返る著書「新型コロナからいのちを守れ!」(中央公論新社)を来月出版。25日に報道各社のインタビューに応じ、「都市部で感染者が指數関数的に増加している」と述べ、現状に懸念を示した。

西浦氏は感染症の数理モデルが専門。春先の第1波の際、厚労省クラスター対策班のメンバーとして接触を約8割減らせば感染止めをかけられると計算した。現在の状況は、第2波と比べて増加スピードが遅いと指摘。「政策として責任を持って接触の削減をやらないといけない」と語った。

インターネットより 2020.11.26.



1・2波と3波の感染者状況で 一番の違いは、都市の巷に数多くの感染者を残したままで対策が打たれなかったこと。「若者は重症化せずに回復するので、若者対策に目を向ける必要はなし。

また、1・2波の経験から、治療法がかなりわかつってきたので、急速な重症化防止・回復治療法が病院にノウハウとして蓄積され、誰いうとはなしに、本当はインフルエンザ並みの怖さなんだ」とわけのわからぬ発信。

専門家が言うならばまだしも、わけのわからぬかTVコメントや都合の良い解釈しかしない政治家が乗っかり、「経済の立て直しとの両立。経済再建のため、人の動きの活発化こそ今必要なんだ」と「Go to Travel」へと突き進む。何の根拠もなしに、峠を越えたとお題目のごとく「3密」自制を唱得ながら、患者数集計とその発表にのみに走る。これは、3波の今の街の状況が1・2波の状況と全く違っていることを全く理解せず、対策もなおざりのままコロナは収束に向かうとの論である。

大丈夫と動き出し、その後の状況は一変。コロナ感染は都市部を中心に急拡大し、指數関数的な急増を続け、治療に当たる関係者の努力ににもかかわらず、患者数は増え続け、病院はもうパンク寸前に。

i・2波と3波との決定的な違いは下記の通りで、もう現状でき1・2波のごとく、クラスターをあぶりだし、感染者を隔離できなくなっている。3波では市中に感染者が多数いるのである。このことを誰も指摘しない。もうびっくりだ。

◎ この第3波では、感染した人の感染源・クラスターが半分近く不明。

多くの感染者が街に残っていることを示し、クラスターを今や追いきれなくなっている。

仕方なしとしてもいうか、クラスター撲滅に必死になった1・2波の状況と全く違う。

1・2波の時には町からほぼクラスターが隔離一掃されていた。

しかし、今は街中で、職場で ちょっと「3密」が緩めば感染の危険は急拡大。そしてそれが家まで持ち帰られる。そんな構図が見えている。

◎ 東京や都市圏のPCR検査の急増そのものは感染者発見に極めて有効。

しかし、発見された感染者の隔離処置は極めてあいまいという。若者は厳しい隔離・治療せずとも直るのだという。

そんな感染者が2次・3次感染者とともに街にどんどん増えている。

現に、家庭内感染・職場感染など「3密」対策の抜けたところでの感染がそれを示している。

◎ 感染した若者もまた隔離管理しなくてはならないのだ。

都市の巷では みんながみんな感染キャリヤーになって、指數関数的な感染者数増大を招いている。

こんなことをいうと、それこそ病院崩壊やと批判を受けそうであるが、今それをクリヤーにしておかないと、都市封鎖・経済崩壊の道しかない。感染者はいわゆる2週間隔離の徹底は本人の意思・重要性認識があればやれるはず。少なくとも行動規制と自己隔離の認識場で切ると思うのですが・・・・

そもそも Go to Travel は感染が収束に向かい、落ち着いた中で行われるべき施策であったはず。

でも、経済再建優先の錦の御旗で、停止されず、人の動きは節制から解き放たれたように活発化。

一機に感染者急増へ。それでも停止せず、的外れな「年寄りと疾患のある人のみ動くな」と。

本末転倒ではないか・・・・

なにひとつコロナ撲滅策を講ずることなく、ただひたすら、個人の自制に頼り、ワクチン開発をまつ。

これが日本の頂点同調、トランプと同じスタイルだ。

根幹となる感染対策に目を向けず、一方的に経済的理由最優先で、一番の感染拡大誘発要因「人の動きの活発化」を進める施策。愚策と言わざるを得ない。全く自分に都合のいいことにしか目を向けぬ発信・政治家の不勉強が露呈したコロナ対応。

では、我々はどうすればよいのか・・・・

巷の愚策に惑わされず、まだまだ、先の見えぬ厳格な「3密」自制と家籠りの城をしっかり守らねば・・・・

救いは明かりの見えてきたワクチン 日本は相当数の開発ワクチンを確保ししているという。

まあこれは、政府の唯一のヒット施策と言えるようになるかもしれない。

1・2波の感染防止対策のリーダーで、なぜか新政権の対策会議メンバーから外された感染拡大予測シミュレーションの専門家 西浦元北大教授(現京大教授)の3波の現状を見る視点が新聞に掲載されていたので転載。

今もしっかりしたぶれない視点だと思います。

コロナ感染者、指数関数的に増加 「8割おじさん」が著書出版

11/25(水) 17:09 配信 99



インタビューに答える

京都大の西浦博教授

新型コロナ拡大防止策として人の接触8割減を提言し「8割おじさん」として知られる西浦博・京都大教授が、これまでの取り組みを振り返る著書「新型コロナからいのちを守れ！」（中央公論新社）を来月出版。25日に報道各社のインタビューに応じ「都市部で感染者が指数関数的に増加している」と述べ、現状に懸念を示した。

西浦氏は感染症の数理モデルが専門。春先の第1波の際、厚労省クラスター対策班のメンバーとして接

触を約8割減らせば歯止めをかけられると試算した。現在の状況は、第2波と比べ増加スピードが速いと指摘。「政策として責任を持って接触の削減をやらないといけない」と語った。

インターネットより 2020.11.26.



新型コロナウィルスの猛威が止まらぬ師走 収束の道はみんなの願い・
医療従事者の皆さんへの寝食をいとわぬ対応で、なんとか持ちこたえている現状
医療現場の皆さんへ ありがとう 御身も大切に!! がんばろう 日本!!

